

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向
「平成15年11月24日～30日」及び「11月総括」

平成15年12月2日

情報保全隊

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向
(平成15年11月25日～11月30日及び11月総括)

1 趣旨

本件は、自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向に関する全国規模のものを週間単位及び月単位でまとめたものであり、今後の国内勢力の動向について分析の資とするものである。

2 期間

- (1) 平成15年11月25日～11月30日
- (2) 11月総括

3 国内勢力の動向に関するコメント

- (1) 平成15年11月25日～11月30日

ア 全般

自衛隊イラク派遣に関する基本計画の閣議決定が12月上旬になされると報道されている状況下、国内勢力による自衛隊イラク派遣そのものに反対する抗議行動が全国各地で行われ、都市部における街頭宣伝、自衛隊駐屯地等に対する抗議が行われた。特に、第一陣が出されるとされる北部方面隊管内では、連合系労組団体が、隊員及び家族に対して、自衛隊イラク派遣に関するアンケート用紙を道内各地の官舎に配布するとともに、「自衛官と市民をつなぐ人権ホットライン北海道」の設置準備を進めた。

イ 革新政党

(ア) P

P系地方組織は、各地で自衛隊イラク派遣に反対する街頭宣伝、署名活動及び地方自治体に対する申し入れを行った。

(イ) S

地方組織が、北富士演習場周辺で、在沖縄米海兵隊移転射撃反対に関連し抗議行動を行った。

ウ 新左翼等

(ア) N11

同派系「百万人署名運動」の関係者は、千僧・伊丹駐屯地周辺の繁華街及び官舎地区において、自衛隊イラク派遣反対の街頭宣伝を行うとともに、11.29、伊丹駐屯地に対する抗議行動を行った。また、同団体は各地で街頭宣伝及び署名活動等を行った。

(イ) N12

反対動向は認められなかった。

(ウ) N14 (反主流派含む)

反主流派は、11.29、北富士演習場周辺で在沖縄米海兵隊移転射撃に対する抗議行動に合わせ、自衛隊イラク派遣反対を訴えた。

(エ) 諸派

- a 新左翼系反戦市民団体「非核市民運動宣言ヨコスカ」が、「自衛官一市民ホットライン」の名で、竹山・久里浜駐屯地周辺の官舎に7月のアンケート調査結果掲載のビラ及びアンケート(隊員・家族各々を用意)を配布した。
- b 各地の新左翼系反戦市民団体が、自衛隊イラク派遣反対する趣旨の葉書送付や駐屯地に対する申し入れ、集会等を行った。

エ 労組

連合系労組団体「北海道平和運動フォーラム」は、「自衛官と市民をつなぐ人権ホットライン北海道」を立ち上げる準備を進めるとともに、北海道内の自衛隊官舎にアンケート用紙を投函した。また、自衛隊イラク派遣に対する抗議集会への参加を街頭宣伝を行った。

オ その他

北海道赤平市議会は、11.27、「イラクへの自衛隊派遣中止を求める意見書」を可決した。

(2) 11月

ア 全般

12月上旬の閣議決定及び年内の第一陣派遣の可能性について報道され、12月が近づくにつれ、国内勢力による自衛隊イラク派遣そのものに反対する抗議行動が、全国各地で活発化した。特に、第一陣の派遣部隊が出るとされている北部方面隊管内では、P及び労組系団体は、隊員及び家族に目標を指向したアンケート、電話相談の呼びかけ等の働きかけを行った。

イ 国内勢力別

Pは、11月を通じ、集会・デモ、街頭宣伝及び署名活動等を徐々に活発化させていった。新左翼各派は、集会・デモ、街頭宣伝、抗議等を月内通じて行った。また、一部労組がアンケート(ビラ)投函を行った。

ウ 方面隊別

NA管内では、P及び労組の取組が多く行われるとともに、官舎へのビラ投函が集中して行われた。EA・MA管内では、P及び新左翼系が自衛隊イラク派遣反対の取組を活発に行った。EAでは集会・デモが主体として行われ、MAでは街頭宣伝及び抗議が中心に行われた。NEA・WA管内の各地で、P及び新左翼による集会・デモが行われた。

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

(平成15年11月24日～11月30日：総括)

駐屯地、官舎、米軍施設等に対する反対動向

区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考
13	NL 百万人署名運動	申し入れ	15.11.24	1455～1533	松戸駐屯地	16名	申入書の内容:「自衛官は、勇気を持って命令を拒否しよう」「関東補給処は、侵略物資の搬出をやめよ」 ピラ、「イラク派兵反対」と題されたピラ及び「日本国憲法第16条による請願書」、署名用紙 発言:「11月16日の東京新聞で、松戸補給処が自衛隊の防衛庁の命令を待たずにイラク派遣の準備を進めている。まさにイラク侵略戦争の兵站基地になるという事認識してもらいたい」「松戸補給処からの物資搬出を許さない」「また、たびたび来ます」等、再度松戸駐屯地に対する行動がある事を発言した。	
	諸派共闘 イラク派遣の中止を求める要請葉書の送付(神奈川県反戦市民GP会員等)	葉書送付	15.11.25～11.28		北海道札幌駐屯地	12件	○送付葉書 ・ 自衛官アンケートでは回答した75%が、有事法制やイラク新法の制定過程で自衛官の気持ちを考慮されていない。 ・ 自衛官の気持ちを無視した派遣の強要を行わないで、下さい。自衛官が戦死することも、自衛官がイラクの人々の命を奪うことも望まない。	
その他	有事法制・海外派兵反対連絡会	KG	151125	1540～1618	三軒屋Sta正門前	14	151125 1540～1618 「有事法制・海外派兵反対連絡会」(SPOCV)関係者14人は、三軒屋Sta正門前で、司令宛の「TIをイラクに出兵させないよう求める申し入れ」と題する申入書を読み上げ手交した後、「MAJ」のイラク派兵反対。勇気を持って出兵命令を拒否しよう」とシュプレを行った。	
NL	STOP MAJ派兵！伊丹アクション	SN	151126	1000～1100頃	千僧Sta及び官舎地区周辺	3	151126 1000～1100頃 「STOP MAJ派兵！伊丹アクション」(N11系)関係者3人(車×1に乗車)は、千僧Sta及び官舎地区周辺で、車に「MAJはイラクへ行くな」と記載した横断幕を装着し移動しながら、スピーカーを使って「TIの皆さん、イラクへの派兵は戦闘地域への派兵です。何のために入隊したのでしょうか、侵略戦争に加担するためではないと思います。勇気を持って拒否しましょう」等と出兵拒否の呼び掛け及び「11.29 伊丹行動を行う」等と訴えたほか、山本団地内で「MAJ」のイラク派兵反対「11.29 伊丹行動」等と題するピラ2種をHした。	
NL	STOP MAJ派兵！伊丹アクション	SN	151126	1016～1115	伊丹Sta周辺	3	151126 1016～1115 「STOP MAJ派兵！伊丹アクション」(N11系)関係者3人(車×1に乗車)は、伊丹Sta周辺で、車に「MAJはイラクへ行くな」と記載した横断幕を装着し移動しながら、スピーカーを使って「TIの皆さん、イラクへの派兵は戦闘地域への派兵です。何のために入隊したのでしょうか、侵略戦争に加担するためではないと思います。勇気を持って拒否しましょう」等と出兵拒否の呼び掛け及び「11.29 伊丹行動を行う」等と訴えた後、伊丹Sta正門警衛所で「MAJ」のイラク派兵反対「11.29 伊丹行動」と題するピラを手交した。	
諸派共闘	イラクへの自衛隊派遣中止を求める要請書の送付(平和をまもり、くらしに憲法を生かす会)	要請書送付	15.11.26		北海道旭川駐屯地	1件	○要請書 ・ 第2師団においては、隊員及び家族の不安や動揺が強まっています。 ・ イラクの人々は武装した自衛隊の派遣を求めています。 ・ 旭川市民として、イラクへの第2師団の自衛隊の派遣を中止されるよう要請します。	
GL	イラク派遣の中止を求める要請書の送付(連合系労組等)	要請書送付	15.11.26		北海道札幌駐屯地	12件	○要請書 私たちはイラクへ自衛隊派遣の中止を求めます。イラクで自衛隊員が殺傷されることも、イラクの人々を殺傷することも望みません。	
GL	自衛隊官舎に対するアンケート用紙投函(自衛官と市民をつなぐ人権ホットライン北海道)	官舎への投函	15.11.28～29		北海道内各自衛隊官舎	21件(確認分)	○要請書 「イラク復興支援にあたって、自衛隊の派遣を中止するよう貴議会での意見書の提出を求める要請書」※投函官舎 恵庭市:桜町・東・柏台 千歳市:長都・寿・青葉 美幌町:第1 岩見沢市:日の出・利根別 留萌市:公務員宿舎・緑ヶ丘 名寄市:第1・第4 登別市:さかい・特借 函館市:広野 帯広市:東・西 釧路町:チセリ 滝川市:朝日町西・泉町	

NL	STOP MAJ派兵！伊丹アクション	DS	151129	1205～1620	伊丹Sta及び官舎地区周辺	100	151129 1205～1620 「STOP MAJ派兵！伊丹アクション」(N11系)等関係者約100人は、伊丹市内(阪急伊丹駅前:当初45人)で「これからMAJの方々とKZ、そしてMHQへKGするピースウォークを行います。是非参加してください」と訴えながら同建物のビラをHILした後、緑ヶ丘公園でリレートーク等のASを行い、会場～伊丹Sta～官舎(東野～山本)地区周辺を「TIの皆さんは、他国へ行って人を殺すため入隊したのではないと思います。どうかイラクへの派兵を拒否してください」と呼び掛けながら行進した。(DS途中 1524～1534 伊丹Sta正門前で、イラク派兵反対の申入れを行った。)		
NL	STOP MAJ派兵！伊丹アクション	DS,KG	151129	1524～1534	伊丹Sta	100	151129 1524～1534 「STOP MAJ派兵！伊丹アクション」(N11系)等関係者約100人は、伊丹Sta周辺でのイラク派兵反対を訴えるDS途中、伊丹Sta正門前で、ACG等宛の「MAJのイラク派遣中止を求める申し入れ書」等、3団体が4種のイラク派兵反対を要請する申し入れ書を読み上げ手交した。		
NL	戦争ストップ関西の会	KG	151130	1230～1315	今津Sta正門前	21	151130 1230～1315 「戦争ストップ関西の会」等(N16系)関係者21人は、今津Sta正門前で、司令宛の「近隣住民に不安を与えるような演習を中止してください。イラクへのMAJ派遣を見合わせるよう上申してください。TIにイラク派遣を強制しないでください」と記載した「申し入れ書」を読み上げ手交した後、リレートークでイラク派遣反対を訴え「MAJは派遣命令を拒否しよう」とシュプレッした。		
NL	森と平和の会仙台(N16系)	申し入れ	H15.11.30	1255～1305	仙台駐屯地正門前	11名	申し入れ内容:イラクへの派遣に反対するよう隊員への訴え はねえんだすべ プラカード:「イラクへの派兵を拒否しよう」	横断幕:「自衛隊はアメリカの傭兵で	
NL	自衛隊はイラクへ行くな！イラク派兵反対！11.30三宿駐屯地申し入れ三軒茶屋駅頭情宣(「戦争協力はイヤダ！」の声を地域から南西部実行委員会)	街宣	15.11.30	1317～1458	三宿駐屯地・三軒茶屋駅	8名	申し入れ:「イラクへの自衛隊派遣を見合わせるよう上申してください」等記載、「自衛隊はイラクに行くな」等のシュプレヒコールを実施 街宣活動:「自衛隊はイラクへ行くな。イラク派兵に反対するぞ」等の呼びかけを実施		
市街地等における反対動向									
区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要		備考
8 NL	「自衛隊はイラクへ行くな！殺すな！殺されるな！11.24行動」(主催:反戦市民団体「同行動実行委員会」/NL61名:インター、プロレタリア、反天連、プロ青同、労社同、黒ヘル、統一共産同、N14全共、フロント)	集会・デモ	151124	1330～1533	渋谷宮下公園	250名(うちNL:61名)	15.11.24、反戦市民主催(一部NL)の「自衛隊はイラクへ行くな！殺すな！殺されるな！11.24行動」は、宮下公園において250名を集め行った、この集会で、「南西部実行委員会」の「 XXXXXXXXXX 」(反天連)は、「12.20北方総監部を人間の鎖で取り囲みましょう。」と発言名した。		
P系	イラク派兵に反対する会	署名	151124		大分県大分市		◎ 日本共産党系団体による自衛隊のイラク派遣反対行動 11.24 同団体は、大分市内で、自衛隊のイラク派兵反対署名活動を行った。		
市民	(さいたま市に「自衛隊イラク派遣中止の意見書」を求める実行委員会)	ビラ配布	15.11.24	1500頃	JR大宮駅西口		ビラ:新聞記事を転載し、「大宮には自衛隊の駐屯地があり、団地では子供と共に生活しています。県内には朝霞の基地もあります。ぜひ派兵反対の声をあげてください」と記載している。同時に「STOP WAR! WORLD ACTION 11.29」のビラを配布した。		
NL	百万人署名運動関西連絡会	SN	151124	1300～1400	大阪市北区	5	151124 1300～1400 「百万人署名運動関西連絡会」(N11系)関係者5人は、大阪市内(阪急東通商店街)で、「MAJのイラク派兵をとめよう」と題するビラをHILしながら、小泉政権批判とともに「11.29 伊丹基地にDSで押し掛けます。TIやKZに『イラク派兵を拒否しよう』と働きかけます」等と訴えた。		
P	P今津町議	SN	151125	0630～0710	滋賀県高島郡今津町	2	151125 0630～0710 P今津町議2人は、今津町内(JR近江今津駅前)で、「北海道旭川ルポ」と題し「誰も戦争に行きたくないよ。母さんも反対して。派遣部隊のTIは言った」等と記載したビラ(11.23付「AH日曜版」複写)をHILした。		

NL	C-1ジェット飛来阻止デモ (立川自衛隊監視テント村)	集会・デモ	15. 11. 25	1450~1530	立川市中央公園~JR立川駅	7名	シュプレヒコール:「自衛隊の海外派兵に反対するぞ」 街宣:「自衛官の皆さんも営内から派兵反対の声を上げましょう」と訴えた。	
P	(県民要求実現大運動実行委員会)	申し入れ	15. 11. 25		山梨県庁		申し入れ内容:「平和憲法を守り、イラク派兵反対、北富士演習場全面返還・平和利用のために」と題して、その中に、イラク派遣の中止を県として国に求めるべきと要求した。	
NL	(非核市民運動宣言ヨコスカ)	投函	11. 25~28		久里浜・武山一帯		概要:「自衛官市民ホットライン」の名で、イラク派遣に関する内容のアンケートを投函した。 倉:武山駐屯地周辺及び久里浜駐屯地周辺の陸海自官舎	投函官
NL	A&U	SN	151126	1900頃	伊丹Sta近傍	数人	151126 1900頃 「A&U」(N11系)関係者数人は、伊丹Sta近傍(関西スーパー緑ヶ丘店前)で、買い物や通行する市民に対し「MAJをイラクの地へ行かせるな」等と題し、裏面に「伊丹基地SN第2弾(11.16)報告」として、集まった一言メッセージを掲載したピラをHILした。	
P	旭川市長に対するイラクへの自衛隊派遣中止要請(P旭川地区委員会、P旭川市議団)	申し入れ	15.11.26		北海道旭川市役所	不明	○申し入れ内容 イラクへの自衛隊派兵を容認しない立場を明確にし、派兵計画を直ちに中止するよう政府に求めること	
P系	戦争を許さない!熊本県民連總會	デモ	151126	1150~1235	熊本県熊本市新市街	43名	◎ 日本共産党系団体による自衛隊のイラク派遣反対行動 11. 26 1150~1235 同団体は、熊本市の新市街ベスト電器前に43名を集め、「自衛隊のイラク派兵反対昼休みデモ」を開催した。 同デモ行進では、「自衛隊のイラク派兵反対戦争を許さない」と記載した横断幕を掲げ、(県労連事務局長)が、自衛隊派兵反対の訴えとともに参加者は、「自衛隊のイラク派兵反対」「平和憲法を守れ」などのシュプレヒコール、同電気店前~下通りアーケード~パルコ前までデモ行進した。	
P	イラク派兵やめろ11.26青森集会(戦争いやだ!憲法まもれ!県民の会等)	AS・DS	H15.11.26	215~124	AS: 青森県青森市長島「青い森公園」 DS: 会場~新町~県庁(会場横)解散	AS約100名 DS97名	AS主催者代表()が、「小泉首相は未だに派兵に力を入れております。私たちは憲法改正を突破口にするために使われたイラク派兵を断じて許す事は出来ません。派兵断念をするまで戦い抜く」と政府批判及び決意表明を行い、自衛隊のイラク派兵に反対する集会アピールを朗読した。DS時のシュプレヒコール「自衛隊のイラク派兵反対」「アメリカの戦争政策への加担反対」「憲法9条を守れ」 ※12. 8(月)同様取り組みの行動提起が認められた。	
P	ピースウォークin目黒	デモ	15. 11. 27	1220~1235	目黒川舟入場~目黒銀座児童公園	12名	シュプレヒコール:「自衛隊のイラク派兵反対」「米英軍のイラク占領を許さないぞ」「平和憲法を守れ」	
P	あいは野平和運動連絡会	SN	151127	1330~1500	高島郡今津町内(今津駅前~平和堂前~Aコープ前)	14	151127 1330~1500 「あいは野平和運動連絡会」(P系)関係者14人は、高島郡今津町内(今津駅前~平和堂前~Aコープ前)で、「憲法を踏みじりTIの生命を危険にさらすMAJのイラク派兵反対行動」と称し、「MAJのイラク派兵にTI・KZや協力団体からも不安の声が広がっています。」等と訴えながら、「イラクにらみ訓練激化」と題し徒步行進訓練にKGする「滋賀MH(11.23)」記事を掲載したピラをHILした。	
その他(市議会議会)	イラクへの自衛隊派遣中止を求める意見書(赤平市議会)	意見書可決	15.11.27		北海道赤平市	7名(賛成者)	○意見書(要旨) 政府は、自衛隊の派遣計画を中止し、武力によらない人道的見地からイラク復興支援に積極的な役割を果たすべきである。	
P	有事法制反対滋賀県連絡会	SN	151127	1730~1830	大津市内(大津駅前)	10	151127 1730~1830 「有事法制反対滋賀県連絡会」(P系)関係者10人は、大津市内(大津駅前)で、「あいは野のTIは滋賀県民です。断じてイラクに派兵する訳にはいかない。旭川のMAJの人たちは遺書を書いていると報道していた、このようなTIの苦勞を思うと悲しくなります。」等と訴えながら、「イラク派兵反対」と題するピラをHILした。	
P	有事法制反対・憲法を守る三重県連絡会	DS	151128	1215~1300	津市内(お城西公園)	45	151128 1215~1300 「有事法制反対・憲法を守る三重県連絡会」(P系)関係者45人は、津市内(お城西公園)で、MAJのイラク派兵反対等を訴えた後、会場~松菱前の間を「MAJのイラク派兵反対。AB同盟反対」等とシュプレヒしながら行進した。	

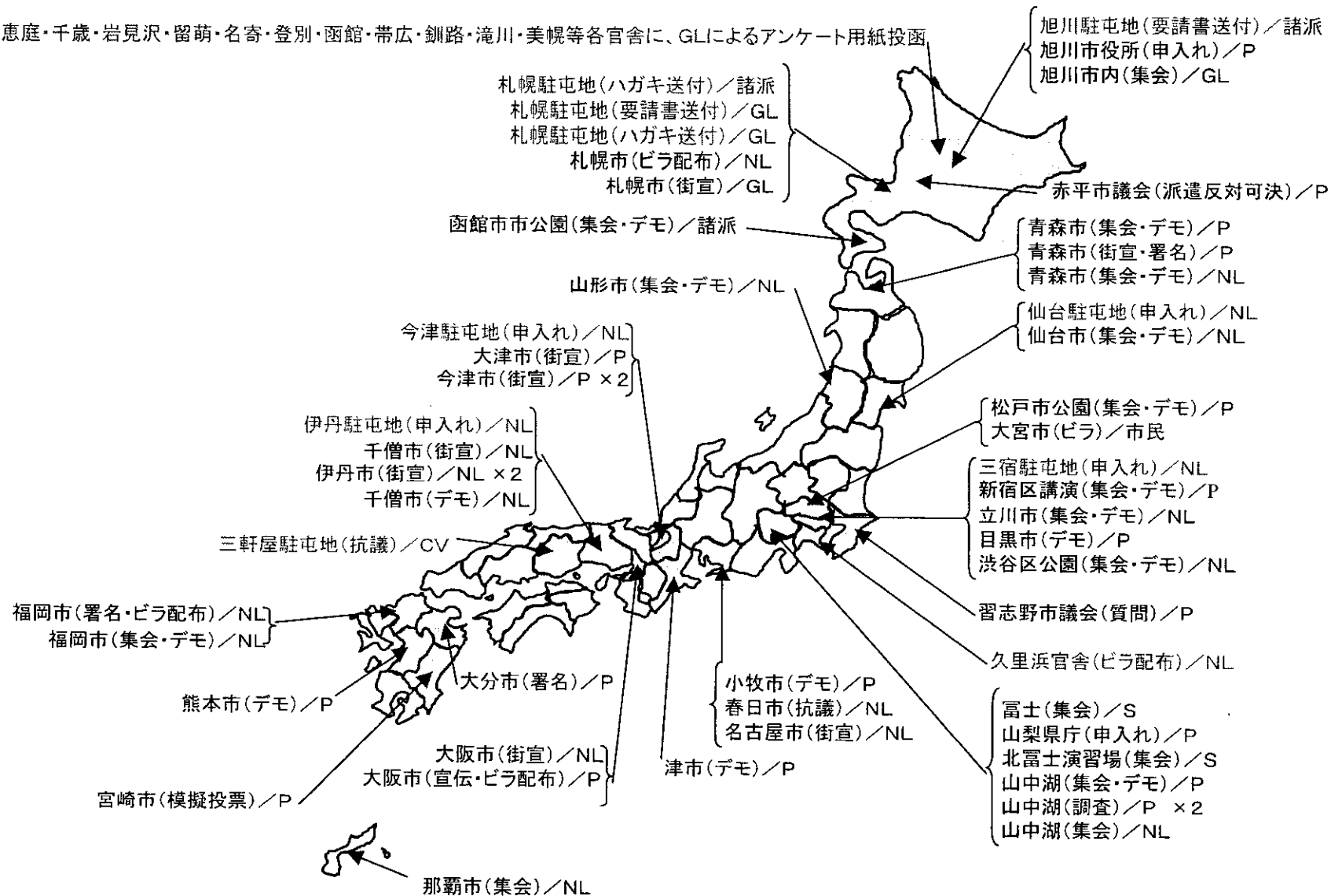
S	現地抗議集会 (北富士の平和を取り戻す山梨県護憲実行委員会)	集会	15. 11. 28	0950～1025	北富士演習場梨ヶ原廠舎前	12名	抗議声明文「アメリカの理由なきイラク戦争と連動している沖縄駐留米軍の北富士演習場移転演習に反対する抗議声明」と題した声明文を手交 シュプレヒコール:「イラク戦争反対」「自衛隊のイラク派兵反対」等のシュプレヒコールを実施した。
NL	11. 28北富士総決起集会	集会・デモ	15. 11. 28	1152～1432	忍草母の会所有地	34名	集会:「自衛隊のイラク派兵の中止を強く求める」「米軍演習はイラク人民虐殺・イラク軍事占領の継続のための演習に他なりません」等の発言を行った。 デモ:「自衛隊はイラクへ行くな」等のシュプレヒコールを行った。 行動提起:12月13日旭川駐屯地・小牧基地を取り囲む抗議行動を実施するとの行動提起があった。
P	沖縄米軍反対集会 (沖縄米軍は北富士にくだる山梨県連絡会)	集会・デモ	15. 11. 28	1400～1500	山中湖	48名	集会:「世界のあちこちでイラク戦争米軍の駐留反対の声が上がっている中で、我々も連帯し、大いにこの実弾射撃訓練に反対していこうではありませんか」「北富士でのイラク戦争のための訓練中止を要求する」等の発言が行われた。 デモ:「自衛隊のイラク派兵反対」「北富士を返せ」等のシュプレヒコールを行った。
P	沖縄米軍反対集会 (沖縄米軍は北富士にくだる山梨県連絡会)	集会・デモ	15. 11. 28	1400～1500	山中湖	48名	集会:「世界のあちこちでイラク戦争米軍の駐留反対の声が上がっている中で、我々も連帯し、大いにこの実弾射撃訓練に反対していこうではありませんか」「北富士でのイラク戦争のための訓練中止を要求する」等の発言が行われた。 デモ:「自衛隊のイラク派兵反対」「北富士を返せ」等のシュプレヒコールを行った。
諸派共闘	自衛隊をイラクへ送るな函館市民集会(非核平和函館市民条例を実現する会)	集会・デモ	15.11.29	1230～1320	北海道函館市千代台公園	約60名	○発言 誰のため、何のためのイラク派遣なのでしょう。政府は抵抗、襲撃が続いているイラクへ道内の自衛隊を中心に派遣しようとしている。 ○配布ビラ 自衛隊員とご家族のみなさんへ
NL	有事法制反対ピースアクション	KG	151129	1303～1324	春日井市	9	151129 1303～1324 「イラク派遣中止を求める申し入れ」と題し、「有事法制反対ピースアクション」(NSO系)関係者9人は、空自小牧基地正門で基地直前に「イラク戦争で最初の犠牲者が愛知県から出る可能性は高い。首領が派遣を留まるまで何度も申し入れを行います」「自衛官・家族の方から悲痛な声が届いています。戦争に行きたいと思っている自衛官はいません」等内容の基地司令及び隊員宛の「申し書」を手交した。
P	P5愛知	DS	151129	1330～1514	小牧市内(名鉄小牧駅東口～空自小牧基地前)	160	151129 1330～1514 P5愛知等関係者約160人は、小牧市内(名鉄小牧駅東口)で、「11.29 小牧ピースウォーク」と称し「小牧基地はイラクへの最前線基地であり、空中給油機配備候補地です」と等とMAJのイラク派兵反対等を訴えた後、会場～空自小牧基地前の間を「MAJ」のイラク派兵止める。小牧からのイラク派兵反対。空中給油機は小牧に来るな」とシュプレヒコールを行進した。
NL	在沖縄米海兵隊による北富士移転演習粉砕闘争集会 (革労協反主流派)	集会	15. 11. 29	1150～1305	山梨湖畔県営駐車場	31名	集会:全学連代表者が、「米海兵隊による実弾砲撃移転演習は、人民殺戮の実戦演習に他ならない。我々はこれを事実阻止すべく闘いに勝利していかなければならない。」等の決意表明を行った。 デモ:「小泉政権は自衛隊を何とかしてイラクへ派兵させ、イラク労働者人民を虐殺しようとしている。」等の呼びかけを行うとともに、「自衛隊基地を解体するぞ」「イラク人民労働者虐殺を許さないぞ」「朝鮮反革命戦争粉砕」等のシュプレヒコールを行った。
NL	在沖縄米海兵隊による北富士移転演習粉砕闘争集会 (革労協反主流派)	集会	15. 11. 29	1150～1305	山梨湖畔県営駐車場	31名	集会:全学連代表者が、「米海兵隊による実弾砲撃移転演習は、人民殺戮の実戦演習に他ならない。我々はこれを事実阻止すべく闘いに勝利していかなければならない。」等の決意表明を行った。 デモ:「小泉政権は自衛隊を何とかしてイラクへ派兵させ、イラク労働者人民を虐殺しようとしている。」等の呼びかけを行うとともに、「自衛隊基地を解体するぞ」「イラク人民労働者虐殺を許さないぞ」「朝鮮反革命戦争粉砕」等のシュプレヒコールを行った。
P	自衛隊はイラクへ行くな。殺すな、死ぬな松戸市民集会&ピースパレード (ストップ!有事法制松戸市民ネットワーク)	集会・デモ	15. 11. 29	1402～1535	松戸西口公園	55名	集会:「多くの国民の声に対して、自衛隊をイラクへ派兵しようとしている。」「アメリカの言いなりになっている小泉政権を打倒しよう」等の発言が行われた。 デモ:「自衛隊は、イラクに行くな殺すな死ぬな」「自衛隊のイラク派兵反対」等のシュプレヒコールを実施した。
GL	イラク派遣反対街頭演説(北海道平和運動フォーラム)	街宣・ビラ配布	15.11.29	1300～1417	北海道大通西4丁目	約60名	○発言 小泉首相はアメリカの言うことを何でも聞く。「自衛隊を派遣して欲しい。お金を出して欲しい。」と言えや言うがままになってしまう。 ○配布ビラ もう戦争はいらない 自衛隊を戦場に送るな! 12. 14全国集会

NL	自衛隊イラク派兵反対署名活動(とめよう戦争への道1百万人署名運動青森県連絡会)	街宣・署名、ピラ配布	H15.11.29	1224~1410	青森市新町「さくら野百貨店」前歩道	5名	街宣: 青森県民の方、青森市民の皆さん、アメリカが仕掛ける戦争に協力して戦争するのはダメだというふうに訴えるべきだと思います。イラクに対する自衛隊の派兵阻止のため国会又は政府に対する署名をしております。
P	戦争協力拒否宣言署名活動(P7青森県委員会)	街宣・署名、ピラ配布	H15.11.29	400~1600	青森市新町「アウガ」前歩道		街宣: 青森市民の皆さん、私たちが民青同盟という平和を願う高校生です。「イラクへの自衛隊派兵は、派兵される自衛隊員だけが危険だという訳ではなく、日本国民全体がアラブの敵と中東の敵と見なされ、テロの標的となりかねません。皆さん、イラクに必要なのは、戦争するための軍隊ではなく、戦争しない武力行使はしないと、しっかり掲げた平和へのメッセージ、憲法9条のメッセージこそ、イラクに必要なのではないのでしょうか。」と政府批判
NL	戦争と改憲に反対する実行委員会(中核派)	集会・デモ	151130	AS: 1400~1500 DS: 1500~1540	福岡県福岡市	65名	◎ 新左翼実行委員会による自衛隊のイラク派遣反対行動 11. 30 1400~1540 同実行委員会は、福岡市の誓固公園に65名を集め「イラク軍事占領No! 平和を!! 女たちのデモ」を開催した。 集会終了後、「自衛官はイラクに行くな」「自衛隊をイラクに送るな」「銃をイラクの人に向けたらな」などのシュプレを挙げ、同公園~渡辺通り~天神西通り~同公園をデモ行進した。 また、1315~1400 同派の「反戦STREET実行委員委員会」は、同誓固公園に17名を集め、「11. 30反戦STREET」(ライブ&パフォーマンス)を開催し、自衛隊のイラク派遣反対を訴えた。
P	P村議	議会質問	15. 11. 30	1000~1125	北富士演習場	22名	P村議・[REDACTED]は、米軍中佐に対し、移転射撃参加部隊のイラク派遣に関する質問を米軍中佐に対し行った。
P	イラク派兵おかしいよ高校生から始まるPeace Walk (高校生から始まるPeaceWalk実行委員会)	集会・デモ	15. 11. 30	1405~1509	新宿区曙1丁目公園	44名	集会: 元自の[REDACTED]が「自分の同期を派遣できません。12月6日、東中野駅近くの東部地域センターで、ピースウォークの勉強会を開くので参加を」と呼び掛けた。
NL	自衛隊のイラク派兵をとめよう! 11. 30ピースアクション(とめよう戦争への道1百万人署名運動宮城県連絡会)	AS・DS	H15.11.30	1400~1600	AS: 仙台市青葉区勾当台公園 DS: 会場~一番町周辺	約80名	AS 司会者の「イラクへの自衛隊派兵を誰も望んでいません。イラク反戦を盛り上げましょう」の発言に続き百万人署名運動宮城県連絡会事務局の「イラクの日本大使館委員2名が射殺されたにもかかわらず、「小泉首相は、年内中に自衛隊をイラクに派兵使用としている。我々は、自衛隊派兵を中止するために自衛隊駐屯地を包囲して派兵を阻止しましょう」との行動提起が認められた。 DS時のシュプレヒコール「自衛隊はイラクへ行くな」「アメリカは今すぐ占領やめろ」「戦争のない世界をつくらう」
NL	やまがたピースアクション11. 30(やまがたピースアクション実行委員会(戦争に反対する山形大生の会))	AS・DS	H15.11.30	320~1500	AS: AZ七日町前 DS: AZ七日町~七尾蒲池商店街~AZ七日町~山形市役所前	7名	AS イラクの人は、自衛隊がくることを望んではいない。石油のために自衛隊がイラクにいったら、殺すかもしれないし、殺されるかもしれない。自衛隊員を死なせてはいけなし、殺人者にしてもいけない。自衛隊のイラク派兵をとめましょう。DSシュプレヒコール「自衛隊はイラクに行くな」「イラクの人たちを殺すな」「占領軍はイラクから出て行け」「戦争反対」「イラク戦争反対」「石油で血を流すな」
NL	「ストップ! イラクへの自衛隊派兵許すな! 憲法改悪11. 30怒りの集会」(同集会実行委員会)	集会	151130	1310~1700	宜野湾市	約120名	15. 11. 30・1310~1700同委員会は、宜野湾市JA宜野湾会館に約120名を集め、「ストップ! イラクへの自衛隊派兵許すな! 憲法改悪11. 30怒りの集会」を開いた。

イラク自衛隊派遣に反対する国内勢力の動向状況

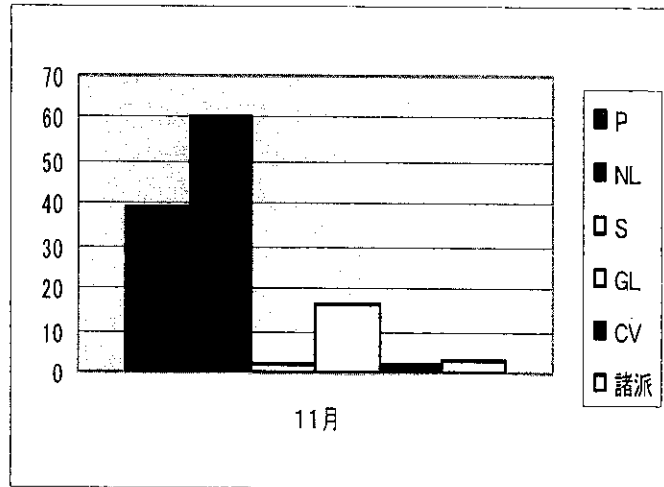
(H15. 11. 24~11. 30)

恵庭・千歳・岩見沢・留萌・名寄・登別・函館・帯広・釧路・滝川・美幌等各官舎に、GLによるアンケート用紙投函

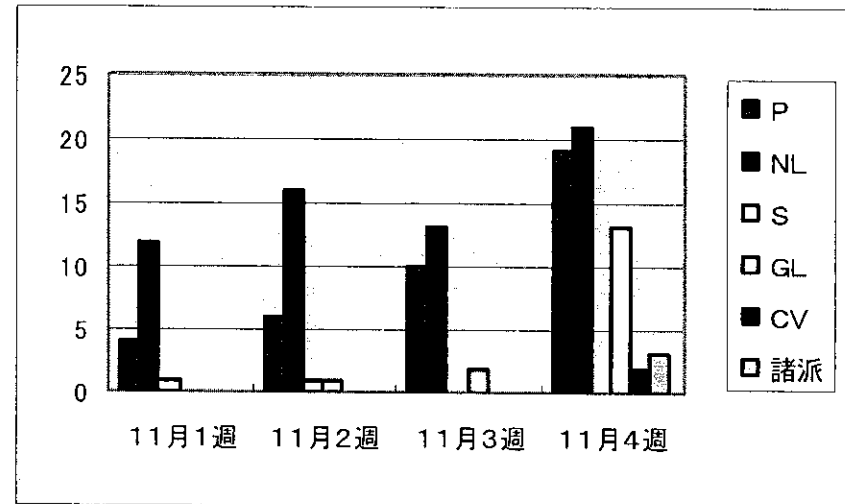


イラク自衛隊派遣反対動向 (H15. 11月総括 ①)

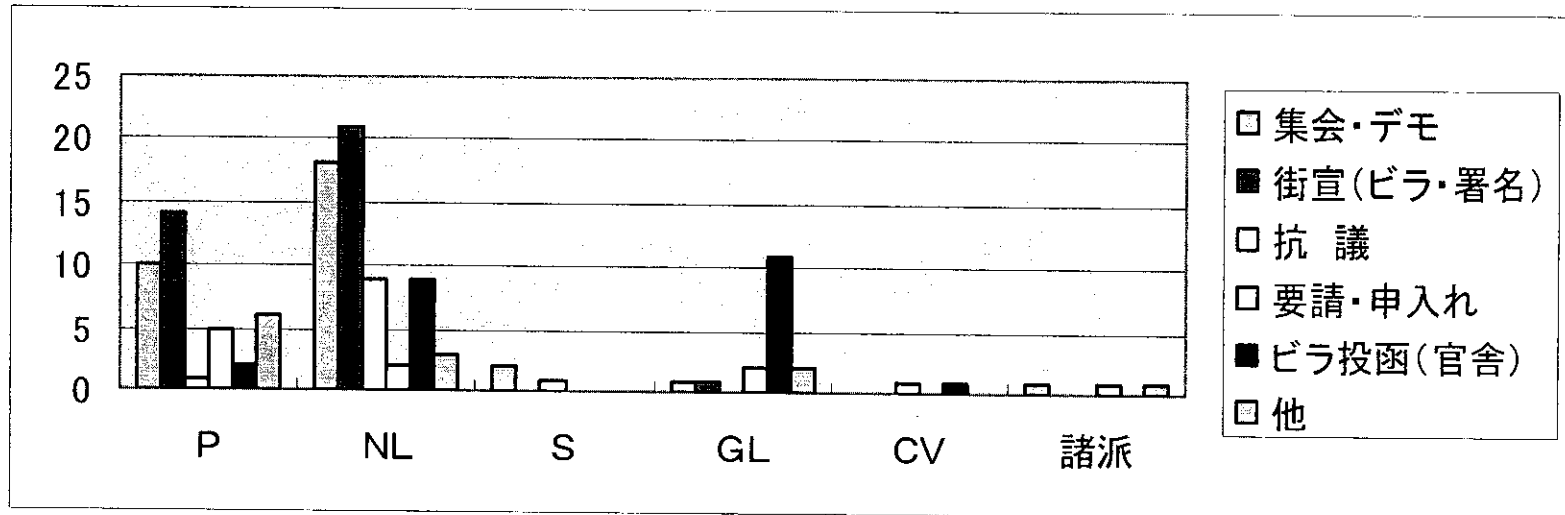
総合件数



週ごとの推移

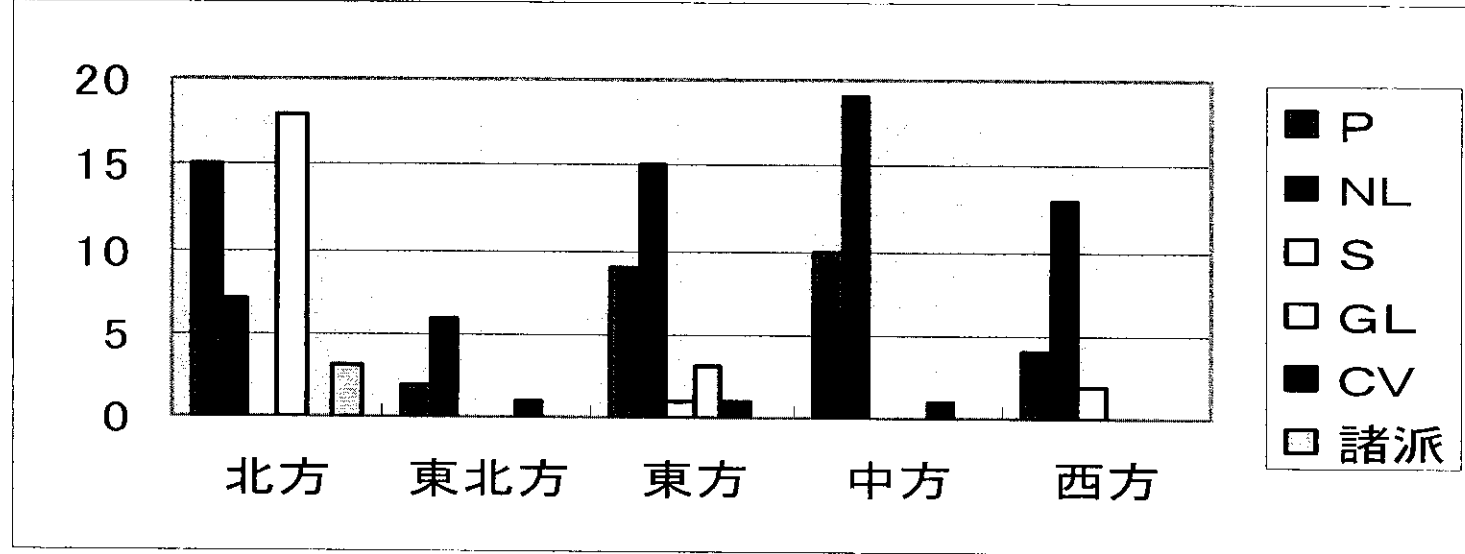


セクト・動態別件数

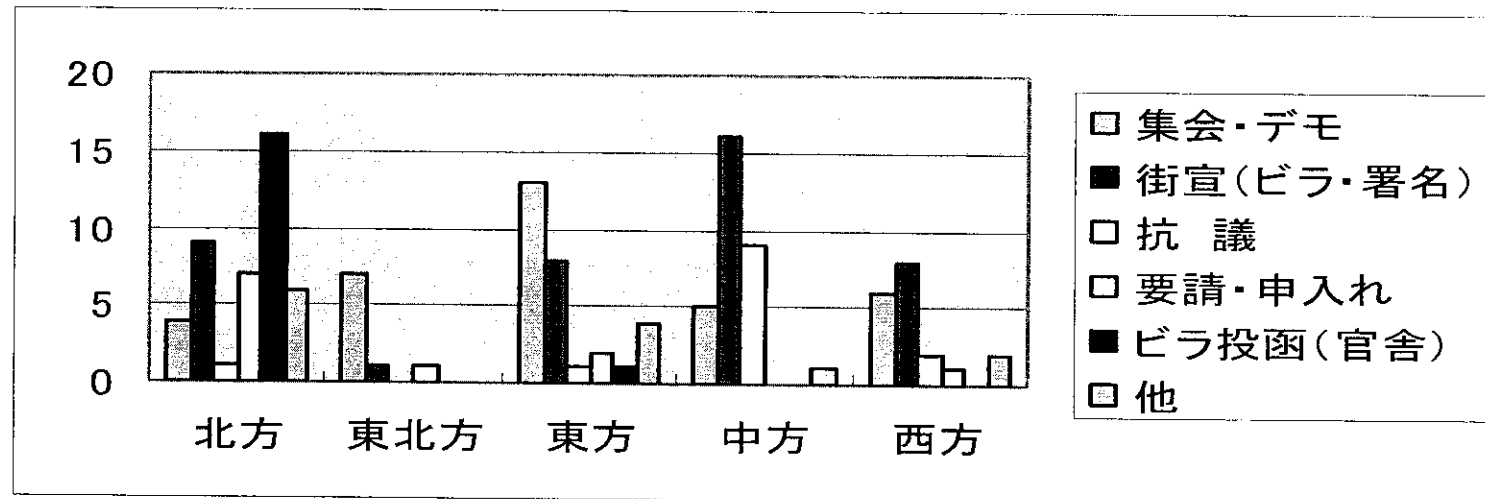


イラク自衛隊派遣反対動向 (H15. 11月総括 ②)

方面セクト別件数



方面動態別件数



イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

「平成16年1月12日～1月18日」

平成16年1月20日

情報保全隊

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向
(平成16年1月12日～1月18日)

1 趣旨

本件は、自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向に関する全国規模のものを週間単位でまとめたものであり、今後の国内勢力の動向について分析の資とするものである。

2 期間及び自衛隊イラク派遣の主要な動き

(1) 期間

平成16年1月12日～1月18日

(2) 主要な動き

ア 1月16日(金)、陸自先遣隊の編成完結式、隊員・装備の出国

イ 1月17日(土)、クウェート到着

3 国内勢力の動向に関するコメント

(1) 全般

1. 16(金)、防衛庁における陸自先遣隊の編成完結式、隊員・装備の出国及び17日(土)のクウェート到着という自衛隊イラク派遣における陸上自衛隊の具体的な動きが始まった。派遣自体が本格的に始まった今週は、先週と比べ、総数的に再び急激に増加するとともに、内容的にも、大規模人員を動員した集会・デモ、自衛隊イラク派遣に関連する駐屯地及び基地に対する抗議行動が、中方を筆頭に各地で行われた。その中でも、1. 16(金)の防衛庁における先遣隊の編成完結式は、マスコミ等の注目を集めるとともに、国内勢力による抗議行動が多数行われた。しかし、先遣隊の編成完結式、隊員・装備の出国は、遅滞なく行われた。

(2) 革新 政 党

ア P

静岡県熱海市で第23回党大会中のPは、中方を筆頭に、西方、東方及び東北方において、街頭活動及び集会・デモを活動に行っていた。1. 16の編成完結式に対して、約40の関係団体・約100名が昼休みを利用して動員され、抗議行動が防衛庁正門前で行われるとともに、マスコミのニュース素材として報道された。党大会最終日の1. 17には、空米自・小牧に基地に対する抗議行動に約800名を、1. 18の朝霞駐屯地における「日米共同演習」に対し、1,550名を動員し集会・デモを行い、党中央の主張を矢継ぎ早に抗議行動の形で具体化した。

イ S

Sは、西方において週末を使用した街頭宣伝を行うとともに、東北ではPと共闘し集会

・デモを行い、その自前の力不足を補った。中方では自衛隊イラク支援に派遣される海自輸送艦の母港・呉基地に対し、Sは中国地方の同党系の労働組合を動員し2'800名を集めた集会・デモを行い、西部日本を中心に健在である地方組織基盤を生かした抗議行動を行った。

(3) 新左翼等

ア N11

N11は、1.16の編成完結式前後を通じ、地元勢力の少ない北方において、内地から同派系全学連の関係者を増援した上で、空自・千歳基地及び陸自・東千歳駐屯地に対する抗議行動を行い、北方における存在感の宣伝を行った。編成完結式に対しては、同派系全学連の「STOP WAR! WORLD ACTION」の関係者が、1.13~16、防衛庁正面における抗議行動を行うとともに、インターネット等を利用し参加を呼びかけたが、参加者は関係者のみで(最大時18名)小規模な抗議行動に留まった。

イ N12

N12は、「全学連・反戦青年委員会」を各地で地域単位の動員を行い、主に自衛隊イラク派遣関連の駐屯地及び基地に対する抗議行動、各地主要都市部における独自集会を行った。1.16には陸自先遣隊の編成完結式・市ヶ谷駐屯地(24名)、空自・千歳基地(20名)に対する抗議行動を行った。また、1.18には、札幌(104名)、那覇(約10名)及び東京(366名)で、N12独自の集会が各地で行われ、その独自路線を維持していることが認められた。

ウ N14 (反主流派含む)

N14反主流派は、昨年年末と同様に、約20名を東京から北海道へ派遣し、1.13の内に相次いで旭川及び真駒台に対し抗議行動を行った。しかし、この集団は、警察による規制及び急激に悪化する天候のため、シュプレヒコール程度の形式的な抗議行動に留め、13日深夜には離道した。宣伝用の実績作りの抗議行動が認められた。

エ 諸派及び反戦市民

(ア) 諸派

新左翼系反戦市民団体は、各地で駐屯地及び基地に対する申し入れ、集会等を行った。中方がその中心であるが、動員数は件数に比べて伸び悩んだが、他の革新政党、反戦市民団体との共闘による大規模な集会・デモに参加することが認められた。

(イ) 反戦市民

革新政党、新左翼、労組等の枠組みを超えた諸派共闘による抗議行動は、1.17に防衛庁(320名「内新左翼諸派42名」)、京都(約800名)、広島(約2'300名)で行われ、自衛隊イラク派遣の結節に敏感に反応する無党派層の反戦市民の動きが認められた。

- (4) 労組
連合は、1. 17、中方の米子において、民主党、S等と共闘し、約630名を動員し、
自衛隊イラク派遣反対の集会・デモを行った。

4 付紙類

- (1) 付紙第1 「イラク自衛隊派遣反対動向集計表」
(2) 付紙第2 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向」
(3) 付紙第3 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の動向状況」
(4) 付紙第4 「イラク自衛隊派遣反対動向」
(5) 別 添 「関連写真」

イラク自衛隊派遣反対動向集計表 (16. 1. 12～1. 18)

方面・セクト別件数

	NA	NEA	EA	MA	WA	合計
P	1	8	7	21	9	46
NL	13	1	12	12	4	43
S		1	1	2	4	8
GL	3			2		5
CV			1	4		5
諸派	1	4				5
他	1	1		1		3
合計	19	15	21	42	17	114

セクト・動態別件数

	集会	街宣	抗議	申入れ	ビラ	他	計
P	16	27		2		1	46
NL	16	12	2	11	1		43
S	2	5				1	8
GL	1	2		1		1	5
CV	4			1			5
諸派	5						5
他				1		2	3
合計	44	46	2	16	1	5	114

方面・動態別件数及び主要動員数

	N A	N E A	E A	M A	W A	合計
集会デモ	4(195人)	5(787人)	6(2175人)	23(9200人)	6(410人)	44(12,767人)
街宣(ビラ・署名)	6(79人)	8(140人)	8(468人)	14(140人)	10(127人)	46(954人)
抗議	2					2
申し入れ	5	1	7	3		16
ビラ投函				1		1
他	2	1		1	1	5
合計	19(274人)	15(927人)	21(2,643人)	42(9,340人)	17(537人)	114(13,721人)

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

(平成16年1月12日～1月18日)

駐屯地、官舎、米軍施設等に対する反対動向

No	方面	区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考
1	NA	NL	旭川駐屯地抗議行動(革労協)	抗議行動	16.1.13	0947～0959	旭川駐屯地北門前	21名	○シュプレ: 自衛隊イラク出兵を阻止するぞ。 1.16先遣隊の出兵を阻止するぞ ○横断幕: イラク派兵実力阻止 自衛官は出兵を阻止せよ! 解放派	
2	NA	NL	街宣・ビラ配布(革労協)	街宣・ビラ配布	16.1.13	1030～1155	旭川駐屯地北門前	20名	○発言: 旭川駐屯地に肉迫する実力進撃戦を闘い、イラクへの自衛隊出兵を実力阻止しよう。 ○配布ビラ: 自衛隊イラク派兵を実力阻止せよ	
3	NA	NL	真駒内駐屯地抗議行動(革労協)	抗議行動	16.1.13	1520～1541	真駒内駐屯地東門前	20名	○シュプレ: 真駒内自衛隊は解体せよ。 自衛隊はイラクへ行くな ○横断幕: イラク派兵実力阻止 自衛官は出兵を阻止せよ! 解放派	
4	NA	NL	2空団に対する申し入れ(中核派)	申し入れ	16.1.14	1700～1725	空自千歳基地正門前	15名	○申し入れ: 自衛隊のイラク派兵は、日本国家の新たな侵略戦争の開始であり、ただちに中止することを要求する。 ○横断幕: NO 自衛官派兵STOP! WAR 石油のためイラク民衆を殺すな	
5	NA	NL	2空団に対する申し入れ(中核派)	申し入れ	16.1.15	1050～1122	空自千歳基地正門前	16名	○申し入れ: 自衛隊をイラクに派兵するな。 航空自衛隊の先遣隊をただちに撤退せよ ○シュプレ: 自衛隊は石油のために戦争に行くな	
6	NA	NL	2空団に対する申し入れ(中核派)	申し入れ	16.1.17	0920～0930	空自千歳基地正門前	3名	○申し入れ: 昨日陸上自衛隊先遣隊の派兵が強行された。首相は先遣隊を直ちに撤兵させるべきだ。自衛隊の皆さん、侵略派兵を阻止するために闘おう。	
7	NA	NL	2空団に対する申し入れ(革マル派)	申し入れ	16.1.16	1032～1046	空自千歳基地正門前	約20名	○申し入れ: イラクへの陸上自衛隊先遣隊の派遣をやめよ。新千歳空港からの武器・装甲車の輸送をやめよ! ○シュプレ: 自衛隊のイラク派兵反対 ○横断幕: 陸自先遣隊のイラク派兵反対。	
8	NA	GL	イラク派遣の中止を求める要請葉書の送付(非核市民宣言運動・ヨコス力賛同者)	葉書送付	16.1.09～14		札幌駐屯地	15件	○送付葉書: 自衛官アンケートでは回答した75%が、有事法制やイラク新法の制定過程で自衛官の気持ちを考慮されていない。 自衛官の気持ちを無視した派遣の強要を行わないで、下さい。自衛官が戦死することも、自衛官がイラクの人々の命を奪うことも望まない。	
9	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣の中止を求める申し入れ(道平和運動フォーラム等)	申し入れ	16.1.14	1148～1157	北部方面総監部	4名	○申入書: イラクへの自衛隊派遣の中止を求める申し入れ ○2631団体の署名手交	
10	NA	その他	総監部に対する「イラク派遣中止を求める要請葉書」の送付(沖縄県在住個人)	葉書送付	16.1.13～14		北部方面総監部	7件	○要請葉書: 「自衛官を戦場へ送らないで下さい」・隊員及び家族の不安や疑問が汲み取れていないことに憂慮を覚える ・多くの国民が現時点での派遣に納得しておらず、全国各自治体で反対決議が挙げられている。 ・自衛隊の復興事業が、サマーワの人々の雇用を生み出すとは思えない。 ・米軍への協力でイラク国民の反発を買い、混乱を引き起こされる事態を最も恐れる。	
11	NEA	P	自衛隊のイラク派兵反対AS・DS・抗議(憲法9条を守る柴田郡連絡会)	申し入れ	16.1.17	1200～1210	船岡駐屯地	4名(集会デモ75名)	「憲法9条を守る柴田郡連絡会」の4名は、柴田町内において75名で行った「自衛隊のイラク派兵反対仙南集会・デモ」の後段、船岡駐屯地を尋ねて対応した司令職務室長に対し、自衛隊イラク派遣反対を記した「上記集会であげた決議をお届けし主旨にご理解を求めます」の文書を読み上げ手交した。	
12	EA	P	全労連	申し入れ、ビラ配布	16.1.16	1150～1240	防衛庁正門前	約100名	1215、全労連の50名が防衛庁正門前に結集を始めビラ配布を行う。1230内局員に対する申し入れを読み上げ、その後同文書を手交した。最大時100名を確認し1240には解散した。	
13	EA	P	日米共同軍事演習反対1.18集会デモ(日米共同軍事演習反対1.18集会実行委員会)	申し入れ(集会デモ)	16.1.18	1300～1535	朝霞駐屯地(朝霞中央公園～朝霞駐屯地正門～大泉公園)	(集会デモ1550名)	集会:YS訓練及び「故郷をテロの標的とするな」イラク派遣を批判する主張を実施した。 デモ:「軍事演習反対」等のシュプレヒコールを実施した。 ビラ:デモ中に駐屯地に対し「政府は直ちに兵を退け」と題したビラが投げ込まれた。	
14	EA	NL	「防衛庁前座り込み抗議行動」(STOP WAR! WORLD ACTION 実行委員会)	申し入れ、ビラ配布	16.1.13	0930～1640	防衛庁正門前	7名	0940、防衛庁正門横バス停に男女2名が現れビラ配布を始める。屋前人員が7名となり道路上に横断幕を置く。1630イラク派遣反対のシュプレヒを上げ、申入書を内局員に対し朗読し手交した。	

15	EA	NL	「防衛庁前座り込み抗議行動」(STOP WAR! WORLD ACTION 実行委員会)	申入れ、ビラ配布	16. 1. 14	0915~1717	防衛庁正門前	6名	0915、全学連「 XXXXXXXXXX 」1名が防衛庁正門バス停に現れビラ配布を始める。人員は逐次増加し13時に6名となりそのままビラ配布を続ける。1707正門前に移動しシュプレヒを上げ、申し入れ書を朗読し内局員に手交した。	
16	EA	NL	「防衛庁前座り込み抗議行動」(STOP WAR! WORLD ACTION 実行委員会)	申入れ、ビラ配布	16. 1. 15	~1800	防衛庁正門前	9名	0840から9名は、防衛庁正門横バス停において、ビラ配布、横断幕展張、シュプレヒコール、申入書の朗読・手交等を行い自衛隊のイラク派遣反対を訴えた。	
17	EA	NL	「防衛庁前座り込み抗議行動」(STOP WAR! WORLD ACTION 実行委員会)	申入れ、ビラ配布	16. 1. 16	0830~1455	防衛庁正門前	18名	0830正門前バス停に2名が現れビラ配布を始める。人員は最大時18名となり自衛隊派遣反対のシュプレヒを連呼する。申し入れ書を朗読、手交後、総括を行い解散する。	
18	EA	NL	N12	申入れ、ビラ配布	16. 1. 16	1116~1145	防衛庁正門前	24名	N12の24名は、曙橋方向から3点セットで現れ、1123工事門付近で機動隊に制止され、代表3名が3点セットを外し正門に前進、抗議文を朗読後内局員に同文を手交した。	
19	EA	NL	反軍放送 (立川自衛隊監視テント村)	宣伝	16.1.17	0828~0842	立川駐屯地	2名	宣伝「どんな命令でもそれが不当であるなら従ってはいけない。イラク派兵反対の声を隊内からあげていこう」と放送した。	
20	EA	CV	(主催:自衛隊はイラクへ行くな! 殺すな! 殺されるな! 行動実行委員会)(参加:市民の意見30の会・東京、NO! AWACSの会浜松、有事法制反対ピースアクション自衛隊の海外派兵と戦争協力に反対する実行委員会、	申入れ 集会、デモ	16. 1. 17	1513~1534(デモ:1501~1555)	防衛庁正門前 (市ヶ谷外堀公園 ~防衛庁~三栄公園)	320名 (うちNL42名)	16. 1. 17、1442~1611の間、反戦市民団体、NL諸派は、「自衛隊はイラクへ行くな! 殺すな! 殺されるな! 防衛庁抗議行動」と称して集会、デモを行った。デモ行進途中、防衛庁前において主要5団体による要請文の朗読があり、朗読後対応した内局員に対して同文を手交した。	
21	MA	P	1.25 伊丹包囲行動実行委員会	ビラ配布	16.1.17	1600~1800	伊丹・宝塚市内の 山本官舎		160117 1600~1800 「1.25 伊丹包囲行動実行委員会」(P主導)関係者(人員等細部不明)は、伊丹・宝塚市内の山本官舎(30棟)全棟の集中郵便受けに、「TI・KZのみなさんへ」と題し「どう思われますか、MAJのイラク派兵。MAJ派兵でイラクの平和に貢献できますか?」等及び「1.25 伊丹包囲行動」予定を記載したビラをHした。	
22	MA	NL	イラク国際戦犯民衆法廷・東海公聴会実行委員会	集会デモ	16.1.12	1250~1425	空自小牧基地	30名	160112 1250~1425 「イラク国際戦犯民衆法廷・東海公聴会実行委員会」(N34系)等関係者30人は、空自小牧基地正門前で「殺し殺されるMAJ派兵反対。勇気を持って派遣命令を拒否しよう」とシュプレヒするとともに、基地司令宛の「長官等に対して派遣命令の撤回を求めてください。SE等に対してTIの安全確保について納得のいく説明を求めてください。拒否者に対する不利益な取扱いはい行わないでください」と求める「要請書」を読み上げ手交した後、北官舎地区で「MAJの皆さん! イラクには行かないでください。派遣命令を拒否しましょう」と題するビラをHした。	
23	MA	NL	金沢大学学生自治会	申入れ	16.1.16		金沢Sta	8名	160116 0920~1005 金沢大学学生自治会(N12)関係者8人は、金沢Sta正門前で、「陸自先遣隊のイラク出兵反対」と記載した横断幕を掲げ「陸自の編成完結式粉碎。イラクへの派遣を許さないぞ」とシュプレヒを行うとともに、「陸自先遣隊のイラク出兵に断固反対する」等内容の「KG申し入れ書」を読み上げ正門内にTNした。	
24	MA	NL	有事法制反対ピースアクション	デモ(人間の鎖) 申入れ	16.1.17		空自小牧基地	300名	160117 N50系を含むMAR核派関係者300名は、イラク派遣反対KG行動として小牧基地を人間の鎖で包囲するとともに、小牧基地司令に対する申し入れ及び「MAJに期待していることは、生活と職業活動の安定であって、占領軍の一部としての武力行使ではありません」等の派遣反対アピールを行った。	
25	MA	NL	百万人署名運動愛媛県連絡会	申入れ	16.1.18	1530~1606	松山Sta	19名	160118 1530~1606 「百万人署名運動愛媛県連絡会」(N11系)関係者19人は、松山Sta正門前で、「MAJはイラクへ行くな。先遣隊は直ちに帰ってこい。TIは派兵を拒否しよう」とシュプレヒを行うとともに、「先遣隊を直ちに撤退させること、本隊派兵を中止すること、軍備の増強であるAAの導入をしないこと、TIの言論・表現の自由を保障し、この請願をTI全員に知らせること」を要請する「4件についての請願書」を読み上げ手交した。	
26	MA	NL	平和と民主主義をめざす全国交歓会兵庫県実行委員会	ビラ配布	16.1.17	1230~1310	伊丹・宝塚市内の 山本官舎	4名	160117 1230~1310 「平和と民主主義をめざす全国交歓会兵庫県実行委員会」(N34系)関係者4人は、伊丹・宝塚市内の山本官舎(30棟)全棟の集中郵便受けに「MAJのイラク派遣をやめてください」と題し、TI・KZに対し派遣拒否等を訴える市民のコメント及び「1.25 伊丹基地をヒューマンチェーンします、来てください」と記載したビラをHした。	
27	MA	その他	いますぐやめろイラク占領! 行くな行かさんMAJ! 大AS実行委員会	申入れ	16.1.13	0852~0855	伊丹Sta	1名	160113 0852~0855 「いますぐやめろイラク占領! 行くな行かさんMAJ! 大AS実行委員会」(超党派)関係者1人は、伊丹Sta西門を訪れ「イラク派兵に反対もしくは慎重に考慮すべきと上申してください。MAではイラク派兵の任務交代準備はどこまで整っているのが説明してください。1.25 DSを行いStaを包囲する計画です、当日ASアピールを受け取ってください」と求める「MAJのイラク派兵中止についての請願書」を手交した。	
市街地等における反対動向										
No	方面	区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考

1	NA	P	自衛隊のイラク派遣に反対する街宣・署名活動(有事法制反対絆路連絡会)	街宣・署名活動	16.1.17	1230~1330	絆路市内和商市場前	約10名	○発言: イラクの人道復興支援は、米軍やイギリス軍が占領する統治ではなく、国連を中心とした枠組みの中で、平和的な援助が必要である。
2	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対を訴える集会デモ(中核派)	集会・デモ	16.1.15	0940~1041	千歳市内	16名	○シュプレ: 自衛隊のイラク派兵阻止するぞ ○横断幕: 行くな! 行かすな! 死なすな! 殺すな! 自衛隊をイラクに送るな!
3	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対を訴える集会デモ(中核派)	集会・デモ	16.1.16	0944~1055	千歳市内	15名	○シュプレ: 自衛隊のイラク出兵反対 ○横断幕: NO 自衛官派兵STOP! WAR 石油のためイラク民衆を殺すな
4	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対を訴える街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.1.16	1300~1500	千歳市内	13名	○発言: 衛隊をイラクに送ると大変なことになる。 ○配布ビラ: 陸上自衛隊先遣隊を出してはならない!
5	NA	NL	自衛隊のイラク派遣反対ビラ配(革マル派)	ビラ配布	16.1.16	1600~1630	帯広市内藤丸デパート前	8名	○配布ビラ: 米英軍によるイラク占領支配反対! 陸自先遣隊のイラク派兵を許すな! ○横断幕: イラクへの派兵反対.
6	NA	NL	自衛隊のイラク派遣反対ビラ配布(中核派)	ビラ配布	16.1.15	1545~1620	札幌市内大通西4丁目	約20名	○配布ビラ: 陸上自衛隊先遣隊を出してはならない! 派兵反対の大運動で侵略を止めよう。北海道から自衛隊をイラクに行かせないで!
7	NA	NL	1.18自衛隊のイラク派兵反対行動(革マル派)	デモ	16.1.18	1532~1603	札幌市内大通西4丁目	104名	○発言: 自衛隊のイラク占領に反対しよう。日本国軍のイラク占領を阻止しよう。 ○シュプレ: 北部方面隊の出兵を阻止するぞ ○横断幕: 米英・連合軍のイラク占領支配反対 陸上自衛隊のイラク出兵阻止
8	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対街宣・ビラ配布(平和運動フォーラム十勝ブロック協議会)	街宣・ビラ配布	16.1.15	1200~1230	帯広市内藤丸デパート前	8名	○配布ビラ: 自衛隊を戦場に送るな!
9	NA	請派共闘	イラクに自衛隊を送るな! 函館市民集会(非核・平和函館市民条例を実現する会)	集会・デモ	16.1.17	1300~1400	函館市内千代台公園及び同周辺	約60名	○発言: 武器の輸出も防衛庁長官はやろうとしている。まさに憲法違反である。自衛隊をイラクへ行かせないよう頑張ろう。 ○シュプレ: イラクへの自衛隊派遣反対
10	NEA	P	「自衛隊イラク派兵反対」街宣・署名活動(P青森県委員会)	街宣署名	16.1.12	1200~1250	青森市内「さくら野」百貨店前	9名	イラクの状況は全土が戦争状態にあります...こういう中に、愛する夫や息子を送らなければならない自衛隊の家族の皆さんがどんな気持ちでこの新年を迎えたと思うと、心が痛みます。
11	NEA	P	イラクへの自衛隊派遣反対街宣(P盛岡市護国、民主青年同盟)	街宣	16.1.12	1145~1220	岩手県盛岡市アイスアリーナ	9名	1月9日、防衛庁長官はついに、イラクに航空自衛隊と陸上自衛隊の派遣命令を出しました。皆さん戦争状態が続くイラクに対して、自衛隊を派遣する。しかも重装備の兵器をもって、イラクに行くということは、まさに憲法9条を踏みしめる行為であります。絶対に自衛隊派遣を許さない運動と世論を大きく広げて行きましょう
12	NEA	P	「成人式会場付近におけるPの街宣(P県議・弘前市議民青同)	街宣署名	16.1.12	1022~1105	弘前市上白銀町「弘前市立考古館」前	3名	政府は、16日にも自衛隊の先遣隊をイラクに派遣しようとしています。迷彩服を着て武器を持った自衛隊が行けば、イラクの人達は、誰も復興支援に来たとは思いません。
13	NEA	P	(有事立法阻止秋田県実行委員会)	街宣	16.1.12	1215~1235	秋田市立体育館前	6名	新成人者等に対し、自衛隊のイラク派遣に反対を訴える街宣活動を実施した。
14	NEA	P	「自衛隊イラク派兵反対」街宣活動(有事法制反対東青連絡会)	街宣・署名・ビラ配布	16.1.14	1200~1240	青森県青森市新町「さくら野」百貨店前歩道	3名	今、日本の自衛隊がイラクへ派兵されようとしています。陸上自衛隊の先遣隊を16日に決め、来週中にも派兵しようとしています。...この陸上自衛隊の派兵が強行されれば、戦後初めて地上部隊による戦地への道が開かれることになります。これは憲法を蹂躪して派兵を強行するものです。許しがたい決定です。
15	NEA	P	イラク派遣反対署名・ビラ配布(新日本婦人の会青森県本部)	街宣ビラ配布	16.1.14	1250~1315	青森市内「さくら野」百貨店前	6名	ビラを配布しながらイラク派兵反対の署名を呼びかけた。
16	NEA	P	自衛隊のイラク派兵反対街宣・署名活動(P青森県委員会)	街宣署名	16.1.17	1200~1252	青森市内「さくら野」百貨店前	4名	陸上自衛隊の先遣隊が派兵されました。その後は本体が派兵されます。自衛隊がイラクへ行かないために市民も反対の声を上げましょう。
17	NEA	P・S	自衛隊のイラク派遣反対いわてピースウォーク「平和憲法を守る県民懇談会」(P・S共闘)	集会デモ	16.1.14	1215~1245	岩手県盛岡市岩手県庁向かい小公園同上~サンビル前~ららわて	約220名	県内32市町村の自治体で自衛隊のイラク派遣反対の意見書が可決されました。ピースウォークに参加をして反対の声を大きく広げて行きましょう。 シュプレヒコール: 自衛隊のイラク派遣反対。自衛隊の海外派遣反対。子どもの未来に平和を。憲法違反の派遣反対

18	NEA	P・S 共闘	「1・14イラク自衛隊派兵反対」県 民集会	集会デモ	16. 1. 14	1800～ 1900	仙台市勾当台公園 市民の広場、 DS仙台市民の広 場～仙都会館前	約250 名	主催3団体の代表が「自衛隊のイラク派兵反対」 「イラク派兵は小泉首相の暴挙」等の発言した。 シュプレヒコール 「日本国憲法を守れ」「自衛隊員から犠牲者を出すな」 「イラク人民を守れ」「自衛隊を戦場に送るな」
19	NEA	P. NL CV	1.18ピースウォーク	集会デモ、 署名ピラ配 布	16. 1. 18	1130～ 1230	AS弘前市駅前公 園イベント広場 DS集会所～新 土手通り～集会所 前	約40名	AS: この弘前から戦争に反対し、自衛隊の派遣を中止させる運動をやっていけば途中からでも先遣隊を引き返させることができます。又、本隊を送らなくても大丈夫です。みんな力で合わせていけば絶対に阻止することができます。頑張ります。 シュプレヒコール: ○憲法第9条を守ろう○イラクの人に銃を向けるな ○自衛隊のイラク派遣止めよう○日本の参戦を止めよう
20	NEA	P S NL共 闘	1. 18日曜市民DS有事法制の廃 案をめざす共同行動事務局(P・S・ N11)	デモ街宣	16. 1. 18	1330～ 1400	場所 秋田駅前～ キャッスルホテル 前～秋田駅前	63名	戦争しないとされた平和憲法を踏みしめる自衛隊のイラク派兵に反対しましょう。自衛隊の派兵命令は、撤回せよ、先遣隊は今すぐ帰国させよ、憲法を守れ、イラクに自衛隊を派兵するの声を一緒にあげてまいりましょう
21	NEA	NL	1.17ワールド・アクションIN仙台 (仙台ピースアクション実行委員 会)	街宣	16. 1. 17	1540～ 1630	仙台市青葉区県民 会館～仙都会館	約100 名	自衛隊のイラク派兵反対デモ シュプレヒコール 「自衛隊はイラクへ行くな」
22	NEA	S	1. 16イラク派兵に反対する岩手 県集会(社民党県連合、平和環境 労組センター、県議連連盟主催以 下7団体)	集会デモ	16. 1. 16	1810～ 1920	盛岡市内教育会館	144名	戦争放棄をうたう日本憲法に違反するばかりでなく、多くの犠牲をうることになります。ご通行中の皆さん、私たちと一緒に武力の放棄に強く抗議し、平和外交で、イラクの戦争の終結を図るようもてて行きましょう。 シュプレヒコール: 自衛隊のイラク派遣反対戦争協力はやめろ。平和外交を行えアメリカ追従はやめろ。国民抜きの自衛隊派遣はやめろ。平和憲法はやめろ。武力の戦争はやめろ。
23	NEA	他	「イラク派遣反対のライブ」反戦歌 手: (亙理町社会福祉 協議会職員)	ライブ署名	15. 12. 15		宮城県亙理郡亙理 町みやぎ生協亙理 店前	2名	反戦シンガーソングライターが、みやぎ生協亙理店の敷地内において「イラクに自衛隊を行かせないライブ」と手書きした看板を掲げ、単独ライブと街頭署名運動を行っていたことが判明した。ライブ関係者から「今後もこのライブを続け、市民にイラク派遣反対を訴えていく」と、継続的に実施していく旨の話があった。
24	EA	P	街宣 (静岡県平和委員会)	街宣	16.1.13	昼	静岡市青葉公園	1	街宣:P参議院議員候補と静岡県平和委員会はイラク派遣反対の街宣を行った。
25	EA	P	「日米共同軍事演習反対1. 18集 会」参加呼びかけピラの配布	ピラ配布	16.1.14	1815頃	朝霞駅南口	9名	ピラ:「憲法守れ! 許すな! 自衛隊のイラク派兵」と題し、「日米共同軍事演習反対1. 18集会参加呼びかけの内容を記載したピラを配布した。
26	EA	P	イラクへの自衛隊派兵・憲法改悪 反対集会 (イラク派兵と憲法改悪に反対する 沼津連絡会)	集会・デモ	16.1.14	1830～1930	沼津中央公園	120名	集会:「自衛隊はアメリカの侵略戦争に参加しようとしている。いや既にしている。」「自衛隊派兵を決して決して許してはならない」等の発言が行われた。デモ:「イラク派兵反対」「自衛隊をイラクへ送るな」等のシュプレヒコールを行った。
27	EA	P	隊員宅へのピラ投入 (石岡平和の館)	投函	16.1.15		霞ヶ浦市		ピラ:「憲法9条守るの? 変えるの?」「自衛隊のイラク派兵を中止せよ! 」と題したピラを投入した。
28	EA	P	自衛隊イラク派兵の中止を求める 緊急集会 (群馬県平和委員会等)	集会・デモ	16.1.15	1200～1234	前橋市内		デモ:「自衛隊のイラク派遣反対」「自衛隊はイラクへ行くな」「憲法違反の自衛隊派兵反対」等のシュプレヒコールを行った。
29	EA	P	イラクに自衛隊を送るな1. 16小平 市民デモ (イラク派兵反対小平実行委員会)	デモ	16.1.16	1915～1948	小平福祉会館前	95名	デモ:「自衛隊のイラク派兵反対」「自衛隊を戦場に送るな」「アメリカは直ちにイラクから出ていけ」等のシュプレヒコールを行った。
30	EA	N L 系	機関紙の配布	ピラ配布	16.1.15	0745頃	一橋学園駅北口	3名	機関紙:小平市議は、支持者とともに「憲法9条のいきいき宣言」を配布した。「自衛隊はイラクへ行くな!」「憲法を都合良く解釈し世界第2位の軍隊がイラクに行く」「イラクに自衛隊を派遣することに反対し、基本計画の撤回を求める意見書を採択」という記事を記載した機関紙を配布した。
31	EA	NL	イラク派兵阻止現地闘争 (空港反対同盟北原派)	集会・デモ	16.1.16	1000～1115	天神峰現地闘争本 部	44名	集会:「成田空港の軍事利用はさせない。イラク派兵を阻止しよう」「イラクの次は朝鮮」「イラクには派兵させない」等の発言が行われた。デモ:「自衛隊派兵阻止」「イラク派兵を阻止するぞ」等のシュプレヒコールを行った。
32	EA	NL	黒ヘル	ピラ配布	16. 1. 16	1122～14 10	新宿駅南口	4名	1122～1410、新宿駅南口において4名がイラク自衛隊派遣反対のピラ配布を行う
33	EA	NL	1. 18街頭ウォーク	街宣・デモ	16.1.18	1130～1300	松本駅前	29名	街宣:「アメリカのイラク攻撃及び占領・自衛隊のイラク派兵に反対」等の主張を行った。デモ:参加者が後退でイラク派遣反対のアップルを行った。ピラ:「3. 20街頭WALK」参加呼びかけピラを配布した。
34	EA	NL	イラク出兵阻止1. 18労働者学生 統一行動 (革マル派全学連・反戦青年委員 会)	集会・デモ	16.1.18	1300～1600	芝公園23号地	366名	集会:小泉政権による対イラク日本国軍出兵を阻止し、ムスリム人民と連帯して戦おう」と主張した。デモ:「日本国軍のイラク出動阻止」「憲法改悪阻止」等のシュプレヒコールを行った。
35	EA	S	ピラ配布 (戦争への道を許さない千葉連絡 会)	ピラ配布	16.1.13	1200頃	津田沼駅北口		ピラ:「イラク復興はイラク人自身の手で! 自衛隊のイラク派兵反対! 」と題したピラを配布した。

36	MA	P	P7	宣伝	16.1.12	0910~1010	大津市	17名	160112 0910~1010 P滋賀県議・P大津市議等8人は、大津市主催の成人式会場(大津プリンスホテル)前において、イラク派遣反対、市長選挙のP候補支持、AH購読依頼等を訴えた。また、P7関係者9人は、同所において、イラク派遣反対・参議院選挙でのP支持・P7への加盟等を訴える内容のピラをHIするとともに署名活動を行った。
37	MA	P	P宝塚市議	宣伝・署名	16.1.12	1400~1500	宝塚市	3名	160112 1400~1500 P宝塚市議()等3人は、宝塚市内(JR宝塚駅連絡橋上)で、「憲法違反のイラク派兵は直ちに中止を」と題するピラをHIしながら、「MAJのイラク派兵に反対する請願書」への署名を求めた。
38	MA	P	MAJ派兵を絶対とめよう実行委員会	宣伝・ピラ配布・署名	16.1.13	1505~1650	呉市	6名	160113 1505~1650 「MAJ派兵を絶対とめよう実行委員会」(N11系)関係者6人は、呉市内(JR呉駅前)で、「MAJ行かしちゃいけんじやろ！呉ピースライブ&ウォーク」と題するピラをHIしながら、「侵略派兵をとめるため今行動しよう」と訴えた。
39	MA	P	平和のための市民行動実行委員会	宣伝・ピラ配布・署名	16.1.14	1600~1700	兵庫県川西市	8名	160114 1600~1700 「平和のための市民行動実行委員会」(P系)関係者8人は、兵庫県川西市内(阪急能勢口駅前歩道橋上)で、「1.25 伊丹包囲行動」への参加を呼び掛ける立て看板を設置したほか、MAJのイラク派兵に反対する署名活動を行うとともに「MAJにイラク派兵命令、憲法踏みこむ歴史的反撃」等と題するピラをHIした。
40	MA	P	有事法制反対中央区連絡会	集会デモ	16.1.14	1215~1255	大阪市中央区	60名	160114 1215~1255 「有事法制反対中央区連絡会」(P系)関係者約60人は、大阪市内(大手前遊歩道及び府庁周辺)で、「MAJのイラク派兵中止を求めろ 1.14 中央区ランチタイムパレード」と称し、「MAJのイラク派兵は間違っています」と題するピラをHIするとともに「MAJのイラク派兵は中止せよ。憲法違反のMAJ派兵反対」等とシュプレシしながら行進した。
41	MA	P	P5貝塚	集会デモ	16.1.14	1830~1930	大阪府貝塚市	100名	160114 1830~1930 P5貝塚等関係者約100人は、貝塚市内(市職員会館)で、「イラクへのMAJ派兵反対緊急AS」を開催しイラク派兵反対運動の強化等を訴えた後、会場~南海電鉄貝塚駅前の間を「イラク派兵反対。MAJを派兵するな」等とシュプレシしながら行進した。
42	MA	P	憲法を守れ・有事法制の発動を許すな！広島共同センター	デモ	16.1.15		広島市中区	90名	160115 1215~1250 「憲法を守れ・有事法制の発動を許すな！広島共同センター」(P系)関係者約90人は、広島市内(京口公園~元安橋東詰)で、「MAJのイラク派兵反対！平和憲法を守ろう！昼休みDS」と称し、「MAJのイラク派兵反対。平和憲法を守れ」等とシュプレシしながら行進した。
43	MA	P	平和と民主主義を守る伊丹連絡会	集会	16.1.15		伊丹市	14名	160115 1732~1828 「平和と民主主義を守る伊丹連絡会」(P系)関係者14人は、伊丹市内(阪急伊丹駅西側)で、「イラク派兵反対AS 1.25 in 伊丹 行くな 行かさん MAJ！」と題し「MAJ基地をかかえる伊丹でMAJ派兵反対の意志を示しましょう。MAJ基地を人の輪で取り巻きましょう」等と記載したピラをHIしながら参加を呼び掛けた。
44	MA	P	P5山口	SN	16.1.15	1221~1300	山口市内	26名	160115 1221~1300 P5山口等関係者26人は、山口市内(市民会館前)で、「イラク派兵にKGする」と記載した横断幕を掲げて座り込みを行い、リレートークで「MAJの海外派兵反対。憲法改悪反対・憲法9条を守れ。小泉内閣にKGしよう」と訴えた。
45	MA	P	有事法制反対滋賀県連絡会	宣伝・ピラ配布	16.1.15	1850	大津市	3名	160115 1850頃 「有事法制反対滋賀県連絡会」(P系)関係者3人は、大津市内(JR堅田駅前)で、「MAJのイラク派兵は間違っています」と題するピラをHIした。
46	MA	P	広島市P1及びP2	宣伝・ピラ配布・署名	16.1.16	1755~1835	広島市	9名	160116 1755~1835 広島市P1及びP2関係者9人は、広島市内(福屋デパート前)において、通行人に対しイラク派遣反対を訴えるとともに、「明日の2時から原爆ドーム前の『MAJ』のイラク派兵反対ヒロシマAS」が行われます」とAS参加を呼びかけ、ピラをHI・署名活動を行った。
47	MA	P	あいは野平和運動連絡会	宣伝	16.1.16	1225~1245	高島郡安曇川町	3名	160116 1225~1245 「あいは野平和運動連絡会」(P系)関係者3人は、高島郡安曇川町内(スーパー平和堂前)において、買い物客等に対し「MAJは取材制限をしています」「イラク派兵は国民のほとんどが反対している」「雪祭り会場でKG活動するなら、協力を考えるとMAJ幹部が発言した」等とイラク派遣反対を訴えた。
48	MA	P	有事法制反対県民連絡会	集会	16.1.16	1215~1230	高知市	100名	160116 1215~1230 「有事法制反対県民連絡会」(P系)関係者100人は、高知市内(市役所前広場)で「MAJのイラク派兵即時中止を求める昼休みAS」を行い、代表委員等が「イラクは今なお全域が戦闘地域。重装備の軍隊を送り込むのは憲法違反だ」等と訴えた。その後、会場~帯屋町~中央公園を「Bのイラク占領政策に手を貸すな」「国連中心の復興支援を」等とシュプレシしながら行進した。
49	MA	P	NO WAR 福井	ハガキ送付	16.1.16		福井市	15名	160116 0730~0830 「NO WAR 福井」(P系)関係者15人は、福井市内(JR福井駅前)で、「MAJ派遣反対の声をハガキで伝えましょう」と題し「お配りしたハガキに派遣反対の言葉を記入してお出し下さい」等と記載したピラと小泉首相及び福井県議会議長宛のハガキをHIした。
50	MA	P	有事法制反対宇治共同センター	集会デモ	16.1.16	1805~1835	宇治市	55名	160116 1805~1835 「有事法制反対宇治共同センター」(P系)等関係者55人は、宇治市内(市役所周辺)で、「MAJのイラク派兵反対！ピースウォーク」と称し「小泉内閣は今MAJの先遣隊をイラクへ派兵しました。進行中の皆さん、平和を願う気持ちを込めて一緒に歩きましょう」等と訴えるとともに「MAJのイラク派兵反対。MAJを戦場に送るな」等とシュプレシしながら行進した。
51	MA	P	P5愛知	集会デモ	16.1.17	1000~1320	小牧市	900名	160117 1000~1320 P5愛知は、小牧市内(市之久田公園)で、P系団体関係者約800人を集めて「イラク派兵反対 1.17 県民AS」を開催しイラク派兵反対運動の強化等を訴えた後、会場~空自小牧基地正門前を「MAJはイラクへ行くな。C130はイラクへ行くな」等とシュプレシしながら行進した。(DS終了後、一部がNL系の「人間の鎖」行動に参加した。)
52	MA	P	P	宣伝・ピラ配布・署名	16.1.18	1104~1200	伊丹市	12名	160118 1104~1200 平和と民主主義を守る伊丹連絡会(P系)関係者12人は伊丹市内JR伊丹駅で市民に対し、MAJのイラク反対のSN署名活動を行うとともに「イラク派兵反対AS1. 25in伊丹『行くな 行かさんMAJ!』」と題したAS参加呼びかけピラを配布した。
53	MA	P	MAJイラク派兵に反対する姫路市民連合	集会デモ	16.1.18	1530~1705	姫路市	120名	160118 1530~1705 「MAJイラク派兵に反対する姫路市民連合」(P系)関係者120人は、山陽電鉄姫路駅前で「1.18山陽駅前大宣伝&デモ行進」を行い、主催者等が「武器をもって国外に派兵することは絶対に許すことのできない暴挙だ」「イラク国民はMAJ派兵を望んでいない」等と訴えるとともにピラHI・署名活動を行った。その後、山陽電鉄姫路駅前~姫路城大手前公園~御幸通り~JR姫路駅を「憲法9条を守れ」「小泉政権を倒せ」等とシュプレシしながら行進した。
54	MA	P	ピースパレード実行委員会	集会デモ	16.1.18	1300~1400	和歌山市	230名	160118 1300~1400 「ピースパレード実行委員会」(P系)は、和歌山市内(京橋プロムナード~JR和歌山駅前)で、関係者約230人を集めて「イラクへのMAJ派兵ぜったいだめ！1.18 わかやまピースパレード」と称し「人道支援と言いながら、どうして戦車やミサイルを持っていくのでしょうか」等と訴えるとともに「MAJ行くな、イラクへ行くな。派兵反対。平和憲法を守れ」等とシュプレシしながら行進した。

55	MA	P	核はいらない青い羽根の会	ビラ配布	16.1.18	1530~1600	堺市	5名	160118 1530~1600 「核はいらない青い羽根の会」(P系)関係者5人は、堺市内(泉北泉ヶ丘駅前)で、「私たちはMAJがイラクの人々を傷つけ殺すことにNO、傷つき殺されることもNO、SEは派兵の撤回・中止を」等と記載したビラをHした。
56	MA	NL	MAJのイラク派遣計画撤回を求める署名・山口実行委員会	SN・ビラ配布	16.01.12	1330~1550	山口市	14名	160112 1330~1550 「MAJのイラク派遣計画撤回を求める署名・山口実行委員会」(N18系)関係者14人は、山口市内(みずほ銀行山口市店前及び米屋町交差点)で、「MAJイラク派遣計画を撤回せよ」と題し、署名運動への協力を訴える内容のビラをHした。
57	MA	NL	百万人署名運動兵庫県連絡会	宣伝・ビラ配布	16.1.15	1800頃	神戸市中央区	4名	160115 1800頃 「百万人署名運動兵庫県連絡会」(N11系)関係者4人は、神戸市内(JR元町駅前)で、「MAJをイラクに行かせないで」と題し派兵反対署名への協力呼び掛け及び「2.11 伊丹行動」として伊丹Sta.官舎へのDS予定等を記載したビラをHした。
58	MA	NL	有事法制反対ピースアクション	宣伝・ビラ配布	16.1.16	1800~1900	名古屋市中区	16名	160116 1800~1900 「有事法制反対ピースアクション」(N50系)関係者16人は、名古屋市内(栄三越前)で、「陸自先遣隊派兵、断固K.G.軍隊で平和は割れない」等と記載したビラをHしながら「MAJをイラクに派遣すべきでない。イラク人が欲しいのは軍隊ではなく医療や平和だ」等と訴えた。
59	MA	NL	全学連関西共闘会議	集会デモ	16.1.17	1800~2015	大阪市北区	65名	160117 1800~2015 「全学連関西共闘会議」(N12)関係者65人は、大阪市内(剣先広場)において、「反戦・反安保労働者・学生統一行動」と題するASを行い、その後、会場~天満橋~天神橋~会場の間を「A軍隊の出兵を阻止するぞ」「B軍によるイラク軍事占領反対」等とシュプレシしながら行進した。
60	MA	NL	N11	集会デモ	16.1.17	1805~1950	大阪市北区	230名	160117 1805~1950 N11関係者は、大阪市内(中之島公園)に百万人署名運動関係者等約230人を集め、「帰れB軍 行かすなMAJ 1.17 World Action in 大阪」を行い、ASでは12人がリレートークで「2.11は『許すな侵略とめよう派兵 2.11みんなで行動in伊丹』を伊丹スワンホールで行います」等と発言した。その後、大阪市役所前~B領事館~西天満~OSビルの間を「帰れB軍、行かすなMAJ」「No War」等とシュプレシしながら行進した。
61	MA	NL	MAJ派兵絶対にとめよう実行委員会(N11系)	集会デモ	16.1.18	1400~1555	呉市	45名	160118 1400~1555 「MAJ派兵絶対にとめよう実行委員会」(N11系)関係者45人は、呉市内(境川公園)で、「MAJいかにしやいけんじゃろ 呉ピーススライプ&ウォーク」を行い、ASでは主催者代表等が「国土を踏みにじらないで欲しいというイラク人の思いをMAJに伝え、出兵を拒否して欲しい」と訴えた。その後、会場~海自呉総監部~JR呉駅前の間を「呉から出兵させないぞ」「派兵命令を拒否しよう」等とシュプレシしながら行進し、AS間、海自呉総監部青山門前において「イラク特措法に基づきMAJ派兵を直ちに中止してください」等内容の「1.18呉ピーススライプ実行委員会」による申入書を読み上げ、手交した。
62	MA	NL	平和と民主主義をめざす全国交歓会	集会デモ	16.1.18	1320~1530	大阪市北区	150名	160118 1320~1530 「平和と民主主義をめざす全国交歓会」(N34系)等関係者150人は、大阪市内(中之島公園)で、「イラク派兵反対ピースパレード」と称し「昨日、MAHGのある伊丹市でビラHを行った。今後も市民・TIKZを含めたビラHを続けていきたい」等と訴えた後、会場~難波~元町中公園の間を替え歌で「イラク派兵反対。ピースウォーク」等とシュプレシしながら行進した。
63	MA	S	平和フォーラム中国ブロック	集会デモ	16.1.12	1330~1520	呉市	2800名	160112 1330~1520 「平和フォーラム中国ブロック」(S系)等は、呉市内(中央公園)で、関係者等約2800人を集めて「MAJのイラク派兵反対! 1.12 中国ブロック呉AS」を開催し「かつての軍港・呉の地が再びイラク戦争出撃の基地と化すことを許さない」等と訴えた後、会場~海自呉基地前~アレイからす小島公園の間を「MAJのイラク派兵反対。軍艦はイラクに行くな。呉からの出兵は許さないぞ」等とシュプレシしながら行進した。
64	MA	S	S滋賀県議	ビラ配布・署名	16.1.15	0750頃	大津市	1名	160115 0750頃 S滋賀県議()は、大津市内(JR西大津駅前)で、「イラクへのMAJ派兵に反対します」等と題し「ブッシュのためにTIの命を犠牲にするな」等と記載したビラをHした。
65	MA	GL	F3灘BR	ビラ配布	16.1.15	0730頃	神戸市灘区		160115 0730頃 F3灘BR関係者(人員等細部不明)は、神戸市内(JR六甲道駅前)で、11DCGの雪祭り撤収発言批判記事や「インド洋やイラクへのMAJ派遣にKGL、MAJ撤兵までつづけます」等と記載したビラをHした。
66	MA	GL	U・S・F4・BD鳥取	集会デモ	16.1.17		米子市	630名	160117 1030~1135 U・S・F4・BD鳥取は、米子市内(だんだん広場)で、各団体関係者約630人を集めて「1.17 イラクへのMAJ派遣に反対する県民AS」を開催し、イラクへのMAJ派遣反対等を訴えるとともに同趣旨のASアピールを採択した後、会場~公会堂の間を「イラクへのMAJ派遣に反対。SEはMAJを派遣するな」等とシュプレシしながら行進した。
67	MA	CV	有事法制はイケン(遠慮)! 広島県市民連絡会	街宣	16.1.16	1830~1927	広島市	10名	160116 1830~1927 「有事法制はイケン(遠慮)! 広島県市民連絡会」(超党派)関係者10人は、広島市内(「本通電停」交差点西側)において、通行人に対し「1. 17イラク派兵反対AS」への参加を呼びかけるビラをHし、共同代表()等が「原爆の惨禍を受けた平和都市被爆県ヒロシマとして、呉を外国に送り出す基地にしてはならない」等と訴えた。
68	MA	CV	有事法制、海外派兵反対連絡会	集会デモ	16.1.16	1222~1240	岡山市	200名	160116 1222~1240 「有事法制、海外派兵反対連絡会」(超党派)関係者約200人は、岡山市内(シンフォニーホール前~中国銀行岡山駅前支店)で、「空自に続き、今日にも陸自の先遣隊をイラクへ派兵しようとしています。私たちはMAJのイラク派兵に断固反対します」等と訴えるとともに「SEはMAJの派兵をやめよ。イラクにMAJを送るな」等とシュプレシしながら行進した。
69	MA	CV	STOP! イラク派兵反対・京都	集会デモ	16.1.17	1330~1657	京都市	880名	160117 1330~1657 「STOP! イラク派兵反対・京都」(超党派)は、京都市内(市役所周辺)で、参加団体関係者約880人を集めて「行くな行かすなMAJ STOP! イラク派兵 1.17 ピースウォーク」ASを開催し、イラク派兵反対や「イラク派遣に疑問を持っているTIもいると思う。彼らが一人でも反対の声をあげれば同調するTIも出ると思う。そのためにTI・KZにこの運動を動いていくことが大切です」等と訴えた後、会場~円山公園の間を「MAJのイラク派兵反対。TIはイラク派兵を拒否しよう」等とシュプレシしながら行進した。
70	MA	CV	SPCV	集会デモ	16.1.17		広島市内	2300名	160117 1400~1540 SPCV「イラク派兵反対ヒロシマピースブルズ1000人声明実行委員会」は広島市内原爆ドーム前に関係者約2300人を集め「MAJはイラクに行くな! 殺すな! 殺されるな! 1. 17イラク派兵反対ヒロシマAS」を開催し、主催者が「今回のイラク派兵の決定は、MAJの専守防衛の原則を無視し、憲法9条を踏みにじるものである。」等を訴えた後、TIKZと紹介された男が「息子は昨年インド洋・アフガンの支援に行ったが戦況を知っていたからだ。」等の報告を行った。AS終了後原爆ドームを発着点として「MAJはイラクに行くな!」「IMAJのイラク派兵反対!」等のシュプレシを行いながら行進した。
71	WA	P	日本共産党大分県委員会、新日本婦人の会大分県支部、民主青年同盟大分県委員会	街宣・署名	16.1.12	1015~1057	大分市大分文化会館	13名	1. 12 1015~1057 同3団体の13名は、大分市の大分文化会館(成人式会場)入口付近で、成人者に対して自衛隊のイラク派遣に反対する街宣及び署名活動を行った。同街宣では、()、日共大分県委員会常任委員が「今日の15日か16日には陸上自衛隊が30名規模でイラクへと派遣をする。しかし今回、憲法をかえて将来的には徴兵制も考えている。このような状況の中で今、若い力として戦争反対の声を日本共産党と共に出して行くではありませんか!」などと訴えた。

72	WA	P系	新婦人の会春日支部	ビラ配布	16.1.13	0940~1030	福岡県春日市	10名	1.12 0940~1030 同会の10名は、福岡県春日市の成人式が開催されたふれあい文化センター入口付近で、成人者に対して「自衛隊イラク派兵反対」及び「新婦人の紹介」などの内容を記載したビラ配布を行った。
73	WA	P系	戦争を許さない！熊本県民連絡会	街宣・署名 ビラ配布	16.1.15	1800~1830	熊本県熊本市下通りパルコ前	約20名	1.15 1800~1830 同会は、熊本市下通りパルコ前に約20名を集め、自衛隊のイラク派兵反対街宣行動(署名活動及びビラ配布を含む)を行った。同街宣では、(県労連事務局長)、(連絡会代表)及び某男の3名が自衛隊のイラク派兵について、特に「第一次陣は北海道の部隊が派遣されるが第二陣は熊本の第8師団が派遣される」などと訴えた。街宣に併せて署名活動及びビラ配布が行われ、署名は約30分間の行動中に約200筆前後を集めた。
74	WA	P系	有事法制阻止福岡県連絡会	街宣・署名	16.1.15	1300~1500	福岡県福岡市天神岩田屋前	25名	1.15 1300~1500 同団体の25名は、福岡市の天神岩田屋前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣及び署名活動を行った。同街宣では、「平和への運動を行っています。平和憲法を持つ日本が、なぜ自衛隊を派遣しなければならないのか。イラク派兵に反対しよう」などと訴え署名を呼び掛けた。
75	WA	P系	有事法制阻止鹿児島県連絡会(代表・杉野武彦)	街宣・署名	16.1.15		鹿児島県鹿児島市天文館	15名	1.15 同団体の15名は、鹿児島市の天文館で、自衛隊のイラク派遣反対を訴える訴える署名活動を行った。同行動では、同代表が「武装した自衛隊が戦地といえる地域へ赴くのは初めてである。米の軍事行動への協力で日本人、イラク人がともに血を流すことにならないか」などと訴え署名を呼び掛けた。
76	WA	P系	大分県安保破壊実行委員会	集会・デモ	16.1.16	1210~1235	大分県大分市AS:大手公園DS:同公園~駅前通~パルコ前	約40名	1.16 1210~1235 同団体は、大分市の大手公園に約40名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「1.16自衛隊イラク派兵反対緊急集会」を開催した。同集会では、(大分県原水協事務局長)が「私達は平和憲法のもとで、国際紛争は、武力に寄らないと言うことが日本の戦後60年の大きな誓いです。これを小泉、自民・公明政権が一気に突き崩して日本が再び戦争をする国になる。そういう道をたどろうとしています」などと訴えた。集会終了後、同公園~R197~大分銀行~駅前通~パルコ前までデモ行進した。
77	WA	P系	日本共産党福岡県若松地区委員会他9団体	集会・デモ	16.1.16	1730~1810	福岡県北九州市久岐の浜公園	約60名	1.16 1730~1810 同団体は、福岡県北九州市の久岐の浜公園(JR若松駅前)に約50名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「イラクへの自衛隊派兵抗議集会」を開催した。同集会では、(主催者代表)が「本日、陸上自衛隊先遣隊のイラクへの派遣命令が出されました。今後もイラク派兵計画の中止を厳しく求めていくとともに、イラクに滞在する米英軍の早期撤退を求めていく」などと訴えた。集会終了後、同公園~ウェル本町アーケード~明治町銀天街~国道119号~中川通り~ベイサイドプラザ若松前までデモ行進した。
78	WA	P系	イラク派兵に反対する宮崎女性の会(代表:井護士)	デモ	16.1.17	1630~1730	宮崎県宮崎市役所前~山形屋デパート前	約20名	1.17 1630~1730 同団体は、宮崎市役所前に約20名を集め、「自衛隊のイラク派兵に反対するピースウォーク」を行った。同行動では「イラク派兵反対」「憲法を守る」などと記載したプラカードを掲げ「憲法9条を踏みしめる米国の言いなりの自衛隊派兵を決して許しません」などと訴えるとともにビラ配布を行い、同市役所~山形屋デパート前を往復した。
79	WA	P系	有事法制反対長崎県連絡会、長崎県原水協	街宣・署名 署名・ビラ配布	16.1.17	1325~1455	長崎県長崎市大丸デパート前	20名	1.17 1325~1455 同団体の20名は、長崎市の浜の町のアーケード大丸デパート前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名活動及びビラ配布を行った。
80	WA	NL	鹿児島大学革マル派	ビラ配布	16.1.15		鹿児島県鹿児島市天文館		1.15 同派は、鹿児島市の天文館で、自衛隊のイラク派遣に反対する「陸自先遣隊のイラクへの派遣を阻止しよう」と題し、「日本政府が自衛隊を日本国軍として派遣し、軍事占領を支援する。このような戦後史を画する暴挙に手を染めようとしているのが、小泉政権に他なりません」などと記載したビラ配布を行った。
81	WA	NL系	「1.17自衛隊はイラクへ行くな！殺すな！殺されるな！」北九州集会とピースウォーク実行委員会	集会・デモ	16.1.17	1445~1623	福岡県北九州市AS:JR小倉駅前高架橋広場DS:同広場~平和通り~同広場	約80名	1.17 1445~1623 同実行委員会は、北九州のJR小倉駅前高架橋広場に新・ガイドラインに意欲あり！北九州行動会議及び北九州学校ユニオンなどのメンバー約80名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊イラク派兵反対集会」を開催した。同集会では、(幹線・両川派)が「自衛隊のイラク派兵は絶対に許してはならない。自衛隊が派遣されることによりイラク人が殺されるかも知れない。派兵させる自衛隊は全滅すればよい。もし何事も無く帰国すれば彼らは胸を張って凱旋すると思うが、私は許さない許してはならないと思う」などと訴えた。集会終了後、同広場~魚町銀天街~勝山通り~東映会館前~魚町1丁目~平和通り~同広場間でデモ行進した。
82	WA	NL	1.18自衛隊のイラク派兵を阻止福岡行動実行委員会(中核派)	集会・デモ	16.1.18	1400~1510	福岡県福岡市AS:善国公園DS:同公園~渡辺通り~天神西通り~同公園	109名	1.18 1400~1510 同派は、福岡市の善国公園に109名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「1.18自衛隊のイラク派兵を阻止福岡行動」を開催した。同行動では、実行委員会代表が「陸上自衛隊の先遣隊が、イラクに派兵されました。次は、今月末から来月の中旬にかけて、陸上自衛隊の本隊を派兵しようとしています。自衛隊がイラクに行けば、自衛隊員がイラク人を殺すか、自衛隊員がイラク人に殺されることは避けられません。などと訴えた。集会終了後、同公園~渡辺通り~天神西通り~同公園間でデモ行進した。
83	WA	NL	県学連、県反戦(革マル派)	集会・デモ	16.1.18	1600~1830	沖縄県那覇市AS:牧志公園DS:同公園~国際通り~松山公園	約100名	1.18 1600~1830 同派は、那覇市の牧志公園に約100名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「1.18労働者・学生統一行動」開催した。同集会では、県学連代表が「小泉内閣は、今月中にも陸上自衛隊本隊を支援するための部隊をイラクに派遣し、イラクにおいて陸自本隊の宿営地を築こうとしている。米英軍によるイラク占領を支援するための自衛隊の派遣は日本国民の出兵に他ならない。我々県反戦・県学連の手で米英軍による侵略戦争を支援する小泉政権による国家体制造りに反対し阻止しようではないか」などと訴えた。集会終了後、3点セットを身につけ同公園~国際通り~泉崎交差点~久茂地交差点~松山公園までデモ行進した。
84	WA	S系	「戦争法」に反対する市民の会	その他	16.1.16	1840~1928	長崎県長崎市熾心地公園	21名	1.16 1840~1928 同団体は、長崎市の熾心地公園に21名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対するピース・キャンドルを行った。同行動では、(長崎大教授)が「陸上自衛隊の先遣隊がとうとうイラクへ出発したが、戦争状態の中に自衛隊が入っていくことは、自衛隊員がイラク国民を殺し、また、殺されに行くようなものである。自衛隊の派兵は、これまでに以上でテロ行為を挑発することになり、テロによる連鎖的な暴力を、何としても止めさせなければならない」などと訴えた。
85	WA	S	S鹿児島県連、鹿児島県平和運動センター鹿児島県憲法を守る会	街宣	16.1.16		鹿児島県鹿児島市天文館	10名	1.16夕 同団体の約10名は、鹿児島市の天文館で、自衛隊先遣隊のイラク派遣に抗議する街宣を行った。同街宣では、(平和運動センター議長)及び(県憲法を守る会副会長)らが「自衛隊の交戦が考えられ、戦後日本の歴史や憲法を覆すことになる」「防衛庁が記者会見を減らすとしたことは、情報統制。軍事的な動きにブレーキをかけなければならない」などと訴えた。
86	WA	S系	長崎県平和運動センター、長崎地区労、長崎県憲法を守る会	街宣・署名 署名・ビラ配布	16.1.17	1600~1700	長崎県長崎市浜の町アーケード	14名	1.17 1600~1700 同団体の14名は、長崎市の浜の町アーケード内で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名活動及びビラ配布を行った。同行動では、「自衛隊のイラク派兵に反対する署名活動を行っています。署名をお願いします」と呼び掛け、署名者に対して白いリボンを配付した。

イラク自衛隊派遣に反対する国内勢力の動向状況

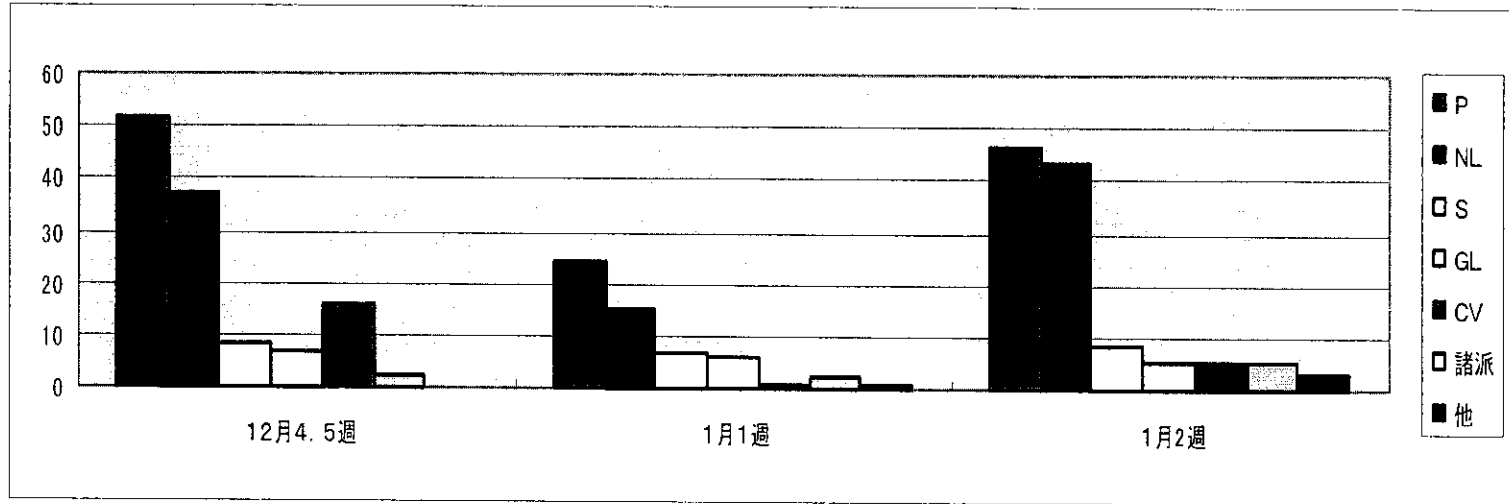
(平成16年1月12日～1月18日)

(凡例: ● 集会デモ)

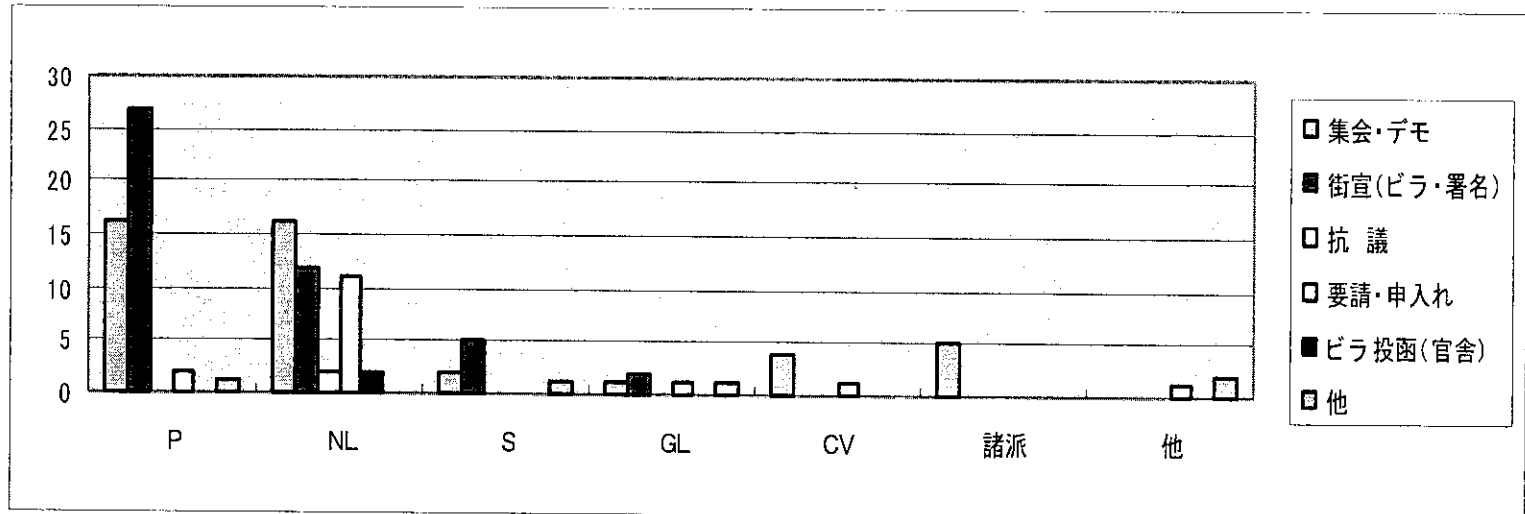


イラク自衛隊派遣反対動向 ① (16. 1. 12~1. 18)

過去2週との比較

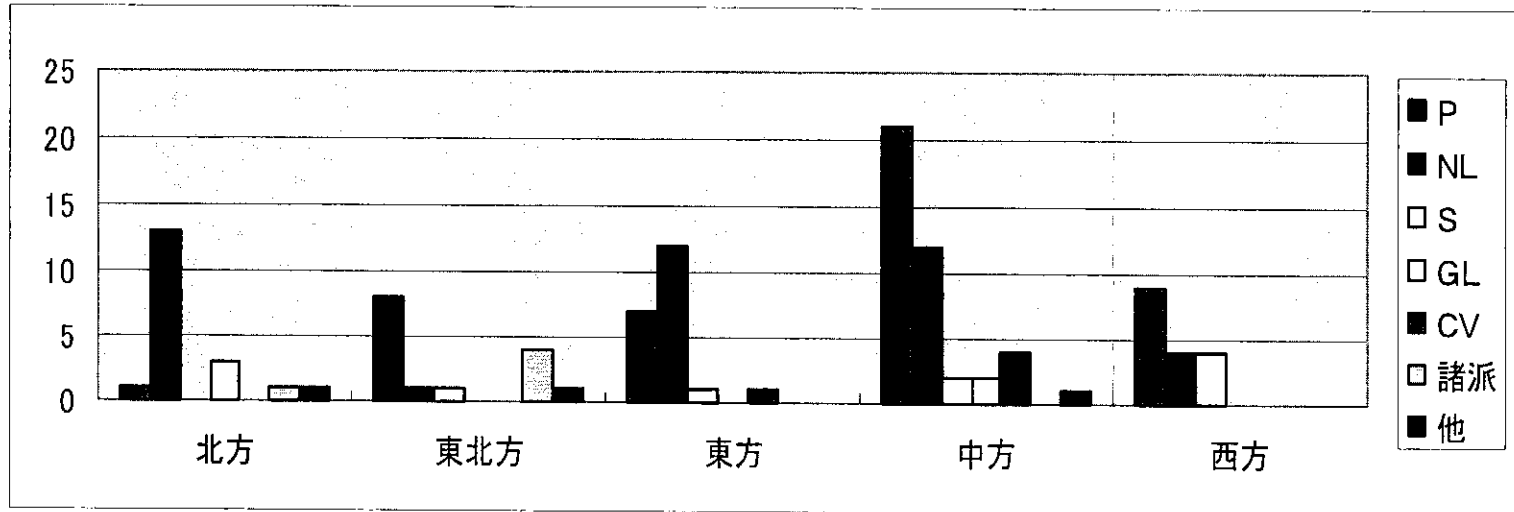


セクト・動態別件数

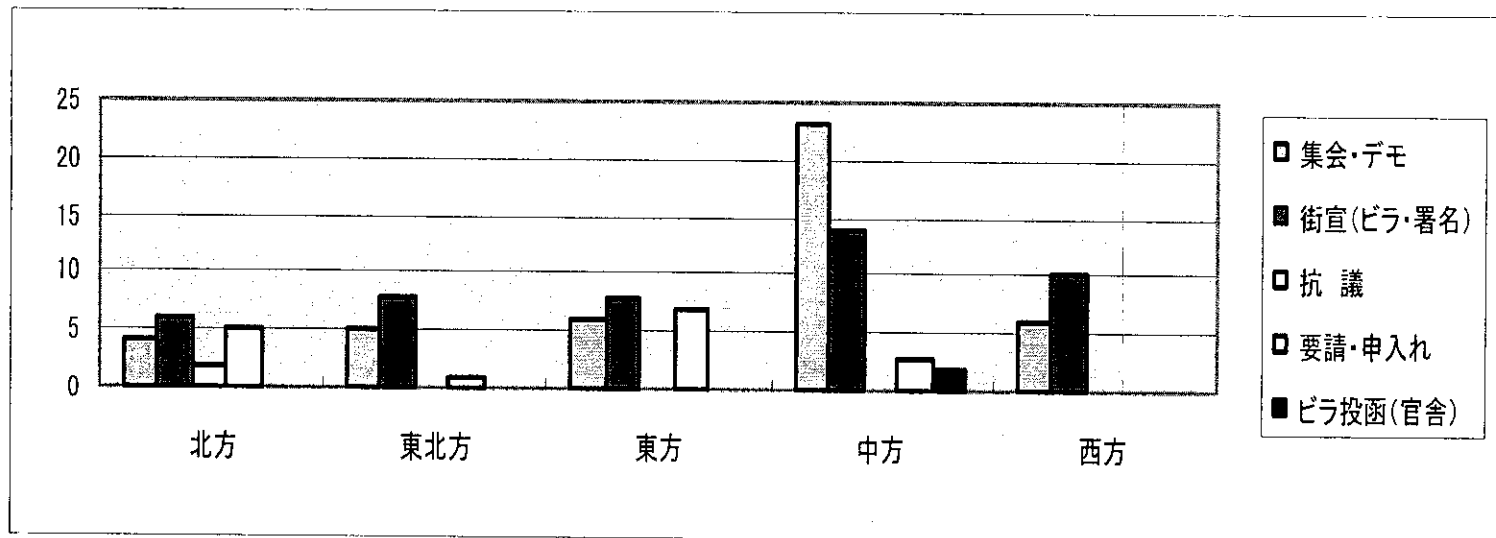


イラク自衛隊派遣反対動向 ② (16. 1. 12~1. 18)

方面セクト別件数

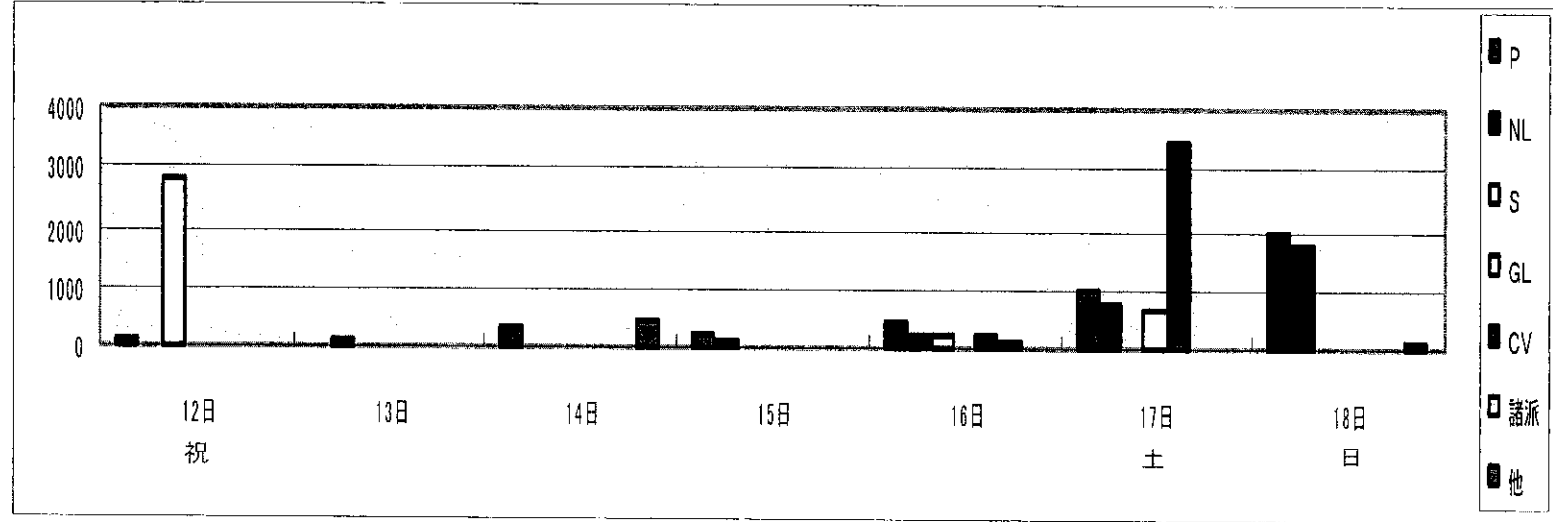


方面動態別件数



イラク自衛隊派遣反対動向 ③ (16. 1. 12~1. 18)

日ごとセクト別動員数



動員数 (人)

	P	NL	S	GL	CV	諸派	他	合計
12日	60人	44人	2,800人					2,904人
13日	17人	68人						85人
14日	306人	21人		4人			470人	801人
15日	193人	68人		8人				269人
16日	477人	235人	175人		210人			1,097人
17日	929人	788人	14人	630人	3,458人	60人		5,879人
18日	1,917人	1,710人					103人	3,730人
合計	3,900人	2,934人	2,989人	642人	3,668人	60人	573人	13,765人

1. 16 陸自先遣隊出国当日の防衛庁正門前での抗議・申入れ行動

P・安保破棄実行委員会による街宣



同委員会、申入書の朗読



N12、3名による申入れ抗議



N11「ピースアクション」による街宣



都内及び札幌市内での派遣反対動向

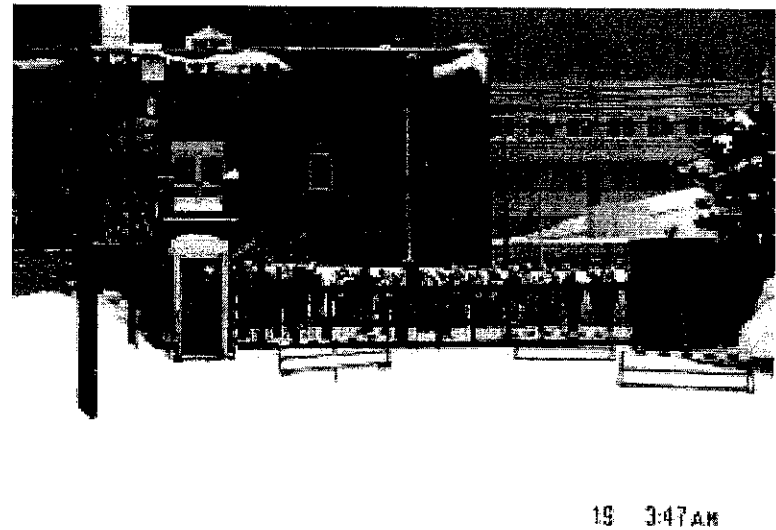
1 都内渋谷区内公園でのN11による集会及びデモ(1. 18)



2 札幌市内でのN12によるデモ(1. 18)



(札幌駐屯地前)



イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

「平成16年1月26日～2月1日」

平成16年2月4日

情報保全隊

自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向
(平成16年1月26日～2月1日)

1 趣旨

本件は、自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向に関する全国規模のものを週間単位でまとめたものであり、今後の国内勢力の動向について分析の資とするものである。

2 期間及び自衛隊イラク派遣の主要な動き

(1) 期間

平成16年1月26日～2月1日

(2) 主要な動き

ア 1月26日(月) 空自輸送機C130×3機、小牧基地を出発
イ 1月27日(火) 陸自・復興支援群が旭川駐屯地で編成完結式に臨む
ウ 1月30日(金) 空自輸送機C130×3機はクウェートに到着し、先着の本隊と合流
エ 2月1日(日) 復興支援群に対する隊旗授与式が、小泉首相及び石破長官列席のもと、旭川駐屯地で挙行

3 国内勢力の動向に関するコメント

(1) 全般

空自・輸送機の出国及びクウェート到着、陸自・復興支援群の編成完結式及び隊旗授与式という自衛隊イラク派遣における各自衛隊部隊にとって重要な動きが相次いだ。派遣の重要な結節を経た今週は、先週と比べ総数的に増加し、方面隊別件数では、部隊が第一陣として行われ派遣される北方及び空自・小牧基地のある中方の順であった。動態は別で、集会所見られたが、特に、北方の各都市部において、参加を容易するために休日を利用して各地で活発に行われ連合系労組の集会在認められた。街頭宣伝はP及びNLを中心に各地で行われたと認められた。

(2) 革新政党

ア Pは、先週と比べ件数を減らしながら、主に休日を利用して各地で集会及び街宣を行った。
イ Sは、北方を除く各方面において地方組織を基盤にした集会及び街宣を行ったが、特に、西方は件数及び動員数が他方面と比較し顕著であった。

(3) 新左翼等

ア N11

N11は、1.26(月)の空自・輸送機の小牧基地からの出発及び2.1(日)の陸自・復興支援群の旭川駐屯地における隊旗授与式に対する抗議を、地方組織を基盤にそれぞれ行ったが、動員数は1.22(木)の小牧基地に対する抗議行動の約350名に比較し小規模に留まった。しかし、それぞれの抗議行動は同派系団体のHP及びマスコミ等を通じ全国規模で宣伝された。さらに、N11は、京都の反戦運動家である元自・男性を旭川まで呼び寄せ、要請文を朗読・手交させたことが認められた。

イ N12

N12は、1.26(月)の空自・輸送機の小牧基地からの出発及び2.1(日)の陸自・復興支援群の旭川駐屯地における隊旗授与式に対する抗議を、地方組織を基盤にそれぞれ行ったが、動員数は小規模に留まった。

ウ N14(反主流派含む)

抗議行動は認められなかった。

エ 諸派及び反戦市民

(ア) 諸派

新左翼系反戦市民団体は、各地で駐屯地及び基地に対する申入れ、集会等を行った。中方の件数が特に顕著であったが、動員数は件数に比べて伸び悩んだ。

(イ) 反戦市民

抗議行動は全国的に先週ほど認められなかった。

(4) 労組

連合は、1.31(土)、北方の各都市で休日を利用した集会及び街宣を実施した。

4 イラク現地における国内勢力の動向

1.29夜、サマーワ入りしている「グローバル・レインボー・シップ」の関係者1名(男性)が、ビラ配布(自衛隊イラク復興支援反対を訴える内容)の行為について、「治安状況を悪化を促す恐れがある。」として、治安維持担当の蘭軍当局によって一時身柄拘束をされた。

5 日本国内におけるイスラム勢力等の特異動向

特異動向は認められなかった。

6 付紙類

(1) 付紙第1 「イラク自衛隊派遣反対動向集計表」

(2) 付紙第2 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向」

(3) 付紙第3 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の動向状況」

- (4) 付紙第4「イラク自衛隊派遣反対動向」
- (5) 「関連写真」

イラク自衛隊派遣反対動向集計表 (16. 1. 26～2. 1)

方面・セクト別件数

	NA	NEA	EA	MA	WA	合計
P	3	4	5	6	4	23
NL	10	2	4	12	2	30
S		2	3	3	8	16
GL	19	1			1	21
CV						
諸派	1	1			1	3
他	1				1	2
合計	34	10	12	21	17	74

セクト・動態別件数

	集会	街宣	抗議	申し入れ	ビラ	他	計
P	7	12		2	2		23
NL	6	12	3	9			30
S	5	5	3	1		2	16
GL	10	7		1		2	21
CV							
諸派	3						3
他	1					1	2
合計	32	37	6	13	2	5	74

方面・動態別件数及び主要動員数

	N A	N E A	E A	M A	W A	合計
集会デモ	15(3,130名)	2(860名)	3(427名)	6(1,254名)	6(820名)	32(6,491名)
街宣(ビラ・署名)	10(50名)	7(52名)	4(157名)	8(230名)	6(119名)	36(608名)
抗議	2			1	3	6
申し入れ	3		5	5		13
ビラ投函(官舎)	1	1				2
他	3				2	5
合計	34(3,180名)	10(912名)	12(584名)	21(1,484名)	17(939名)	74(7,099名)

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

(平成16年1月26日～2月1日)

駐屯地、官舎、米軍施設等に対する反対動向

No	方面	区分	名 称 (主催団体)	行動形態	年月日	時 間	場 所	動員数	行 動 の 概 要	備 考
1	NA	NL	イラクへの陸自本隊派遣中止を求める請願(中核派)	申入れ	16.1.31	1335～1445	旭川駐屯地正門前	5名	○請願書: 先遣隊の派兵に続いてイラクへの陸自本隊派兵を強行しようとしている。これをただちに中止することを要求する。 ○横断幕: NO WRA 自衛隊派兵STOP石油のためイラク民衆を殺すな。	
2	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対集会(中核派)	集会・デモ	16.2.1	0830～0953	旭川市内花咲公園～旭川駐屯地	24名	○発言: 本日、小泉をはじめ石破、安倍、神崎等が第2師団旭川駐屯地に来て隊旗授与式が行われようとしている。何としても阻止しなければなりません。 ○シュプレ: 反戦自衛官とともに闘おう、小泉の隊旗授与式参加反対 ○横断幕: NO WAR 自衛隊STOP! 石油のためにイラク民衆を殺すな	
3	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対抗議行動(中核派)	抗議	16.2.1	1127～1446	旭川駐屯地正門前及び北門前	24名	○申入書: 自衛隊イラク派遣(派兵)の中止を求める請願書。陸上自衛隊のイラク派遣の中止を強く求めます ○横断幕: NO WAR 自衛隊STOP! 石油のためにイラク民衆を殺すな	
4	NA	GL	イラク派遣命令の撤回を求めると申し入れ(さっぽろピースアクション等)	申入れ	16.1.27	1100～1107	真駒内駐屯地	4名	○要請書: イラク派遣命令の撤回を求めるとともに、竹田師団長の発言に抗議する	
5	NA	GL	イラク派遣の中止を求める要請葉書の送付(非核市民宣言運動・ヨコスカ賛同者)	葉書送付	16.1.30		北海道札幌駐屯地	5件	○送付葉書: 自衛官アンケートでは回答した75%が、有罪法制やイラク新法の制定過程で自衛官の気持ちを考慮されていない。自衛官の気持ちを無視した派遣の強要を行わないで下さい。自衛官が戦死することも、自衛官がイラクの人々の命を奪うことも望まない。	
6	NA	GL	官舎へのビラ投入(連合旭川、連合上川地域協議会)	ビラ投入	16.1.31		旭川市内春光町5区宿舎		○配布ビラ: イラクへの自衛隊派遣本当にいいのでしょうか。	
7	NA	他	「申入書」を投げ込み(報復戦争に反対する会)	投込み	16.2.1	1130頃	旭川駐屯地		○申入書: 自衛隊のイラク派遣を即刻中止せよ。派遣した自衛隊をただちに撤退させよ。	
8	NA	他	総監部に対する「イラク派遣中止を求める要請葉書」の送付(沖縄県等在住個人・団体不明)	葉書送付	16.1.30		北海道北部方面総監部	13件	○要請葉書: 「自衛官を戦場へ送らないで下さい」。隊員及び家族の不安や疑問が汲み取れていないことに憂慮を覚える。多くの国民が現時点での派遣に納得しておらず、全国各自治体で反対決議が挙げられている。自衛隊の復興事業が、サマーワの人々の雇用を生み出すとは思えない。米軍への協力でイラク国民の反発を買い、混乱を引き起こされる事態を最も恐れる。	
9	NEA	P	官舎へのビラ投函(しんぶん赤旗)	ビラ投函	16.1.30～31	深夜から早朝	青森市内三内丸山		イラクへの自衛隊派兵に私達が反対する理由は、大義なき侵略戦争と軍事占領に日本が加わることです	
10	EA	P	安保破棄中央実行委員会、全労連等P系団体及び日本山妙法寺	申入れ	16.1.26	1215～1245	防衛庁正門前	120名	16.1.26・1215～1245の間、安保破棄中央実行委員会、全労連等P系団体及び日本山妙法寺ら120名は、防衛庁正門前において自衛隊イラク派遣反対のシュプレヒを展開するとともに、「イラク派遣の中止・撤回を求める申入書」を朗読し、手交した。	
11	EA	S	千葉県議等による習志野駐屯地への申し入れ	申し入れ	16.1.28	1500～1515	習志野駐屯地	4名	申し入れ: S千葉県議等4名は、習志野駐屯地広報班長に、「防衛庁陸上自衛隊習志野駐屯地」あての「イラクへの自衛隊派兵の中止を求める申入書」と題し、イラク派遣中止を内容とする申し入れ書を手交した。この際、「防衛庁陸上自衛隊習志野駐屯地業務隊長」宛のものを提出したが業務隊長不在を知り、差し替えた。また、本名達は手交の状況を写真撮影した。	
12	EA	NL	申し入れ(百万人署名運動)	申し入れ	16.1.29	1255～1315	新発田駐屯地	8名	申し入れ: 百万人署名運動新潟委員会の以下8名は、駐屯地に勤務する隊員に対し、「自衛隊のイラク派遣(派兵)の中止を求める請願書」を手交した。	
13	EA	NL	アジア共同行動(AWC)	申し入れ	16.1.31	1245～1312	防衛庁正門前	18名	16.1.31、1230市ヶ谷駅前集合した「アジア共同行動(AWC)」の18名は、防衛庁方向へ移動。1245～1312の間、同正門前において自衛隊イラク派遣反対の抗議行動を行い、次いで、元衆議員の齋藤一雄が同主旨の「署名及び請願書」を対応した内局員に手交し、市ヶ谷駅方向へ立ち去った。	
14	MA	NL	全学連、名古屋地区反戦	抗議	16.1.26	0730～1241	空自小牧基地	45名	160126 0730～1241 N12系全学連等関係者約45人は、春日井市内(エアフロントアス)で、C130の派遣に反対するASを行った後、会場～空自小牧基地正門前の間をDS行進し正門前で、C130の派遣に反対する「抗議文」を読み上げたほか「空自の出兵を阻止するぞ。C130出撃を阻止するぞ。陸自本隊の出撃を阻止するぞ」等とシュプレした。(正門前行動は2回行われ、1回目0945～1001、45人。2回目1211～1241、34人であった。)	

15	MA	NL	止めよう戦争への道・愛知連絡会	申入れ	16.1.26	0800～1238	空自小牧基地	40名	160126 0800～1238 「止めよう戦争への道・愛知連絡会」(N11系)等関係者約40人は、春日井市内(西海道公園)で、C130の派遣に反対するASを行った後、エアフロントアス～空自小牧基地正門前を「イラク派兵を阻止するぞ。TIはイラクへ行くな」等とシュプレシながら行進した後、正門前で首相・長官・基地司令等宛の「空自イラク派兵の即時中止を要求する申し入れ書」等(5種)を手交したほか、基地内に向け「一人の人間として派遣命令を拒否してください」等と訴えた。(正門前行動は2回行われ、1回目1015～1030、40人。2回目1119～1217、40人であった。)
16	MA	NL	有事法制反対・ピースアクション	申入れ	16.1.26	1033～1240	空自小牧基地	15名	160126 1033～1240 「有事法制反対・ピースアクション」(N50系)関係者15人は、空自小牧基地正門前で、「C130を派遣しないように訴えます」等と訴えるとともに、基地司令等宛の「命令よりもTIの命を大事にしてください。派遣を中止し撤退するようSEIに意見具申してください」等内容の「申し入れ書」を読み上げ手交した後、エアフロントアスに移動してC130の離陸に合わせ「C130はイラクに行くな。TIは行かないで」等とシュプレシした。
17	MA	NL	ピースリンク広島・呉・岩国	申入れ	16.1.27	1129～1155	海自呉基地城山門前	7名	160127 1129～1155 「ピースリンク広島・呉・岩国」(N50系)関係者7人は、海自呉基地城山門前で、「MAJはイラクに行くな。呉からの派兵を許さないぞ」等とシュプレシするとともに、呉地方総監等宛の「被爆県・呉からの『おおすみ』型輸送艦のイラク派兵を思いとどまるよう強く要請する」と題する「要請書」を読み上げ手交した。
18	MA	NL・F3	百万人署名運動広島県連絡会、F3広島県本部	申入れ	16.1.27	1423～1442	海自呉基地城山門前	13名	160127 1423～1442 「百万人署名運動広島県連絡会」(N11系)及びF3広島県本部等関係者の13人は、海自呉基地城山門前で、呉地方総監宛の「海自のイラク派兵の中止と派兵命令を求める申し入れ書」(2種)を読み上げ手交した後、「MAJを呉から行かせないぞ。TIは出兵命令を拒否しろ」等とシュプレシした。
19	MA	NL	ピースリンク広島・呉・岩国	申入れ	16.2.01	1307～1520	海自呉基地	45名	160201 1307～1520 「ピースリンク広島・呉・岩国」(N50系)関係者45人は、呉市内(境川公園)で、「ピースアクションin呉パートII」と称するASを行った後、会場～中通り～海自呉基地の間をDSして、城山門前で呉地方総監宛の「被爆県・呉からの輸送艦『おおすみ』のイラク派兵中止を強く要請する」と題する「要請書」及び「イラクへのMAJ派遣国会承認の強行採決にKGLし、審議やり直しを求める」と題する「KG声明」を手交した。
20	WA	S系	S系市民グループ(仮称)	抗議	16.1.26	1753～1849	国分駐屯地正門前	38名	1. 26 1753～1849 同団体の38名は、国分駐屯地正門前の特攻隊慰霊碑前で自衛隊のイラク派遣に反対するキャンドルピースを行った。同行動では、「私たちは自衛隊のイラク派兵とイラク占領のための戦費支出に反対します」「私たちは自衛官の戦死も自衛官の武力行使にも反対します」と記載した横断幕を掲げ、伊佐・始良ブロック平和運動センター議長が「私たちは自衛隊・隊員非難をしているのではありません。派遣を早く政府に疑問があるので、私たちは、イラクの平和を願ってロウソクの灯『平和の灯・平和の炎』を灯して平和を訴える市民グループです」などと訴えた。
21	WA	S系	沖縄平和運動センター	抗議集会	16.1.26	1800～1822	空自那覇基地正門前	70名	1. 26 1800～1822 同団体の約70名は、空自那覇基地正門前で、自衛隊のイラク派遣に反対する抗議集会を開催した。同集会では、(同センター議長)が「陸上自衛隊本隊の派遣決定と、輸送機がこの那覇基地を経由してクウェートへと向かうことに対する抗議行動である。自衛隊をイラクへ派兵することに断固反対する運動を更に前進させ、県民的な運動にしていきたい」などと訴えた。なお、集会終了後、集会に参加していた革マル派17名は、「自衛隊のイラク出撃を許さないぞ」などとシュプレシを挙げた。

市街地等における反対動向

No	方面	区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考
1	NA	P	自衛隊のイラク派兵反対1.27退勤時デモ(有事法制反対道民連絡会)	デモ	16.1.27	1800～1845	札幌市内中心部	約110名	○発言: 政府は国民の意見を無視して、陸上自衛隊本隊の派遣命令を出した。アメリカ言いなりの日本政府を許すわけにはいかない。 ○シュプレ: イラクへの自衛隊派兵反対。	
2	NA	P	イラク派遣反対街宣・署名活動(有事法制反対釧路連絡会)	街宣・署名	16.1.28	1230～1300	釧路市内和南市場前	7名	○発言: 自民党元幹事長の野中さんや、加藤さんもイラク派遣については反対の意思表示をしている。	
3	NA	P	室蘭港の使用を認めないことを求める申し入れ(P室蘭地区委員会)	申入れ	16.1.30		室蘭市	4名	○申し入れ: イラクへの軍事物資輸送に室蘭港の使用を認めないことを求める	
4	NA	NL	自衛隊のイラク派遣反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.1.30	1430～1606	旭川市西武デパートA館前	2名	○発言: 自衛隊派兵をもって、イラク民衆に決定的に敵対し、抑圧・略奪し虐殺する戦略戦争に踏み出そうとしている。 ○配布ビラ: とめよう! 自衛隊のイラク侵略派兵	
5	NA	NL	1.31十勝総決起集会押し掛け参加(革マル派)	集会・デモ	16.1.31	1100～1250	帯広市内迎賓閣	7名	○横断幕: STOP! イラク派兵 ○配布ビラ: イラク出兵阻止! 米英の軍事占領反対! 自衛隊の出兵を止めよう!	
6	NA	NL	自衛隊のイラク派遣反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.1.31	1225～1240	旭川市西武デパート前	6名	○発言: イラクの国民は、自衛隊の来ることを願っていない。イラクに行かせないよう頑張ります。	
7	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対集会(中核派)	集会・デモ	16.1.31	1445～1615	旭川市西武デパートA館前及び同周辺	24名	○発言: /自衛隊のイラク派兵は、人道支援、復興支援と言っていますが、石油利権のためなのです。自衛隊を直ちに撤退させなければなりません。 ○シュプレ: 自衛隊をイラクに出すな。	

8	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対街宣・署名・ビラ配布(中核派)	街宣・署名・ビラ配布	16.2.1	1534～1630	旭川市西武デパートA館前	24名	○発言: 皆さんとともに派兵を止めましょう。皆さんの協力で百万人署名運動をしています。 ○配布ビラ: とめよう! 自衛隊のイラク侵略派兵。
9	NA	NL	自衛隊のイラク派遣に反対する集会・デモ(全学連北海道地方共闘会議、反戦青年委員会・革マル派)	集会・デモ	16.2.1	1000～1255	旭川市役所前及び同市内	67名	○発言: 北海道から自衛隊の出兵を断固として阻止するために、この隊旗授与式を断固粉砕するため全ての学生・労働者諸君、自衛隊の一大レモニーを断固として粉砕しようではありませんか。 ○シュプレ: 隊旗授与式反対。陸自本隊の出兵阻止するぞ。
10	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対に関する街宣・ビラ配布(社民党)	街宣・ビラ配布	16.1.25	1200～1230	釧路市内和商市場前	9名	○発言: イラクに向け自衛隊が次々と派兵されており、報復攻撃の対象とみなされ攻撃を受けると同時に、応戦によりイラクの人を殺すことになる。 ○配布ビラ: 自衛隊のイラク派兵に反対しよう!
11	NA	GL	自衛隊イラク派遣反対集会及び「旗開き(中標津地区連合会)」	集会	16.1.26	1830～2000	中標津町内ウエディングプラザ寿宴	約35名	○集会決議: イラクへの自衛隊派遣に反対する集会決議
12	NA	GL	イラク派遣反対街宣・ビラ配布(自衛隊を戦場に送るな十勝実行委員会)	街宣・ビラ配布	16.1.27	1215～1245	帯広市内藤丸デパート前	10名	○発言: 第5師団の自衛隊員がイラクのサマワへ派遣されることは、帯広市の平和宣言から言っても到底容認できるものではない。 ○配布ビラ: 自衛隊を戦場に送るな! いま、みんなの声を集める時
13	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対街宣(新得平和運動フォーラム)	街宣	16.1.29	1330～1430	新得町内	1名	○発言: イラクの国民は自衛隊の派遣を求めています。今最も大切なことは、自衛隊をイラクに送り込まないということです。
14	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣反対訓練集会(連合北海道釧路地域協議会)	集会	16.1.27	1800～	釧路市交流プラザ	約250名	○特別講演: (札幌大学法学部助教授)同時多発テロからイラク特指法成立までの経緯 ○アピール: 私たちが望めば自衛隊派遣はとめられるのです。
15	NA	GL	イラク派遣反対街宣・ビラ配布(自衛隊を戦場に送るな十勝実行委員会)	街宣・ビラ配布	16.1.29	1212～1239	帯広市内藤丸デパート前	12名	○発言: 旭川、帯広では自衛隊がイラクから無事に帰ってくる事を願って黄色いリボン運動を行っているようです。 ○配布ビラ: 自衛隊を戦場に送るな! いま、みんなの声を集める時
16	NA	GL	平和を願う集いのin共和(北教組後志支部共和支会、連合北海道共和支部)	集会	16.1.29	1806～1939	共和町民センター	45名	○講演: (道平和運動フォーラム副代表、北教組副委員長)「イラクについて思うことイラクから考えること」
17	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対街宣(清水平和運動フォーラム)	街宣	16.1.30	1030～1320	清水町内	1名	○車両看板: 自衛隊を戦場に送るな
18	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣反対道南地区総決起集会(連合渡島地協函館地区連合会)	集会	16.1.30	1800～2000	函館ハーバービューホテル	約250名	○講演: (札幌大学法学部助教授)「小泉政権とイラクー日米関係の視点から」
19	NA	GL	自衛隊のイラク派兵反対! 1. 31十勝総決起集会(同実行委員会)	集会・デモ	16.1.31	1105～1250	帯広市内迎賓閣及び同周辺	約1000名	○発言: 復興支援に行くから憲法に抵触しないと言うことを総理大臣がぬけぬけと言って、憲法を無視するということを許すことはできない。 ○シュプレ: 自衛隊を戦場に送るな
20	NA	GL	イラク関連講演会(NO! 小型核兵器(DU)サッポロプロジェクト)	集会	16.1.31	1340～1450	札幌市教育文化会館	約70名	○講演: (日本ボランティアセンター)イラクの子どもたちは今～劣化ウラン弾の影響～ イラクの復興支援に本当に自衛隊は必要か
21	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対街頭演説(連合北海道上川地域協議会)	演説会	16.1.31	1100～1135	旭川市内1条買物公園	32名	○発言: (旭川地区連合会長)自衛隊のイラク派遣が昨日与党により強行採決された。平和憲法が裏切られ強い憤りを感じている。 ○配布ビラ: イラクへの自衛隊派遣、本当にいいのでしょうか。
22	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣反対網走管内住民大会(イラクへの自衛隊派遣反対網走管内対策本部)	集会・デモ	16.1.31	1300～1500	北見市民会館及び同周辺	約900名	○発言: 我々が反対の矛先を向けるのは自衛隊ではない、派遣を決めた小泉純一郎という男である。戦争をする国、軍事大国へと着実に導く「自衛隊のイラク派遣」を許してはならない。 ○シュプレ: 自衛隊のイラク派遣をやめる
23	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対集会(北海道自治労青年部)	集会・デモ	16.2.1	1250～1403	旭川市内花咲公園及び同周辺	108名	○発言: 憲法9条にも自衛隊法にも違反している自衛隊のイラク派遣を決定した、小泉首相、石破長官、政府、与党に強く抗議する。 ○シュプレ: 自衛隊のイラク派兵反対 ○横断幕: 小泉首相はイラク派兵を即刻中止せよ

24	NA	GL	自衛隊のイラク派遣中止を求める 街宣・ビラ配布(NS旭川総支部)	街宣・ビラ配 布	16.2.1	1020～ 1040	旭川市内	3名	○発言：自衛隊のイラク派兵は、国連憲章や戦争放棄、武力行使を禁止している日本国憲法に違反している。 ○配布ビラ：自衛隊の派兵許さない！
25	NA	共闘	自衛隊のイラク派遣反対釧路市民 集会(同実行委員会)	集会・デモ	16.1.31	1300～ 1403	釧路市学習生涯セ ンター	約240名	○発言：米英及び小泉政権によるイラク侵略戦争は絶対に許せません。自衛隊という名の日本国軍隊のイラク派兵は侵略加担であることは明確 である。 ○シュプレ：自衛隊のイラク派遣反対
26	NEA	P	「自衛隊イラク派兵反対」街宣・署 名活動 (青森県母親大会実行委員会)	街宣署名	16. 1. 27	1220～ 1240	青森県青森市内 「さくら野」百貨店前	15名	ゼッケンを付けた会員が横断幕を広げ「母親として自衛隊の海外派兵、イラク派兵に反対しよう！憲法九条を子ども達に残そう」等と訴えながら署 名を求めたが、ごく少数の年配者が署名するのみで反応は冷やかであった。
27	NEA	P	イラク派兵反対街宣 (有事法制反対東青連総会)	街宣署名	16. 1. 28	1217～ 1245	青森県青森市内 「さくら野」百貨店前	5名	ゼッケンを付けた会員が、ハンドマイクを使用して自衛隊のイラク派遣反対を主張し、他の4名が歩道上に展開し署名活動とビラ配布を行った。降 雪の中、行き交う市民も足早で立ち止まって街宣に聞き入る者は無く、ビラの受け取りを拒否する市民も多く数名が署名に応じたのみであった。
28	NEA	P	自衛隊のイラク派兵やめよ、憲法 守れ1. 29県民集会(戦争法反対 宮城県民連総会)	集会デモ	16. 1. 29	1805～ 1915	AS仙台市市民の 広場 DS勾当台市民の 広場から仙都會館 前	約100 名	「自衛隊のイラクへの派遣命令を出したことに抗議し、派遣計画の中止を」「アメリカの不法な侵略戦争に続く軍事占領を」支持・支援するためのも のである」「イラク派兵計画を直ちに中止すること」を怒りを込めて要求する」等の発言
29	NEA	NL	イラク派兵反対街宣 (とめよう戦争への道！百万人署 名運動青森県連総会)	街宣署名 ビラ配布	16. 1. 31	1230～ 1355	青森県青森市内 「さくら野」百貨店前	4名	平和で戦争のない国になれるように、皆さんの兄弟や息子が自衛隊に入る。そして海外に派兵される。そして殺される。そういうことを避けるた めにも、自衛隊の海外派兵を阻止するために署名に協力をお願いします
30	NEA	NL	自衛隊イラク派遣の中止を求める 署名活動(百万人署名運動宮城県 連総会)	署名カンパ	16. 2. 1	1150～ 1300	仙台市宮城野区原 町駅前	8名	署名内容「自衛隊をイラク国内に派遣しないこと」「自衛隊海外派兵の恒久「法制定しないこと」
31	NEA	S	イラク派兵反対岩手県民会議の早 朝街宣(イラク派兵反対岩手県民 会議)	街宣	16. 1. 27	0750～ 0815	岩手県盛岡市盛岡 駅前道路上	8名	自衛隊のイラク派兵に反対する、街宣及びビラ配布を、朝の通勤時間帯に歩行者に対して実施 街宣内容：きのう、石破防衛庁長官は、小泉首相の命を受けて、陸上自衛隊の派遣命令を致しました。この前、先遣隊がいった帰国をして、比 較的安全であるという報告を受けて、本格的に陸上自衛隊を派遣することを決定して、来月3日頃陸上自衛隊本隊がイラクへ向かいます。サマワ は今、平穏な状態といっても、戦闘地域へ派遣することは、戦後の大きな変換点となります。きのうの報道では、家族は「頑張らなくてもいいから」無 事で帰ってこい。そういう話がありました。私も、2月11日、にイラク派兵に反対する岩手県大集會を計画しております。
32	NEA	S	イラク派兵反対岩手県民会議の早 朝街宣 (イラク派兵反対岩手県民会議)	街宣 署名	16. 1. 27	1145～ 1226	岩手県盛岡市 内の川徳アパート 向、路上	12名	街宣内容 自衛隊のイラク派兵これについて自ら戦争加担にのめり込んでいくそのことを大変私たちは憂いておるわけです。そしてまた、かりにあっては、な らないことではありますが、自衛隊員に犠牲者が出た場合、おそらく、もっと強い武器を持つて行く、戦車を持つて行く、ミサイルを持つて行く、そして、 どンドン日本の国が、またまた間違った方向に向いて行かないのか、そのことが強く危惧する点です。
33	NEA	GL	増子輝彦衆議院議員(民主党)	宣伝	16. 1. 26	1330～ 1400	福島県郡山市内ホ テル「ハマト」	1名	平成16年隊友会郡山支部新年会に参加し、来賓祝辞の中で「自衛隊のイラク派遣は憲法違反であり、派遣に反対」の発言が認められた。
34	NEA	P.S.N L共闘	1. 31イラク派兵反対秋田県民集 会(有事法制の廃案をめざす共同 行動事務局)	集会デモ	16. 1. 31	1340～ 1500	AS秋田駅前アゴラ 広場 DS会場～ 広小路～中央通り ～秋田駅前	約760 名	平和憲法を持ちながら改憲の動きもある。世界に誇るべき憲法、反戦、戦わないという憲法である。この立派な憲法を堅持していかなければなりませ ん。
35	EA	P	止めてやる！自衛隊のイラク派兵 を許さない1. 26集会デモ (青年法律家協会神奈川支部・神 奈川労働弁護団・社会文化セン ター・神奈川支部・自由法曹団神奈 川支部)	集会・デモ	16.1.26	1815～ 2020	横浜市	200名	集会：辺見庸が「イラク派兵に対して抵抗ははじめなほど少ない、我々は腹の底から怒らなければならない、手をこまねいてはいけない」と講演した 旨の記事が掲載された。 デモ：「2. 5防衛庁を平和の灯で取り囲もう！」「1969年の新宿西口『地下広場』を見よう。そしてティーチ・イン」と題し、行動提起を記載したビラを 配布した。
36	EA	P	街宣活動 (船橋市議団)	街宣	16.1.27	0715～ 0830	船橋駅前	4名	街宣：「今イラクの事態を解決するために、一番必要なのは、このアメリカの不法な占領状態を終わりにして、誰もができる国連中心の復興支援に 変えていくことではないのでしょうか。」等と主張した。
37	EA	P	ピースウォーク (ピースウォーク実行委員会)	デモ	16.1.29	1218～ 1235	目黒川船入場～目 黒銀座児童公園	27名	デモ：「自衛隊をイラクに送るな」「自衛隊のイラク派兵反対」「憲法9条をまもれ」等のシュプレヒコールを行った。
38	EA	P	自衛隊のイラク派遣反対街宣 (有事法制を許さない志志野市民 センター)	街宣	16.1.31	1300～ 1400	JR津田沼駅	8名	街宣：写真を展示し、「劣化ウラン弾の被害は報道されていない。大義のない戦争に自衛隊を派遣することは絶対に許されない」との街宣を行った。
39	EA	NL	要請書の送付 (NO！AWACSの会・浜松)	送付	16.1.26		浜松		要請書：首相、長官、航空自衛隊浜松基地司令宛に「小牧からのC-130派兵の中止と全派兵部隊の撤兵、イラク派兵計画の撤回を求める要請 書」と題した要請書を送付した旨の記事をインターネットサイトに記載した。

40	EA	NL	N11系相模原市議による街宣活動 (相模原市)	街宣・ビラ配布	16.1.29	0710～0810	JR相模原駅前	3名	街宣・イラク派遣反対を訴える街宣を実施した。ビラ:「反戦の街へ」と題し、イラク派遣に反対する内容のビラを配布した。
41	EA	S	ビラ配布 (三多摩平和運動センター)	ビラ配布	16.1.27	0700頃	小平駅前	4名	ビラ:「自衛隊はイラクへ行くな! 殺すな! 殺されるな!」「イラク派兵は憲法違反! イラク復興はイラク人の手で」と題したビラを配布した。
42	EA	S	自衛隊イラク派遣反対デモ (茨城平和擁護県民会議)	デモ	16.1.29	1815～1835	水戸東照宮前	200名	デモ:「イラク派兵反対」「憲法9条を守れ」等のシュプレヒコールを行った。 アピール:S県連代表の〇〇〇〇は、「イラク戦争に大義はない。自衛隊のイラク派遣は憲法9条違反だ。」というアピールを採択した。
43	MA	P	平和の会旭、P11・12	集会デモ	16.1.25	1315～1515	尾張旭市	70名	160125 1315～1515 「平和の会旭(P系)等関係者約70人は、尾張旭市内(名鉄尾張旭駅前)で、「イラク派兵の中止撤回を求める市民AS」を行い「イラク派兵の中止撤回を求める決議文」を採択した後、会場～名鉄三郷駅前の間を「イラクの戦場にMAJを送るな。イラク派兵を直ちに中止せよ」等とシュプレシしながら行進した。
44	MA	P	有事法制反対高知県民連絡会	集会デモ	16.1.26	1215～1245	高知市	100名	160126 1215～1245 「有事法制反対高知県民連絡会(P系)関係者約100人は、高知市内(市役所前広場)で、「陸自本隊の派兵決定にKGする緊急昼休みAS」を行い「MAJ派遣という暴挙に怒りの声をあげよう」等と訴えた後、会場～中央公園の間を「陸自本隊の派兵反対。派兵命令を中止せよ」等とシュプレシしながら行進した。
45	MA	P	平和と民主主義を守る伊丹連絡会	ビラ配布	16.1.29	1740～1830	伊丹市	4名	160129 1740～1830 「平和と民主主義を守る伊丹連絡会(P系)関係者4人は、伊丹市内(阪急伊丹駅北側)で、「とうとう戦場にMAJ!」等と題し「イラク派兵中止せよ」等と記載したビラをHILしながら「イラク派兵反対の声をあげ、派兵中止に追い込みましょう」等と訴えた。
46	MA	P	大阪高教組	ビラ配布	16.1.27	1800頃	和泉市	7名	160127 1800頃 「大阪高教組(P19系)関係者7人は、和泉市内(JR和泉府中駅前)で、「MAJのイラク派兵反対」と題し「イラクに必要なのはMAJではなく、A憲法の平和の精神」等と記載したビラをHILした。
47	MA	P	有事法制反対滋賀県連絡会	ビラ配布	16.1.29	1735～1810	大津市	7名	160129 1735～1810 「有事法制反対滋賀県連絡会(P系)関係者7人は、大津市内(JR大津駅前)で、「MAJのイラク派兵は間違っています」等と訴えるとともに「イラク派兵の中止・撤回を」と題するビラをHILした。
48	MA	P	憲法守れ、有事法制・MAJ海外派兵許すな! 鳥取県西部地区連絡会	宣伝・ビラ配布	16.1.31	1500～1555	米子市	9名	160131 1500～1555 「憲法守れ、有事法制・MAJ海外派兵許すな! 鳥取県西部地区連絡会(P系)関係者9人は、米子市内(えるもーる商店街)で、「イラク派兵の中止・撤回を」と題するビラをHILしながら「占領の支援・加担のためのMAJ派兵を止めさせましょう」等と訴えたほか、MAJのイラク派兵に反対する署名活動を行った。
49	MA	NL	反戦「障害者」の会	ビラ配布	16.1.28	1800頃	伊丹市	4名	160128 1800頃 「反戦「障害者」の会(N11系)関係者4人は、伊丹市内(阪急伊丹駅北側)で、MAJのイラク派兵反対を訴えながら「友人はMGを突きつけて踏み込んだりしない! イラクの人々の望みは医療と雇用だ! 軍隊ではない! TI・KZと共に撤兵をもとめよう!」等、及び「2.11 伊丹行動」として伊丹Sta、官舎へのDS予定等を記載したビラをHILした。
50	MA	NL	アジア共同行動・京都	宣伝・ビラ配布	16.1.29	1734～1830	京都府宇治市	11名	160129 1734～1830 「アジア共同行動・京都(N16系)関係者11人は、宇治市内(近鉄大久保駅前)で、「今回は北海道の部隊ですが、大久保Staからもイラクへの派兵が現実となる可能性が大きくなっています。MAJのKZの皆様、不安だろ?と思います。派兵に反対されますよう願っています。2.8 大久保反戦行動をしようと思っています」等と訴えるとともに、「MAJをイラクに行かせない! 大久保反戦行動」等と題し「2.8 フィールドワーク&リレートーク&申し入」等と「2.8 大久保反戦行動」予定等を記載したビラをHILした。
51	MA	NL	ピースアクション北大阪	ビラ配布・署名活動	16.1.31	1400～1600	箕面市	4名	160131 1400～1600 「ピースアクション北大阪(N11系)関係者4人は、箕面市内(阪急箕面駅前)で、「イラク写真展と『03年11～12月』現地報告(2.8 箕面文化センター)」と題するビラをHILしながら、MAJのイラク派兵に反対する署名活動を行った。
52	MA	NL	ピースリンク広島・呉・岩国	海上デモ	16.1.30	1110～1220	海自呉基地Fバース周辺海上	9名	160130 1110～1220 「ピースリンク広島・呉・岩国(N50系)関係者9人は、海自呉基地Fバース周辺海上で、ゴムボート7隻に分乗して「MAJの参戦を許さない」等の横断幕を展張し「MAJの海外派兵反対。MAJはイラクへ行くな」等とシュプレシした。
53	MA	NL	百万人署名運動	デモ	16.2.1	1610～1640	堺市	13名	160201 1610～1640 「百万人署名運動(N11系)関係者13人は、堺市内(総合福祉会館周辺)で、「MAJのイラク派兵反対。アホな小泉もういらん」等とシュプレシするとともに「MAJを派兵させるな」と題するビラをHILしながら行進した。
54	MA	NL	百万人署名運動滋賀県連絡会	ビラ配布	16.1.31	1510～1700	草津市	7名	160131 1510～1700 「百万人署名運動滋賀県連絡会(N11系)関係者7人は、草津市内(JR草津駅東広場)で、「派兵をとめよう! MAJをイラクに行かせないで」と題するビラをHILした。
55	MA	S	山口県平和運動フォーラム	集会デモ	16.1.25	1013～1113	山口市	120名	160125 1013～1113 「山口県平和運動フォーラム(S系)等関係者約120人は、山口市内(新龜山公園)で、「MAJのイラク派兵反対 1.25 山口AS」を行い「復興支援名目でMAJを派兵するのは言語道断である」等と訴えた後、会場～繁華街～市役所の間を「MAJのイラク派兵反対。復興支援にMAJはいらない」等とシュプレシしながら行進した。

56	MA	S	MAJのイラク派兵に反対する兵庫県実行委員会	集会デモ	16.1.31	1330～1600	神戸市中央区	950名	160131 1330～1600 「MAJのイラク派兵に反対する兵庫県実行委員会」(S系)は、神戸市内(神戸国際会館)で、関係者等約950人を集めて「守れ平和憲法、MAJのイラク派兵に反対する兵庫県AS」を開催し、MAJのイラクへの派兵反対を訴える講演やアピールを行った後、会場～鯉川筋～阪急三宮駅東口の道を「MAJのイラク派兵反対、イラクの復興は国連とNGOなどの民間の手で行うべき」と訴えながら行進した。
57	MA	S	豊中平和連帯会議	ビラ配布	16.1.28	1800～1930	豊中市	12名	160128 1800～1930 「豊中平和連帯会議」(S系)関係者12人は、豊中市内(阪急豊中駅前)で、「イラクへのMAJ派兵は戦争行為」と題し「小泉首相は即刻、派兵を中止せよ」等と記載したビラをHした。
58	WA	P	日本共産党長崎県北部地区委員会、佐世保市平和委、佐世保原水協	街宣・署名・ビラ配布	16.1.27	1230～1259	長崎県佐世保市島瀬公園横アーケード	9名	1. 27 1230～1259 同団体らの9名は、長崎県佐世保市の島瀬公園横アーケードで自衛隊のイラク派兵に反対する街宣、署名及びビラ配布活動を行った。同街宣では、(代表)日共・佐世保市議)が「不法な戦争の後の軍事占領に手を貸そうとしているのが、今回の自衛隊派兵である。今のイラク情勢では、自衛隊にテロや戦闘攻撃があるのは避けられない。攻撃を受ければ自衛隊員は身を守るために反撃するのは当たり前であり、戦後から今日まで守られてきた憲法9条を踏みとじることになる」などと訴えた。
59	WA	P	日本共産党長崎県北部地区委員会、佐世保市平和委、佐世保原水協、新婦人の会	街宣・ビラ配布	16.1.29	1230～1300	長崎県佐世保市島瀬公園横アーケード	5名	1. 29 1230～1300 同団体らの5名は、長崎県佐世保市の島瀬公園横アーケードで、自衛隊のイラク派兵に反対する街宣及びビラ配布活動を行った。同街宣では、「米国は日本において、人類史上例を見ない核兵器を投下し、沖縄戦を含めて310万人もの人々を殺害した事に足りず、米国の世界戦略に日本の若者である自衛官を戦地へ送り込み、再び大切な日本人の命を奪おうとしている。命を掛けて復興支援を行おうとしている若者達(自衛官)にイラク国民の憎しみが向けられる。確実に戦死者が出る。家族に自衛官が居ないから関係ないではなく、皆さん、真剣に考えてください。戦地に行けば1日3万円の危険手当を国から出すと言うのが国の大切な若者の命を金に換算して良いのだろうか?」などと訴えた。
60	WA	P系	戦争を許さない! 熊本県民連絡会	街宣・署名・ビラ配布	16.1.29	1753～1828	熊本県熊本市下通りバルコ前	30名	1. 29 1753～1828 同団体の30名は、熊本市の下通りバルコ前で、自衛隊のイラク派兵に反対する街宣、署名及びビラ配布を行った。同行動では、(代表)熊本県民連帯連絡会)が、「小泉首相は、憲法違反のイラクへの自衛隊の海外派兵を本格的に押し進めようとしている。第2次世界大戦以来、平和憲法の下で武力行使はしないと誓い、今まで出かけて行くようなことは無かった。ところが今、平和憲法の下でまた戦争が行われているイラクへ派兵されようとする」などと訴えたほか、(代表)熊本県民連帯連絡会)及び某男性(氏名等不詳、50歳代)が、自衛隊のイラク派兵中止・撤回について繰り返し訴えた。
61	WA	P系	「イラク派兵に反対する宮崎女性の会(代表:)」	デモ	16.1.31	1640～1735	宮崎県宮崎市	32名	1. 31 1640～1735 同会は、宮崎市中心街に女性32名を集め、「自衛隊のイラク派兵に反対するピースウォーク」を行った。同行動では、「私たちは一人の息子も娘も失いたくありません」「イラク派兵反対」と書かれたプラカードを手に「イラク国民とその子供達の苦しむ顔を見たくありません。私達の署名運動に900名の署名が集まりました」と市民に訴えるとともに、ビラ配布を行いながらデモ行進した。
62	WA	NL	天皇陸上降止沖繩青年実行委員会(革労協反主流派)	ビラ配布	16.1.26	1145～1300	沖縄県那覇市パレットくもじ前広場	3名	1. 26 1145～1300 同団体の3名は、那覇市のパレットくもじ前広場で、「空自本隊の出撃を阻止しよう」と題し「陸自本隊、海自の出撃を阻止しよう。政府は26日に陸上自衛隊本隊、海上自衛隊に出撃命令を出すとしている。陸海空3軍は占領支配 =イラク人民虐殺の反革命戦争に本格的に参戦しようとしているのだ」と記載した自衛隊のイラク派兵に反対するビラを配布した。
63	WA	NL	鹿児島大学革マル派	街宣	16.1.29		鹿児島県鹿児島市鹿児島大学構内	15名	1. 29 昼休み 同派の15名は、同校内購買部(生協中央店前)前で「小泉政権の参 戦反対」「憲法改悪反対」などと記載した看板及び幟を掲げ、「復興支援という言葉でまかされている。国民の反対も多いイラク派兵を許してはならない」と自衛隊のイラク派兵に反対を訴えた。
64	WA	S	S佐賀県連	街宣	16.1.27	1200～1245	佐賀県佐賀市玉屋デパート前	7名	1. 27 1200～1245 同県連の7名は、佐賀市の玉屋デパート前で、自衛隊のイラク派兵に反対する街宣を行った。同街宣では、(代表)が「自衛隊の海外派兵の先には平和憲法の改悪が待っている。日本が戦争をできる国になることだけは我々は絶対許してはならない。占領米軍のイラクからの早期撤退、国連を中心とした復興支援を我々は声高らかに訴えましょう」と訴えた。
65	WA	S系	島原地区労、県職、島鉄、全通、県教組	集会デモ	16.1.28	1755～1835	長崎県AS:島原市役所前DS:同市役所～島原アーケード～中央公園	約90名	1. 28 1755～1835 同団体は、長崎県の島原市役所前に約90名を集め、自衛隊のイラク派兵に反対する「自衛隊のイラク派兵を許さない島原地区集会」を開催した。同集会では、(代表)が「日本から自衛隊を戦場に送ってはならない。もう1度平和について考え、再認識してほしい」などと述べたほか、参加者全員で、「日本がすべきことは自衛隊をイラクに派遣することではなく、米英などのイラク占領軍を撤退させ、国連やNGOと連帯した非軍事による協力強化、イラク人自身の手による復興を支えていくこと」などとする集会宣言を採択した。集会終了後、同市役所～島原アーケード～中央公園までデモ行進した。
66	WA	S系	沖縄県北部地区労、中部地区労、浦添地区労	その他	16.1.28		沖縄県沖縄市中頭教育会館	約150名	1. 28 同団体は、沖縄の中頭教育会館に約150名を集め開催した中部地区労の旗開きで、「自衛隊のイラク派兵は憲法違反であり、国連中心の人道復興支援にすべき」とする「自衛隊のイラク派兵命令反対アピール」を採択した。また、(代表)が「普天間飛行場移設、那覇軍港の浦添移設についても3地区労が連携して反対していくことを確認した」と述べた。
67	WA	S系	鹿児島県平和運動センター(議長:)、県憲法を守る会(議長:)	その他	16.1.29		鹿児島県鹿児島市		1. 28 同団体は、定期総会を開催し、「イラクへの自衛隊派兵に反対する行動を強化していく」などとする特別決議を採択した。また、2. 2 1830～ 鹿児島市のみなど大通り公園で、自衛隊のイラク派兵に反対する「陸上自衛隊本隊派兵に抗議する集会」を開催する予定である。

68	WA	S系	沖教組国頭支部	集会	16.1.29	1800～	沖縄県名護市労働福祉センター	約70名	1. 29 1800～ 同支部は、沖縄県の名護市労働福祉センターに約70名を集め自衛隊のイラク派遣などに反対する「自衛隊のイラク派兵反対・海上基地建設反対総決起集会」を開催した。同集会では、委員長が「イラクへ向かうことは戦時下へ向かうという意識を持つべきだ」と訴えたほか「自衛隊のイラク派兵反対決議」を採択した。
69	WA	S系	平和憲法を守る熊本県民会議、くまもと21労組会議等	座り込み・署名	16.1.30	1400～1600	熊本県熊本市辛島公園	約50名	1. 30 1400～1600 同団体は、熊本市の辛島公園に約50名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊のイラク派兵に抗議する座り込み・署名活動」を行った。同行動では、各代表者がリレートークを行い「自衛隊のイラク派兵は、憲法9条や自衛隊法には当てはまらない」「自衛隊は日本を守ることが任務であり、決して米国の利益のためにあるものではない」「皆様の気持ちを署名に託して下さい」などとイラク派遣反対及び署名協力を訴えた。
70	WA	GL系	自衛隊のイラク派遣を考える直轄地区実行委	集会デモ	16.1.31	1410～1505	福岡県直方市 AS:須崎公園 DS:直方市内	約250名	1. 31 1410～1505 同団体は、直方市須崎公園に約250名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊のイラク派遣に反対する直轄集会」を開催した。同集会では、主催者挨拶で実行委員長が「戦後59年、平和憲法のもとで平和な国造りを進めてきた平和日本が、今また60年前の状況に戻ろうとしている様な心配がしている。私達一人一人の力を結集して黒い雲を払いのけて、今まで続けてきた世の中を作っていくなければならない」と訴えた。集会終了後、「自衛隊のイラク派遣反対」「大儀なきイラク戦争反対」「政府与党は、自衛隊派遣をやめろ」などのシュプレを挙げ、直方市内をデモ行進した。
71	WA	共闘	自衛隊の海外派兵に反対する八代地区集会実行委員会(民主、S、日共、連合八代、八代女性市民の会など10団体)	集会	16.1.31		熊本県八代市八代宮前広場	約30名	1. 31 同実行委員会は、熊本県八代市の八代宮前広場に約30名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する集会を開催した。同集会では、委員長(同委員長・S八代総支部代表)が「戦争で大きな犠牲を払い、同じ過ちを繰り返さないよう平和憲法が制定された。今回の国会議論は非常に残念だ。市民運動を盛り上げ国会を動かしていこう」と訴えたほか、参加者からは派遣承認を強行採決した国会への批判や抗議の意見を述べた。
72	WA	他	「非戦・平和を願う仏教者ウォーク・イン熊本実行委員会」、(県新社会党副委員長)	集会デモ	16.1.30	1705～1850	熊本県熊本市 AS:辛島公園 DS:同公園～バルコ前～上通り肥後銀行支店前	約80名	1. 30 1705～1850 同実行委員会は、熊本市辛島公園に僧侶ら約80名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「非戦・平和を願う仏教者ウォーク・イン熊本」を開催した。同集会では、住職が「日本はこのまま行けばいつか来た道、60年前の繰り返しになってしまう。絶対に繰り返してはならない」と訴えたほか、ら4名が「イラク派兵は、憲法違反である。そんなことを許してはならない」集会終了後、新市街～下通りアーケード内7カ所付近説法を行った後、「全ての者は暴力に怯える」「殺してはならぬ。殺さしてはならぬ」などのシュプレを挙げ、バルコ前～上通り肥後銀行支店前までデモ行進した。

イラク自衛隊派遣に反対する国内勢力の動向状況

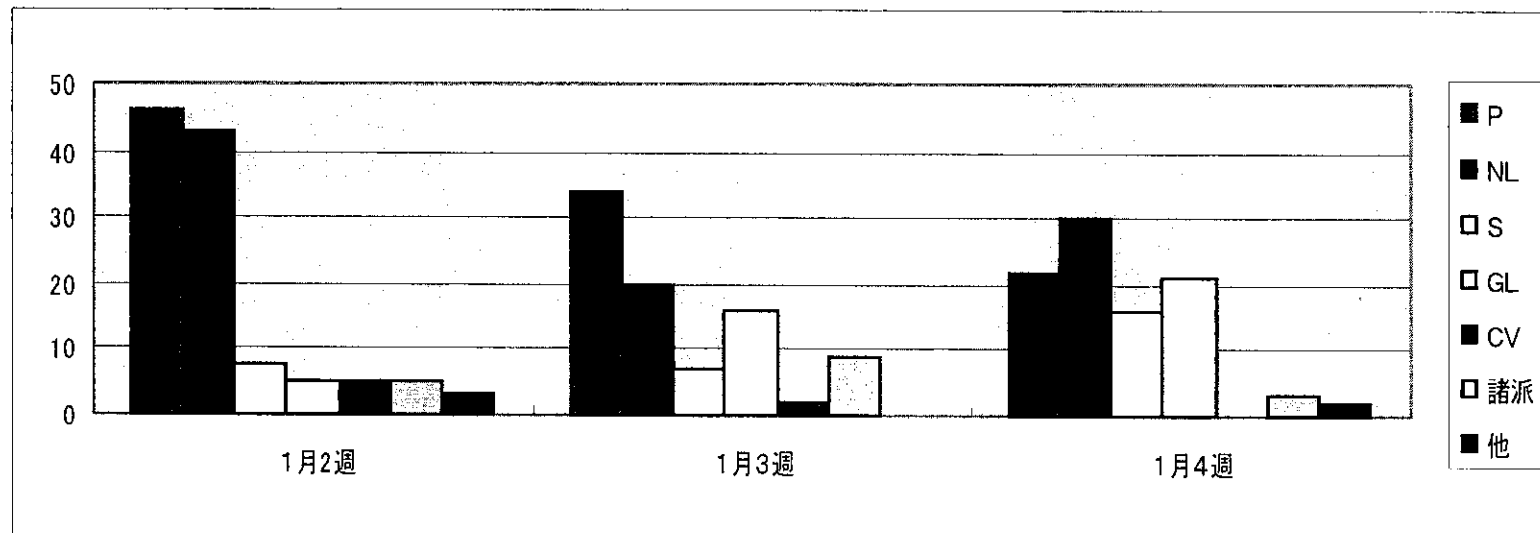
(16. 1. 26~2. 1)

(凡例: ● 集会・デモ)

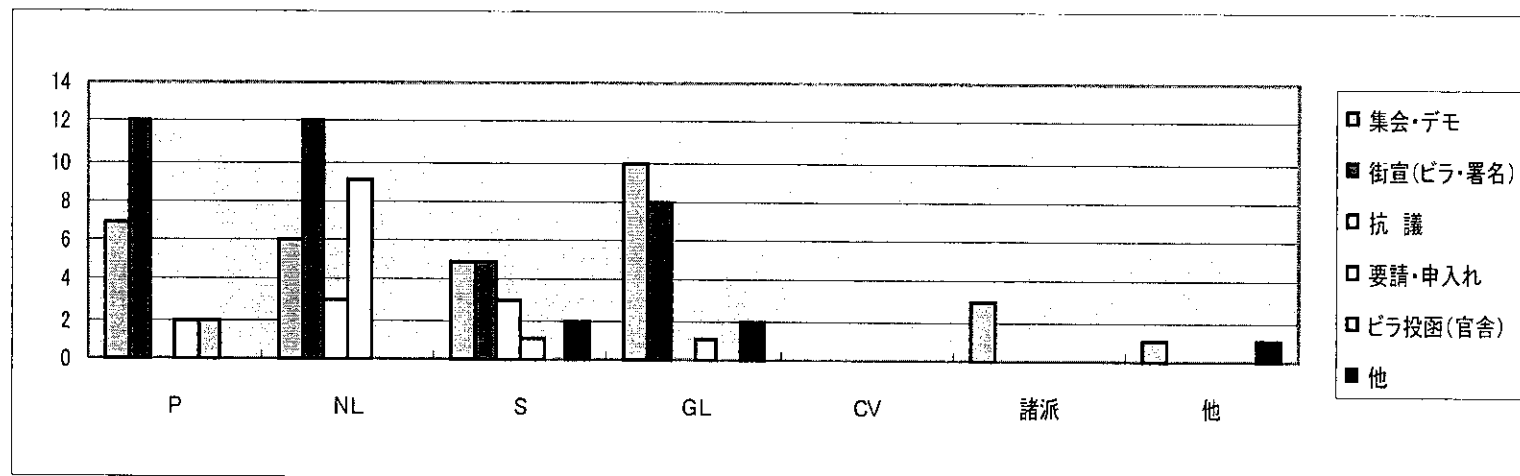


イラク自衛隊派遣反対動向 ① (16. 1. 26~2. 1)

過去2週との比較

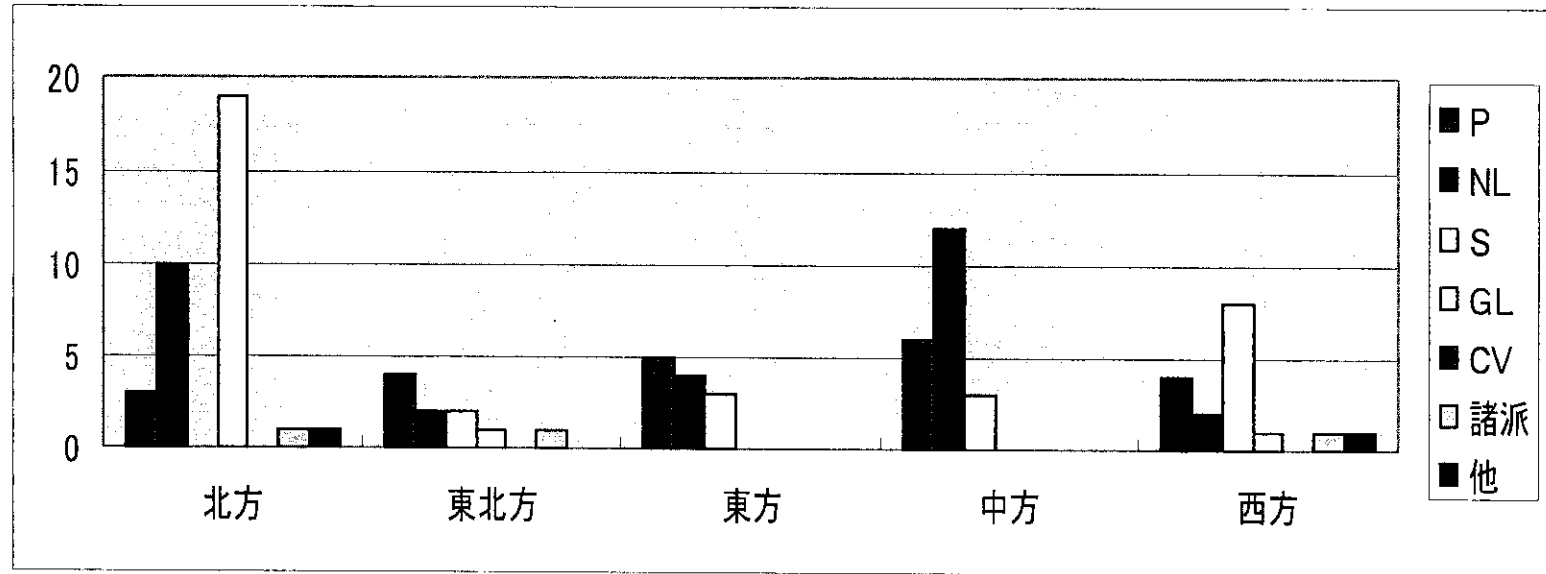


セクト・動態別件数

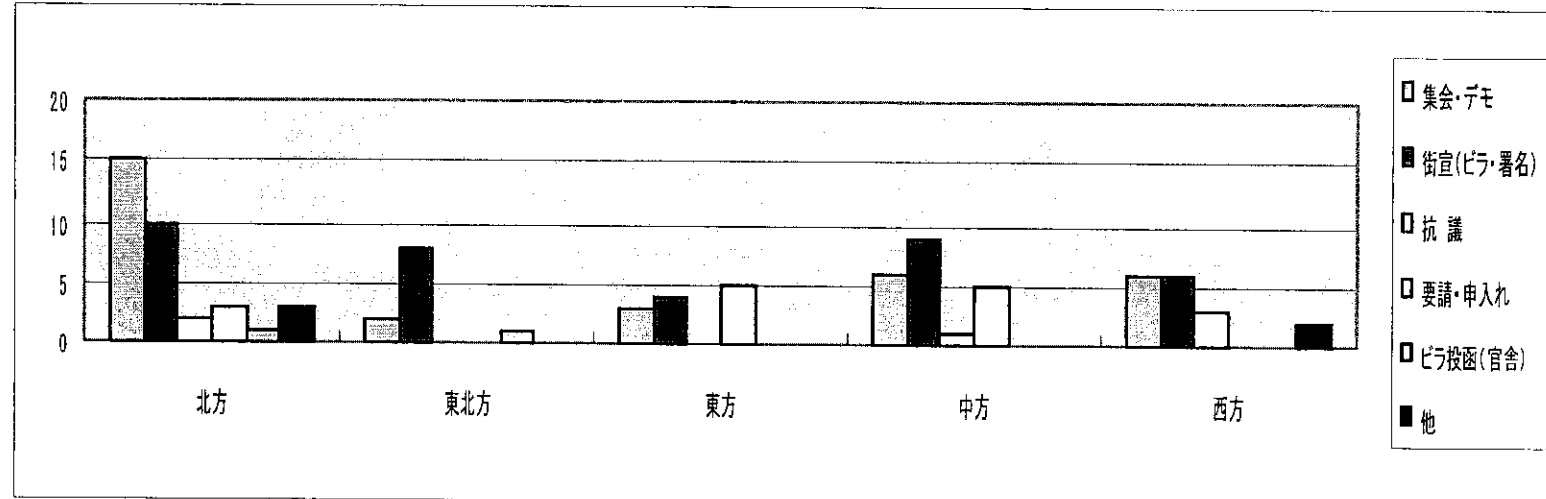


イラク自衛隊派遣反対動向 ② (16. 1. 26~2. 1)

方面セクト別件数

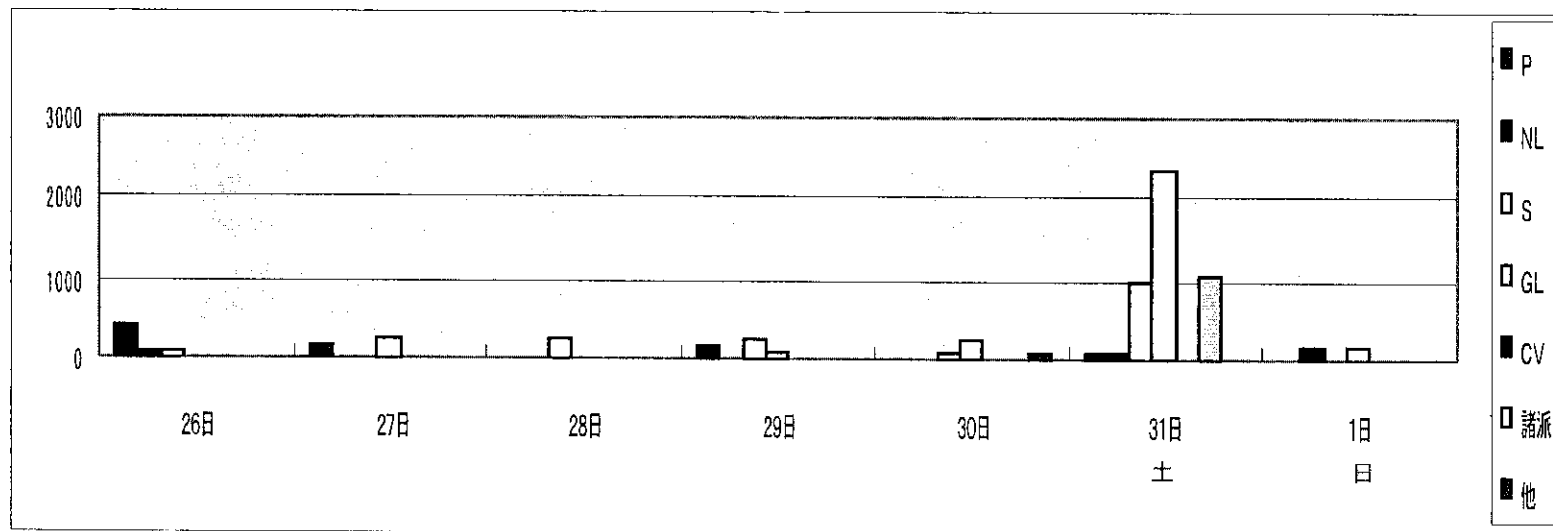


方面動態別件数



イラク自衛隊派遣反対動向 ③ (16. 1. 26~2. 1)

日ごとセクト別動員数



動員数 (名)

	P	NL	S	GL	CV	共闘	他	合計
26日	420名	103名	108名	36名				667名
27日	145名	20名	31名	264名				460名
28日	12名	4名	256名					272名
29日	173名	37名	270名	58名				528名
30日	4名	11名	50名	251名			80名	396名
31日	49名	75名	950名	2360名		1030名		4464名
1日		157名		160名				317名
合計	803名	407名	1665名	3129名		1030名	80名	7104名

全労連(P系)による防衛庁前での派遣反対行動(16. 1. 26)



アジア共同行動(AWC)による防衛庁前での派遣反対行動(16. 1. 31)



イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向
「平成16年2月2日～2月8日」及び「1月総括」

平成16年2月10日

情報保全隊

自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向
(平成16年2月2日～2月8日及び1月総括)

1 趣旨

本件は、自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向に関する全国規模のものを週間単位及び月単位でまとめたものであり、今後の国内勢力の動向について分析の資とするものである。

2 期間及び自衛隊イラク派遣の主要な動き

(1) 期間

ア 週間

イ 平成16年2月2日～2月8日

イ 総括

平成16年1月

(2) 主要な動き

ア 2月3日(火) 復興支援群先発隊、政府専用機で千歳基地を出発

イ 2月4日(水) 復興支援群先発隊、クウェートの米軍キャンプ・ヴァージニア到着。空輸した車両・装備の受領及びサマーワへの移動準備

ウ 2月8日(日) 復興支援群先発隊の第一陣、クウェートを出発。同日中に、サマーワの蘭軍キャンプ・スミティに無事到着

3 国内勢力等の動向に関するコメント(週間)

(1) 全般

陸自・復興支援群本隊の先発隊の出国及びサマーワへの移動は、自衛隊イラク派遣の本格的な増強として、国内外のマスコミで報じられた。派遣本格化を迎えた今週は、先週と比べ総数的に増加し、方面隊別件数では、部隊が第一陣として派遣される北方及び空自・小牧基地のP系「自由法曹団」が主催した「2・5防衛庁包囲～ピースキャンドル・ナイト～」は、最大に約4650名を動員した。街頭宣伝は、先週に引き続き、P及びNLを中心に各地で行われた。

(2) 革新政党

ア P

Pは、先週と比べ件数及び動員数を増加し、集会及びデモを各地で行うとともに、2・5(木)、P系「自由法曹団」が主催し、全労連が支援した「2・5防衛庁包囲～ピースキャンドル・ナイト～」を開催した。Pは、明治公園での集会時に約3800名及び防衛庁に対するデモ時に約4650名を動員した。

イ Sは、各方面において地方組織を基盤にした集会及び街宣を行ったが、北方では民主党及び労組・連合の地方組織と連携し抗議集会に参加するとともに、西方ではS系地方組織による抗議行動を多数行い、その件数及び動員数は他方面と比較し顕著であった。また、復興支援群の先発隊が出国した2. 3(火)、S系「平和運動フォーラム」は、反戦市民団体「市民緊急行動」とともに、防衛庁正門において約220名を集め「2・3陸自本隊派遣抗議防衛庁行動」を開催した。これは、Sの勢力不足を補うため、反戦市民団体との連携を行うとともに、部隊行動に即応することで、党の存在感をアピールしようとしたものと思われる。

(3) 新左翼等

ア N11

N11は、2. 2(月)、真駒台駐屯地正門前において、京都の反戦活動家である元自・男性を含む6名(内女性1名)を集め、「自衛隊イラク派兵に対する抗議行動」を無届で行った。2. 3(火)、空自・千歳基地において、復興支援群先発隊の千歳基地からの出発に合わせ、8名を集め抗議行動を行ったが、その際、前日に真駒台駐屯地に対する抗議行動に参加した京都の反戦運動家である元自・男性の参加は認められなかった。

イ N12

N12は、2. 3(火)、空自千歳基地において、復興支援群先発隊の千歳基地からの出発に合わせ、地方組織の29名を集め抗議行動を行った。その際、N12は3点セットを着装し、防衛及び記録係を設け、警戒感を感じさせた。先発隊の乗った政府専用機の出発時刻直前に合わせ、シュプレヒコールが認められ、これは同派の情報収集能力の高さの一端と思われる。

ウ N14(反主流派含む)

主流派は、2. 2(月)、関係者5名を集め、習志野駐屯地に対し抗議行動を行った。

エ 諸派及び反戦市民

(ア) 諸派

新左翼系反戦市民団体は、各地で駐屯地及び基地に対する申入れ、集会等を散発的に行った。

(イ) 反戦市民

抗議行動は全国的に低調であったが、反戦市民団体「市民緊急行動」は、2. 3(火)、S系「平和運動フォーラム」主催の「2・3陸自本隊派遣抗議防衛庁行動」に参加し、同団体が持つ抗議行動における即応性を見せたものと思われる。

(4) 労組

連合は、2. 7(土)、札幌市内で、民主党・Sの地方組織と連携し、集会に約2000名及びデモに約750名を集め、「自衛隊派遣中止を求める国民大会」を行った。同集会には、民主党・横路孝弘副代表、S・福島瑞穂党首も来賓として参加し、自衛隊イラク派遣中止を

呼びかけた。

(5) イラク現地における国内勢力の動向

1. 29夜に在サマーワ・蘭軍当局に治安維持の観点から一時身柄拘束をされたと思われ、帰国し埼玉県の自宅に滞在していることが判明した。

(6) 日本国内におけるイスラム勢力等の特異動向

特異動向は認められなかった。

4 1月における国内勢力等の動向に関する総括

(1) 全般

自衛隊イラク派遣が本格化した1月、国内勢力は陸海空各派遣部隊の行動に合わせ、各地で抗議行動を活性化させ、件数もそれに合わせ増加した。同時に、自衛隊の活動が本格化すると、自衛隊イラク派遣に関する各種世論調査は、派遣を支持する意見が反対と比べ、拮抗、又は、過半数を超える結果を示し始めた。国内勢力の抗議行動は、集会等の件数に比べ参加者数は伸び悩む結果を表したが、その背景には、世論調査に表れている様に、自衛隊イラク派遣について国民の理解が進んでいることがあると思われる。1月現在、国内勢力の働きかけによる隊務への影響は認められなかった。今後、国内勢力は、3月まで続く本隊のイラク派遣の動きに合わせ、引き続き、抗議行動を各地で行っていくものと思われる。

(2) 革新政党

ア P

1月に党大会を開催し党綱領改正を行ったPは、自衛隊イラク派遣反対を主要な党の活動テーマとして位置づけ、傘下団体を動員し、各地で集会及び街宣を行った。方面隊別件数では、中方、東方、東北方、西方の順で、第一次復興支援群が派遣される北方での件数は一番少なかった。

イ S

昨年11月の選挙敗北後、党再建を企図するSは、自衛隊イラク派遣に関する抗議行動を各地で行った。方面隊別件数では、西方、中方、東方、東北方の順で、北方では認められなかった。件数の差は、Sの地方組織の勢力強弱によるものと思われる。北方地の件数が認められなかった理由は、Sが勢力不足を補うために民主党及び労組・連合の地方組織と連携して抗議行動を行ったためと思われる。

(3) 新左翼等

ア N11

N11は、同派系全学連及び地域組織を利用し、第一次復興支援群が派遣される北方（札幌・旭川）及び空自・派遣部隊基地のある中方（小牧）に対する抗議行動を集中的かつ継続的に行った。さらに、N11の抗議行動がマスコミを通じ全国規模で報道され、同派の

の宣伝となった。N 1 1 の抗議行動は、支持獲得及び勢力拡大を強く意識したものであると思われる。

イ N 1 2

N 1 2 は、同派系全学連及び地域組織を利用し、第一次復興支援群が派遣される北方（札幌・旭川）及び空自・派遣部隊基地のある中方（小牧）に対する抗議行動を集中的かつ継続的に行った。しかし、N 1 2 の抗議行動は、N 1 1 と比較し小規模であったが、それは、同派の独自の主張に基づく抗議行動を重視しているためであると思われる。

ウ N 1 4（反主流派含む）

反主流派は、東京から北方・旭川に関係者を派遣し、抗議行動を行ったが、これは抗議行動の実績作りと思われる。

エ 諸派等

（ア）諸派

諸派は、主に東方及び中方の都市部において、諸派共闘を通じた集会及び街宣を行ったが、これは反戦市民の獲得を企図したものである。

（イ）反戦市民

反戦市民団体「World Peace Now」を代表とする各地の反戦市民団体は、インターネット等を通じ、連携を呼びかけ、各地の団体が同一日同一時刻に呼応する抗議行動を行う等の全国的な連携が認められたが、動員数は全国規模及び件数に比べて伸び悩んだ。これは、自衛隊イラク派遣に関する国民の理解が進むとともに、自衛隊について特に問題意識や警戒心を持つ一部の国民の参加に留まっているためと思われる。

（4）労組

連合は、自衛隊イラク派遣反対を主張する民主党及びS等と連携し、第一次復興支援群が派遣される北海道において、「自衛官ホットライン」の設置、街頭宣伝及び反対集会等を継続的に集中して行った。

（5）イラク現地における国内勢力の動向

NGO「グローバル・レインボー・シップ」は、先遣隊がサマーワに到着した1. 19 後に同地を訪れ、自衛隊イラク派遣に反対するため、現地住民への働きかけ、アンケート（一部マスコミが結果を報じた）及びビラ情宣を行った。一部の関係者が治安担当の蘭軍当局に一時身柄拘束されたが、2. 10 現在、関係者全員は帰国している。同団体のサマーワでの行動について真の理由については、不明である。

（6）日本国内におけるイスラム勢力等の動向

特異動向は認められなかった。

5 付紙類

- (1) 付紙第1 「イラク自衛隊派遣反対動向集計表」
- (2) 付紙第2 「イラク自衛隊派遣に對する国内勢力の反対動向」
- (3) 付紙第3 「イラク自衛隊派遣に對する国内勢力の動向状況」
- (4) 付紙第4 「イラク自衛隊派遣反対動向」
- (5) 「関連写真」

イラク自衛隊派遣反対動向集計表 (16. 2. 2～2. 8)

方面・セクト別件数

	NA	NEA	EA	MA	WA	合計
P	7	5	9	18	9	48
NL	10		7	5	2	24
S		4	3	1	7	15
GL	21	1		1		23
CV				2		2
諸派	1	1		2	1	5
他	1					2
合計	40	11	19	29	19	119

セクト・動態別件数

	集会	街宣	抗議	申し入れ	ビラ	他	計
P	22	21	1		4		48
NL	10	4	2	4		4	24
S	6	4	3	1	1		15
GL	9	7	1	4		2	23
CV		1		1			2
諸派	5						5
他						2	2
合計	52	37	7	10	5	8	119

方面・動態別件数及び主要動員数

	N A	N E A	E A	M A	W A	合計
集会デモ	15(3,341名)	5(573名)	9(5,256名)	13(1,317名)	10(1,295名)	52(11,782名)
街宣(ビラ・署名)	15(238名)	6(68名)	5(61名)	6(61名)	5(42名)	37(470名)
抗議	2(31名)			1(200名)	4(88名)	7(319名)
申し入れ	5		2	3		10
ビラ投函				5		5
他	3		3	1	1	8
合計	40(3,610名)	11(641名)	19(5,317名)	29(1,578名)	19(1,425名)	119(12,571名)

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

(平成16年2月2日～2月8日)

駐屯地、官舎、米軍施設等に対する反対動向

No	方面	区分	名 称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場 所	動員数	行 動 の 概 要	備 考
1	NA	P	抗議行動(P関係者)	抗議	16.2.2	1320～ 1410	旭川駐屯地北門前	25名	○シュプレ: 自衛隊のイラク派兵反対。平和憲法を守れ	
2	NA	P	自衛隊のイラク派兵反対街宣・ビラ配布	街宣 ビラ配布	16.2.3	1415～ 1524	千歳市内3ヶ所(航空自衛隊千歳基地正門前含む)	10名	○発言: 共産党は送られる自衛隊員の事を一番心配している。 ○配布ビラ: 戦場に行くな、自衛隊のイラク派兵反対	
3	NA	NL	イラク派兵命令の中止を求める申し入れ(中核派)	抗議	16.2.2	1120～ 1210	真駒内駐屯地正門	6名	○申し入れ: 自衛隊のイラク派兵命令を中止せよ 陸自先遣隊、空自本隊をただちに撤兵せよ ○横断幕: NO WAR 自衛隊派兵STOP	
4	NA	NL	自衛隊のイラク派遣に反対する申し入れ(中核派)	申し入れ	16.2.3	1046～ 1130	空自千歳基地正門前	8名	○申し入れ等: イラク派兵命令の中止を求める請願書自衛隊のイラク派兵命令を中止せよ。陸自先遣隊、空自本隊をただちに撤兵させよ。陸上自衛隊本隊のイラク派兵の中止を求める請願文	
5	NA	NL	2.3千歳現地闘争(中核派)	集会・デモ 申し入れ	16.2.3	0934～ 1455	千歳市内空自千歳基地正門前	8名	○要請書等: イラク派兵命令の中止を求める請願書。自衛隊のイラク派兵命令を中止せよ。陸自先遣隊、空自本隊をただちに撤兵させよ陸上自衛隊本隊のイラク派兵の中止を求める請願文 ○シュプレ: 自衛隊はイラクへ行くな ○横断幕: NO WAR 自衛隊の派兵ストップ	
6	NA	NL	2.3陸自先遣部隊の出兵阻止! 千歳現地闘争(革マル派)	集会・デモ 申し入れ	16.2.3	1055～ 1548	千歳市内空自千歳基地正門前	29名	○抗議文: 陸上自衛隊本隊第一陣の出兵をやめよ!。日本国軍のイラク出動に反対する! ○シュプレ: 陸自出兵反対 ○横断幕: 陸自本隊第一陣の出兵阻止	
7	NA	GL	(非核市民宣言運動・ヨコスカ賛同者)	葉書送付	16.2.3		北海道札幌駐屯地	3件	○送付葉書: 自衛官アンケートでは回答した75%が、有事法制やイラク新法の制定過程で自衛官の気持ちを考慮されていない。 ・自衛官の気持ちを無視した派遣の強要を行わないで、下さい。自衛官が戦死することも、自衛官がイラクの人々の命を奪うことも望まない。	
8	NA	GL	(平和運動フォーラム道北ブロック協議会等)	申し入れ	16.2.6	1305～ 1313	旭川駐屯地正門前	8名	○申し入れ: 自衛隊のイラク派遣を中止するよう求める。	
9	NA	GL	(自衛隊のイラク派兵反対十勝総決起集会実行委員会)	街宣	16.2.7	1243～ 1307	帯広駐屯地正門前	5名	○発言: 自衛隊のイラク派遣をどとどまて欲しい。中止して欲しい。こんな願いを持っている。市民の皆さん、自衛隊が派遣されないように、私どもと一緒に闘っていただきたい。	
10	NA	他	(沖縄県等在住個人・団体不明)	葉書送付	16.2.3		北海道北部方面総監部	3件	○要請書: 「自衛官を戦場へ送らないで下さい」・隊員及び家族の不安や疑問が汲み取れていないことに憂慮を覚える。・多くの国民が現時点での派遣に納得しておらず、全国各自治体で反対決議が挙げられている。・自衛隊の復興事業が、サマーフの人々の雇用を生み出すとは思えない。・米軍への協力でイラク国民の反感を買い、混乱を引き起こされる事態を最も恐れる。	
11	EA	P	機関紙「AH号外」の投函	投函	16.2.5	1400～ 1800	勝倉官舎		ビラ投函: 「イラクへの自衛隊派兵 私たちが反対する理由とは」と題したビラを投函した。	
12	EA	P	朝霞駐屯地の基地調査	調査	16.2.7	1340～ 1410	朝霞駐屯地広報センター	1名	調査: 朝霞は、広報センター勤務員に対して、「イラクへ派遣される部隊が、朝霞駐屯地で訓練すると聞いているが、その時期はいつか。また、人員やどんな訓練をするのか。」等の質問を行った。	
13	EA	NL	イラク派遣反対シュプレヒコール(革労協主流派)	集会	16.2.2	1030～ 1038	習志野駐屯地	5名	シュプレヒコール: 「習志野基地解体! 習志野行かないぞ」「イラク派兵阻止するぞ」等のシュプレヒコールを行った。	
14	EA	NL	日本山妙法寺	申し入れ	16.2.3	1103～13 57	防衛庁正門前	11名	16.2.3・1103～1357の間、日本山妙法寺の11名は、防衛庁正門前で自衛隊のイラク派遣中止を求めて太鼓を打ち鳴らし読経を唱える反対行動を行った。その後、代表の朝霞駐屯地が長官宛の要請文、冊子、名刺等を対応した内局員に手交した。	
15	EA	S	平和運動フォーラム	申し入れ	16.2.3	1830～19 38	防衛庁正門前	220名	16.2.3・1830～1938の間、S系団体220名(うちNL5名)は、防衛庁正門前において陸自本隊のイラク派遣に反対するキャンドルライトを灯すとともに、代表者による「イラク派兵撤回を求める申し入れ書」の朗読、同文書を手交する等の抗議行動を行った。	

16	MA	P	P京都市CM	AH等配布	16.2.4		京都市伏見区深草官舎		160204(時間、人員等不明) P京都市CM関係者は、京都市伏見区内の深草特借宿舎D棟集中郵便受けに、「市民派市長誕生を」と題し「イラクへのMAJ派兵NOの意志を示しましょう」等と記載した「京都MH号外(2004年2月2日)」及びP推薦京都市長候補の支持等を訴える「2004春・京都市民ネットワーク」発行のビラをHした。		
17	MA	NL	金沢大学学生自治会	申し入れ	16.2.3	1000~1030	金沢駐屯地	8	160203 1000~1030 金沢大学学生自治会(N12)関係者8人は、金沢Sta正門前で、「陸自本隊のイラク出兵阻止」と記載した横断幕を掲げ「陸自本隊の派兵反対。イラク軍事占領反対」等とシュプレを行なった後、「陸自本隊のイラク出兵に断固反対する」と題する「KG申し入れ書」を読み上げ正門内にTNした。		
18	MA	CV	2.8反戦市民抗議行動	申し入れ	16.2.8	1515~1530	和歌山駐屯地	12名	160208 1515~1530 「2.8反戦市民抗議行動」(反戦CV)関係者12人が和歌山Staを訪れ、正門前で当直司令に「MAJ」のイラク派遣命令の拒否と煙樹ヶ浜海岸機雷訓練計画の中止を求める申込書」と題し、「B・英軍による無謀な攻撃・占領が続いている。その戦地へB軍の傘下で活動する武装集団「MAJ」を派遣することはイラク国民に対する侵略である」等内容の防衛庁長官及び和歌山駐屯地司令宛のビラを朗読後手交すると共に、同Staの東ティモールに派遣された隊員数、事故・怪我人数を質問した。(回答:「本日は休日であり、平日にPRから聞いて貰いたい」)		
19	WA	NL	浦添軍港建設反対!ヘリ基地建設反対!あらゆる基地の建設・強化に反対するネットワーク(革マル派・代表:)	抗議	16.2.3	1557~1610	沖縄県那覇市那覇駐屯地	8名	2.3 1557~1610 同団体の8名は、那覇駐屯地を訪れ、自衛隊のイラク派遣に抗議する申し入れを行った。同行動では、駐屯地正門前で、抗議文を読み上げ対応した広報室長に手交した。		
市街地等における反対動向											
	方面	区分	名 称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場 所	動員数	行 動 の 概 要		備 考
1	NA	P	2・3Peace・Walk(同実行委員会・民青)	集会・デモ	16.2.3	1845~1920	札幌市内西武デパート前及び市内中心部	約20名	○発言: 今世界の圧倒的多数の国がイラク戦争に賛成していない。		
2	NA	P	自衛隊のイラク派遣反対街宣・署名(有事法制反対釧路連絡会)	街宣・署名	16.2.4	1230~1256	釧路市内和南市場前	8名	○発言: ただちに占領を中止し、国連の下に人道復興支援をし、武器なき人道支援をするべきだ。		
3	NA	P	イラク派遣反対街宣・署名活動(P関係者)	街宣・署名	16.2.5	1205~1235	帯広市内藤丸デパート前	6名	○発言: イラクへの自衛隊派兵反対		
4	NA	P	(有事法制反対旭川連絡会)	街宣・署名	16.2.7	1232~1300	旭川市2条買物公園	12名	○発言: 無事帰還を訴えるよりも、危険な地域に自衛隊を送らない、そういう運動をすることが大事ではないか。		
5	NA	P	(有事法制反対旭川連絡会)	街宣・署名	16.2.8	1230~1300	旭川市2条買物公園	20名	○発言: 自衛隊がイラクに派遣されたからといって諦めるのではなく、第2師団があるこの旭川市民として世界に向けて派兵反対の声をアピールしていこう。		
6	NA	NL	(自衛隊のイラク派兵をとめよう!実行委員会・中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.2	1440~1530	札幌市大通西3丁目及び4丁目	約10名	○配布ビラ: とめよう!自衛隊のイラク侵略派兵・隊員の家族のみならず、いっしょに声を上げよう!!		
7	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対を訴える集会・デモ(中核派)	集会・デモ	16.2.3	0945~1035	千歳市内グリーンベルト及び同市内(空自千歳基地前まで)	8名	○シュプレ: 自衛隊はイラクへ行くな ○横断幕: NO WAR 自衛隊の派兵ストップ		
8	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対ビラ配布(中核派)	ビラ配布	16.2.3	1320~1430	JR千歳駅前	8名	○配布ビラ: 止めよう!自衛隊のイラク侵略派兵		
9	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対ビラ配布(中核派)	ビラ配布	16.2.4	1535~1600	札幌市大通西3丁目及び狸小路	10名	○配布ビラ: とめよう!自衛隊のイラク侵略派兵 ○横断幕: NO WAR 自衛隊派兵STOP!		
10	NA	NL	イラクへの自衛隊派遣中止を求める国民大会(民主党北海道等主催)押し掛け参加(革マル派)	集会・デモ押し掛け参加	16.2.7	1200~1654	札幌市内北海道厚生年金会館及び同市内中心部(北大通)	19名	○配布ビラ: 日本国軍本隊のイラク出兵を阻止しよう! ○横断幕: 米英のイラク軍事占領反対!STOP!イラク派兵 ○シュプレ: 自衛隊の出兵を阻止するぞ。		
11	NA	NL	イラクへの自衛隊派遣中止を求める国民大会(民主党北海道等主催)押し掛け参加(マルクス主義同志会、(社労党))	集会・デモ押し掛け参加	16.2.7	1200~1654	札幌市内北海道厚生年金会館及び同市内中心部(北大通)	2名	○配布ビラ: 機関紙「海つばめ」(2004年2月号外)自衛隊のイラク派兵に反対する!!		
12	NA	GL	自衛隊イラク派遣中止を求める街宣行動(イラクへの自衛隊派遣中止を求める国民大会実行委員会)	街宣 ビラ配布	16.2.2	1205~1225	札幌市中央区	約30名	○発言: 小林千代美(民主党衆議)大義のない戦争に北海道の自衛隊員が送り出されます。自衛隊員を派遣していいのでしょうか。私たちは自衛隊のイラク派遣に反対しています。 ○配布ビラ: 私たちは自衛隊のイラク派遣に反対します		

13	NA	GL	自衛隊イラク派遣反対街宣・ビラ配布(道平和運動フォーラム)	街宣 ビラ配布	16.2.2	1730～ 1807	札幌国際ビル前	約30名	○発言: 自衛隊 (道平和運動フォーラム代表)あの戦争が続いているイラクの地に初めて自衛隊の本隊が派遣されようとしている。絶対に自衛隊を派遣させないという声を大きくして行かなくてはならない。 ○配布ビラ: 自衛隊を戦場に送るな ○横断幕: イラクへの自衛隊派兵にNOを!
14	NA	GL	イラクに自衛隊を送らない! 地下街ウォーク(さっぽろピースアクション実行委員会)	デモ	16.2.2	1815～ 1915	札幌市内地下街	約50名	○メッセージカード: 行かないでイラク
15	NA	GL	イラク派兵反対市民アピール行動(防空ずきんともんぺの会)	デモ	16.2.2	1930～ 2000	札幌市内中心部	約50名	○発言: 私たちは自衛隊のイラク派兵を認めません。 ○配布ビラ: 自衛隊のイラク派兵を認めない。
16	NA	GL	キャンドルウォーク(アフガニスタンに平和を小樽市民フォーラム)	デモ	16.2.2	1820～ 1905	樽市内長崎屋前及 び同周辺	約40名	○内容: キャンドル、ハーモニカを持ってイラク派遣反対を訴え
17	NA	GL	自衛隊のイラク派遣にともなう室蘭港の使用に関する申し入れ(社民党日胆支部連合・室蘭支部)	申し入れ	16.2.2		室蘭市役所	2名	○要請書: イラクの自衛隊派遣に伴う室蘭港の利用拒否、自衛隊派遣反対を求める。
18	NA	GL	自衛隊のイラク派遣にともなう室蘭港の使用に関する申し入れ(民主党室蘭支部、連合室蘭)	申し入れ	16.2.3		室蘭市役所	7名	○要請: ・平和宣言、市議会の派遣中止決議など平和を願う市民の声を大切に。室蘭港も矢面に立たされている。反対に積極的姿勢を
19	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対街宣・ビラ配布(自衛隊を戦場に送るな十勝実行委員会)	街宣 ビラ配布	16.2.3	1205～ 1245	帯広市内藤丸デ パート前	8名	○配布ビラ: 自衛隊を戦場に送るな!いま、みんなの声を集める時
20	NA	GL	自衛隊のイラク派遣中止を働きかける申し入れ(自衛隊を戦場に送るな十勝実行委員会)	申し入れ	16.2.4	1300～	帯広市役所	11名	○申し入れ: 黄色いリボンの市役所からの撤去及び政府に対し自衛隊のイラク派遣中止を働きかけること
21	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣中止を求める国民大会空知集会(連合空知地域協議会)	集会・デモ	16.2.4	1830～ 1925	岩見沢文化セン ター	約300 名	○発言: イラクへの自衛隊派遣の中止を求める一点に賛同し、空知管内の多くの市民・団体が岩見沢の地に参集した。 ○シュプレ: 自衛隊はイラクに行くな
22	NA	GL	イラクへの自衛隊派兵を考える講演会(津別町林業研修会館、津別地区連合、津別平和運動フォーラム)	講演会	16.2.5	1835～ 2035	津別町林業研修会 館	35名	○講演: 齊藤貴男なせ小泉首相は軍隊の派遣にこだわるのか
23	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対街宣・ビラ配布(自衛隊を戦場に送るな十勝実行委員会)	街宣 ビラ配布	16.2.5	1208～ 1242	帯広市内藤丸デ パート前	16名	○発言: 自衛隊が戦場のイラクへ行って、日本の旗を振ることは許すことができない。 ○配布ビラ: 自衛隊を戦場に送るな!いま、みんなの声を集める時
24	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣中止を求める街宣・ビラ配布(イラクへの自衛隊派遣中止を求める国民大会・民主党北海道等)	街宣 ビラ配布	16.2.6	1200～ 1245	札幌市内三越デ パート前	約25名	○発言: イラクへの自衛隊派遣中止を求める一点については共通する思いである。 ○配布ビラ: イラクへの自衛隊派遣中止を求める国民大会案内ビラ
25	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣中止を求める国民大会(同実行委員会・民主党北海道等)	集会・デモ	16.2.7	1300～ 1654	札幌市内北海道厚 生年金会館及び同 市内中心部(北大 通)	約2000 名(デモ: 約750 名)	○発言: 今回の自衛隊派遣は戦後復興、人道支援ではなく、アメリカの行った軍事侵略の戦後補償である。自衛隊は、どのような形であろうと米英占領軍の一部とみなされ、たいへん危険である。 ○横断幕: イラクへの自衛隊派遣を中止せよ
26	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣を考える集会(民主党6区総支部、連合上川地域協議会)	集会	16.2.7	1807～ 1940	旭川市内トーヨー ホテル	約450名	○講演: 高野孟(インサイダー編集長)今のイラク現地の状況は、レジスタンスという段階にある。アラブの人々は元々親日的で同アジアの日本人と位置づけている。その日本人がアメリカの側につくことは、アラブの人々を裏切ることになる。
27	NA	GL	自衛隊のイラク派遣を問う緊急集会(朝日新聞労働組合、新聞労連北海道地連、北海道新聞労働組合)	集会	16.2.7	1800～ 2030	札幌市内かである2. 7	約150名	○講演: 自衛隊 (元防衛庁教育訓練局長) 今まで平和で民主的な日本が、180度違う方向に進む可能性がある。 自衛隊 (自衛官と市民をつなぐ人権ホットライン代表) 自衛隊でなく非軍事スタッフでできる。 朝日新聞 (朝日新聞外報記者) イラクに非戦闘地域はない。外国人というだけで殺される。
28	NA	GL	(イラク派兵に反対する女たちの会)	街宣 ビラ配布	16.2.8	1200～ 1343	旭川市内買物公園	約40名	○発言: 川田悦子(元参議)-もう既に旭川の地から自衛隊が派遣されてしまいました。劣化ウラン弾の被害で自衛隊の皆さんは元気には戻ってこないんです。 ○ゼッケン: ・イラク派兵反対 殺すも殺されるのもいやですよあなたは? ・踏国を繰り返すな イラク派兵反対 ○配布ビラ: 私たちのメッセージ※中核派3名(自衛隊 、 自衛隊 、不詳男某)が参加

29	NA	GL	イラクへの自衛隊派遣反対網走市民集会(網走地区連合会、平和運動フォーラム網走連絡会等)	集会・デモ	16.2.8	1103~1140	網走市民会館及び同市内中心部	約180名	○発言: イラクへの自衛隊派遣という、危うい状況を作り出している小泉内閣に対し、断固反対の声をあげていこう。 ○シュプレ: イラクへの自衛隊派遣反対 ○横断幕: 私たちは、自衛隊のイラク派遣に反対します。
30	NA	諸派共闘	キャンドルミニ集会in函館(非核・平和函館市民条例を実現する会)	集会・デモ	16.2.3	1800~1830	函館市内北洋銀行五稜郭支店前及び同周辺	約35名	○発言: イラク復興支援特措法を国会で無理矢理とおして、自衛隊を派遣して戦争加担している。
31	NEA	P	(p岩手県議)	街宣 ピラ配布	16.2.2	0800~0830	盛岡市内の県公会	5名	「北海道の次には東北が派遣される。岩手の隊員が戦場地域に派遣されることは、県民として絶対に許してはなりません。地域からそして戦場から反対の声を広げて行きましょう。」
32	NEA	P	「有事法制反対東青連絡会」	街宣	16.2.2	1210~1245	青森市役所前	4名	青森市役所(有事法制反対東青連絡会代表)他3名が、市役所前の国道4号線南側歩道上に「イラク派兵反対」のプラカードを車道側に向けて立て、2名がゼッケンを付け、一列に並んで立ち、国道を通行する車両に向かって無言で「アピール行動」を行った。
33	NEA	P	「自衛隊のイラク派兵計画の中止と派兵自衛隊員の即時撤退を求める2.2郡山地区緊急集会」(自衛隊イラク派兵に反対する郡山市民共同センター)	集会	16.2.2	1757~1842	JR郡山駅前広場	76名	「戦前・戦中の先輩があつた暗黒の中で命を張って達成したその教訓は時の平和憲法の土台になります。私たちは派兵が強行されても絶対にそのことを認めない。撤回を求めて戦い続けようとして憲法改悪は許さないこの戦いをいまひとつひろげていきたいこのことが求められていると思いません。」
34	NEA	P	イラク派遣反対街宣(有事法制反対東青連絡会)	街宣	16.2.5	1210~1245	青森市新町「さくら野」百貨店前	27名	どうか皆さん、日本の自衛隊が戦争で、戦争する国の隊員として戦わざるを得なくなるために、どうか署名にご協力よろしくお願いします。日本が戦争へ参加しないため、自衛隊の派兵を直ちに中止させるために署名にご協力よろしくお願いします。
35	NEA	P	2.7塩竈地域緊急集会(安保政策諸要求貫徹塩竈実行委員会)	集会デモ	16.2.7	1400~1500	塩竈市千賀の浦緑地公園 デモ同公園~本塩釜駅~塩釜神社裏坂参道入り口	53名	一日も早く、米英軍始め自衛隊のイラク撤退を求める運動を展開していきましょう。今回のイラク支援に対し億5千万の巨額の税金が使われている。福祉等を投げ出して政府は軍事にお金を使っている。
36	NEA	S	(イラク派兵反対岩手県民会議S盛岡市議)	街宣 ピラ配布	16.2.3	0745~0820	盛岡駅前	12名	「多くの国民が、日本の自衛隊がイラク派兵に反対をしています。私たちは、今こそ日本憲法をしっかり守って行こう」
37	NEA	S	「イラク派兵反対集会・デモ」憲法を守る青森県民の会	集会デモ	16.2.3	1215~1240	青森市内	約97名	シュプレヒコール: 「自衛隊のイラク派兵反対!」アメリカの戦争に加担するな! 「イラクへの自衛隊派兵反対!」自衛隊はイラクに行くな! 「日本を戦争に巻き込むな!」国民を戦争に巻き込むな! 「国民を報復テロにさらすな!」復興はイラク国民が行え! 「憲法違反の自衛隊派兵やめろ!」 「アメリカ追従の自衛隊派兵は止めろ!」
38	NEA	S	イラク派兵反対岩手県民会議の(屋)街宣(イラク派兵反対県民会議)	宣伝	16.2.3	1145~1226	盛岡市内 川徳デパート向路上	12名	イラクに求められていることは、民間の非政府組織NGOの中での、医療、そして教育、水道整備などの復興支援であります。自衛隊の支援ではありません。湾岸戦争と経済制裁、そして今回の戦争によって、生活に必要な設備が破壊されたのです。自衛隊の短期的支援は可能でしょう。しかし、より必要なことはNGOによる長期的な、医療設備や、医薬品の支援であります。
39	NEA	S	「8の日行動」青森地区戦争への道を許さない女たちの会	街宣	16.2.8	1200~1230	青森市新町「さくら野」百貨店前歩道	8名	派遣される自衛隊の皆さんは、様々な不安を抱えています。皆さんも、もし自分の夫や子どもだったらどうするのか? 私たちは自衛隊のイラク派遣が「徴兵制」につながり、戦前と同じ道を歩むものと思います
40	NEA	GL	イラクへの自衛隊派遣反対三八地区集会(連合青森三八地域協議会)	集会デモ	16.2.7	1340~1500	AS八戸市庁別館前広場DS:市庁別館前広場一六日町一市庁前解	308名	自衛隊のイラク派兵を止めさせ、日本が戦争状態になるのを阻止する為この集会を行っていききたい。イラクへの自衛隊派兵を絶対阻止する決意で、今後、市民、労働者に訴えて絶対阻止していききたい。
41	NEA	諸派P.S.NL.F.3	2.8イラク派兵反対屋デモ(有事法制の廃案をめざす共同行動事務局)	デモ	16.2.8	1333~1410	AS秋田駅前アゴラ広場 DS会場~広小路~中央通り~秋田駅前	40名	市民の皆さん米英占領軍は速やかに撤退し、イラクはイラク国民の手に、国連を中心とした真の人道支援・復興支援を一日も早く実現するためにも米英占領軍は即刻イラクから撤退すべきです。そして、いたるところが戦場になっているイラクへの自衛隊派兵に反対しましょう。
42	EA	P	自衛隊のイラク派兵の中止を求める街宣(ピースネット山梨)	街宣	16.2.2	1705~1750	JR甲府駅南口前	13名	街宣:「自衛隊派兵は米英軍による不法な占領支配への支援です。テロと暴力をなくして平和な国をつくることに役立たないばかりか、情勢をいっそう悪化させます。なんとしてみんもの力で派兵を中止させましょう。」と主張した。ピラ:「私たちは自衛隊のイラク派遣にNOです。2.11共同ピースアクションinやまなし」集会参加呼びかけのピラを配布した。
43	EA	P	(船橋市議団)	街宣	16.2.3	0715~0815	JR船橋駅北口	3名	街宣:「自衛隊の派遣は絶対に反対です。国連が中心となった新たな復興の意味を追求していこうではないですか。」等と主張した。

44	EA	P	自衛隊のイラク派遣反対集会 (自治労茨城県本部)	集会	16.2.4	1815～ 1955	茨城県教育会館		集会:NGOメンバーの「たかはし」を講師に迎えて講演会を行い、「自衛隊のイラク派遣の必要性があるのか」等の発言を行った。
45	EA	P	NO WARピースウォークinめぐろ (ピースウォーク実行委員会)	デモ	16.2.5	1216～ 1243	目黒川船入場～目 黒銀座児童公園	29名	デモ:「自衛隊のイラク派兵に反対するため、ご一緒に一歩でも二歩でも構いません。平和を訴えて歩きましょう」と主張した。 ピラ配布:「アメリカの言いなりで戦争へ」と題したピラを配布した。
46	EA	P	防衛庁を平和の灯で包囲する実行 委員会による「2. 5防衛庁を平和 の灯火で取り囲もう！」デモ (防衛庁を平和の灯で包囲する実 行委員会)	集会・デモ	16.2.5	1830～ 2120	明治公園～防衛庁 前～市ヶ谷外堀公 園	4560名	集会:「自衛隊は水を清めるというが、占領軍であるという汚れを決してその水で流すことはできない。」等と主張した。 デモ:「世界に一つだけの花」を流し、「自衛隊はイラク占領に加担するな」「イラク派兵を許すな」等のシュプレヒコールを行いつつデモ行進した。
47	EA	P	イラク派兵反対平和集会 (さいたま市教組)	集会・デモ	16.2.6	1830～ 1943	さいたま市内	71名	集会:屋内のため詳細不明 デモ:「教え子を再び戦場に送るな!」と記載した横断幕を先頭に「自衛隊イラク派遣反対、平和憲法を守ろう」「自衛隊は海外派兵するな」等のシュプレヒコールを行った。
48	EA	P	自衛隊のイラク派兵を許すな! 憲 法9条を守ろう! 2. 8ピースウォ ーク (イラク派兵と憲法改悪に反対する 沼津連絡会)	集会・デモ	16.2.8	1330～ 1430	沼津市内	90名	集会:「自衛隊派兵は憲法9条に違反する」「大義なきイラク戦争に自衛隊を派遣する理由はない」等の発言が行われた。 デモ:「イラク派兵反対」「憲法改悪反対」等のシュプレヒコールを行った。 ピラ:「自衛隊のイラク派兵を許すな! 憲法9条を守ろう! 2. 8ピースウォーク」と題したピラが配布された。
49	EA	NL	「自衛官一市民ホットライン」開設 の記事掲載	記事	16.2.5				記事:非核市民宣言運動ヨコスカが「自衛官一市民ホットライン」を開設した旨の記事が神奈川新聞に掲載された。記事には、「ホットラインのパンフレットやアンケートを、派遣が取りざたされている護衛艦「むらさめ」など横須賀基地に所属する四隻の護衛艦の乗組員434人に郵送した」ことが掲載されている。 ※ ホットラインの連絡先は、046-825-1111(午前10時から午後7時まで)となっている。
50	EA	NL	(NO! AWACSの会浜松)	送付	16.2.3		浜松市		要請書:日本国首相、防衛庁長官・第2師団長・隊員宛に、「陸上自衛隊本隊のイラク派兵の中止とイラク派兵計画の撤回を求める要請書」を送付した旨の記事をインターネットサイトに掲載した。
51	EA	NL	2. 1イラク自衛隊派兵をとめよう! 立川駅北口街宣 (とめよう戦争への道! 百万人著 名運動・三多摩連絡会)	街宣	16.2.7	1315～ 1530	JR立川駅北口	4名	街宣:「2月21日は旭川駐屯地へ行って抗議を行います。3月20日はイラク戦争1周年の日、全世界の数百万人の反戦行動と連帯して、東京日比谷公園に10万人を超える人々が集まろうとしています。」等と主張した。 ピラ:「自衛隊イラク派兵をとめよう」と題したピラを配布した。
52	EA	NL	緊急! 連続講座 戦争とメディア報 道 (ピースネット茨城)	集会	16.2.7	1350～ 1555	JR牛久駅西口前 ビル	26名	集会:フリージャーナリストの「 山本 」が「ナショナリズムとメディア」と題した講演を行った。
53	EA	NL	イラク派兵反対! 2. 8集会 (有事立法一改憲阻止 反帝国国際 連帯 反戦闘争実行委員会)	集会・デモ	16.2.8	1402～ 1601	渋谷区宮下公園	55名	集会:「自衛隊のイラク派兵は、破綻し収拾がなくなってきた米軍占領統治の負担軽減のためである。米帝国主義の侵略戦争に加担するイラク派兵を中止せよ。私たちは自衛隊員がイラクで戦闘によって殺されることも、イラクの人民を殺すことにも断固反対します。」等の発言が行われた。 デモ:「自衛隊のイラク派兵を阻止するぞ」「有事三法案粉碎」等のシュプレヒコールを行った。
54	EA	S	自衛隊のイラク派兵に反対する緊 急県民集会 (「静岡県平和・国民運動センター」 「憲法擁護静岡県民連合」「静岡県 勤労者協議会連合会」)	集会	16.2.5		静岡	420名	記事:集会において「自衛隊のイラク派兵に反対し、自衛隊の撤退と派遣命令の即時撤回を求めて運動を強力にすすめていくことを決意します。」と言う集会アピールが採択されたことが記載された。
55	EA	S	イラク派遣反対街宣 (元衆議院議員(S)山口わか子)	街宣 ピラ配布	16.2.2	0800頃	JR松本駅前	5名	街宣:「自衛官はイラク派遣に不安に思っている」等の主張を行った。 ピラ:「イラクへの自衛隊派遣 なぜ? 報道規制するの」と題し、「国民の反対を押し切り、自衛隊派遣命令遂に出される」「国民をだまし討ちにする報道規制」と主張した「社会新報号外」を配布した。
56	MA	P	P滋賀DC	宣伝・ピラ配 布	16.2.2	0710～ 0810	大津市	3	160202 0710～0810 P大津市議等3人は、大津市内(JR大津駅前)で、「イラクへのMAJ派兵、私たちが反対する理由は」と題するピラをHILしながら、「イラク戦争は大義なき侵略戦争であり、イラクへのMAJ派兵を直ちにやめさせるため全力をあげるつもりです」等と訴えた。
57	MA	P	P5大阪	デモ	16.2.3	1225～ 1255	大阪市中央区	170	160203 1225～1255 P5大阪関係者約170人は、大阪市内(NHK南側～大手前遊歩道)で、「イラク派兵KG 2.3 屋DS」を行い「MAJのイラク派兵反対。戦場にMAJを送るな」等とシュプレシしながら行進した。
58	MA	P	有事法制反対高知県民連絡会	デモ	16.2.3	1220～ 1250	高知市	60	160203 1220～1250 「有事法制反対高知県民連絡会」(P系)関係者約60人は、高知市内(市役所前広場)で、「陸自本隊のイラク派兵にKGする緊急昼休みAS」を行い「SEは国民をだましながらMAJ派遣を進めている」等と訴えた後、会場～中央公園の間を「陸自本隊の派兵反対。MAJはイラクへ行くな」等とシュプレシしながら行進した。

59	MA	P	憲法を守れ・有事法制の発動を許すな！広島共同センター	デモ	16.2.3	1215～1245	広島市中区	74	160203 1215～1245 「憲法を守れ・有事法制の発動を許すな！広島共同センター」(P系)関係者74人は、広島市内(京口門公園～元安橋東詰)で、「MAJの本隊出発にKGする昼休みDS」と称し、「最後まで反対の声をあげていこう。18日まで毎週水曜日にDSを行う」等と訴えた後、「MAJのイラク派兵反対。イラク派兵中止せよ」等とシュプレシしながら行進した。
60	MA	P	P14	集会デモ	16.2.4	1315～1430	福井市	43	160204 1315～1430 福井県P14等関係者43人は、福井市内(光陽生協病院前及び周辺)で、陸自イラク派兵反対を訴えるAS・DSを行い「命と健康を守る医療人として、イラク派兵は許されない」等と訴えた後、「MAJのイラク派兵反対。国連中心の平和的復興支援を邁進せよ」等とシュプレシしながら行進した。
61	MA	P	P1春日井	集会デモ	16.2.5	1828～1922	春日井市	80	160205 1828～1922 P1春日井等関係者約80人は、春日井市内(春見公園)で、「イラク派兵反対 2.5 市民AS」を行い「復興支援・人道支援と言っていますが、本当の狙いは、別の所にあるような気がします」等と訴え、イラク派兵反対・空中空輸機配備反対等内容の「決議文」を朗読した後、会場～JR春日井駅の間を「MAJのイラク派兵反対。イラク派兵は憲法違反」等とシュプレシしながら行進した。
62	MA	P	P	AH号外配布	16.2.4		高島郡新旭町		160204(時間・人員等不明) P関係者は、高島郡新旭町旭地区一帯に、「イラクへのMAJ派兵、私たちが反対する理由は」と題し「MAJ派兵反対の声をあげましょう」等と記載した「AH号外(2004年2月)」をHした。
63	MA	P	憲法を守り有事法制に反対する岐阜県連絡会	宣伝・ピラ配布	16.2.5	1200～1235	岐阜市	20	160205 1200～1235 「憲法を守り有事法制に反対する岐阜県連絡会」(P系)関係者20人は、岐阜市内(名鉄新岐阜駅前)で「MAJのイラク派兵は間違っています」と訴えるとともに、「イラク派兵の中止・撤回を」と題するピラをHし、署名活動を行った。
64	MA	P	平和と民主主義を守る伊丹連絡会	宣伝・ピラ配布・署名活動	16.2.5	1740～1830	伊丹市	6	160205 1740～1830 「平和と民主主義を守る伊丹連絡会」(P系)関係者6人は、伊丹市内(阪急伊丹駅前)で、「イラクへのMAJ派兵は、戦争をしないと言った憲法を破ることになるのです。SEIは人道復興支援と言っていますがBの戦争政策の補完的な役割をさせられるのです」等と訴えながら、「とうとう戦場にMAJ！」等と題するピラをHし、署名活動を行った。
65	MA	P	有事法制反対石川県連絡会	デモ	16.2.5	1210～1240	金沢市	60	160205 1210～1240「有事法制反対石川県連絡会」(P系)関係者約60人は、金沢市内(県中央公園～武蔵が辻)で、「STOP MAJ派兵昼休みDS」を行い、出発ASで「MAJのイラク派兵は無法な侵略戦争と占領の支援・加担であり国際正義からみても何の大義も無い」等と訴えた後、「MAJはイラクに行くな。憲法9条を守れ」等とシュプレシしながら行進した。
66	MA	P	P三重DC	AH号外配布	16.2.5		松阪市		160205(時間・人員等、細部不明) P関係者は、松阪市湊町一帯に「イラクへのMAJ派兵、私たちが反対する理由は」と題し、MAJのイラク派兵反対を主張する記事を掲載した「AH(2004年2月号外)」をHした。
67	MA	P	有事法制反対香美連絡会	集会デモ	16.2.6	1805～1920	高知県香美郡土佐山田町	60	160206 1805～1920 「有事法制反対香美連絡会」(P系)関係者約60人は、高知県香美郡土佐山田町内(日曜市広場)で、「MAJのイラク派兵に反対し今こそ平和の声をあげよう！香美緊急AS」を行った後、会場周辺を「MAJのイラク派兵反対。MAJは戦場に行くな」等とシュプレシしながら行進した。
68	MA	P	憲法を守り有事法制に反対する岐阜県連絡会	デモ	16.2.7	1630～1730	岐阜市	180	160207 1630～1730 「憲法を守り有事法制に反対する岐阜県連絡会」(P系)関係者約180人は、岐阜市内(JR岐阜駅～金公園)で、「2.7 MAJイラク派兵反対パレード」と称し「MAJのイラク派兵反対。MAJはイラクから戻れ」等とシュプレシしながら行進した。
69	MA	P	重信・川内平和行進実行委員会	デモ	16.2.7	1300～1340	愛媛県温泉郡川内町	20	160207 1300～1340 「重信・川内平和行進実行委員会」(P系)関係者20人は、愛媛県温泉郡川内町内(中央公民館周辺)で、「イラク派兵反対AS、第3次アクション」と称し「イラクへのMAJ派兵反対。平和憲法第9条を守れ」等と訴えながら行進した。
70	MA	P	広島市教組	宣伝・ピラ配布	16.2.6	1755～1830	広島市中区	15	160206 1755～1830 「広島市教組」(P19)関係者15人は、広島市内(福屋デパート前)で、「MAJのイラク派兵、絶対にやめてください」と題するピラをHしながら「子供たちの嘘を許さない瞳に答えるためにも、派兵反対の声をあげていこう」等と訴えた。
71	MA	P	憲法を守れ、有事法制・MAJ海外派兵許すな！鳥取県西部地区連絡会	宣伝ピラ配布	16.2.7	1500～1545	米子市	7	160207 1500～1545 「憲法を守れ、有事法制・MAJ海外派兵許すな！鳥取県西部地区連絡会」(P系)関係者7人は、米子市内(えるもーる商店街)で、「イラク派兵の中止・撤回を」等と題するピラ(2種)をHしながら「占領の支援・加担のためのMAJ派兵を止めさせましょう」等と訴えたほか、MAJのイラク派兵に反対する署名活動を行った。
72	MA	P	P	AH号外配布	16.2.8		高島郡今津町		160208(時間・人員等不明) P関係者は、高島郡今津町南新保地区一帯に、「イラクへのMAJ派兵、私たちが反対する理由は」と題し「MAJ派兵反対の声をあげましょう」等と記載した「AH号外(2004年2月)」をHした。
73	MA	NL	イラク国際戦犯民衆法廷滋賀県実行委員会準備会	報告会開催	16.2.5	1915～2050	大津市	25	160205 1915～2050 「イラク国際戦犯民衆法廷滋賀県実行委員会準備会」(N34系)等関係者25人は、大津市内(生涯学習センター)で、「2004.2.5 イラク現地調査報告会」を行い、週刊MDS記者「 ●●●● 」が「占領軍の戦争犯罪とMAJ派兵先のサマワの実態」と題する講演を行った。
74	MA	NL	ピースリンク広島・呉・岩国	海上デモ	16.2.8	1030～1156	海自呉基地Fバース周辺海上	15	160208 1030～1156 「ピースリンク広島・呉・岩国」(N50系)関係者15人は、海自呉基地Fバース周辺海上で、ゴムボート8隻に分乗して「MAJの参戦を許さない」等の横断幕を展覧し「MAJの海外派兵反対。MAJはイラクへ行くな」等とシュプレシした。

75	MA	NL	「軍隊をすてた国」枚方上映実行委員会	デモ	16.2.8	1200～1256	大阪府枚方市	15	160208 1200～1256 「『軍隊をすてた国』枚方上映実行委員会」(N11系)関係者15人は、枚方市内(岡東中央公園周辺)で、「MAJイラク派遣反対ピースウォーク」と称し「戦争法反対。イラク派遣反対。行かないでMAJ、武力で平和は創れない」等とシュプレシながら行進した。
76	MA	NL	アジア共同行動・京都	申入れ	16.2.8	1600～1718	京都府宇治市	11	160208 1600～1718 「アジア共同行動・京都」(N16系)関係者11人は、宇治市内(近鉄大久保駅前)で、「MAJイラク派兵の中止を！戦争と占領をやめろ！」と題するピラをHILしながら「今回は北海道の部隊ですが、大久保Staからも派兵される可能性がある。MAJの即時撤退を要求する署名活動にご協力下さい」等と訴えた後、大久保Sta正門前で「MAJはイラクへ行くな。MAJのイラク派兵を阻止するぞ」等とシュプレシしたほか、Sta司令宛の「MAJのイラク派兵の中止を求める申し入れ書」を読み上げ手交した。
77	MA	S	S	ピラ配布	16.2.4		宝塚市		160204(時間、人員等不明) S関係者は、T1宅含む宝塚市平井地区一帯に、「『MAJイラク派遣の中止を求める署名』にご協力ください」等内容の「淡紅だよりダイジェスト版」をHILした。
78	MA	GL	U・S・F4・BD鳥取	宣伝・座り込み	16.2.8	1000～1310	米子市	200	160208 1000～1310 U・S・F4・BD鳥取は、米子市内(だんだん広場)で、各団体関係者約200人を集めて「2.8 イラクへのMAJ派遣反対！座り込みKG行動」と称して、参加団体毎約60人づつが座り込みを行い、イラクへのMAJ派遣反対等を訴えるとともに同趣旨のASアピールを採択したほか、「イラクへのMAJ派遣反対。SEはMAJを派遣するな」等とシュプレシした。
79	MA	CV	有事立法はイケン(違憲)！広島県市民連絡会	宣伝・ピラ配布	16.2.3	1830～1930	広島市中区	10	160203 1830～1930 「有事立法はイケン(違憲)！広島県市民連絡会」(超党派)関係者10人は、広島市内(福屋デパート前)で、陸自本隊のイラクへの派遣反対等を訴えるとともに「イラクはイラク民衆の手に！占領軍は撤退せよ！」と題するピラをHILした。
80	MA	諸派	有事法制、海外派兵反対連絡会	デモ	16.2.3	1221～1245	岡山市	160	160203 1221～1245 「有事法制、海外派兵反対連絡会」(超党派)関係者約160人は、岡山市内(シンフォニーホール前～中国銀行岡山駅前支店前)、「小泉政権は憲法を踏みしめて今日にもイラクへ陸自の本隊を送ろうとしています」等と訴えるとともに「陸自イラク派兵をやめよ。日軍とMAJはイラクから撤退せよ」等とシュプレシしながら行進した。
81	MA	諸派	平和を生かす香川県民の会	集会デモ	16.2.4	1804～1917	高松市	380	160204 1804～1917 「平和を生かす香川県民の会」(超党派)関係者約380人は、高松市内(JR高松駅前等、市内5カ所から高松中央公園の間)を「早くMAJをイラクから呼び戻そう。戦争なんていやだ」等とシュプレシしながら行進した後、高松中央公園東北口付近で「イラク派兵に結びつけた戦争貢献は反対。Bの攻撃でイラク情勢は本当に悪くなっています」等と訴えた。
82	MA	他	日本バプテスト京都教会	意見広告掲載	16.2.5				160205付 毎日NP朝刊は、「MAJのイラク派遣に反対する意見広告の会(連絡先:日本バプテスト京都教会)」の、「私はMAJのイラク『派遣』に反対です」と題し「戦争が続くイラクへのMAJ『派遣』は、武力行使を放棄したA国憲法に第9条に違反します」等内容の意見広告を掲載した。
83	WA	P系	筑後地区労連	ピラ配布	16.2.2	1810頃	福岡県久留米市西鉄大善寺駅前	2名	2. 2 1810頃 同団体の2名は、福岡県久留米市の西鉄大善寺駅前で、「日本国憲法は、日本と世界の『宝』です イラク自衛隊派兵に反対します」などと記載した自衛隊のイラク派遣に反対するピラを配布した。
84	WA	P	日本共産党長崎県北部地区委員会、佐世保市平和委、佐世保原水協、民商	街宣・署名・ピラ配布	16.2.3	1230～1300	長崎県佐世保市島瀬公園前	9名	2. 3 1230～1300 同団体の9名は、佐世保市の島瀬公園前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びピラ配布を行った。同街宣では、(佐世保市議)が「大量破壊兵器撲滅という目的で戦争が始まったが、未だに何一つ見つからない状況だ。これは、米国がでっち上げた戦争なのだ。」などと訴えた。また、(民商)が「本隊の出発を準備している旭川では遺書を書いた隊員もいる。また、辞表を出した隊員は受理されなかったという。これほどひどいことなのか。」などと訴えた。
85	WA	P系	有事法制反対大分県連絡会	街宣署名ピラ配布	16.2.3	1215～1245	大分県大分市トキハデパート前	8名	2. 3 1215～1245 同団体の8名は、大分市のトキハデパート前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びピラ配布を行った。同街宣では、(同連絡会会員)が「今日、小泉内閣が陸上自衛隊の本隊まで、米国の要請に応じて、国民の反対を押しつけて、日本の若者をイスラムの国サマワに派遣しようとしています。小泉内閣はイラク派兵という日本の大きな曲がり角を一気に、国全体で突き進もうとしている。この暴挙を私達は見過ごしてはならないと思います」などと訴えたほか、「イラク派兵の中止・撤回を」などと記載したピラを配布した。
86	WA	P系	戦争を許さない！熊本県民連絡会	デモ	16.2.3	1215～1235	熊本県熊本市内	約80名	2. 3 1215～1235 同団体は、熊本市の新市街マクドナルド前に約80名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「2・3 屋上デモ」を行った。同行動では、デモに先立ち(民選事務局長)が、「本日、自衛隊の本隊がイラクへ出発します。皆さん一致団結して自衛隊のイラク派兵に反対しましょう。これから毎週木曜日の宣伝行動を続けながら節目節目に行動を行っていく。」などと訴えたほか、参加者は「自衛隊のイラク派兵反対」「自衛隊に犠牲者を出すな」などとシュプレシを挙げ、下通りバルコ前までデモ行進した。
87	WA	P系	有事法制に反対する長崎県連絡会(会長:)	デモ	16.2.3	1200～1230	長崎県長崎市水道局前～県警前～長崎市役所	約80名	2. 3 1200～1230 同団体は、長崎市水道局前に約80名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対するデモを行った。同行動では、(同事務局長)が「衆議院の強行採決を見ていると、国民の命をどう考えているのかと怒りがわいた。この派遣は間違いだ」と粘り強く声を上げよう」などと訴えたほか参加者は「自衛隊をイラクに送るな！」などと記載した横断幕を掲げ、「米国の戦争に手を貸すな」「自衛隊はイラクへ行くな」などとシュプレシを挙げ、同水道局前～県警前～長崎市役所までデモ行進した。
88	WA	P系	(佐世保市議)、(平和委事務局長)、(佐世保民商事務局長)、(北部地区常任)、(佐世保民商)、(新婦人の会)	街宣・署名	16.2.5	1226～1259	佐世保市島瀬公園横アーケード	9名	2. 5 1226～1259 同団体らの9名は、長崎県佐世保市の島瀬公園横アーケードで、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣及び署名活動を行った。同街宣では、(佐世保市議、佐世保原水協)が、「とうとう、陸上自衛隊第1陣約90名がイラク・キューバに現地時間4日到着した。どうかイラク派遣反対の署名にご協力お願いします」などと訴えたほか、(佐世保平和委)が、「終りを見ない米国の世界戦略に加盟して、死ななくてよい若者の命を奪い国民の老人から子供に至るまで「痛み」を負わせる。国にとって誤算になる前に皆さんの力で止めましょう。アーケードを歩く皆さんイラク派遣反対の署名にご協力お願いします」などと訴えた。
89	WA	P系	安保条約廃棄・くらしと民主主義を守る沖縄県統一行動連絡会	集会デモ	16.2.5	AS: 1835～1925 Ds: 1925～2000	那覇市 AS: 県民広場 Ds: 同広場～国際通り～牧志公園	約100名	2. 5 1835～1925 同団体は、那覇市の県民広場に、労組員ら約100名を集め「辺野古の新基地建設を許さな！自衛隊のイラク派兵を中止せよ2. 5緊急集会」を開催した。同集会では、(同代表幹事)が「先月開催された日本平和大会では、新基地建設を許さず米軍基地撤去を求める国民的な署名運動を提起した。私たちはこの運動を全国に作り上げていこう。同時に自衛隊のイラク派兵を直ちにやめさせる運動を展開していこう」などと訴えた。集会終了後、1925～2000 同86名が「自衛隊のイラク派兵を中止せよ」「米国の戦争に協力するな」などとシュプレシを挙げ、同広場～国際通り～牧志公園までデモ行進した。

90	WA	P系	戦争を許さない！熊本県民連絡会	街宣署名 ピラ配布	16.2.5	1802~ 1833	熊本市下通りダイ エー前	14名	2.5 1802~1833 同会の14名は、熊本市の下通りダイエー前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びピラ配布活動を行った。同行動では、(県労連)が「陸上自衛隊本隊が昨日、ついにイラク入りした。自衛隊のイラク派兵は間違っているし何の役にも立たない。自衛隊がイラクに行くのは米軍の支援のためである。小泉首相は『自衛隊のイラク派兵は国際貢献』と言っているが、このような情勢の中で自衛隊を派兵することが本当の国際貢献なのだろうか。戦争放棄、憲法9条の日本が、世界の平和を守る立場に立つことが真の国際貢献ではないのか。何の道理もない自衛隊のイラク派兵計画中止を強く求めていこう。イラク派兵反対の署名を国会に提出することで、派兵計画を中止させることが出来る。」などと訴えた。
91	WA	P系	大分県民主医療機関連合	デモ	16.2.5	1320~ 1335	大分市健生病院~ 中津留1丁目交差 点~健生病院	約35 名	2.5 1320~1335 同団体の約35名は、「許さないイラク派兵」「子どもを戦争にやらせるために育てたのではない」等の横断幕を掲げ、大分市の健生病院~中津留1丁目交差点~健生病院の間で「自衛隊イラク派兵に反対する抗議デモ」を行った。同デモ行進では、「国連主導の復興支援を」「憲法9条を守ろう」などのシュプレを挙げ イラク派兵反対を訴えた。
92	WA	NL系	平和市民連絡会	集会デモ	16.2.8	AS:16 15~17 00 DS:17 00~17 40	那覇市 AS:県民広場 DS:県民広場~ 国際通り~牧志公 園	約40 名	2.8 1615~1700 同団体は、沖縄県那覇市の県民広場に約40名を集め 自衛隊のイラク派遣に反対する抗議集会を行った。同集会では、(反戦歌手)が「自衛隊員はイラクの人々を殺してはいけない。自衛隊員はイラクの人々に殺されてはいけない。憲法第9条は言うまでもなく『日本は戦後、アジアの国々を侵略したことを反省し軍隊を持たない、日本は世界にむかい戦争をしない、軍隊を持たない。世界の紛争解決には武力をもって解決しない、平和的に解決する』と宣言したにも関わらず、自衛隊を憲法違反の自衛隊を海外に派兵することはどういう事か。自衛隊法からしても自衛隊法違反である」と訴えたほか、メッセージソングで呼びかけた。 集会終了後、1700~1740 県民広場~国際通り~牧志公園を「自衛隊のイラク派兵反対」「自衛隊はイラクに行くな」などのシュプレを挙げながらデモ行進した。
93	WA	S系	鹿児島県憲法を守る会、S鹿児島県連、鹿児島県平和運動センター	集会デモ	16.2.2	1805~ 1855	鹿児島県鹿児島市 AS:港大通り公園 DS:同公園~朝 日通り~天文館	約40 0名	2.2 1805~1855 同団体は、鹿児島市の港大通り公園に約400名を集め自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊のイラク派兵に反対する鹿児島県中央集会」を開催した。同集会では、(鹿児島県憲法を守る会会長・庭大教授)「2.3陸上自衛隊の本隊の第1陣がよいよいよイラクに出発する。政府は初めから派遣ありきの小泉政権の様々なパフォーマンスによって国民をごまかしてイラクへの自衛隊派兵を決定した。イラクの状況はC P Aに協力する者は攻撃を受けるという大変危険な状況であり、イラク全土においてテロ攻撃が行われている」と訴えたほか、(S県連代表)及び(平和運動センター議長)らがイラク派兵反対を訴えた。また、「自衛隊派兵はいけません。力をあわせて止めましょう」とした集会アピールを採択した。集会終了後、「自衛隊のイラク派兵反対」「自衛隊の命を守れ」などとシュプレを挙げ同公園~朝日通り~いずろ交差点~天文館までデモ行進した。
94	WA	S系	佐世保地区労	集会デモ	16.2.2	1800~ 1833	長崎県佐世保市 AS:島瀬公園 DS:同公園~ 四ヶ町アーケード 内~戸尾児童公園	約12 0名	2.2 1800~1833 同団体は、佐世保市の島瀬公園に組合員ら約120名を集め自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊のイラク派兵反対佐世保地区集会」を開催した。同集会では、(同副議長)が「大量破壊兵器が見つからないにも関わらず、米国の攻撃によって多くのイラク市民が殺され、また、米国が勝手に始めた戦争に派遣されようとしている自衛隊の方々はどうな意思をしているのだろうか。また、この佐世保においても米兵による勝手な行動によってトラブルが起っており、特に許せぬ出来事として、人間の尊厳を無視した米兵による婦女暴行事件があった。米軍基地の存在によって市民方々に様々な不安感が募るばかりである」と訴えた。 集会終了後、「自衛隊の海外派兵阻止」「自衛隊のイラク出兵を許さないぞ」などとシュプレを挙げ、同公園~四ヶ町アーケード内~戸尾児童公園までデモ行進した。
95	WA	S系	長崎県職員組合長崎支部(支部長:)	座り込み	16.2.3		長崎県長崎市	約20 名	2.3 3層 同団体の約20名は、長崎県庁玄関前で、自衛隊のイラク派遣に反対する座り込み行動を行った。同行動では、(県組織委員長)が「多くの方は自衛隊派遣に無関心私たちが語りかけながら反対運動を広げていかなければいけない」と訴えたほか、某女が「イラク復興と国の再建は、国連などの国際機関やNGO主体で進めるべきだ」とする抗議文を読み上げたほか、参加者は「テロにも戦争にも自衛隊海外派兵反対」と記載した横断幕を掲げ座り込みを行った。
96	WA	S系	北部地区労、自治労北部総支部	集会デモ	16.2.3	AS:18 00~18 35 DS:18 40~19 00	沖縄県名護市 AS:市役所前 DS:市役所から 名護博物館	約10 0名	2.3 1800~1835 同団体は、沖縄県の名護市役所前に、労組員ら約100名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊のイラク派兵反対北部集会」を開催した。同集会では、(北部地区労議長)が「イラクには国を破壊し、その国民を殺した軍隊が居続けている」と訴えた。集会終了後、1840~1900 同市役所から名護博物館までデモ行進した。
97	WA	S系	都北地区労組会議	座り込み	16.2.4	1315~ 1700	宮崎県都城市役所 前広場	約40 名	2.4 1315~1700 同団体の約40名は、宮崎県の都城市役所前広場で、自衛隊のイラク派遣に反対する座り込み行動を行った。同行動に先立ち、「先日、三股町(宮崎県)の高校生が、自分で署名を集め「イラクに自衛隊を派兵してはならない。各国の軍隊もイラクに派兵してはならない」と訴え、自分の手で日本の政策を何とかしようという事がありました。これに対して、首相は『学校や親の教育が間違っている』と言いました。教育を通じて、大人が間違いを教えるのが本筋であるのに、自衛隊を海外に派兵することが正義だと言っているようなものです。我々は、今米国がやっている戦争に参加するために派兵される自衛隊のイラク派兵に反対を続けていく必要がある」と訴えた。
98	WA	S系	戦争法に反対する市民の会	座り込み	16.2.3	1824~ 1935	長崎県長崎市燻心 地公園	20名	2.3 1824~1935 同団体の20名は、長崎市の燻心地公園で、自衛隊のイラク派遣に反対する「ピースキャンドル」を行った。同行動では、「自衛隊のイラク派兵に怒りをもって抗議します」と記載した横断幕掲げ、キャンドル灯しながら無言で座り込みを行った。
99	WA	S系	沖縄平和運動センター	集会	16.2.3	1210~ 1240	沖縄県那覇市県民 広場	約80 名	2.3 1210~1240 同団体は、那覇市の県民広場に、労組員ら約80名を集め自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊のイラク派兵反対緊急抗議集会」を開催した。同集会では、(同議長)が「自衛隊のイラク派遣を小泉総理は『人道・復興支援』で、戦場に行くものではないと言っているがまやかした。米国の占領支配を支援するものだ」と訴えた。また、同集会では、イラク派兵反対を訴える、街宣車による「全県広報キャラバン」出発式も同時に行った。
100	WA	共闘	連合宮崎都北地協・都北地区労組会議	集会	16.2.4	1800~ 1845	宮崎県都城市宮崎 交通都城支所跡地	約30 0名	2.4 1800~1845 同団体は、宮崎県都城市の宮崎交通都城支所跡地に、労組員約300名を集め、自衛隊のイラク派遣に反対する「自衛隊のイラク派兵を許さない 都北地区集会」を開催した。同集会では、(連合宮崎事務局長)が「イラクに大量破壊兵器はないのに大規模な戦争をはじめた米国に追従する小泉政権を断じて許してはならないのです。」などと訴えたほか、参加者は「自衛隊のイラク派兵を許さない決議」及び「高校生の請願書をめぐる小泉首相発言に抗議する決議」を採択した。

イラク自衛隊派遣に反対する国内勢力の動向状況

(16. 2. 2~2. 8)

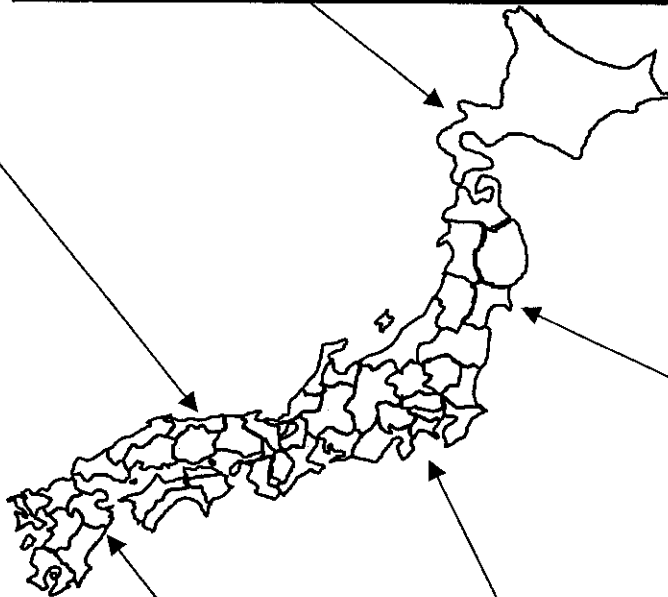
(凡例: ●集会・デモ)

- 金沢駐屯地(申入れ)／NL(8名)
- 和歌山駐屯地(申入れ)／CV(12名)
- 京都市深草官舎(ビラ投函)／P
- 富山市(街宣)／NL(10名)
- 岐阜市(街宣)／P(20名)
- 岐阜市(デモ)／P(180名)
- 愛知県川内町(デモ)／P(20名)
- 春日井市(集会デモ)／P(80名)
- 松坂市(ビラ配布)／P
- 福井市(集会デモ)／P(43名)
- 金沢市(デモ)／P(60名)
- 滋賀県新旭町(ビラ配布)／P
- 滋賀県今津町(ビラ配布)／P
- 大津市(報告会)／NL(25名)
- 大津市(街宣)／P(3名)
- 大阪市(デモ)／P(170名)
- 大阪府枚方市(デモ)／NL(15名)
- 京都(意見広告)／他
- 京都市(集会デモ)／NL(70名)
- 宇治市(申入れ)／NL(11名)
- 兵庫県宝塚市(ビラ配布)／S
- 伊丹市(街宣)／P(6名)
- 広島市(デモ)／P(74名)
- 広島市(街宣)／P(15名)
- 広島市(ビラ配布)／S(5名)
- 広島市(街宣)／CV(10名)
- 呉基地周辺(海上デモ)／NL(15名)
- 岡山市(デモ)／諸派(160名)
- 米子市(街宣)／P(7名)
- 米子市(座込み)／GL(200名)
- 高松市(集会デモ)／諸派(380名)
- 高知市(デモ)／P(60名)
- 高知県土佐山田町(集会デモ)／P(60名)

- 旭川駐屯地(抗議)／P(25名)
- 千歳基地正門(ビラ配布)／P(10名)
- 真駒内駐屯地(抗議)／NL(6名)
- 千歳基地正門(申入れ)／NL×3
(8. 8. 29名)
- 札幌駐屯地(ハガキ送付)／GL(3件)
- 旭川駐屯地(申入れ)／GL(8名)
- 帯広駐屯地(街宣)／GL(5名)
- 北方総監武(ハガキ送付)／他(3件)
- 札幌市(集会デモ)／P(20名)

- 札幌市(集会デモ)／NL×2(2. 19名)
- 札幌市(街宣)／GL×3(25. 30. 30名)
- 札幌市(デモ)／GL×2(50. 50名)
- 札幌市(街宣)／NL×2(10. 10名)
- 札幌市(集会デモ)／GL(2000名)
- 札幌市(集会)／GL(150名)
- 旭川(街宣)／P×2(12. 20名)
- 旭川市(集会)／GL(450名)
- 旭川市(街宣)／GL(40名)
- 帯広市(街宣)／P(6名)

- 帯広市(街宣)／GL×2(8. 16名)
- 帯広市(申入れ)／GL(11名)
- 千歳市(集会デモ)／NL(8名)
- 小樽市(デモ)／GL(40名)
- 室蘭市(申入れ)／GL×2(2. 7名)
- 岩見沢市(集会デモ)／GL(300名)
- 函館市(集会デモ)／諸派(35名)
- 網走市(集会デモ)／GL(180名)
- 釧路市(街宣)／P(8名)
- 津別町(講演会)／GL(35名)



- 青森市(集会デモ)／S(97名)
- 青森市(街宣)／P×2(4. 27名)
- 青森市(街宣)／S(8名)
- 八戸市(集会デモ)／GL(308名)
- 岩手県盛岡市(街宣)／P(5名)
- 岩手県盛岡市(街宣)／S×2(12. 12名)
- 秋田市(デモ)／諸派(40名)
- 宮城県塩竈市(集会デモ)／P(53名)
- 郡山市(集会)／P(75名)

- 那覇駐屯地(抗議)／NL(8名)
- 久留米市(ビラ配布)／P(2名)
- 長崎市(抗議)／S(20名)
- 長崎市(デモ)／P(80名)
- 長崎市(座り込み)／S(20名)
- 佐世保市(街宣)／P×2(9. 9名)
- 佐世保市(集会デモ)／S(120名)
- 大分市(街宣)／P(8名)
- 大分市(デモ)／P(35名)

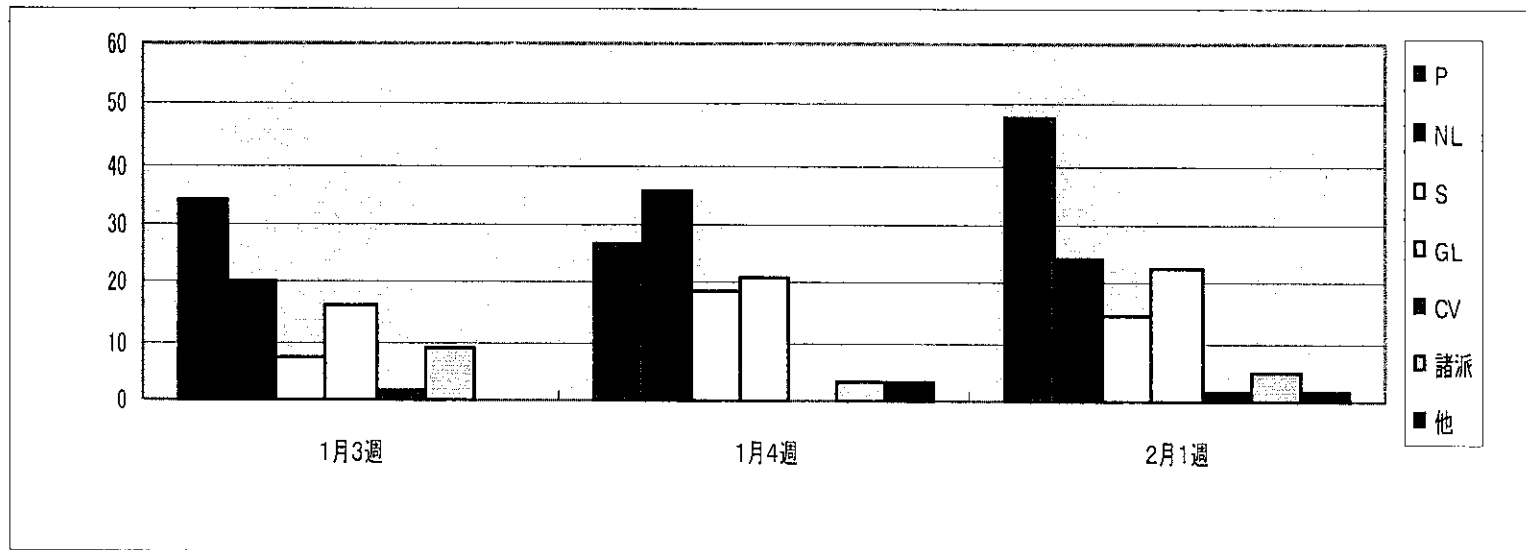
- 熊本市(デモ)／P(80名)
- 熊本市(街宣)／P(14名)
- 都城市(座り込み)／S(40名)
- 都城市(集会)／諸派(300名)
- 鹿児島市(集会デモ)／S(400名)
- 那覇市(集会デモ)／P(100名)
- 那覇市(集会デモ)／NL(40名)
- 那覇市(集会)／S(80名)
- 名護市(集会デモ)／S(100名)

- 防衛庁正門前(申入れ)／NL(11名)
- 防衛庁正門前(申入れ)／S(220名)
- 朝霞駐屯地広報センター(調査)／P(1名)
- 勝田市勝倉官舎(ビラ投函)／P
- 明治公園～市ヶ谷(集会デモ)／P(4560名)
- 目黒区(デモ)／P(29名)
- 渋谷区(集会デモ)／NL(55名)
- 立川市(街宣)／NL(4名)
- 茨城市(集会)／P

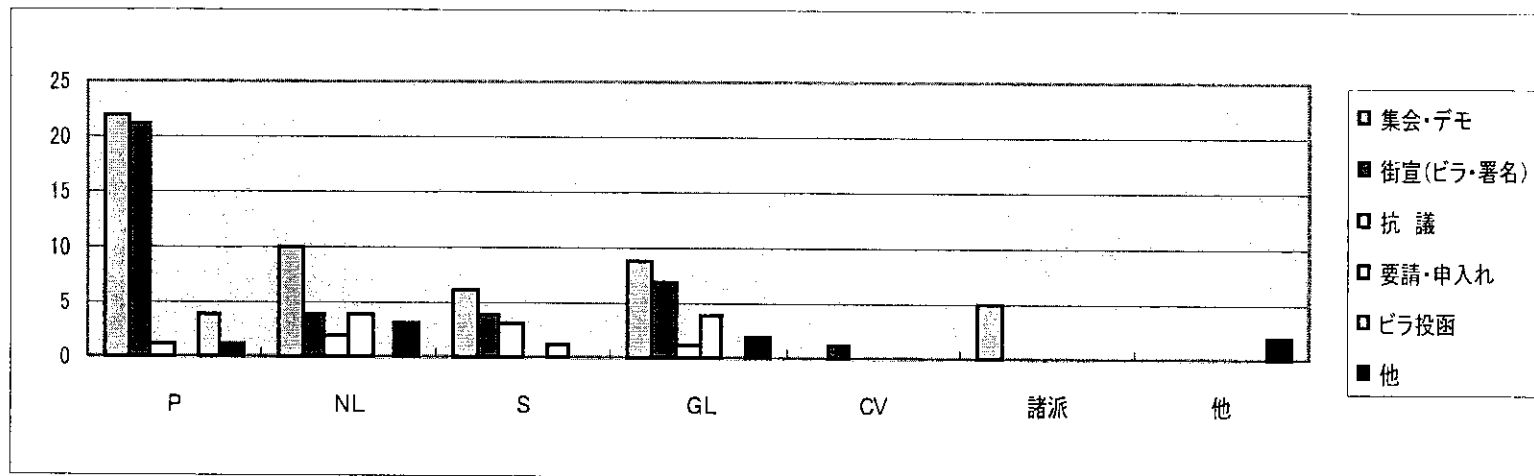
- 茨城県牛久市(集会)／NL(26名)
- 船橋市(街宣)／P(3名)
- さいたま市(集会デモ)／P(71名)
- 松本市(街宣)／S(5名)
- 甲府市(街宣)／P(13名)
- 浜松市(要請書送付)／NL
- 静岡(集会)／S(420名)
- 沼津市(集会デモ)／P(90名)

イラク自衛隊派遣反対動向 ① (16. 2. 2~2. 8)

過去2週との比較

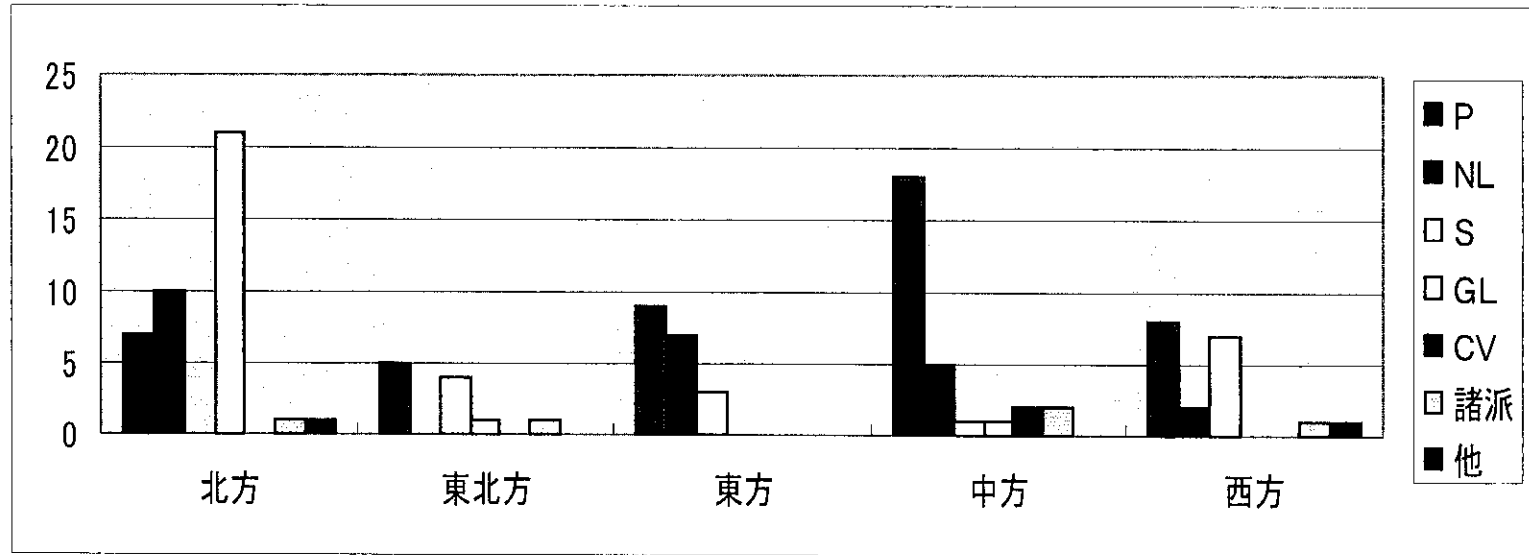


セクト・動態別件数

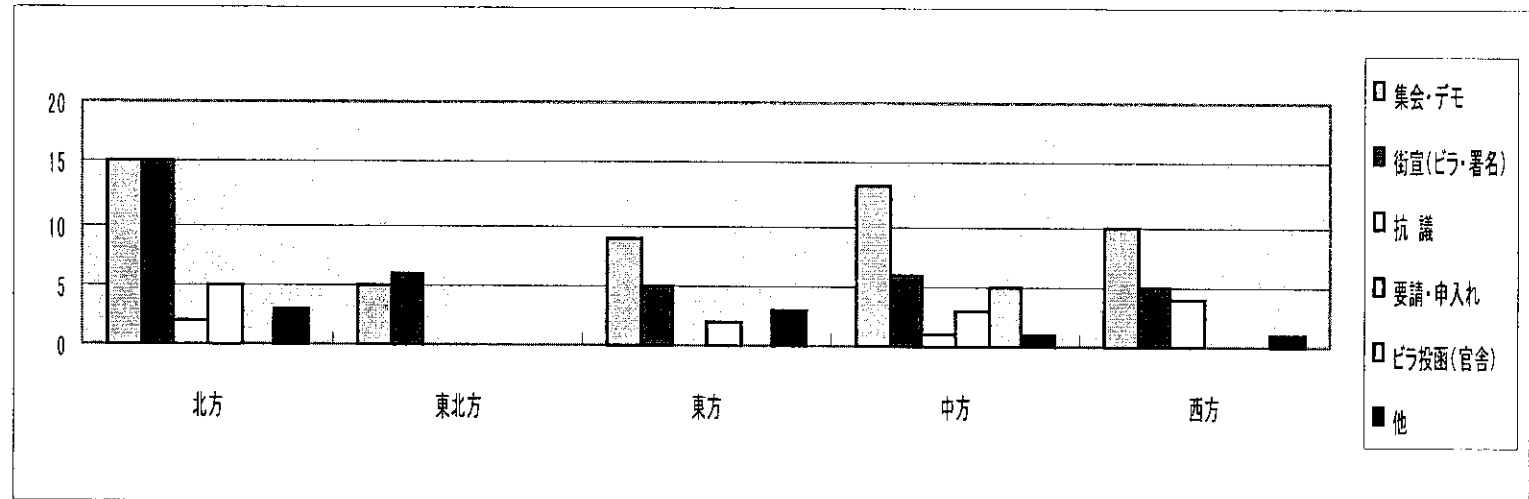


イラク自衛隊派遣反対動向 ② (16. 2. 2~2. 8)

方面セクト別件数

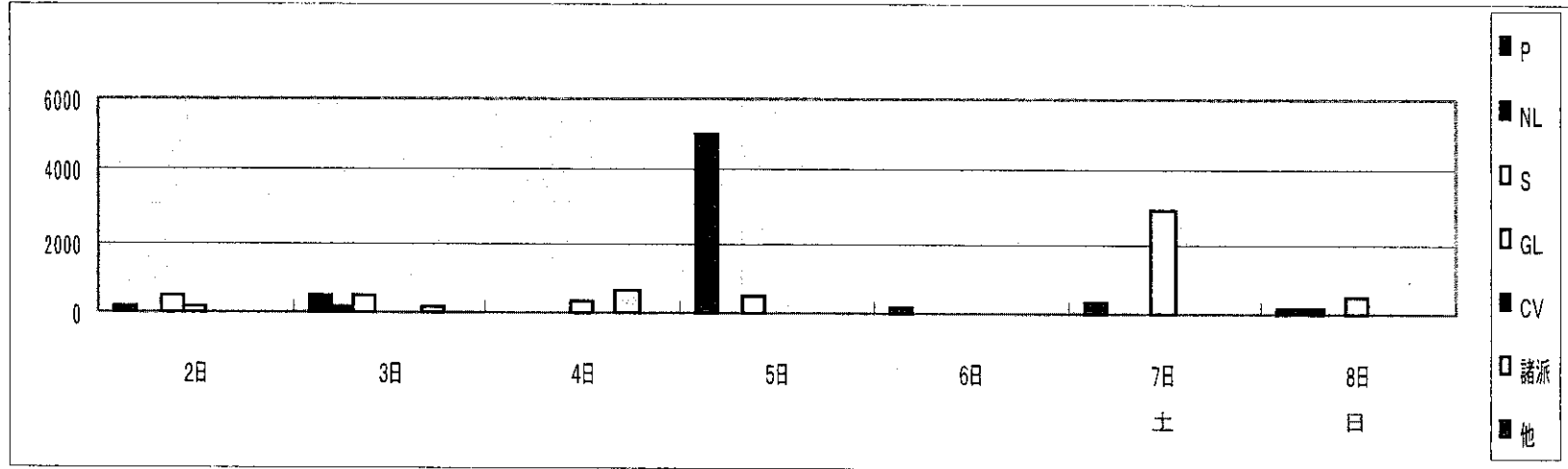


方面動態別件数



イラク自衛隊派遣反対動向 ③ (16. 2. 2~2. 8)

日ごとセクト別動員数

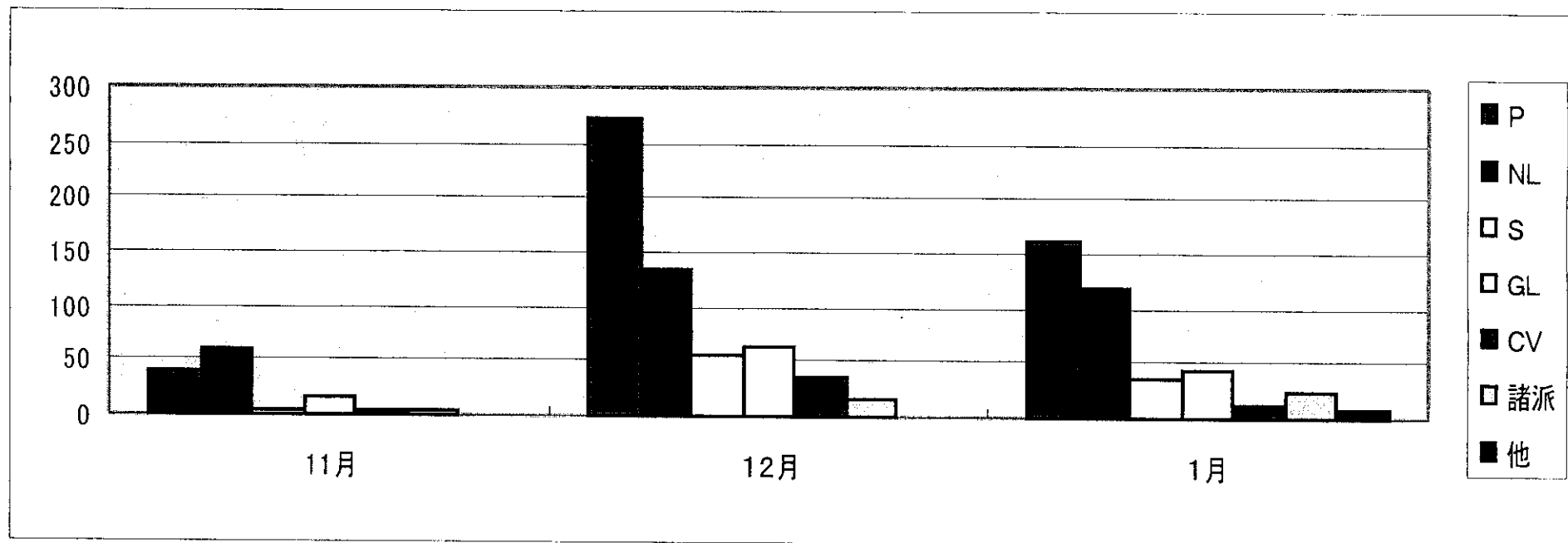


動員数

	P	NL	S	GL	CV	諸派	他	合計
2日	93名	15名	525名	202名				835名
3日	514名	88名	561名	15名	10名	195名		1,383名
4日	51名	10名	40名	311名		680名		1,092名
5日	4,971名		420名	51名				5,442名
6日	146名			33名				179名
7日	273名	51名		2,913名				3,237名
8日	125名	121名	8名	420名	12名	40名		726名
合計	6,173名	285名	1,554名	3,945名	22名	915名	名	12,894名

イラク自衛隊派遣反対動向（平成16年1月総括①）

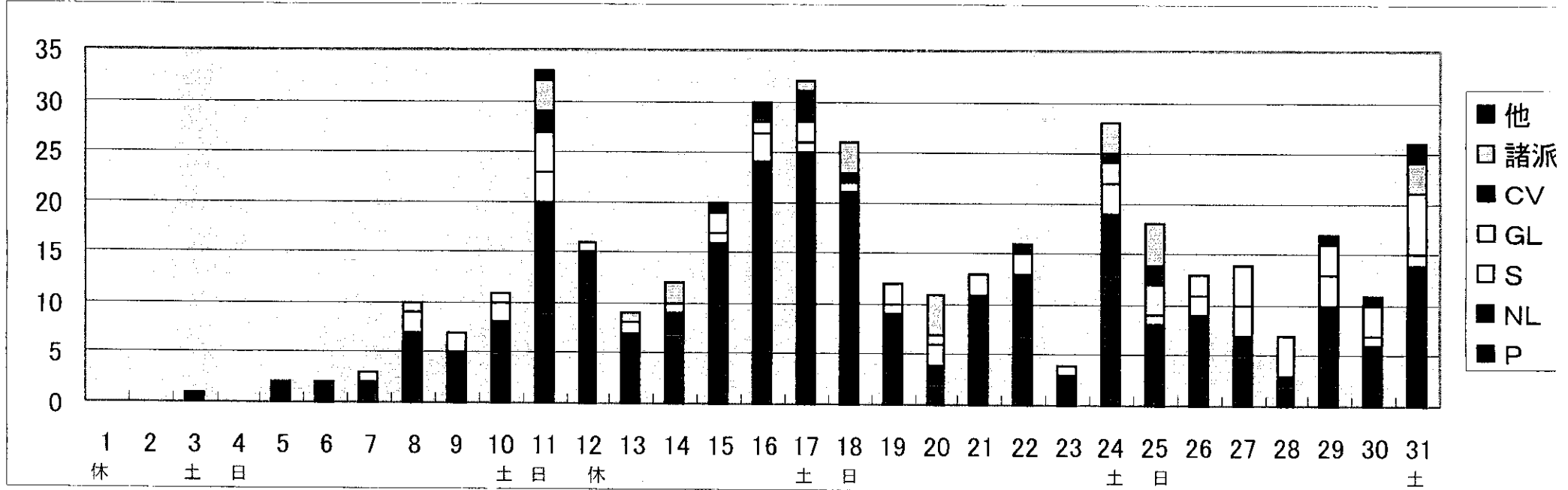
11月、12月との比較



	P	N L	S	G L	C V	諸 派	他
1月	160	120	37	45	12	24	7
12月	273	134	56	62	3	17	
11月	39	61	2	16	2	3	

イラク自衛隊派遣反対動向（平成16年1月総括②）

日ごとセクト別件数



主要事象

陸自先遣隊、空自本隊に派遣命令
公明党、陸自先遣隊派遣を了承

陸自先遣隊三十名、クウェーへ向け出国

通常国会開催
陸自先遣隊サマウ入り。調査開始

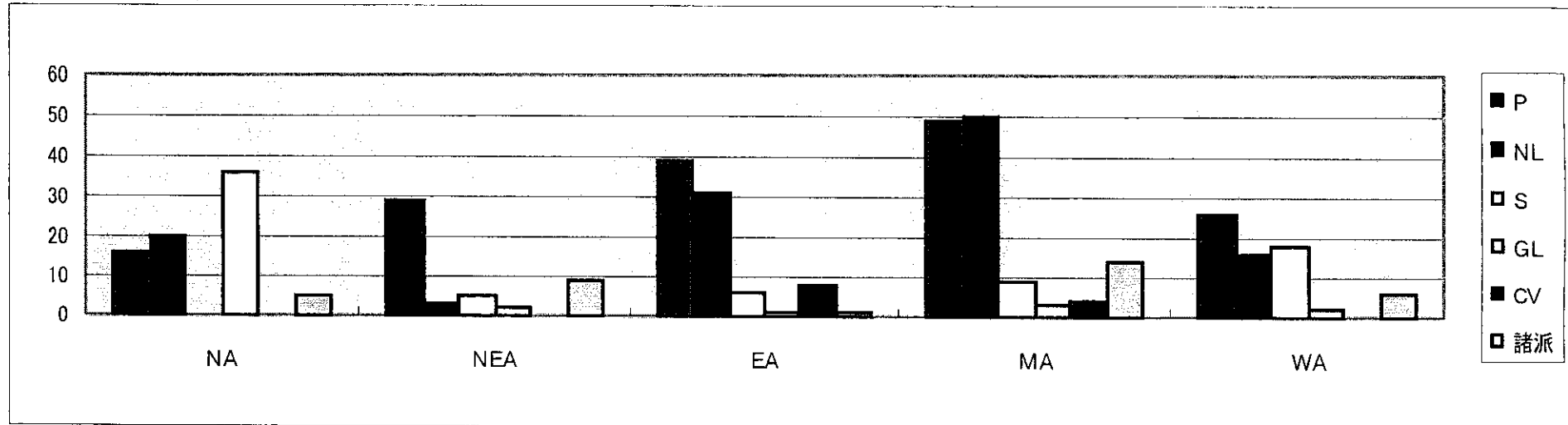
空自本隊、クウェーへ向け出国
陸自先遣隊二名帰国し、調査結果報告

陸自本隊に派遣命令
公明党、陸自本隊派遣を了承

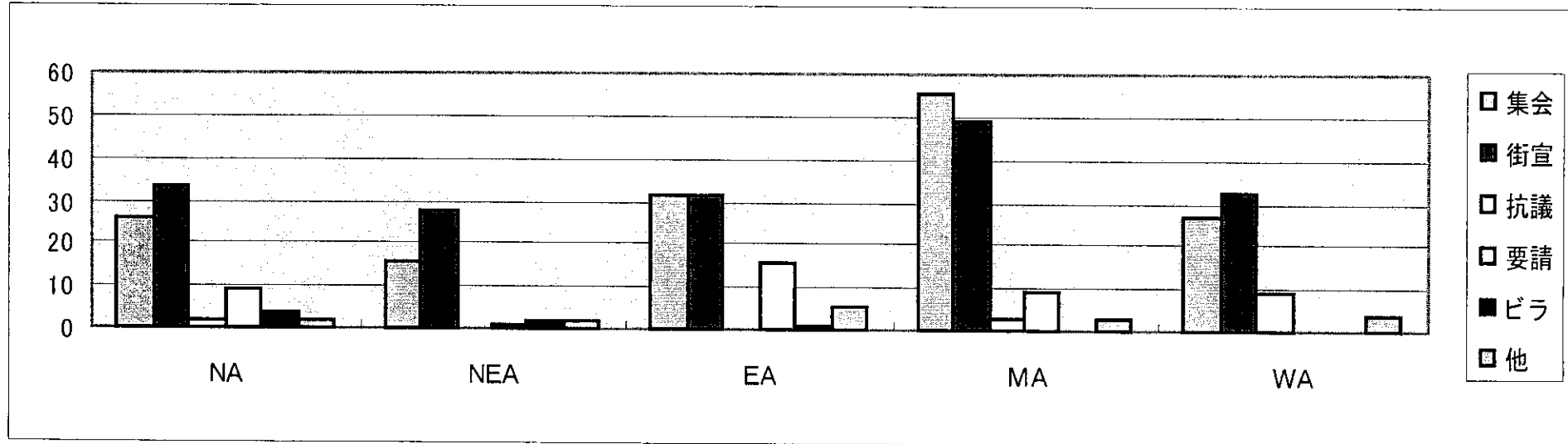
衆院本会議、自衛隊派遣を賛成多数で承認

イラク自衛隊派遣反対動向（平成16年1月総括③）

方面セクト別件数



方面動態別件数



キャンドルナイトで防衛庁前を通過する4,650名のP系団体 (16. 2. 5)



N11による千歳基地前での行動(16. 2. 3)



N12による同行動(16. 2. 3)



民主・社民・連合750名による札幌市内行進 (16. 2. 7)



イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

「平成16年2月16日～2月22日」

平成16年2月24日

情報保全隊

自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向
(平成16年2月16日～2月22日)

1 趣旨

本件は、自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向に関する全国規模のものを週間単位でまとめたものであり、今後の国内勢力の動向について分析の資とするものである。

2 期間及び自衛隊イラク派遣の主要な動き

(1) 期間

平成16年2月16日～2月22日

(2) 主要な動き

- ア 2月20日(金)、陸自復興支援群の車両及び装備等を積載した海自輸送艦「おおすみ」及び護衛艦「むらさめ」は、クウェートへ向け室蘭港を出港
- イ 2月21日(土)、陸自復興支援群長・番匠1佐は同群本隊第一波を指揮し、政府専用機で千歳基地を出発
- ウ 2月22日(日)、陸自復興支援群長・番匠1佐が指揮する同群本隊第一波は、無事クウェートに到着

3 国内勢力等の動向に関するコメント

(1) 全般

陸自復興支援群長・番匠1佐が指揮する同群本隊第1波は、2.20、海自輸送艦「おおすみ」の支援を受け、車両及び装備品を積載して室蘭港を出発した。また、国内外勢力の抗議行動は、先週に引き続き、出発地である北方に集中した。

なお、2.17(火)、革労協狭間派・反主流派と見られる防衛庁に対するゲリラ事件が発生したが、これによる被害は認められなかった。

今週は、先週と比べ総数的に増加し、方面隊別件数では、部隊が出発した北方、防衛庁のある東方、西方で、また、海自呉基地のある中方、東北方の順であった。動態別件数では、新左翼による集会及び街宣が各地で活発に行われるとともに、P及びSの順で抗議行動が行われた。

(2) 革新政党

ア P

Pは、各地で集会及びデモを行い、先週と比べ同レベルの頻度で集会・デモを企画したが動員数は減少した。P系「日本平和委員会」は、2.18(水)、イラク派遣部隊の一部が東区内で行っている訓練の中止を求める申入れを行った。同時に、Pは、党機関紙「しんぶん赤旗」(2.19付)で、朝霞駐屯地における訓練に対する視察結果を詳細に掲載し、

企図をつつ集めた。超映事し
 をつかったを、一記事
 とかを派遣（記事）
 こな名なクイラ（記事）
 るは80名なクイラ（記事）
 妨げに認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 を影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 実施に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 な実施に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 滑訓練周辺の影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 円滑訓練周辺の影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 が訓練を動員した、室蘭港周辺の影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 のは、Pが訓練を動員した、室蘭港周辺の影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 した。これは、Pが訓練を動員した、室蘭港周辺の影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 指摘した。これは、Pが訓練を動員した、室蘭港周辺の影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 と指摘した。これは、Pが訓練を動員した、室蘭港周辺の影響に認められ、自衛隊「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 訓練「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 口組織「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 テ組織「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 対系「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 Pは「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 元「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 の「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 上「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 実「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 事「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 事し、ら自ま派「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を
 事し、ら自ま派「調査活動」の「しんぶん赤旗（日曜版 2. 22付）」で、「黄色ハンカチ運動」について、映画監督「山田洋次」のインタビューを有名人の名声を

イ

(3) ア

N11は数名の規模で、2. 16（月）～20（金）、旭川駐屯地正門前において、登庁復発
 N11は数名の規模で、2. 16（月）～20（金）、旭川駐屯地正門前において、登庁復発
 及び退庁する隊員に対し、「自衛隊イラク派兵拒否を訴える街頭宣伝」を行うとともに、出発
 及び退庁する隊員に対し、「自衛隊イラク派兵拒否を訴える街頭宣伝」を行うとともに、出発
 N11は、一部の人員及び車両をもって、要員が乗ったバスの出発を妨げようとしたが、し
 N11は、一部の人員及び車両をもって、要員が乗ったバスの出発を妨げようとしたが、し
 PCにより排除され、派遣部隊要員は異常なく旭川駐屯地を出発し東千歳駐屯地に到着し
 PCにより排除され、派遣部隊要員は異常なく旭川駐屯地を出発し東千歳駐屯地に到着し
 さらには、N11は、2. 21（日）、東千歳駐屯地及び空自千歳基地に対し、約90名を
 さらには、N11は、2. 21（日）、東千歳駐屯地及び空自千歳基地に対し、約90名を
 集め、復興支援群本隊の第1波の日本出発に対する抗議行動を行ったが、見送り行事及び
 集め、復興支援群本隊の第1波の日本出発に対する抗議行動を行ったが、見送り行事及び
 復興支援群本隊の第1波の出発に対する一週間に渡るN11の抗議行動の狙いは、同派も
 復興支援群本隊の第1波の出発に対する一週間に渡るN11の抗議行動の狙いは、同派も
 の自衛隊イラク派遣に対する取り組みをアピールし、支持獲得に繋げることが企図したも
 の自衛隊イラク派遣に対する取り組みをアピールし、支持獲得に繋げることが企図したも
 N12は、「2. 15旭川現地闘争（約520名）」に引き続き、第1次復興支援群本隊
 N12は、「2. 15旭川現地闘争（約520名）」に引き続き、第1次復興支援群本隊
 の第1波及び海自輸送艦「おおすみ」の日本からの出発に対する抗議行動を連続して行っ
 の第1波及び海自輸送艦「おおすみ」の日本からの出発に対する抗議行動を連続して行っ
 た。N12は、2. 20（金）、室蘭港周辺に44名を集め、海自輸送艦「おおすみ」の出

イ

港に、対す、抗議、行、動、を、行、っ、た。続、い、て、2. 21 (日)、空自千歳基地及び東京・防衛庁周
 辺にお、く、出、く、兵、止、の、抗、議、行、動、を、行、っ、た。続、い、て、2. 21 (日)、空自千歳基地及び東京・防衛庁周
 イに、ラ、基、づ、く、抗、議、行、動、を、行、っ、た。同、派、の、連、続、し、た、抗、議、行、動、の、狙、い、は、取、組、姿、勢、を、ア、ピ、ー、ル、し、
 そ、の、独、自、路、線、に、対、す、る、支、持、獲、得、を、企、図、し、た、も、の、と、思、わ、れ、る。
 ク、ま、た、N、1、2、系、法、9、条、に、基、づ、く、平、和、手、段、で、の、国、際、貢、献、の、実、施、を、求、め、る、「意、見、広、告」を、掲、
 載、し、た。こ、れ、は、市、民、無、党、派、層、へ、の、ア、ピ、ー、ル、及、び、支、持、獲、得、を、企、図、し、た、も、の、と、思、わ、れ、る。
 ウ N、1、4 (反、主、流、派、含、む) 2. 17 (火) 深夜、防衛庁・北側にある「瑞光寺」から金属弾らしきものを、防衛庁
 方、向、に、射、し、た、と、見、ら、れ、る、ゲ、リ、ラ、事、件、が、発、生、し、た。防衛庁の被害は認められなものと、とも、に、
 発、射、し、た、と、見、ら、れ、る、球、も、未、発、見、の、ま、ま、で、あ、る。2. 20 (金)、東、京、都、内、の、主、要、報、道、機、関、に、
 及、び、革、命、軍、の、内、容、等、か、ら、「犯、行、声、明」が、送、ら、れ、る、と、と、も、に、警、察、で、は、発、射、機、の、機、関、に、
 主、流、派、は、全、国、各、地、で、自、衛、隊、イ、ラ、ク、派、遣、部、隊、の、行、動、に、応、じ、た、抗、議、行、動、を、行、っ、て、お、り、復、興、
 支、援、群、本、隊、の、第、1、波、と、言、う、節、目、を、狙、い、同、派、の、ア、ピ、ー、ル、を、企、図、し、た、ゲ、リ、ラ、事、件、と、思、わ、れ、る。
 エ 諸、派、及、び、反、戦、市、民、等
 (ア) 諸、派、及、び、反、戦、市、民、等
 新、左、翼、系、反、戦、市、民、団、体、及、び、反、戦、市、民、は、各、地、で、駐、屯、地、及、び、基、地、に、対、す、る、申、入、れ、集、会、
 等、を、散、発、的、に、行、っ、た。
 (イ) 他
 毎、日、新、聞、(朝、刊、・2. 21 付) は、「黄、色、い、ハ、ン、カ、チ、運、動」に、つ、い、て、批、判、的、な、考、え、を、表、
 明、し、て、い、る、映、画、監、督、「山、田、洋、次」の、同、社、の、質、問、に、対、す、る、回、答、を、記、事、と、し、て、掲、載、し、た。
 (4) 労、組、一、般、援、輸、を、受、け、室、蘭、港、周、辺、に、お、い、て、17 日、に、約、600 名、及、び、18 日、に、約、100 名、を、集、め、海、自、
 衛、隊、イ、ラ、ク、現、地、に、お、け、る、国、内、勢、力、の、動、向
 (5) ア「人、間、の、盾」経、験、者、・男、性、(28) は、東、京、新、聞、現、地、特、派、員、と、し、て、2. 12 (木) 以、降、
 以、降、バ、ク、ダ、ッド、を、拠、点、に、取、材、を、行、っ、て、お、り、取、材、記、事、が、東、京、新、聞、に、掲、載、さ、れ、た。
 ま、た、2. 20 (金) に、サ、マ、ー、ワ、を、取、材、で、訪、れ、る、予、定、で、あ、る、こ、と、が、本、名、個、人、の、H、P、で、
 認、め、ら、れ、た。
 イ、う、と、も、に、練、り、返、し、自、衛、隊、イ、ラ、ク、派、遣、に、反、対、を、表、明、し、て、い、る、某、N、G、O、が、バ、ク、ダ、ッド、に、
 現、地、要、員、・男、性、(41) を、配、置、し、て、い、る、こ、と、が、2. 23 (月) 明、ら、か、に、な、っ、た。

また、同団体の代表・某男性は、2. 22 (日)、約1週間に渡るイラク現地訪問を終え帰国し、海外NGOとの協議等を行うとともに、在サマーワの仏NGOの現地責任者と接触し、自衛隊による復興支援が「非効率」、「NGOの中立性を損なう」旨の言葉を収集し、マスコミを通じて国内に向け宣伝した。

ウ「人間の盾」経験者・NGO代表の某男性(31)及び反戦活動団体代表・画家の某女性(27)は、2. 20 (金)、日本を出発し、21日にヨルダン・アンマンに到着し、現地でイラク人芸術家と交流した。某男性は、イ項で述べた某NGOの某男性と電話し、現地で薬品援助に関する情報及び意見を交換した。

エ 在沖繩の平和活動家・某男性(56)が、2. 21 (土)～3. 6 (土)、レバノン経由でイラクに入国し、バクダッド・バスラ・サマーワの順で、各地を視察することが明らかになった。

(6) 日本国内におけるイスラム勢力等の特異動向
特異動向は認められなかった。

4 付紙類

- (1) 付紙第1 「イラク自衛隊派遣反対動向集計表」
- (2) 付紙第2 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向」
- (3) 付紙第3 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の動向状況」
- (4) 付紙第4 「イラク自衛隊派遣反対動向」

イラク自衛隊派遣反対動向集計表 (16. 2. 16~2. 22)

方面・セクト別件数

	NA	NEA	EA	MA	WA	合計
P	10	5	7	7	5	34
NL	29	3	9	5	2	48
S		4		2	11	17
GL	7		1			8
CV			3			3
諸派	5	1				6
他	4		1		1	6
合計	55	13	21	14	19	122

セクト・動態別件数

	集会	街宣	抗議	申し入れ	ピラ	他	計
P	10	19	1	3	1		34
NL	17	19	4	5			48
S	8	5	3		1		17
GL	3	1		2		2	8
CV	2			1			3
諸派	4	1				1	6
他	3			1		2	6
合計	47	46	8	12	2	8	122

方面・動態別件数及び主要動員数

	N A	N E A	E A	M A	W A	合計
集会デモ	16(1,724名)	8(620名)	9(1,480名)	8(1,300名)	6(3,660名)	47(8,784名)
街宣(ピラ・署名)	24(191名)	5(63名)	3(6名)	3(37名)	10(153名)	46(450名)
抗議	3(297名)		2(20名)	1(200名)	2(77名)	8(594名)
申し入れ	5(67名)		6(91名)	1		12(158名)
ピラ投函				1	1	2
他	7		1			8
合計	55(2,279名)	13(683名)	21(1,597名)	14(1,537名)	19(3,890名)	122(9,986名)

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

(平成16年2月16日～2月22日)

駐屯地、官舎、米軍施設等に対する反対動向

No	方面	区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考
1	NA	P	(P恵庭市議等)	街宣	16.2.22	1410～1425	恵庭市内桜町官舎 付近	2名	○発言 自衛隊員が戦闘に巻き込まれる可能性が高い。自衛隊の派兵を止め、派遣されている隊員を直ちに日本に返すことだ。	
2	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布(中核派)	街宣・ビラ配布	16.2.16	0700～0730	旭川駐屯地北門前	3名	○発言 自衛官の方々、市民の方々、労働者の方々が、このイラク派兵に大きな不安を持っています。	
3	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布(中核派)	ビラ配布	16.2.16	1705～1735	旭川駐屯地北門前	3名	○配布ビラ 陸自本隊派兵をとめよう！今こそ行動にたとう！	
4	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布(中核派)	ビラ配布	16.2.17	0705～0731	旭川駐屯地北門前	3名	○配布ビラ 陸自本隊派兵をとめよう！今こそ行動にたとう！	
5	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布(中核派)	街宣・ビラ配布	16.2.17	1705～1733	旭川駐屯地北門前	3名	○発言 自衛官の皆さん一緒に立ち上がりましょう。勇気を持って、拒否することは正義なんだと、そういう気持ちで共にたたかいていきましょう。 ○配布ビラ 陸自本隊派兵をとめよう！今こそ行動にたとう！	
6	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.18	0733～0800	旭川駐屯地北門前	3名	○発言 自衛官のたくさんの方は戦争に行きたくないのです。小泉政権では、自衛隊員が犠牲にされてしまうだけです。 ○横断幕 出兵阻止の正義のたたかい。本当の敵は小泉・ブッシュだ！。STOP WAR！自衛隊のイラク派兵を止めよう実行委員会	
7	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.18	1700～1735	旭川駐屯地北門前	3名	○発言 全ての自衛官が「イラクへ行きたくない」これが本心だと思います。イラク出兵を拒否して下さい。 ○横断幕 出兵阻止の正義のたたかい 本当の敵は小泉・ブッシュだ！ STOP WAR！自衛隊のイラク派兵を止めよう実行委員会	
8	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.19	0700～0730	旭川駐屯地北門前	3名	○発言 自衛官が派兵に反対して、出兵を拒否するような行動を作り出しましょう。 ○横断幕 出兵阻止の正義のたたかい 本当の敵は小泉・ブッシュだ！ STOP WAR！自衛隊のイラク派兵を止めよう実行委員会	
9	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.19	1700～1735	旭川駐屯地北門前	3名	○発言 私たちは抗議文を明日手渡します。皆さんも一緒に出兵拒否の手をあげましょう。 ○横断幕 出兵阻止の正義のたたかい。本当の敵は小泉・ブッシュだ！。STOP WAR！自衛隊のイラク派兵を止めよう実行委員会	
10	NA	NL	イラク派遣に反対する要請書手交電話要請(中核派)	電話要請	16.2.19	1100頃	第2師団司令部広報室	1名	○要請内容 2月20日1315から自衛隊のイラク派遣に反対する要請書を手交したい。	
11	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布(中核派)	街宣・ビラ配布	16.2.20	0700～0730	旭川駐屯地北門前	3名	○発言 イラク民衆は、占領軍、侵略軍は出て行けと言っている。	

12	NA	NL	旭川駐屯地包圍デモ(中核派)	集会・デモ	16.2.20	1002~1230	旭川市内花咲公園及び同周辺(旭川駐屯地1周)	98名	<ul style="list-style-type: none"> ○発言 自衛官の皆さん私たちとともに自衛隊がイラクに行くことを拒否しましょう。 ○シュプレ ・陸自本隊の出兵反対 ・自衛隊は出兵を拒否しよう ○横断幕 -イラクへの陸自本隊出兵阻止 労働者の戦争動員反対 -イラク侵略派兵阻止 自衛官は出兵命令を拒否しよう
13	NA	NL	抗議行動及び派遣部隊に対する妨害行動(中核派)	抗議・妨害行動	16.2.20	1138~1311	旭川駐屯地北門前	約70名	<ul style="list-style-type: none"> ○シュプレ ・陸自本隊の出兵反対 ・自衛隊は出兵を拒否しよう ※ 特異動向 ・デモ行進中に30名が北門までもどり、敷地内で横断幕を展張したため、警察が排除 ・更に40名が同場所に集結、この際1名が道交法違反で逮捕された。 ・その後、人員・街宣車で派遣部隊バスの経路を妨害したが、ただちに警察に排除された。
14	NA	NL	自衛隊のイラク派遣(派兵)中止を求める申し入れ(中核派)	申し入れ	16.2.20	1402~1420	旭川駐屯地北門前	16名(12団体)	<ul style="list-style-type: none"> ○請願書等 「自衛隊のイラク派遣(派兵)中止を求める請願書」等12件
15	NA	NL	イラク派遣部隊の出発状況等の写真撮影(反天連)	写真撮影	16.2.21	0936~1210	東千歳駐屯地正門前及び空白千歳基地前	1名	駐屯地及びイラク派遣部隊の出発状況等の写真撮影
16	NA	NL	陸自本隊のイラク出兵阻止！2.21千歳空港現地闘争(革マル派)	抗議行動・申し入れ	16.2.21	1258~1800	空白千歳基地正門前及びJR南千歳駅前	168名	<ul style="list-style-type: none"> ○抗議声明 陸上自衛隊本隊の出兵をただちに中止せよ！ ○シュプレ ・自衛官はイラクへいくな ・イラク派兵阻止 ○横断幕 イラク出兵阻止 全学連道共闘 反戦青年委
17	NA	NL	2/21陸自本隊派兵阻止！千歳現地行動(中核派)	申し入れ	16.2.21	1555~1720	空白千歳基地正門前	44名	<ul style="list-style-type: none"> ○シュプレ ・自衛官はイラクへいくな ・自衛隊イラク派兵阻止するぞ ○請願書等 「自衛隊のイラク派遣(派兵)中止を求める請願書」等14件
18	NA	GL	イラク派遣の中止を求める要請葉書の送付(非核市民宣言運動・ヨコスカ)	葉書送付	16.2.6		北海道札幌駐屯地	1件	<ul style="list-style-type: none"> ○送付葉書 ・自衛官アンケートでは回答した75%が、有事法制やイラク新法の制定過程で自衛官の気持ちを考慮されていない。 ・自衛官の気持ちを無視した派遣の強要を行わないで、下さい。自衛官が戦死することも、自衛官がイラクの人々の命を奪うことも望まない。
19	NA	GL	イラク派遣の中止を求める要請葉書の送付(連合系労組、個人等)	葉書送付	16.2.19		北海道札幌駐屯地	2件	<ul style="list-style-type: none"> ○送付葉書 私たちはイラクで紛争に巻き込まれて自衛隊員が殺されることも、イラクの々々を殺傷することも望まない。
20	NA	他	総監部に対する「イラク派遣中止を求める要請葉書」の送付(沖縄県等在住個人・団体不明)	葉書送付	16.2.16		北部方面総監部	2件	<ul style="list-style-type: none"> ○要請葉書 「自衛官を戦場へ送らないで下さい」 ・隊員及び家族の不安や疑問が汲み取れていないことに憂慮を覚える ・多くの国民が現時点での派遣に納得しておらず、全国各自治体で反対決議が挙げられている。 ・自衛隊の復興事業が、サマーワの人々の雇用を生み出すとは思えない。 ・米軍への協力でイラク国民の反発を買い、混乱を引き起こされる事態を最も恐れる。
21	NA	他	イラク派遣の中止を求める要請葉書の送付(団体等不明)	葉書送付			北部方面総監部		<ul style="list-style-type: none"> ○送付葉書 私たちは自衛隊官の戦死も自衛官の武力行使も望みません。
22	EA	P	(神奈川原水協)	抗議文手交	16.2.16	1325~1501	横須賀地方総監部	12名	<ul style="list-style-type: none"> 街宣:2.16緊急現地集会への参加呼びかけを行った。 抗議文:「護衛艦『むらさめ』のイラク出動に強く抗議」と題した抗議文を手交した。 ビラ:「開示の護衛艦むらさめのイラク派遣反対!」「占領に加担するな」と題したビラを配布した。
23	EA	P	日本・東京・練馬各平和委員会	申し入れ	16.2.18		防衛庁内	10名	16.2.18、「日本・東京・練馬各平和委員会」の10名は来庁し、長官に対する「イラクへの自衛隊派遣とそれに伴う朝霞駐屯地での訓練中止について」の申し入れを行った。

24	EA	P	(日本平和委員会)	申し入れ	16.2.18	1100~1130	朝霞駐屯地D棟	10名	申し入れ:「朝霞駐屯地でのイラク派兵部隊の訓練と、憲法を蹂躪するイラク派兵を中止することを求めます。」と題した申し入れを手にした。	
25	EA	P・NL	イラク派遣反対街宣 (練馬平和委員会1,18集会参加NL)	街宣・要請書手交	16.2.18	1400~1805	朝霞駐屯地大泉門前	22名	街宣:「平和を願うため多くの日本国内の人々と手を取ってこの日本で本当に平和を守るためにこそ自衛隊の皆さんが働き続けることができるよう声をあげていこうではありませんか」「日本は満州から撤退せよと日本に対する石油制裁が行われ、太平洋戦争は石油制裁から始まった。」「5・60年前の苦しみが大勢の人に同じようにあるのではないか」等と主張した。 要請書:「陸上自衛隊朝霞基地でのイラク派兵部隊の訓練と、憲法を蹂躪するイラク派兵を中止することを求める要請書」と題し、「国際正義に反するイラク派兵は中止すべきであり、派兵された部隊を撤退させたい」「今回の演習は、民衆蜂起鎮圧やゲリラ戦が中心のものではないか明らかにされたし」「ヤマサクラ45と今回の演習との関連を明らかにされたし」「演習を中止されたし」を求めた要請書を手交した。	
26	EA	NL	N14・反主流派	飛翔弾発射	16.2.17	2300頃	新宿区原町寺境内		16.2.17、23時頃、新宿区原町「瑞光寺」墓地内に時限装置の発射筒2本が仕掛けられ、防衛庁方向へ飛翔物が発射された。N14反主流派が18日、報道機関に犯行声明文を送付、同事件を自認した。	
27	EA	GL	全日本建設運輸連隊労働組合	申し入れ	16.2.20	1015~1030	防衛庁正門前	14名	16.2.20、「全日本建設運輸連隊労働組合」の14名は、防衛庁正門前において長官に対する自衛隊イラク派兵反対の要請書を内務警備員に手交した。要請内容:自衛隊のイラクからの撤退の要求。国連中心・民間主導による人道復興支援の実施	
28	EA	他	イラク派遣反対請願書送付申し入れ ()	申し入れ	16.2.16	1500頃	大宮駐屯地		電話内容:「自衛隊のイラク派兵に反対する誓願をFAXでおくりたいので番号を教えてください。」「前にも似たような内容で大宮駐屯地に行ったことがある。」等と発言した。(電話の内容に基づき派遣隊資料を照会した結果、12年5月に来隊した極左系活動家「 」と思われる。)	
29	MA	P	P中勢伊賀ZC	宣伝	16.2.17	(時間、人員等不明)	三重県津市(高茶屋第2宿舎)		160217(時間、人員等不明) P中勢伊賀ZC関係者は、津市内の高茶屋第2宿舎に、「イラクへのMAJ派兵、私たちが反対する理由は」と題し「MAJ派兵反対の声をあげよう」と記載した「AH(2004年2月号外)」及び「MAJのイラク派兵に反対する請願書」と署名欄を印刷した返信ハガキをHした。	
30	MA	NL	反戦・福祉議員ネット	申し入れ	16.2.16	1100~1113	大阪PLO本部	9名	160216 1100~1113 NL系市議等で構成する「反戦・福祉議員ネット」関係者9人は、大阪PLO本部で、首相・長官宛の「MAJイラク派遣を中止すること。派兵したMAJをすぐに撤退させること」を求める「申し入れ」を読み上げ手交した。	
31	WA	S	S大分県連、大分県平和運動センター、部落解放同盟大分県連	宣伝	16.2.18		大分県別府市扇山官舎		2.18 同団体は、大分県別府市の扇山官舎D棟(30戸)全戸に「自衛隊のイラク派兵に反対です」と題し、自衛隊のイラク派兵に反対する署名を求めるピラを投函した。	
市街地等における反対動向										
	方面	区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考
1	NA	P	自衛隊のイラク派遣反対署名活動 (勤医協友の会関係者)	署名活動	16.2.16		勤医協札幌西病院	2名	○署名用紙 自衛隊のイラク派兵に反対する請願書	
2	NA	P	イラク派兵反対街宣・ピラ配布・署名活動(有事法制反対道民連絡会)	街宣・ピラ配布・署名活動	16.2.17	1215~1245	札幌市内大通西4丁目	12名	○発言 アメリカの占領に日本が大きく手をかすことは憲法違反だ。 ○配布ピラ 自衛隊のイラク派兵は間違っています ○横断幕 教え子を再び戦場に送るな イラクへの自衛隊派兵反対。自衛隊のイラク派兵反対	
3	NA	P	イラク派兵反対街宣・ピラ配布・署名活動(有事法制反対道民連絡会)	街宣・署名活動	16.2.18	1230~1300	釧路市内和商市場前	7名	○発言 私たちは自衛隊のイラク派兵に反対し、自衛隊を今すぐ日本に戻すと言うことで、署名のお願いと訴えをしています。	
4	NA	P	自衛隊のイラク派兵軍事物資輸送反対2,18室蘭全道集会(P室蘭地区委員会、北海道安保破壊実行委員会)	集会・デモ	16.2.18	1800~1900	室蘭市内中島会館及び同周辺	約110名	○発言 イラク占領に加担する室蘭港の使用を許さない。 ○シュプレ ・自衛隊のイラク派兵反対 ・イラクへ軍事物資を送るな ・港を戦争に使わせないぞ	
5	NA	P	自衛隊のイラク派遣反対街宣・ピラ配布・署名活動(新婦人函館支部)	街宣・ピラ配布・署名活動	16.2.19	1200~1300	函館市内丸井今井デパート前	10名	○発言 これ以上の派兵は中止し、隊員を一日も早家族のもとへ返して下さい。 ○横断幕 私たちは自衛隊のイラク派兵に反対です。復興支援に自衛隊はいらない	
6	NA	P	イラク派兵反対ピラ配布(有事法制反対道民連絡会)	ピラ配布	16.2.20	1200頃	JR札幌駅前	不明	○配布ピラ 占領に加担するな。自衛隊はイラクから撤退を	

7	NA	P	イラク派遣反対街宣・ビラ配布・署名活動(有事法制反対旭川連絡会)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.21	1200~1300	旭川市1条~3条買物公園	35名	○発言 山田洋二監督は、黄色いハンカチ運動について、戦争に行く兵士の無事を願うことは本質的に違っている。自衛隊を派兵する街で、黄色いハンカチが使われていることはとても気になる。イラク派兵が憲法違反ではないかという重要な論点が消えてしまうのが不安だと言っている。 ○配布ビラ 戦場に行くな。自衛隊のイラク派兵反対、
8	NA	P	イラク派遣反対街宣・署名活動(有事法制反対釧路連絡会)	街宣・署名活動	16.2.21	1230~1300	釧路市内和商市場前	11名	○発言 自民党で防衛庁政務次官もされた元大臣も「今回の自衛隊のイラク派兵は、やはりおかしい」と裁判所に提訴を致しました。
9	NA	P	しゃべろう会(治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟石狩支部恵庭班)	集会	16.2.22	1400~1620	恵庭市内P恵庭市委員会事務所	約10名	○案内ビラ 戦争体験、イラク戦争...自由にしゃべりましょう
10	NA	NL	自衛隊のイラク派兵反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.16	1345~1430	旭川市内1条買物公園	3名	○発言 自衛隊の内部では自衛官の行きたくない声で一杯です。自衛官の家族は不安で苦しい気持ちで生活しています。
11	NA	NL	自衛隊を戦場に送るな！港の軍事利用反対！室蘭集会(平和運動フォーラム等主催)押し掛け参加(革マル派)	集会・デモ	16.2.17	1800~1910	室蘭市内白鳥大橋下広場及び祝津塚頭周辺	約20名	○横断幕 軽空母おおすみイラク派兵阻止 ○配布ビラ ・2.18~20室蘭現地闘争に起て！・イラク出撃を阻止しよう
12	NA	NL	平和運動フォーラム等主催集会押し掛け参加(革マル派)	ビラ配布	16.2.18	0810頃	室蘭市内白鳥大橋下広場	5名	○概要 0810~0856の間、室蘭市内白鳥大橋下広場において行われた、「自衛隊を戦場に送るな！港の軍事利用反対！室蘭集会」(平和運動フォーラム等主催)に押し掛け参加 ○配布ビラ 1/19ピースウォーク
13	NA	NL	イラク派遣輸送艦等の室蘭港使用に対する抗議行動(革マル派)	抗議行動	16.2.18	0720~1010	室蘭港地崎堤防	15名	○横断幕 軽空母おおすみの出撃阻止
14	NA	NL	隊員に対するイラク派兵反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.18	1233~1330	旭川市内買物公園	3名	○発言 イラクへ掛け替えない夫・息子そして大切な友人たちが小泉政権によって危険な地域へと送り込まれようとしています。 ○横断幕 出兵阻止の正義のたたかい 本当の敵は小泉・ブッシュだ！ STOP WAR！自衛隊のイラク派兵を止めよう実行委員会
15	NA	NL	イラク派兵反対街宣・ビラ配布・署名活動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.19	1230~1358	旭川市内買物公園	3名	○横断幕 出兵阻止の正義のたたかい 本当の敵は小泉・ブッシュだ！ STOP WAR！自衛隊のイラク派兵を止めよう実行委員会
16	NA	NL	2.19札幌市内ピースウォーク(中核派)	デモ	16.2.19	1612~1730	札幌市内中心部	95名	○発言 21日の陸自本隊の派兵を阻止するため、労働者の戦争動員を阻止するためにも、イラク派兵に反対しましょう。 ○シュプレ 自衛隊をイラクへ行かすな。ブッシュは人殺し、小泉共犯 ○横断幕 自衛隊のイラク侵略派兵にNO！ ○配布ビラ 自衛隊のイラク派兵にNO！。2/21陸自本隊派兵をとめる大行動をつくりだそう！
17	NA	NL	一斉抗議行動(中核派)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.19	1246~1535	札幌市内中心部3ヶ所	51名	○発言 自衛隊のイラク派兵は人道支援とされていますが、実際には石油を奪取し、米軍と一緒にイラクを占領しようと言うことなのです。 ○配布ビラ 2/21陸自本隊派兵をとめる大行動をつくりだそう！
18	NA	NL	イラク派遣輸送艦等の室蘭港使用に対する抗議行動(革マル派)	抗議行動	16.2.20	0730~0933	室蘭市内白鳥展望広場公園及び室蘭港地崎波除堤	44名	○発言 海自輸送艦はイラクへ出港した。反対運動の静けさは何なのか。海上保安庁の国家権力を打ち破る形で我々は闘うことを確認した。 ○シュプレ 海上自衛隊は出て行け・おおすみの出撃阻止・日米安保強化反対・日本軍のイラク出兵阻止 ○横断幕 2.20 日本海軍「おおすみ」室蘭港イラク出撃阻止。米英のイラクの占領反対。全学連()

19	NA	NL	イラク派遣中止を訴える抗議・申し入れ(統一共産同系)	申し入れ	16.2.18	1320~1435	室蘭港祝津埠頭	7名	○停泊中の海自輸送艦「おおすみ」に対し「イラク派遣中止」を訴えるとともに、対応した海自大湊地方總監部総務科長に対し「抗議・申し入れ書」を手交 ○申し入れ ・陸上自衛隊本隊派兵をやめよ！ ・室蘭港から武器・弾薬・資材の輸送を止めよ！ ・イラクから自衛隊は撤退せよ！ ・自衛官戦死者を靖国一護国神社に合祀するな！
20	NA	NL	2/20旭川ピースウォークin買物公園(中核派)	集会・デモ	16.2.20	1513~1724	旭川市内買物公園	75名	○発言 2師団本隊が今日、イラクへと出兵を強行されました。イラク人民に銃を向けることが許されようとしています。 ○シュプレ ・自衛隊イラクに行くな ・戦争とめよう ・石油利権の戦争やめろ ○横断幕 ・自衛隊イラク侵略派兵にNO！自衛隊を今すぐ撤退させる ・派兵拒否に正義の闘い 本当の敵は小泉・ブッシュだ
21	NA	NL	2/21陸自本隊派兵阻止！千歳現地行動(中核派)	集会・デモ	16.2.21	0915~1415	千歳市内グリーンベルトボエム広場及び同市内(空自千歳基地前まで)	約90名	○シュプレ ・自衛官はイラクへ行くな ・自衛隊イラク派兵阻止するぞ ○横断幕 ・イラクへの陸自本隊出兵阻止 労働者の戦争動員反対 ・自衛隊のイラク侵略派兵阻止 自衛官は出兵命令を拒否しよう
22	NA	NL	陸自本隊のイラク出兵阻止！2.21千歳空港現地闘争(革マル派)	集会・デモ	16.2.21	1130~1258	千歳市内グリーンベルトお祭り広場及び同市内(空自千歳基地前まで)	168名	○シュプレ ・自衛官はイラクへ行くな ・イラク派兵阻止 ○横断幕 イラク出兵阻止 全学連道共闘 反戦青年委
23	NA	GL	自衛隊のイラク派兵反対紋別地区集会(紋別平和運動フォーラム、北教組紋別支会)	集会	16.2.17		紋別市内ローヤルパレス	約100名	○発言 自衛隊イラク派遣は明確な憲法違反である。 ○集会決議 自衛隊の派遣撤退を求める決議
24	NA	GL	自衛隊を戦場に送るな！港の軍事利用反対！室蘭集会(自衛隊を戦場に送るな！室蘭行動実行委員会)	集会・デモ	16.2.17	1800~1910	室蘭市内白鳥大橋下広場及び祝津埠頭周辺	約600名	○発言 イラクへの自衛隊派遣は、憲法が禁じる国の交戦権の行使であり、国際紛争の武力解決であることは間違いない。 ○シュプレ 自衛隊のイラク派遣反対 港の軍事利用反対 輸送艦は港から出て行け
25	NA	GL	自衛隊を戦場に送るな！港の軍事利用反対！室蘭集会(自衛隊を戦場に送るな！室蘭行動実行委員会)	集会・デモ	16.2.18	0810~0856	室蘭市内白鳥大橋下広場及び祝津埠頭周辺	約100名	○発言 市民の港である室蘭港が軍港化の道を着々と進んでいる。自衛隊の海外派兵反対に向け一つ一つの反対行動をしながら、平和運動フォーラムとして様々な運動を展開した。
26	NA	GL	室蘭港からの軍事物資輸送等に反対する申し入れ(道平和運動フォーラム等関係者)	申し入れ	16.2.18	1000頃	室蘭市役所		○申し入れ 平和宣言を行い、市議会でイラク派遣中止決議をした市の市長として市民の立場に即した政治的判断から断固入港を拒否すべき
27	NA	GL	自衛隊のイラク派遣反対街宣・ビラ配布(自衛隊を戦場に送るな！勝実行委員会)	街宣・ビラ配布	16.2.20	1210~1240	帯広市内藤丸デパート前	12名	○発言 本当に自衛官の安全を確保するならば、自衛隊を派遣しないに尽きるのではないのでしょうか。 ○配布ビラ 自衛隊を戦場に送るな！いま、みんなの声を集める時
28	NA	諸派共闘	海上抗議行動(自衛隊をイラクに送るな！室蘭行動実行委員会)	海上デモ	16.2.18	0745~0930	室蘭港内	18名、漁船2隻	○行動概要 海自輸送艦「おおすみ」、護衛艦「むらさめ」入港に対し、漁船2隻により海上デモ、○横断幕、戦場に送るな！ 9条を殺すな、 自衛隊はイラクに行くな！殺すな！死ぬな
29	NA	諸派共闘	自衛隊のイラク派遣に伴う自衛艦3隻の室蘭港入港に反対する集会・自動車パレード(イラク派兵反対室蘭集会実行委員会)	集会・抗議行動・車両パレード	16.2.18	0800~1035	室蘭市内白鳥展望台広場公園及び同市内	約80名、車両43両	○シュプレ イラクに軍事物資を送るな 港を戦争に使わせないぞ ○車両看板 自衛隊を戦場に送るな 自衛隊反対 イラク派兵反対 室蘭港軍港化反対

30	NA	諸派共闘	自衛隊のイラク派遣に伴う自衛艦3隻の室蘭港入港に反対する集会(イラク派兵反対室蘭集会実行委員会)	集会・抗議行動	16.2.20	0830~0915	室蘭市内白鳥展望台広場公園	約80名	○声明 戦争に加担する軍事物資の積み出しをやめよ。自衛隊はイラクへ行くな。 ○シュプレ イラクに軍事物資を送るな 港を戦争に使わせないぞ	
31	NA	諸派共闘	自衛隊イラク派兵反対!函館市民共同行動(非核・平和函館市民条例を実現する会)	街宣・ビラ配布	16.2.21	1200~1300	函館市内丸井今井前	11名	○発言 イラク国民が望んでいるのは、一刻も早い平和と国連が中心となった復興支援、そしてイラク国民による国造りです。 ○配布ビラ 自衛隊はイラクへ行くな!殺すな・殺されるな。	
32	NA	他	「イラクレポート」と題する講演会(日本キリスト教団道北センター)	集会	16.2.15	1400~1600	名寄市民会館	約50名	○講演: イラク住民が現体制に抵抗するグループに加わることで、連合軍暫定当局の兵隊に対する攻撃が激しくなること、イラク住民に対する人権侵害が増すことを懸念している。	
33	NA	他	「イラク現地報告会」と題する講演会(日本キリスト教団興部教会)	集会	16.2.19	1900~2100	興部町内日本キリスト教団興部教会	約30名	○講演: (カナダ人酪農家、イラクに3ヶ月滞在、クリスチャン・ピースメーカー・チーム)	
34	NA	他	森住卓写真展(日本キリスト教団興部教会)	写真展	16.2.17~19		興部町内日本キリスト教団興部教会		○写真展 「イラク戦争と子どもたち」 森住卓の写真22点を展示	
35	NEA	P	「イラク派遣反対」街角アピール(有事法制反対東青連絡会)	街宣	16.2.16	1213~1240	青森市役所前	9名	市役所前の国道4号線南側歩道上に「まもろう平和憲法」「自衛隊のイラク派兵反対」「平和が一番、まもろう平和憲法」のプラカードを車道側に向けて立て、9名がゼッケンを付け一列に並んで、国道を通行する車両に向かって無言の「アピール行動」を行った。	
36	NEA	P	イラク派兵反対屋体み連続デモ(戦争法反対県民連絡会)	DS	16.2.19	1217~1245	北コース:市民の広場グリーンハウス前~有町公園 南コース:東北大学北門食堂前~町公園	45名	シュプレヒコール 「自衛隊のイラク派兵反対」「派兵した自衛隊を戻せ」「憲法九条守れ」「平和憲法守ろう」「軍事占領に手を貸すな」「復興は国連中心に行え」「イラク国民に政府を退せ」「イラクに自衛隊を送るな」	
37	NEA	P	イラク派兵反対街宣(有事法制反対東青連絡会)	街宣署名 ビラ配布	16.2.19	1215~1245	青森市新町「さくら野」百貨店前	11名	戦後59年間、我が国の国民が武器で他の国の国民を殺す事が無かったのです。また、殺されることも無かったのです。日本国憲法第9条があったからではないでしょうか。アメリカの言いなりになって再び日本を戦争する国にするのではなく、国連の中で平和的に解決していくよう強い働きかけをすることこそ日本の政府がすべきではないでしょうか。	
38	NEA	P	イラク派兵反対屋体デモ(イラク派兵反対仙台東部地域連絡会)	AS.DS	16.2.20	1205~1250	AS:榴岡5丁目公園 DS:榴岡5丁目公園~仙台駅東口~榴岡4丁目西公園	約60名	「憲法違反の自衛隊派兵反対」「国連主導のイラク復興「平和憲法擁護」「アメリカの言いなりになるな」 「自衛隊のイラク派兵反対」「小泉内閣は派兵を中止せよ」 「平和憲法を大切にしよう」	シュプレ
39	NEA	P	「イラク派遣反対」街宣・署名活動及びピースウォーク(戦争いやだ!憲法まもれ!中弘黒の会)	街宣・署名 ビラ配布	16.2.21	1335~1427	弘前市駅前3丁目の「イトーヨーカ堂」前歩道上	20名	「イラクに対して自衛隊派遣を決定した政府の批判」や「自衛隊をイラクから即時撤退させるための署名への協力」等を訴えながら署名活動及びチラシを配布していた。	
40	NEA	NL	とめよう!自衛隊派兵われら戦争拒否!2・20「三八地区反戦ピースウォーク」(とめよう戦争への道!百万人署名運動青森県連絡会)	AS.DS	16.2.20	1800~1845	AS会:市庁舎前広場 デモ:市庁前広場~三日町~朔日町~十六日町~三日	約70名	発言内容は「自衛隊のイラク派兵阻止」「自衛隊の海外派兵させない立場で運動を続ける」「反戦平和」	シュプレ「自衛隊のイラク阻止」
41	NEA	NL	自衛隊イラク派兵の中止・撤回を求める街宣・署名(戦争法の発動を許さない八戸市民連絡会)	街宣・署名	16.2.21	1357~1500	八戸市十三日町三春屋デパート前歩道	11名	危険極まりないアメリカのイラク占領に手を貸す、イラクへの自衛隊派兵を中止・撤回させる。アメリカの危険な占領状態に手を貸す陸・海・空自衛隊の中止・撤回を求める請願署名です。イラク国民は自衛隊ではなく、国連中心の人道・復興支援を望んでいる。	
42	NEA	NL	米軍によるイラク占領と自衛隊のイラク派遣に反対するAS、DS(春闘共闘会議宮城県連絡会(N13系))	AS.DS	16.2.22	1300~1500	仙台市勾当台公園 野外音楽堂~仙都會館	約70名	発言等:「自衛隊のイラク派兵反対」「米軍はイラクからの即時撤退し、主権はイラク人に」 シュプレ 「自衛隊はイラクに行くな」「戦争反対」	

43	NE A	S	自衛隊のイラク派兵に反対する街頭演説(イラク派兵反対岩手県民会議)	街宣	16. 2. 17	0745 ~0820	盛岡市盛岡駅前	14名	連日のテレビでの報道されているように、本当に復興支援がイラク国民に喜ばれているのでしょうか、報復が報復をよぶ、恨みが恨みを生む、この派兵が大きな間違いを犯していることを、重ねて訴える。国民の多くの皆さんが、自衛隊のイラク派兵問題ありとしている中で、私たちは今あらためて、平和憲法を世界に広める運動をして行きたいと思うわけです。
44	NE A	S	「イラク派兵反対デモ」(憲法を守る青森県民の会)	DS	16. 2. 20	12150~ 1245	青森県庁北棟前~ 柳町~新町~県庁 北棟前	79名	シュプレヒコール「自衛隊のイラク派兵反対!」「税金を派兵に使うな!」
45	NE A	S	「2. 21ピースフォーラム岩手地区集会」(ピースフォーラム2. 21実行委員会)	AS	16. 2. 21	1300~ 1600	手県滝沢村 産業文化会館アビ オ4F会議室	約60名	日本は「戦争をしない」憲法をもっています。その憲法で許されない自衛隊のイラク派兵が今行われている。政府は「国際貢献」「復興人道支援」を唱えています。イラクの人たちが今求めているのは、医療、生活インフラ整備及び雇用であり、外国の軍隊は必要なのです
46	NE A	S	イラク派兵反対青森県集会(社会民主党青森県連合)	AS.DS	16. 2. 22	1030~ 12170	青森市文化会館及 び青森市内	約200 名	シュプレヒコール ・自衛隊イラク派兵反対! ・国民を報復テロにさらすな! ・税金を派兵に使うな! ・憲法違反の自衛隊派兵反対! ・自衛隊はイラクから戻れ!
47	NE A	諸派	2. 22日曜市民デモ(有事法制の廃案をめざす共同行動事務局)(P・S・中核派、新社会党)	DS	16. 2. 22	1330~ 1406	イトーヨーカドー前 ~広小路~キャッ スルホテル~中央 通り~駅前	36名	シュプレ「自衛隊のイラク派兵反対」「NOWAR」「石油のための戦争反対」「自衛隊はイラクから撤退せよ」
48	EA	P	2. 16緊急現地集会(神奈川原水協)	集会・デモ	15. 2. 16	1830~1900	横須賀市内総合福 祉会館	91名	集会: 機関紙AHには、「神奈川労連の〇〇〇〇議長が『憲法違反の自衛艦出港に断固抗議したい』とのべたと記載した。デモ: 「自衛隊は帰れ」「自衛隊をイラクへおくるな」「自衛隊は協力するな」等のシュプレヒコールを行った。
49	EA	P	演説会参加呼びかけピラの配布(P南部地区委員会・P君津市委員会)	ピラ配布	16. 2. 17				ピラ: 君津市在住の隊員宅に配達された朝刊に「日本共産党の演説会にぜひお越しください」と題し、「日本共産党は、アメリカの言いなりで自公内閣がすすめる悪政から、平和と暮らしを守るにはどうすればいいのか、各弁士が縦横におはなします。」と記載したピラを配布した。
50	EA	P	定例街宣(船橋市議団)	ピラ配布	16. 2. 17	0732~0828	JR津田沼駅北口	4名	街宣「アメリカ軍等、占領軍を支持すること、占領軍の一員として占領支配者になりかねません。」「日本共産党はこれからも大きな声を揚げ、国民の皆さんと一緒に『自衛隊は即座に撤退せよ』とそういう運動を広めて生きたいと思えます。」等と発言した。ピラ: 「ミニにゆうず」と「2. 5ピースキャンドル」に関する記事を掲載した〇〇〇〇が「んぱり通信」を配布した。
51	EA	NL	2. 16緊急現地集会(百万人署名運動)	集会・デモ・ 請願書手交	16. 2. 16	1115~1609	横須賀市内	36名	集会: 屋内のため詳細不明 デモ: 「日本政府は我が国を戦争する日本にしようとし、かつての侵略戦争の時代に戻させようとしている。」「イラクの国民を拘束、攻撃し、その軍事を誇示するのはもうやめて、家族の待つ祖国へかえろう」「イラク派兵は、次の朝鮮への出兵の訓練であるともうし海自幹部もいる。」等と発言した。 請願書: 「護衛艦『むらさめ』派遣の中止を求める請願書」を手交した。 ピラ: 「自衛艦や武器をイラクに送るな! 自衛艦・家族のみならず、一緒に兵に反対しましょう!」「3月20日イラク爆撃・侵攻一周年、国際行動デー呼びかけ」と題したピラを配布した。
52	EA	NL	イラク派遣反対抗議行動(ブント)	抗議行動	16. 2. 16	1134~1616	ヴェルニー公園	20名	集会: 「自衛隊は即時、派遣を中止し、撤退してください。自衛官の皆さんは決して恥じることはありません。」等と発言した。 シュプレヒコール: 「自衛隊のイラク派兵反対」「勇気を持って拒否せよ」「自衛官は勇気を持って出兵を拒否せよ」等と主張した。
53	EA	NL	海上デモ(ヨコスカ平和船団)	デモ	16. 2. 16	1407~1620	横須賀港内	6名	デモ: 海上において「むらさめ」に対し「我々は、自衛官ホットラインを開設し、多くの自衛官の皆さん、家族の方々から意見を聞いています。その中で、数々の悩みが述べられています。」等と発言した。
54	EA	NL	イラク派遣反対抗議行動(統一共産党)	集会	16. 2. 16	1505~1614	ヴェルニー公園	8名	集会: 激励行動に参加中のRの野次等妨害により内容等詳細不明
55	EA	NL	イラクに自衛隊を送るな! だちに引き返せ! にいがたピースキャンドルチェーン(にいがたピースキャンドルチェーン実行委員会)	申し入れ・ デモ	16. 2. 20	1800~1822	新潟市内	385名	集会: 「戦争により戦争はない。小泉内閣は戦争に荷担している、戦争に荷担しながら国際貢献という話は無い」等の発言を行った。 デモ: 「イラクへの自衛隊派遣反対」「アメリカの追跡の派遣反対」等のシュプレヒコールを行った。
56	EA	NL	反軍放送(立川自衛隊監視テント村)	宣伝	16. 2. 21	0940~0951	立川駐屯地正門前	2名	宣伝: 「旭川の『黄色いハンカチ』は戦争が正しいのかどうかという議論を越えて結果として認めてしまう、自衛隊の派兵そのものを容認するもの」「この『黄色いハンカチ』運動から、自衛隊の派兵が正しいのかどうか、もう一度考えてみる必要がある。」等と訴えた。
57	EA	C V	申し入れ(反戦行動さいたま、学生エコアクション)	申し入れ	16. 2. 21	1028~1043	朝霞駐屯地朝霞門 前	35名	申し入れ: 「申し入れ書」と題し、「戦間地域に自衛官を派遣するための訓練に協力しないこと」「地域住民に訓練の具体的内容を公表すること」「朝霞駐屯地の隊員に派遣命令が出た場合、これを拒否すること」を内容とする申し入れ書を手交した。 デモ: 「自衛隊をイラクに出すな! 米英軍はイラクから撤退すべきだ」「殺すな殺されるな」等のシュプレヒコールを行った。

58	EA	NL	N14・主流派	集会デモ	16.2.21	1223~1547	檜町公園	28名	16.2.21・1223~1433まで檜町公園において集会、1438~1547の間、檜町公園~日比谷公園の間でデモを行った。参加人員28名。
59	EA	NL	N14・反主流派	集会	16.2.22	1205~1610	千駄ヶ谷区民会館	141名	16.2.2・1205~1610、革労協反主流派は千駄ヶ谷区民会館において141名をもって派遣反対の集会を開催した。
60	EA	CV	反戦市民団体・全交	集会デモ	16.2.22	1340~1532	水谷橋公園~日比谷公園	135名	16.2.22、反戦市民団体「全交」は、1340~1420の間水谷橋公園において、1430~1532の間、水谷橋公園から日比谷公園の間においてデモを行った。
61	EA	CV	反戦市民団体	集会デモ	16.2.22	1600~1920	宮下公園	650名	16.2.22・1600頃~1700の間、宮下公園に450名を集め集会を行い、1712~1920の間、デモを行った。
62	EA	超党派区議	街宣 (北区議)	街宣	16.2.17	1730~1830	JR赤羽駅東口前	9名	街宣:「自衛隊のイラク派兵反対」「憲法9条改善反対」「北区の十条基地は緊迫しています。テロが怖いということで隊員の外出が禁止され、夜間のヘリコプター離発着訓練が行われようとしています。」等の発言を行った。ピラ:「STOP! 戦争! 私たちはまだ止められます。自衛隊の海外派兵を黙って見送ることはできません。」と題したピラを配布した。
63	MA	NL	緊急! 連続講座メディアは戦争をどう伝えたか (ピースネット茨城)	集会	16.2.21	1355~1540	龍ヶ崎市駒栄公民館	22名	集会: アジアプレス・インターナショナルの「メディアは戦争をどう伝えたか」と題した講演を行った。
64	MA	P	憲法を守れ・有事法制の発動を許すな! 広島共同センター	DS	16.2.18	1215~1247	広島市中区(京口門公園~原爆ドーム)	75名	160218 1215~1247 「憲法を守れ・有事法制の発動を許すな! 広島共同センター」(P系)関係者75人は、広島市内(京口門公園~原爆ドーム)で、「MAJのイラク撤退を求める屋体みDS」と称し、「兵から『おすみ』が出港し、ついに陸海空MAJがイラクに派遣されることになりました。最後まで反対の声をあげていこう」と訴えとともに「MAJのイラク派兵反対、SEは派兵命令を撤回せよ」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
65	MA	P	平和と民主主義を守る伊丹連絡会	宣伝・ピラ配布・署名活動	16.2.18	1730~1830	兵庫県伊丹市(阪急伊丹駅前)	6名	160218 1730~1830 「平和と民主主義を守る伊丹連絡会」(P系)関係者6人は、伊丹市内(阪急伊丹駅前)で、「今回派兵されたTIは北海道に勤務するTIですが、そのうち伊丹のMAJからも派兵されることとなります。総理や長官、J・K等にKGの声を届けましょう」と訴えながら、「どうとう戦場にMAJ! MAJのイラク派兵にKGの声を送ろう」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
66	MA	P	憲法を守り有事法制に反対する岐阜県連絡会	宣伝・ピラ配布	16.2.19	1200~1235	岐阜市(名鉄新岐阜駅前)	20名	160219 1200~1235 「憲法を守り有事法制に反対する岐阜県連絡会」(P系)関係者20人は、岐阜市内(名鉄新岐阜駅前)で「MAJ」のイラク派兵は間違っています」と訴えとともに、「イラク派兵の中止・撤回を」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
67	MA	P	有事法制反対石川県連絡会	DS	16.2.19	1200~1230	金沢市(中央公園入口~武蔵が辻)	50名	160219 1200~1230 「有事法制反対石川県連絡会」(P系)関係者約50人は、金沢市内(中央公園入口~武蔵が辻)で、「STOP! MAJ派兵屋体みDS」と称し「MAJ」のイラク派兵反対、MAJはイラクから撤退せよ」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
68	MA	P	P5尾北、尾北P18	AS・DS	16.2.20	1823~1916	愛知県江南市内(市役所前広場~名鉄江南駅前)	100名	160220 1823~1916 P5尾北及び尾北P18等関係者約100人は、江南市内(市役所前広場)で、「イラク派兵反対、憲法9条守れ 2.20 尾北地域AS」を行った後、会場~名鉄江南駅前の間をイラク派兵直ちに中止せよ。平和憲法を守れ」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
69	MA	P	P19京都	DS	16.2.21	1600~1645	京都府宇治市(生涯生活センター~京阪宇治駅)	28名	160221 1600~1645 P19京都関係者28人は、宇治市内(生涯生活センター~京阪宇治駅)を「ピースウォーク」と称し「MAJのイラク派兵反対、憲法9条を守れ」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
70	MA	NL	アジア共同行動・京都	SN・ピラ	16.2.19	1733~1830	京都府宇治市(近鉄大久保駅前)	11名	160219 1733~1830 「アジア共同行動・京都」(N16系)関係者11人は、宇治市内(近鉄大久保駅前)で、リレートークで「大久保駅前には陸自の大久保Staがあり、施設隊の人が1500人ほどいる。今回は北海道の部隊ですが、次は大久保のMAJから派兵されるとも言われている。この周辺に住んでいるTIのKZの方々に同情しています」と訴えたほか、「MAJイラク派兵の中止を! 戦争と占領をやめよう!」と題するピラをHILした。
71	MA	NL	百万人署名運動関西連絡会	AS・DS	16.2.20	1830~2000	大阪市北区(中之島公園~OSビル)	90名	160220 1830~2000 「百万人署名運動関西連絡会」(N11系)等関係者約90人は、大阪市内(中之島公園)で、「陸自本隊派兵前夜緊急KGAS」を行った後、会場~OSビルの間を「イラクにMAJを出すな。イラク占領止めよう」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
72	MA	NL	百万人署名運動兵庫連絡会	AS・DS	16.2.21	1800~1915	兵庫県神戸市中央区(阪急三宮駅北側広場)	50名	160221 1800~1915 「百万人署名運動兵庫連絡会」(N11系)関係者約50人は、神戸市内(阪急三宮駅北側広場)で、「とめよう! 陸自本隊の出兵 2.21 三宮DS」と称し、リレートークで「MAJの伊丹基地やTI・KZがたくさん住んでいる山本団地に対して、派兵反対の声をたたきつけよう」と訴えた後、会場~JR元町駅~会場を「MAJイラクへ行くな。侵略派兵をとめよう」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
73	MA	S	石川県平和運動センター	AS・DS	16.2.20	1830~1940	石川県金沢市(中央公園~池田町)	900名	160220 1830~1940 「石川県平和運動センター」(S系)は、金沢市内(中央公園)で、関係者等約900人を集めて「陸自本隊現地イラク派兵を許さない 2.20 石川県総決起AS」を開催し「憲法が禁止する武力行使に満身の怒りをもってKGする」と訴えた後、会場~池田町の間を「陸自本隊派兵反対、憲法9条を守れ」と題するピラをHIL、署名活動を行った。
74	MA	S	香川県平和労組会議	抗議	16.2.22	1144~1209	香川県善通寺市(市民会館~善通寺Sta)	200名	160222 1144~1209 「香川県平和労組会議」(S系)関係者約200人は、善通寺市内(市民会館~善通寺Staの間)を「MAJのイラク派兵反対、Aを戦争の出来る国にするな」と題するピラをHIL、署名活動を行った後、善通寺Sta正門前で隊内に向け「MAJはイラクから直ちに引き揚げる。善通寺からTIは出さないぞ」と題するピラをHIL、署名活動を行った。

75	WA	P系	戦争を許さない！熊本県民連絡会	街宣・署名・ビラ配布	16.2.17	1220～1250	熊本県熊本市健康商店街	9名	2. 17 1220～1250 同団体の9名は、熊本市の健康商店街で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びビラ配布活動を行った。同街宣では、女性某が「自衛隊の派兵で、現地の親日感情は前代未だに悪化されています。米国占領軍を敵視する人たちのターゲットにされます。スペイン、イタリア、韓国など米国に味方していると見なされた人々は攻撃を受けています。今、派兵されている自衛隊を呼び戻しましょうなどと訴えた。
76	WA	P系	自衛隊のイラク派兵に反対する熊本県民の会、くまもと21労組会議	街宣・ビラ配布	16.2.17	1730～1830	熊本県熊本市下通りパルコ前	16名	2. 17 1730～1830 同団体の16名は、熊本市の下通りパルコ前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣及びビラ配布を行った。同街宣では、(S熊本県連)が、「自衛隊のイラク派兵は憲法違反であり、大儀がない侵略戦争である。小泉首相は国民を騙し、伝統ある日本国憲法を踏みにじて、2月末から3月にかけて自衛隊本隊を派兵しようとしている。自衛隊のイラク派兵に反対しよう」となどと繰り返し訴えたほか、2. 22 同市幸島公園で開催する「自衛隊のイラク派兵に反対する熊本県民大集会」への参加を呼びかけるビラ配布を行った。
77	WA	P系	宮崎県労連	集会・デモ	16.2.18	AS:1215～1230 DS:1230～1250	宮崎県宮崎市 AS:市役所噴水広場 DS:市役所～山形屋デパート前	80名	2. 18 1215～1230 同団体は、宮崎市役所噴水広場に、労組員約80名を集め「自衛隊のイラク派兵中止撤回屋飲み集会」を開催した。同集会では、(県労連事務局長)が「大儀のない戦争を踏みにじて自衛隊のイラク派兵を強行しました。戦後初めて戦争状態にある他国に武装した自衛隊を派兵し、日本の歴史を大きく変える行動に出ました。このような政府の動きは絶対許すことが出来ない」と訴えた。集会終了後、1230～1250 同80名は、「自衛隊のイラク派兵反対」米国旗は イラク戦争をやめろなどとシュプレを挙げ、同市役所から山形屋デパート前までデモ行進した。
78	WA	P系	戦争を許さない！熊本県民連絡会	街宣・署名・ビラ配布	16.2.19	1802～1828	熊本県熊本市下通りマクドナルド前	13名	2. 19 1802～1828 同団体の13名は、熊本市の下通りマクドナルド前で自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びビラ配布活動を行った。同街宣では、(県労連事務局長)が、「大儀のない戦争を踏みにじて米国はイラクから早く撤退すべきです。自衛隊の派兵を中止し、早期撤退すべきです。そして、国連を中心に復興支援を行い、イラク国民が自ら立ち上がるのを支援すべきです。ただ黙っていても平和を守れない時代になった。皆さん平和を愛する気持ちを行動に移しましょう」と訴えた。
79	WA	P系	佐世保平和委員会、佐世保原水協	街宣・署名	16.2.21	1230～1257	長崎県佐世保市島瀬公園横	5名	2. 21 1230～1257 同団体の5名は、長崎県佐世保市の四ヶ町島瀬公園横 アーケードで、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣及び署名活動等を行った。同街宣では、(佐世保市議、原水協理事)が「自衛隊隊員が戦死すれば、1億 円、危険手当が3万円、これからずっと米国の起す戦争の度に自衛隊員が送られ、隊員の 手当てのために国民の税金が支払われれば日本の経済はがた落ちである。医療費が削減された教育費が削減され、それでも足りなければ大増税を行なわれる。自衛隊隊員の命の問題、自衛隊隊員の家族の問題など留まらず、21世紀の日本の将来までも危機に追いやってしまふ。我々の生活を破壊する根源である自衛隊イラク派兵を今すぐにも中止させなければ ならない」と訴えた。
80	WA	NL	天皇上陸阻止沖縄青年実行委員会(革労協反主流派)	街宣・署名・ビラ配布	16.2.19	1200～1250	沖縄県那覇市パレットくもじ前広場	3名	2. 19 1200～1250 同団体の3名は、那覇市のパレットくもじ前広場で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びビラ配布活動を行った。同行動では、陸海空3自衛隊のイラク派遣及び在沖海兵隊のイラク派兵の阻止を訴えたほか「本格化する自衛隊イラク派兵海上自衛隊の出撃を阻止しよう」と題するビラを配布を行った
81	WA	NL	天皇上陸阻止沖縄青年実行委員会(革労協反主流派)	ビラ配布	16.2.20	1150～1300	沖縄県那覇市パレットくもじ前広場及び沖縄三越前	3名	2. 20 1150～1300 同団体の3名は、沖縄県那覇市のパレットくもじ前広場及び沖縄三越前で、自衛隊のイラク派遣に反対するビラ配布活動を行った。同配布ビラは、「再び戦争への道にふみこむ陸上自衛隊本隊の出撃を阻止しよう」と題し、「陸自本隊約550人のうち、実際の『復興支援』に関わるのはわずか120人といわれています。大部分は戦闘部隊なのです。『復興支援』が派兵の真の目的ではなく米軍とともに占領支配に加わるということです。自衛隊はイラク人民虐殺のために出兵しているのです」と記載している。
82	WA	S系	自衛隊のイラク派兵に反対する県民の会	街宣・ビラ配布	16.2.18	1720～1830	熊本県熊本市下通りパルコ前	24名	2. 18 1720～1830 同団体の24名は、熊本市の下通りパルコ前、上通りびぶれす前及び鶴屋デパート前の3ヶ所で自衛隊のイラク派遣に反対する街宣を行った。同街宣では、(熊本市議・S熊本県連幹事長)が「自衛隊のイラク派兵は憲法違反であり、大儀がない侵略戦争である」「小泉首相は国民を騙し、伝統ある日本国憲法を無視して自衛隊を派兵した。自衛隊のイラク派兵に反対しよう」と繰り返し訴えたほか、2. 22 同市幸島公園で開催する「自衛隊のイラク派兵に反対する熊本県民大集会」への参加を呼びかけるビラ配布を行った。
83	WA	S	S宮崎県連、宮崎県労組会議	座り込み	16.2.19	1000～1700	宮崎県宮崎市役所前	45名	2. 19 1000～1700 同団体は、宮崎市役所前に45名を集め、「イラク派兵反対座り込み行動」を行った。同行動では、(県労組会議議長)が「戦後58年間、日本が平和でこれのも平和憲法があったからです。しかし、これも改正して戦争の出来る国にしようとしています。自衛隊は残念ながらイラクに派兵されましたが、三股町の高橋生に見られるような若い世代も声を上げていきます。憲法9条を守り、これからはこうい行動をねばり強く行い、共に闘っていきましょう」と訴えた。
84	WA	S	S曾於支部、曾於地区平和運動センター	集会デモ	16. 2.19	AS:1800～1935 DS:1835～1908	鹿児島県曾於郡志布志町 AS:R志布志駅前 DS:同駅前～香月小学校前～生協駐車場	約70名	2. 19 1800～1935 同団体は、鹿児島県曾於郡志布志町のJR志布志駅前約70名を集め「イラク派兵反対曾於地区総決起集会」を開催した。同集会では、(同センター)が「小泉首相は憲法9条を無視し自衛隊を派兵した。この行為は明らかな憲法違反である。今こそ国民の怒りを結集し、撤退撤去に追い込まなければならぬ」と訴えた。また、(S曾於支部)が「自衛隊の先遣隊はサマツは安全であると言ったが戦争が起きている。今に殺す殺される事態が起きている。米国のイラク攻撃に対し世界は反対した。しかし、平和憲法を持つ日本は米軍のイラク攻撃を支持した。これ事態大なる憲法違反である」と訴えた。集会終了後、1835～1908 同約50名は、「小泉首相は自衛隊のイラク派兵をやめろ」「自衛隊はイラクから撤退せよ」「小泉首相は平和憲法を守れ」とシュプレを挙げ、同駅前～香月小学校前～生協駐車場までデモ行進した。
85	WA	S系	自衛隊のイラク派兵に反対する県民の会	街宣	16.2.19	1720～1830	熊本県熊本市下通りパルコ前	30名	2. 19 1720～1830 同団体の30名は、熊本市の下通りパルコ前及び上通り、びぶれす前で自衛隊のイラク派遣に反対する街宣を行った。同街宣では、(熊本市議・S熊本県連幹事長)及び(くまもと21労組会議事務局長)らが「自衛隊のイラク派兵は、憲法違反であり大儀がない侵略戦争である」「小泉首相は国民を騙し、伝統ある日本国憲法を無視して自衛隊を派兵した。自衛隊のイラク派兵に反対しよう」と繰り返し訴えたほか、2. 22 同市幸島公園で開催する「自衛隊のイラク派兵に反対する熊本県民大集会」への参加を呼びかけるビラ配布を行った。
86	WA	S	S宮崎県連、宮崎県労組会議	座り込み	16.2.20	1000～1730	宮崎県宮崎市役所前	32名	2. 20 1000～1730 同団体は、宮崎市役所前に32名を集め、「イラク派兵反対座り込み行動」を行った。同行動では、松村秀利(同県連副幹事長)が「昨日に引き続きの長丁場となりますが、最後までよろしくお願ひします」と激励したのみであり主催者挨拶などの発言は認められなかった。

87	WA	S系	大村地区労	集会デモ	16.2.20	AS: 1805 ~1832 DS: 1838 ~1900	長崎県大村市 AS: JR大村駅前 公園 DS: 同会場~大村 図書館	約130 名	2. 20 1805~1832 同団体は、長崎県大村市のJR大村駅前公園に労組関係者約130名を集め、「自衛隊のイラク派兵中止を求める地区集会」を開催した。同集会では、(同議長)が「自衛隊のイラク派兵は、国際法違反の米国のイラク攻撃を後押しするものであり、平和憲法に違反するものである」と訴えたほか、(S大村市議)が、「皆さん、自衛隊のイラク派兵への光景を思い出して見て下さい。自衛隊の派兵は、まさに戦前に起こした繰り返した歴史を繰り返すものです。私たちは、平和を守ることの大切さを身にしみて知っています。何としても自衛隊のイラク派兵を中止させましょう」と訴えた。 集会終了後、1838~1900 同約130名は、街宣車を先頭に「大村部隊のイラク派兵を許さんぞ」「自衛隊はイラク派兵を中止せよ」などのシュプレッパ、同会場~駅前通~十八銀行~アーケード内~大村図書館までデモ行進した。
88	WA	S	S佐世保支部、佐世保地区労	街宣・署名・ ピラ配布	16.2.21	1300~14 00	長崎県佐世保市 四ヶ町アーケード	39名	2. 21 1300~1400 同団体の24名は、長崎県佐世保市の四ヶ町アーケードで、自衛隊のイラク派兵に反対する街宣、署名ピラ配布活動を行った。同街宣では、(前S衆議)が「任務遂行のために派遣される自衛隊員の人員も自衛隊制服組は安全に任務を遂行するためには最低700名の人員が必要であるとしているのに対し、政府は派遣地域に危険がないことをアピールするため100~200名を3回に分け約550名しか派遣しないのである。これは、自衛隊員の安全よりも、政治的理由が優先していることの現れであり、派遣のための説明責任を果たしていない部分でもある」と訴えたほか、「もう戦争はいらないイラク派兵を中止させよう」と題したピラを配布し、イラク攻撃1周年抗議行動として、長崎県平和運動センターなどが長崎市で主催する「米英のイラク攻撃から1年世界一斉同時アクションWORLD PEACE NOW 3. 20」への参加を呼び掛けるピラを配布した。
89	WA	S	S大分県連、大分県平和運動センター	街宣・ピラ配 布	16.2.21	1200~13 00	大分県大分市トキ ハデパート前	11名	2. 21 1200~1300 同団体の11名は、大分市のトキハデパート前で、自衛隊のイラク派兵に反対する街宣及びピラ配布活動を行った。同街宣では、(S県議・3期)が「身近な問題としては、この1. 26から2. 3まで沖縄に駐留している米海兵隊による演習が、この日出生台の地で行われました。この目的は、今、アメリカが連日のようにイラクに攻撃していますが、この練習として日出生台が使われたのであります。イラクでは、既に派遣された自衛隊員が殺されようとしているわけであり、自衛隊員の皆さんは、まさかイラクに派兵されるなどという思いで入隊したのではないかと思います」と訴えた。
90	WA	S系	佐賀県平和運動センター	集会デモ	16.2.21	AS: 1005 ~1045 DS: 1050 ~1115	佐賀県佐賀市 AS: 市役所南公園 DS: 同公園~JR 佐賀駅	AS: 約3 50名 DS: 約2 80名	2. 21 1005~1045 同団体は、佐賀市役所南公園に約350名を集め「自衛隊のイラク派兵反対！佐賀県集会」を開催した。同集会では、主催者代表の(同センター議長)が「米英両国がイラク戦争を開始して約1年になる。大量破壊兵器も見つからず、この戦争は間違った戦争だ。国会の論議のない中で、憲法9条を否定する形でもって、戦後初めて自衛隊の陸・海・空の3軍の海外派兵を決定した。平和憲法の下での日本の平和が完全に脅かされる。今の小泉総理は戦後最悪の総理大臣だと言わなければならない。私たちは声をあげ続け、これ以上日本を右傾化させる状況に歯止めをかける」と訴えた。集会終了後、1050~1115 同約280名は、「自衛隊のイラク派兵反対」「日本はイラク戦争に加担するな」などとシュプレッパを挙げ、同公園~JR佐賀駅までデモ行進した。
91	WA	S系	自衛隊のイラク派兵に反対する県 民の会	集会デモ	16.2.22	AS: 1100 ~1150 DS: 1200 ~1230	熊本県熊本市 AS: 幸島公園 DS: 市内2コース	AS: 約 3, 000 名 DS: 約 2, 000 名	2. 22 1100~1150 同団体は、熊本市の幸島公園に約3, 000名を集め「自衛隊のイラク派兵に反対する2. 22熊本県民大集会」を開催した。同集会では、主催者代表として(平和憲法を守る熊本県民会議議長)が「平和憲法は、あの痛ましい戦争から生まれました。首相は、この平和憲法に完全に違反し、そして自衛隊を派兵するという暴挙をしました。このことを断じて許すことは出来ません」と訴えたほか、(連合熊本会長)ら4名が連帯挨拶を行った後、集会アピールを採択した。集会終了後、1200~1230 同約2, 000名は、「自衛隊のイラク派兵に反対 2.22熊本県民大集会 大膽なきイラク戦争に加担するな」などと記載した横断幕を掲げ、同公園~サンロード新市街~下通り~上通り及び同公園~交通センター~市役所~上 通りの2コースに分かれ、デモ行進した。
92	WA	他	広島・長崎の宗教者29名(広島1 4名、長崎15名)	集会	16.2.17		長崎県長崎市厚生 年金会館	29名	2. 17 被爆地のキリスト教、仏教、神道などの宗派を超えた宗教者29名は、長崎市の厚生年金会館で、「第19回広島・長崎宗教者平和会議」を開催し、自衛隊のイラク派兵などについて意見交換を行った。同会議では、広島県宗教者連盟が、1月に採択した「自衛隊のイラク派兵に反対するアピール」を広島側が紹介し、長崎側からは「戦争には反対だが、平和確立のため自衛隊がイラクに行くことは賛成する」「自衛隊以外で日本が貢献できる道があるのではないか」などの意見が出た。

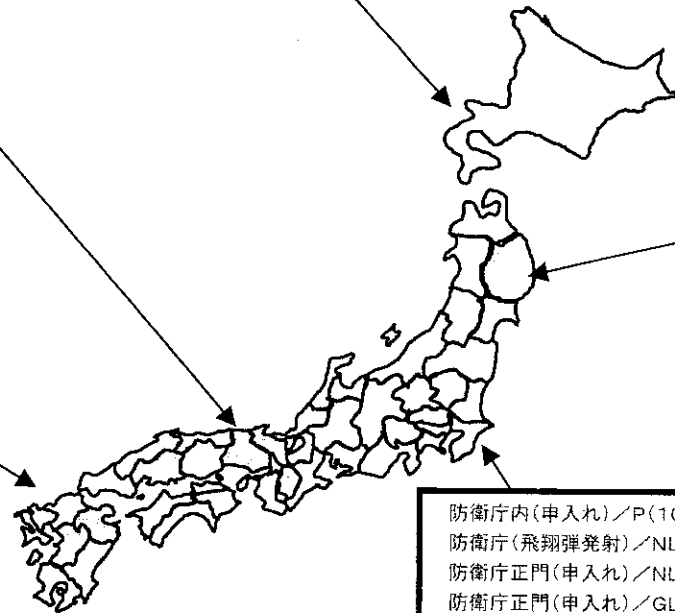
イラク自衛隊派遣に反対する国内勢力の動向状況

(16. 2. 16~2. 22) (凡例: ● 集会・デモ)

旭川駐屯地(街宣)／NL×5(各3名) 旭川駐屯地(包囲)／NL(98名) 旭川駐屯地(抗議)／NL(70名) 旭川駐屯地(申入れ)／NL(16名) 2師団広報室(電話要請)／NL 東千歳駐屯地(写真撮影)／NL(1名) 千歳基地(申入れ)／NL×2(44. 168名) 札幌駐屯地(ハガキ送付)／GL 北方総監部(ハガキ送付)／GL	札幌市(街宣)／P×(2. 12名) ●札幌市(デモ)／NL(95名) 札幌市(街宣)／NL(51名) 札幌市(街宣)／P 旭川市(街宣)／NL×2(各3名) ●旭川市(集会デモ)／NL(75名) 旭川市(街宣)／P(35名) 旭川市(街宣)／NL(3名) ●千歳市(集会デモ)／NL×2 (90. 168名)	室蘭市(抗議)／NL(44名) 室蘭港(申入れ)／NL(7名) ●室蘭市(集会デモ)／GL×2(100. 600名) 室蘭市役所(申入れ)／GL ●室蘭市(集会デモ)／P(110名) ●室蘭市(集会デモ)／NL(20名) 室蘭市(街宣)／NL(5名) 室蘭港(抗議)／NL(15名) ●室蘭港(海上デモ)／GL(18名) ●室蘭市(集会)／諸派×2(各80名)	帯広市(街宣)／GL(12名) 函館市(街宣)／諸派(11名) 函館市(街宣)／P(10名) ●名寄市(集会)／他(50名) 釧路市(街宣)／P(7. 11名) ●恵庭市(集会)／P(10名) ●紋別市(集会)／GL(100名) ●興部町(集会)／他(30名) 興部町(写真展)／他
---	--	---	---

普通寺駐屯地(抗議)／S(200名) 大阪地連本部(申し入れ)／NL(9名) 三重県津市高茶屋官舎(ハガキ配布)／P ●竜ヶ崎市(集会)／NL(22名) ●広島市(デモ)／P(75名) 伊丹市(街宣)／P(6名) 岐阜市(街宣)／P(20名) ●金沢市(デモ)／P(50名) ●愛知県江南市(集会デモ)／P(100名) ●宇治市(デモ)／P(28名) 宇治市(街宣)／NL(11名) ●大阪市(集会デモ)／NL(90名) ●神戸市(集会デモ)／NL(50名) ●金沢市(集会デモ)／S(900名)

青森市(街宣)／P(9名) 盛岡市(街宣)／S(14名) ●仙台市(デモ)／P(45名) 青森市(街宣)／P(11名) ●仙台市(集会デモ)／P(60名) ●青森市(デモ)／S(79名) 弘前市(街宣)／P(20名) ●青森市(集会デモ)／NL(70名) 八戸市(街宣)／NL(11名) ●岩手県滝沢村(集会)／S(60名) ●仙台市(集会デモ)／NL(70名) ●青森市(集会デモ)／S(200名)



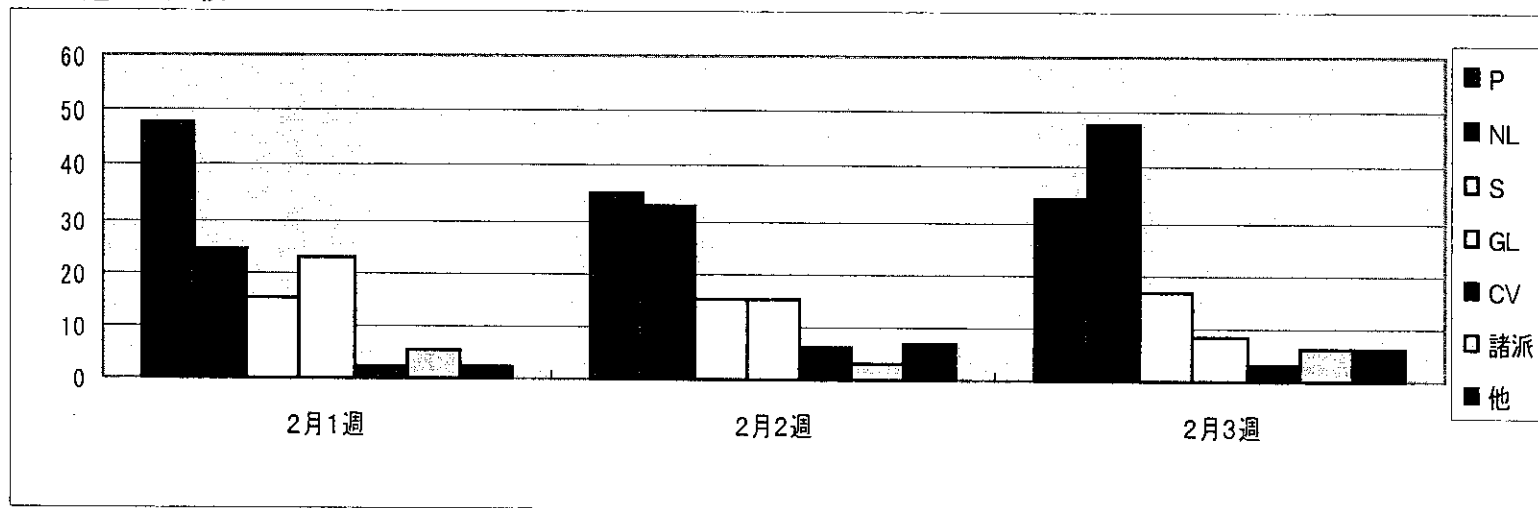
別府市扇山官舎(ビラ投函)／S ●佐賀市(集会デモ)／S(350名) ●長崎市(集会)／他(29名) 佐世保市(街宣)／P(5名) 佐世保市(街宣)／S(39名) ●大村市(集会デモ)／S(130名) 大分市(街宣)／S(11名) 熊本市(街宣)／P×3(9. 13. 16名) 熊本市(街宣)／S×2(24. 30名) ●熊本市(集会デモ)／S(3, 000名) ●宮崎市(集会デモ)／P(80名) 宮崎市(座り込み)／S×2(32. 45名) ●鹿児島県曾於郡(集会デモ)／S(70名) 那覇市(街宣)／NL×2. 3(3名)
--

防衛庁内(申入れ)／P(10名) 防衛庁(飛翔弾発射)／NL 防衛庁正門(申入れ)／NL(5名) 防衛庁正門(申入れ)／GL(14名) 朝霞駐屯地(申入れ)／P(10名) 朝霞駐屯地大泉門(申入れ)／P(22名) 朝霞駐屯地朝霞門(申入れ)／CV(35名) 立川駐屯地(街宣)／NL(2名) 大宮駐屯地(申入れ)／他 横須賀地方総監部(申入れ)／P12名
--

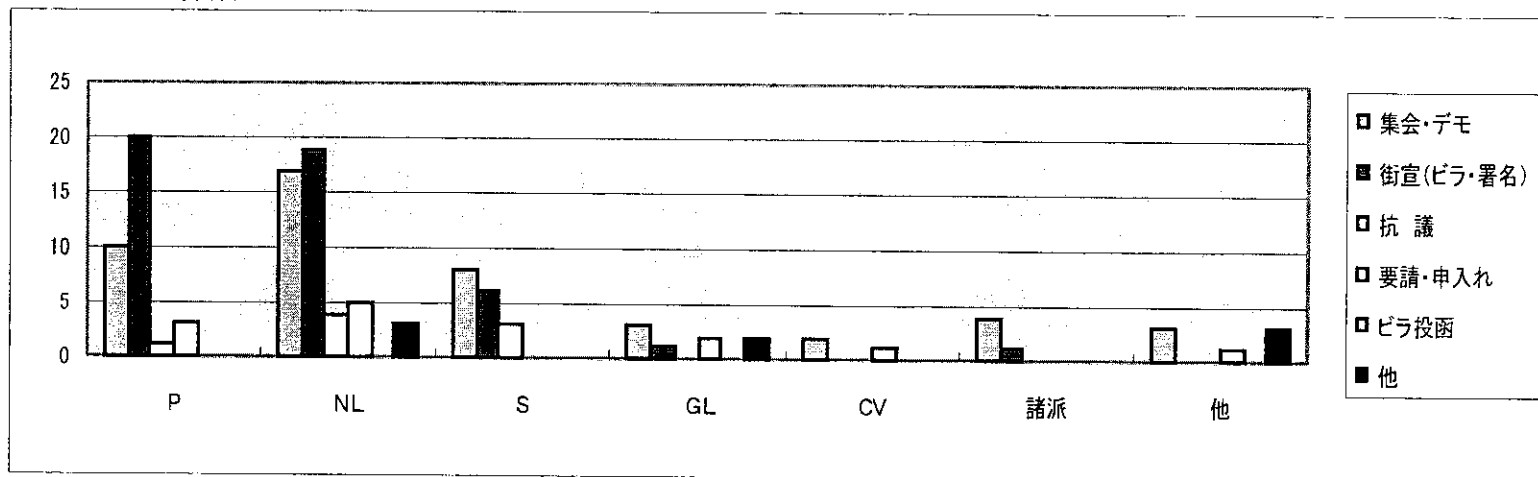
●市ヶ谷周辺(集会デモ)／NL(252名) ●檜町公園(集会デモ)／NL(28名) ●千駄ヶ谷(集会)／NL(141名) ●日比谷公園(集会デモ)／CV(135名) ●宮下公園(集会デモ)／CV(450名) ●横須賀市内(集会デモ)／NL(36名) ●横須賀市内(集会デモ)／P(91名) 横須賀市内公園(抗議)／NL(20名) ●横須賀市内公園(集会)／NL(8名) ●横須賀港(海上デモ)／NL(6名) 津田沼市(街宣)／P(4名) ●新潟市(集会デモ)／NL(385名)

イラク自衛隊派遣反対動向 ① (16. 2. 16~2. 22)

過去2週との比較

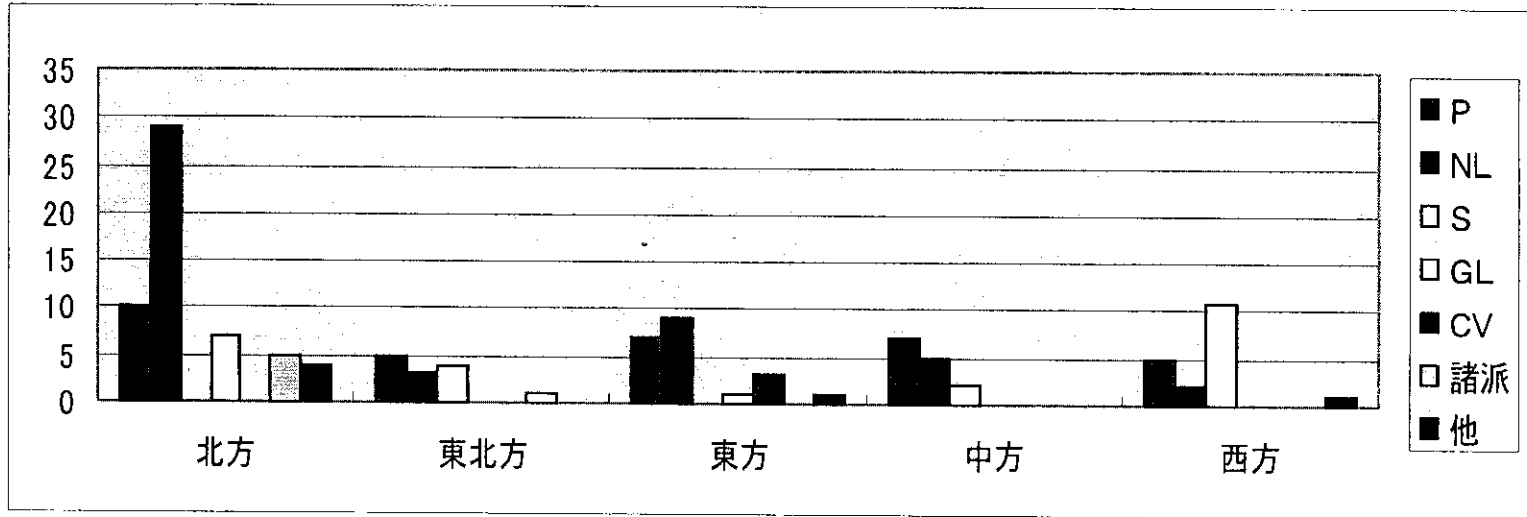


セクト・動態別件数

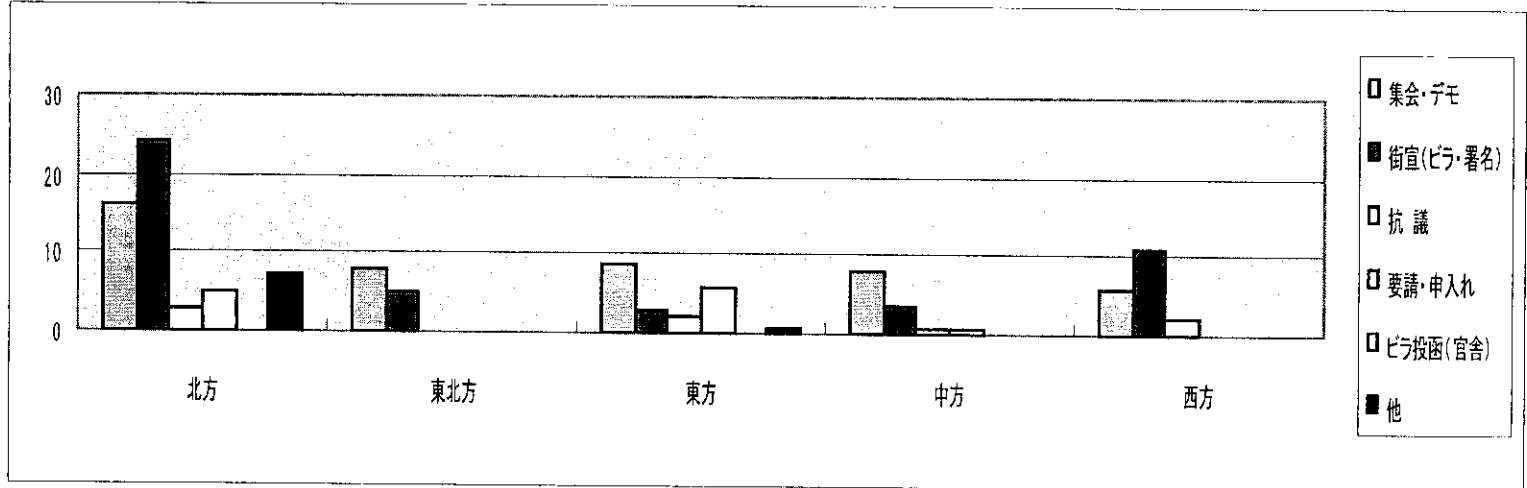


イラク自衛隊派遣反対動向 ② (16. 2. 16~2. 22)

方面セクト別件数

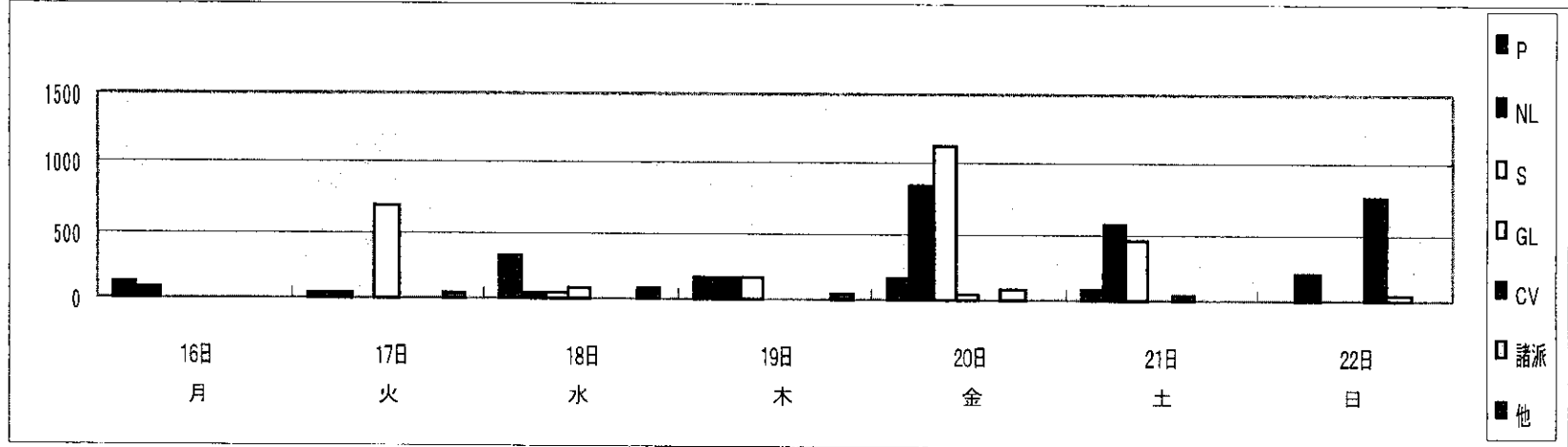


方面動態別件数



イラク自衛隊派遣反対動向 ③ (16. 2. 16~2. 22)

日ごとセクト別動員数 (下表、赤字の3,400名は、突出しているので棒グラフからは削除している。)



動員数

	P	NL	S	GL	CV	諸派	他	合計
16日	114名	88名						202名
17日	41名	26名	14名	700名			29名	810名
18日	320名	36名	24名	100名		98名		578名
19日	150名	170名	145名				30名	495名
20日	160名	854名	1,141名	26名		80名		2,261名
21日	99名	583名	460名		35名	11名		1,188名
22日	12名	211名	3,400名		785名	36名		4,444名
合計	896名	1,968名	5,184名	826名	820名	225名	59名	9,978名

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

「平成16年2月23日～2月29日」

平成16年3月3日

情報保全隊

自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向
(平成16年2月23日～2月29日)

- 1 趣旨
本件は、自衛隊イラク派遣に対する国内勢力の反対動向に関する全国規模のものを週間単位でまとめたものであり、今後の国内勢力の動向について分析の資とするものである。
- 2 期間及び自衛隊イラク派遣の主要な動き
 - (1) 期間
平成16年2月23日～2月29日
 - (2) 主要な動き
2月27(金)、陸自復興支援群長・番匠1佐が指揮する同群本隊第一波は、クウェートを出発し、無事サマーワ宿営地に到着
- 3 国内勢力等の動向に関するコメント
 - (1) 全般
陸自復興支援群長・番匠1佐が指揮する同群本隊第1波は、2.27(金)、クウェートを出発し、無事サマーワ宿営地に到着した。
また、警視庁は、2.27(金)、自衛隊官舎等にイラク派遣反対及び派遣拒否を呼びかける内容のビラを昨年10月以来、計5回投函していた自衛隊監視立川テント村の関係者3名を、防衛庁官舎等への「建造物侵入」容疑で逮捕するとともに、関係箇所計6か所を家宅捜索した。
今週は、先週と比べ総数的に減少し、方面隊別件数では、Sの抗議行動が多数行われた西方、東方、中方、北方、東北方の順であった。動態別件数では、Pによる集会及び街宣が全国各地で活発に行われるとともに、P及びSの順で抗議行動が行われた。
 - (2) 革新政党
 - ア P
Pは、全国各地で、先週と比べ同レベルの頻度で集会・デモ及び街宣を、西方、北方、西方、北方及び東北方の順で行った。街宣と比べ、集会・デモの件数は2倍以上であったが、動員数は小規模なものに留まった。
 - イ S
Sは、西方で集中的に地方組織を基盤にした集会及び抗議等を行った。西方は、Sの地方組織が他の地方に比べ健在であることが認められた。
 - (3) 新左翼等
 - ア N11
N11は全国各地で散発的な街宣活動を行ったが、全国的に抗議行動は低調であった。

- イ N 1 2
抗議行動は認められなかった。
- ウ N 1 4 (反主流派含む)
N 1 4 反主流派が、2. 1 7 (火)、防衛庁に対し発射したと見られる金属弾1発が、2.
2 7 (金)、発射地点の瑞光寺から約1400m離れた四谷第3小学校校庭から発見された。
金属弾は、鉛製・重量822gであった。同派が、依然として限定的な金属弾発射能力及
び技術を保有していることが認められた。
- エ 諸派及び反戦市民等
(ア) 諸派及び反戦市民
新左翼系反戦市民団体及び反戦市民は、各地で駐屯地及び基地に対する申入れ、集会
等を散発的に行った。
(イ) 警視庁による「自衛隊監視立川テント村」関係者の逮捕
警視庁は、2. 2 7 (金)、自衛隊官舎等にイラク派遣反対及び派遣拒否を呼びかける
内容のビラを昨年10月以来、計5回投函していた自衛隊監視立川テント村の関係者3名
を、防衛庁官舎等への「建造物侵入」容疑で逮捕するとともに、関係箇所計6か所を家宅
捜索し、同団体事務所からパソコン及び資料等を押収した。これに対し、国内のいくつ
かの反戦市民団体は、インターネットを通じ抗議するとともに、抗議行動を呼びかけた。
- (4) 労組
一部の労組系地方組織が、北方で街宣を行ったほか、抗議行動は認められなかった。
- (5) イラク現地における国内勢力の動向
ア 東京新聞現地特派員・Aは、2. 2 0 (金)～2 2 (日)までの間、取材でサマーワを
訪れたことが明らかになったが、現地で取材拒否をされた旨が、本名個人のHPで認めら
れた。
劣化ウラン弾被害やイラク戦争の戦禍を中心に取材する某報道機関記者のBは、2. 2
8 (日)、サマーワ入りし、翌日にはサマーワ宿营地周辺を取材したことが、本名個人のH
Pで認められた。
また、フリー・ジャーナリストのCは、2. 2 8 (日)、イラクに入国し、バクダッドで
取材を開始したことが、本名個人のHPで認められた。
- イ NGO代表・a及び反戦市民団体代表・画家の(a)は、2. 2 3 (火)、イラク・バク
ダッド入りし、Aと合流し、援助活動及び取材を行ったことが、インターネット上の各H
Pで認められた。
また、aは、バクダッドでの援助活動において、繰り返し自衛隊イラク派遣に反対を表
明している某NGOの現地要員・bと密接に協力していることも同様であった。

※ 凡例

- ・ジャーナリスト
 - A 「人間の盾」経験者・男性（28）
 - B 某報道機関記者の某男性（32）
 - C フリー・ジャーナリスト・某男性（52）
 - ・NGO
 - a 「人間の盾」経験者・NGO代表の某男性（31）
 - b 某NGOの現地要員・某男性（41）
 - ・反戦市民団体関係者
 - (a) 反戦団体代表・画家の某女性（27）
- (6) 日本国内におけるイスラム勢力等の特異動向
特異動向は認められなかった。

4 付紙類

- (1) 付紙第1 「イラク自衛隊派遣反対動向集計表」
- (2) 付紙第2 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向」
- (3) 付紙第3 「イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の動向状況」
- (4) 付紙第4 「イラク自衛隊派遣反対動向」

イラク自衛隊派遣反対動向集計表 (16. 2. 23～2. 29)

方面・セクト別件数

	NA	NEA	EA	MA	WA	合計
P	4	4	11	7	6	32
NL	1		2	2	1	6
S		1		1	10	12
GL	2					2
CV						
諸派	1	1				2
他	3		3	2	2	10
合計	11	6	16	12	19	64

セクト・動態別件数

	集会	街宣	抗議	申し入れ	ビラ	他	計
P	21	9			1		32
NL	1	5					6
S	4	2	5		1		12
GL		1				1	2
CV							
諸派	2						2
他	2	2		2		4	10
合計	30	19	5	2	2	5	64

方面・動態別件数及び主要動員数

	NA	NEA	EA	MA	WA	合計
集会デモ	3 (280名)	4 (206名)	10 (1,189名)	7 (768名)	6 (913名)	30 (3,356名)
街宣(ビラ・署名)	5 (41名)	2 (33名)	4 (21名)	2 (4名)	6 (89名)	19 (188名)
抗議					5 (361名)	5 (361名)
申し入れ			2			2
ビラ投函				2		2
他	3			1	2	5
合計	11 (321名)	6 (239名)	16 (1,210名)	12 (772名)	19 (1,363名)	64 (3,905名)

イラク自衛隊派遣に対する国内勢力の反対動向

(平成16年2月23日～2月29日)

駐屯地、官舎、米軍施設等に対する反対動向

No	方面	区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考
1	NA	GL	(非核市民宣言運動・ヨコスカ)	葉書送付	16.2.24		北海道札幌駐屯地	2件	○送付葉書 ・自衛官アンケートでは回答した75%が、有事法制やイラク新法の制定過程で自衛官の気持ちを考慮されていない。 ・自衛官の気持ちを無視した派遣の強要を行わないで、下さい。自衛官が戦死することも、自衛官がイラクの人々の命を奪うことも望まない。	
2	NA	他	(沖縄県等在住個人・団体不明)	葉書送付	16.2.24		北部方面総監部	1件	○要請葉書 「自衛官を戦場へ送らないで下さい」 ・隊員及び家族の不安や疑問が汲み取れていないことに憂慮を覚える ・多くの国民が現時点での派遣に納得しておらず、全国各自治体で反対決議が挙げられている。 ・自衛隊の復興事業が、サマワの人々の雇用を生み出すとは思えない。 ・米軍への協力でイラク国民の反発を買い、混乱を引き起こされる事態を最も恐れる。	
3	EA	P	(群馬県民会議)	街宣	16.2.23	1100～1135	新町駐屯地	3名	街宣:群馬県民会議は、駐屯地正門前においてイラク派遣反対の街宣を駐屯地反対側の民家に向けて行った。1130AH記者が到着直後に終了した。	
4	EA	他	滝ヶ原駐屯地における2004年3.1ピキニデー平和行脚(日本山妙法寺)	デモ・要請書手交	16.2.27	0919～0927	滝ヶ原駐屯地	10名	呼びかけ:「憲法9条のもと専守防衛の自衛隊であるはずなのに何故イラクに派遣されるのか」「自衛隊員が、イラク派遣を拒否すれば政府の政策を転換する事ができるのでぜひ拒否していただきたい。」等と発言した。 要請書:横須賀において海自に手交したものと同じ要請書を手交した。	
5	EA	他	駒門駐屯地における2004年3.1ピキニデー平和行脚(日本山妙法寺)	デモ・要請書手交	16.2.27	1411～1421	駒門駐屯地	10名	デモ:駐屯地前において不殺生・非暴力・平和への訴え及び繞経を行った。 要請書:横須賀において海自に手交したものと同じ要請書を手交した。 発言:「自衛隊のみなさんは、戦争をしてはいけません。人を殺してもいけないし、殺されてもいけません。」等と発言した。	
6	MA	P	P砺波市CM	OG等配布	16.2.25	(時間・人員等不明)	富山県砺波市(神島官舎)	不明	160225(時間・人員等不明) P砺波市CM関係者は、砺波市内の神島官舎に「MAJのイラク派兵は明らかに憲法違反です。砺波市のStaは施設隊です。当然ここからの派兵も予想されます」等と記載した「砺波MH(2004年3月号外)」及び市政等に対するアンケート用紙をHILした。	
7	MA	S	と歩む会	ビラ配布	16.2.24	(時間・人員等不明)	山本官舎(宝塚市内)	不明	160224(時間・人員等不明) S宝塚市議「と歩む会」関係者は、宝塚市内の山本官舎集郵便受けに、議会活動報告及び「MAJイラク派遣の中止を求める署名にご協力ください」等内容を記載した「淡紅だより(ダイジェスト版)」をHILした。	
8	WA	P	日本共産党佐賀県東部地区委員会三田川支部	宣伝	16.2.23		佐賀県神埼郡三田川町目達原宿舎		2.23 同委員会は、佐賀県神埼郡三田川町目達原宿舎全戸(40戸)に、「イラクへの自衛隊派兵私たちが反対する理由は重火器で武装した自衛隊が、戦乱の続くイラクに派兵されました。私たちは、今度の派兵を21世紀の日本の進路、国民の命運にかかる重大な問題だと考えています。日本共産党は、なぜ反対しているのか私たちの考えをお読みください」などと記載した「赤旗2004年2月号外」を投函した。	

市街地等における反対動向

方面	区分	名称 (主催団体)	行動形態	年月日	時間	場所	動員数	行動の概要	備考	
1	NA	P	(有事法制反対道民連絡会)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.24		札幌市内大通西4丁目	7名	○配布ビラ 自衛隊はイラクから撤退を	
2	NA	P	「サマワからの報告」集会(日の丸・君が代を考える会)	集会	16.2.24	1840～2100	稚内総合文化センター	約60名	○講演:渡辺悟(ジャーナリスト) アメリカが来たときもオランダが来たときも、サマワの人々は「歓迎する。」と言っていた。だから自衛隊の先遣隊も暖かく迎えた。しかし、それは復興支援を期待するからこそその歓迎で、期待を裏切る結果となれば自衛隊も反感を買うのは必至だ。	
3	NA	P	(有事法制反対道民連絡会)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.27	1215～1245	札幌市内大通西4丁目	10名	○発言 占領軍の一員となる自衛隊の派兵は、無法な侵略戦争と占領の支援・加担のためです。 ○配布ビラ 占領に加担するな 自衛隊はイラクから撤退を	
4	NA	P	(有事法制反対釧路連絡会)	街宣・ビラ配布・署名活動	16.2.28	1235～1255	釧路市内和商市場前	10名	○発言 今イラクに必要なのは武器や弾薬ではありません。医療物資です。国連主導のもとに人道復興支援を行うべきです。 ○配布ビラ 自衛隊のイラク派兵NO! 必要なのは、銃じゃない	

5	NA	NL	2. 20旭川駐屯地北門前での学生1名逮捕に抗議する街宣・ビラ配布(北海道反戦共同行動委員会・中核派)	街宣・ビラ配布	16.2.24	1720～1740	旭川市内旭川市中央警察署付近	3名	○配布ビラ ・道警は派兵反対への弾圧を止めよ! ・逮捕された仲間を直ちに釈放せよ! ・自衛隊に侵略の軌を強制するための弾圧 ・弾圧に負けずに侵略戦争に反対しましょう
6	NA	GL	(自衛隊を戦場に送るな十勝実行委員会)	街宣・ビラ配布	16.2.24	1210～1242	帯広市内藤丸デパート前	11名	○発言 同じ帯広市民である自衛隊員がイラクの地において傷を負ったり、傷を負わせたりしないように一日も早くイラクからの撤退を要求する ○配布ビラ 自衛隊を戦場に送るな!いま、みんなの声を集める時
7	NA	諸派共闘	ピースウォーク(非核・平和函館市民条例を実現する会)	集会・デモ	16.2.28	1310～1400	函館市内千代台公園及び同周辺	約40名	○発言 イラクへ行く前に自衛隊は、アメリカの軍人から人を殺す訓練を受けている。憲法に反している事をやっている。 ○横断幕 ・自衛隊イラク派兵反対 →PEACE WORLD 自衛隊のイラク派兵に反対!
8	NA	他	高遠菜穂子「イラクからの報告会」(イラクの声を届ける会)	集会	16.2.23	1800～2016	千歳市内千歳栄光教会	約180名	○発言:高遠菜穂子 イラク人は、武器を持っている者は軍隊であり、軍隊は戦争を行うもので軍隊が人道支援を行うという認識は彼らにはない。
9	NA	他	自衛隊誹謗葉書送付() (北大名誉教授)	葉書送付	16.2.27				○送付葉書 君らは魂まで、プッシュに売った売国奴、その上国民の命を危うくする危険十分、地獄へ落ちろ!クタブレ自衛隊
10	NEA	P	「イラクへの自衛隊派兵反対、年金改悪・大増税反対、04国民春闘勝利!」「2・25地域総行動」中弘南黒地区集会(「年金改悪・大増税反対」中弘南黒地区実行委員会)	集会デモ	16.2.25	1805～1935	AS弘前市役所前広場 DS:集会場～土手町～桜大通り(解散)青森市役所前	AS約80名 DS約60名	小泉首相が否定しようが、日本の国会の審議を通じて、自衛隊が占領軍の一部としてアメリカの指揮権のもとにあると言う事も明らかにされました。また、先遣隊の報告が、出発前から作られていたと言うことも分かっています。嘘から始まった戦争に嘘の報告で派兵する。こんな事は許されない。自衛隊をイラクから戻せ。と言う運動を大きく広げようではありませんか。シュプレヒコール ○自衛隊のイラク派兵反対○憲法9条を守れ○平和憲法を守れ○自衛隊をイラクから撤退させよう○国連中心の復興支援に切り換えよ○アメリカのイラク占領反対
11	NEA	P	(「戦争いやだ!憲法まもれ!県民の会)	街宣 ビラ配布	16.2.25	0745～0830	青い森公園「南側及び青森市役所前	20名	アメリカの無法な戦争、軍事占領とこれに加担する小泉内閣、占領軍に支援をする自衛隊は人道支援や国際貢献ではない。国連を中心とした人道支援と戦闘の続くから直ちにイラクからの撤兵の声を外に大きく広げようではありませんか。
12	NEA	P	04春闘集会・デモ(泉芳連)	集会デモ	16.2.25	1215～1245	青い森公園東側空き地)及び市内繁華街	58名	シュプレヒコール -イラク派兵反対! -自衛隊のイラク派兵反対! -自衛隊はイラクから撤退しろ! -日本は、イラク占領に加担するな!
13	NEA	P	(有事法制反対東青連絡会)	街宣・署名 ビラ配布	16.2.25	1215～1245	青森市新町「さくら野」百貨店前	13名	日本の自衛隊を戦争に参加させないためイラク派兵を止め自衛隊を直ちに日本に戻し、そのための声を国会に届ける為署名にご協力をお願いします。3月13日も誰でも参加できる派兵反対の集会が計画されています。今、私達も3月20日を期として皆で県内全体での集ます。
14	NEA	P・S・NL等	2. 29自衛隊のイラク派兵反対秋田日曜デモ(有事法制の廃案をめざす共同行動事務局(P・S・中核派、新社会党)	デモ	16.2.29	1330～1408	DSイトーヨーカドー前～広小路～キャッスルホテル～中央通り～駅前	68名	シュプレヒコール 自衛隊のイラク派兵反対、有事法制反対、平和憲法まもれ、自衛隊はイラクに行くな、憲法9条まもれ
15	EA	他	(生活者ネット小平市議)	ビラ配布	16.2.23	0755	一橋学園駅北口	2名	ビラ:生活者ネットの は、「イラクへの自衛隊派遣をめぐって」と題し、小平市議会がイラク派遣に反対し、基本計画の撤回を求める意見書を探した旨の記事を掲載した「生活者ネットニュースこいだいら」を配布した。
16	EA	S	NO!イラク派兵いこう平和憲法2.23新発田市集会(自衛隊のイラク派兵に反対する新発田市民の会・新発田地区平和センター・社民党新発田支部協議会)	集会	16.2.23	1800～1930	新発田市カルチャーセンター	80名	集会:弁護士の がイラク特措法の憲法との関係における問題点に関する講演を行うとともに、集会参加者からは、イラク派遣に反対する発言が行われた。
17	EA	P	自衛隊イラク派兵中止・派兵部隊の撤退、年金改悪阻止を求める甲府集会(甲府地区労働組合総連合・有事法制反対憲法9条を守る甲府連絡会)	集会・デモ	16.2.25	1230～1250	甲府市中央公園	70名	集会:「政府は戦争嫌だという世論を無視しないでほしい」等と発言した。 デモ:「自衛隊のイラク派兵反対」等のシュプレヒコールを行った。
18	EA	P	2.25朝霞市民大集会(埼玉土建朝霞支部・朝霞民主商工会)	集会・デモ	16.2.25	1800～2030	朝霞市民会館	156名	集会:屋内集会のため内容等詳細不明 デモ:「自衛隊はイラクに行くな」等のシュプレヒコールを行った。

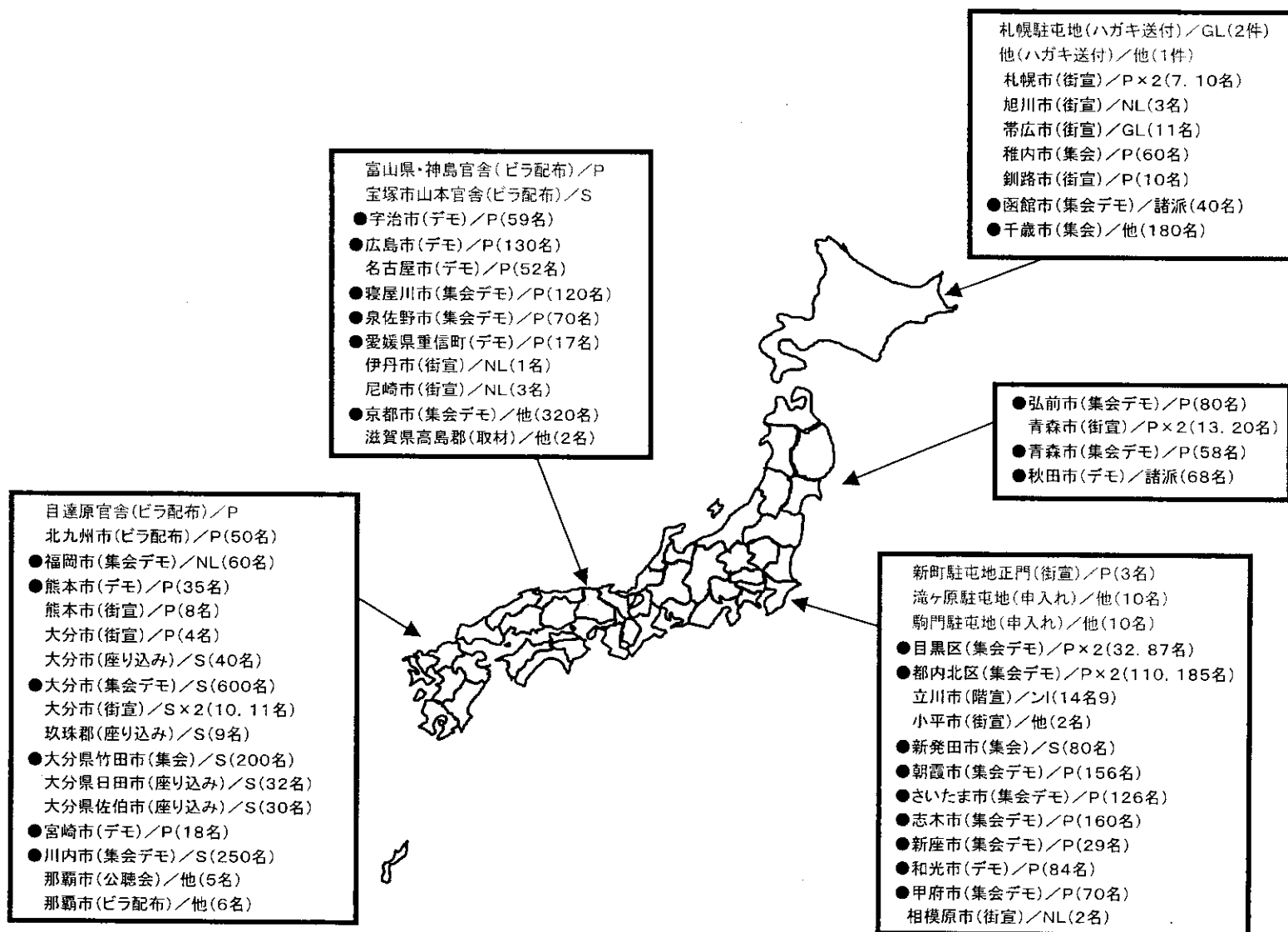
19	EA	P	04年国民春闘2.25地域集会 (さいたま地域春闘連絡会)	集会・デモ	16.2.25	1840～ 1945	さいたま市	126名	集会:「政府は、自衛隊をイラクに派遣しました。」「人殺しを促されている」等と発言した。 デモ:「自衛隊は派兵を中止せよ」等のシュプレヒコールを行った。
20	EA	P	雇用、暮らし、平和を守れ北区民 総決起集会 (北区春闘共同会議)	集会・デモ	16.2.25	1840～ 1950	北区立王子公園	110名	集会:「自衛隊のイラク派兵について、命を守るために奮闘している医療労働者として許すことができない事態となっています。」等の発言を行った。 デモ:「自衛隊のイラク派兵反対」等のシュプレヒコールを行った。
21	EA	P	くらしと仕事を守る2.25志木市民 大集会 (2.25志木市民大集会実行委員 会)	集会・デモ	16.2.25	1840～ 2019	志木市民会館	160名	集会:「軍隊を派兵するのではなく、他にもできることがあるはずだ。」等の発言を行った。 デモ:「自衛隊イラク派兵反対」等のシュプレヒコールを行った。 ビラ:「『2.25集会』アピール(案)」と題したビラを配布した。
22	EA	P	年金改革・消費税引き上げを許す な!イラク派兵反対平和憲法を守 ろう!集会・デモ (目黒春闘共同行動実行委員会)	集会・デモ	16.2.25	1900～ 2031	目黒区民センター	87名	集会:屋内集会のため内容等詳細不明 街宣:「自衛隊のイラク派兵に反対し憲法9条をまもり戦争のない平和な日本を実現するためみんなで声を上げましょう」等の街宣を行った。 デモ:「平和な日本をつくろう」等のシュプレヒコールを行った。
23	EA	P	2.25いのちと暮らしを守る新座集 会 (いのちと暮らしを守る新座市民集 会実行委員会)	集会・デモ	16.2.25	1903～ 1925	新座市三軒屋公園	29名	集会:「自衛隊がイラクに派兵され何ができるか、殺されるような戦場に行かされている自衛隊はアメリカの戦略のために利用されている」 デモ:「自衛隊のイラク派兵を中止しろ」等のシュプレヒコールを行った。
24	EA	P	2.25和光地域総行動ちようちん デモ (埼玉土建和光支部・和光民商)	デモ	16.2.25	1915～ 1953	和光市内	84名	デモ:「自衛隊のイラク派兵反対」等のシュプレヒコールを行った。
25	EA	P	NO WAR ビースウォーク (ビースウォーク実行委員会)	デモ	16.2.26	1217～ 1235	目黒区船入場～目 黒児童公園	32名	デモ:「自衛隊はイラクから出ていけ」「自衛隊のイラク派兵反対」等のシュプレヒコールを行った。
26	EA	P	イラク派兵NO!自衛隊の撤退を! 緊急北区民集会 (有事法制活かそう北区連絡会)	集会・デモ	16.2.27	1830～ 1930	北区立赤羽公園	185名	集会:北区議(議員名)は、「自衛隊十条基地に入り、ヘリ離発着訓練の反対申し入れを行ってきた。」等と発言するとともに、他の参加者から「3月20日には、世界各国で数百万人が心をひとつにして立ち上がります。」等の発言が認められた。 デモ:「自衛隊のイラク派兵反対!」「イラク派兵を中止せよ」等のシュプレヒコールを行った。 元自関係:元自の(議員名)の参加が確認されたが、発言等は行わなかった。
27	EA	NL	(相模原市議(議員名)等)	街宣・ビラ配 布	16.2.26	0700～ 0800	JR相模原駅前	2名	街宣:「自衛隊が実弾訓練をしました。」等の発言を行った。 ビラ:「3.20世界同時アクション日比谷10万人を実現しよう」と掲載したビラを配布した。
28	EA	NL	2.29立川駅北口街宣 (立川自衛隊監視テント村)	街宣 ビラ配布	16.2.29	1055～ 1205	JR立川駅北口	14名	街宣:自衛隊官舎へのビラ投函による逮捕に関して「2.27不当逮捕糾弾」「弾圧に抗議し、自衛隊派兵に反対しよう」等と発言した。 ビラ:「イラク反戦の声を押しつづすな!」と題し、メンバー逮捕を批判する内容を記載するとともに、イラク派兵反対及び「3.21横田デモ」参加呼びかけの内容を記載したビラを配布した。
29	MA	P	宇治・城陽・久御山市民連絡会	デモ	16.2.24	1830～ 1925	京都府宇治市(南 宇治コミュニティー センター～大久保 Sta正門前～自教 構)	59	160224 1830～1925 「宇治・城陽・久御山市民連絡会」(P系)関係者59人は、宇治市内(南宇治コミュニティーセンター～大久保Sta正門前～自教構)を「平和を求め市民行動」と称しイラクへのMAJの海外派兵に反対し、平和な世の中を願って一緒に歩きましょう」等と訴えながら行進した。(大久保Sta正門前は、TDなく整育と通過した。)
30	MA	P	憲法を守れ・有事法制の発動を許 すな!広島共同センター	デモ	16.2.25	1215～ 1248	広島市中区(京口 門公園～原爆ド ーム)	130	160225 1215～1248 「憲法を守れ・有事法制の発動を許すな!広島共同センター」(P系)関係者約130人は、広島市内(京口門公園～原爆ドーム)で、「MAJのイラク撤退を求めます昼休みDS」と称し、「イラクへの海外派兵反対」等のプラカードを掲げるとともに「イラク派兵やめよ、大義ないMAJの派兵」等と記載したビラをHILしながら行進した。
31	MA	P	平和と暮らしを守る守山総行動実 行委員会	デモ	16.2.25	1815～ 1910	名古屋市守山区 (守山区役所～守 山Sta正門前)	52	160225 1815～1910 「平和と暮らしを守る守山総行動実行委員会」(P系)は、名古屋市内(守山区役所～守山Sta正門前)で、関係者52人を集めて「平和と暮らしを守る2.25守山総行動」と称し、「イラク派兵反対。憲法改悪を許すな。3.20全国総行動を成功させよう」等と訴えながら行進した。(守山Sta正門前の駐車場で流れ解散となりKG等なし。)
32	MA	P	寝屋川市職労	集会デモ	16.2.25	1800～ 1930	大阪府寝屋川市 (市役所駐車場)	120	160225 1800～1930 「寝屋川市職労」(P系)等関係者約120人は、寝屋川市内(市役所駐車場)で、「MAJのイラク派兵反対・憲法改悪反対・寝屋川市民AS」を行い「イラク人を殺す或はTTが殺されるという、戦後かってなかった重大な時代に今立ち向かっています」等と訴えた後、会場周辺を「MAJのイラク派兵反対。MAJはイラクから撤退せよ」等とシュプレヒコールしながら行進した。
33	MA	P	明るい会泉佐野・熊取連絡会	集会デモ	16.2.25	1830～ 1930	大阪府泉佐野市内 (生涯学習センター ～南海電鉄泉佐野 駅前)	70	160225 1830～1930 「明るい会泉佐野・熊取連絡会」(P系)関係者約70人は、泉佐野市内(生涯学習センター)で、「イラク派兵・憲法改悪反対、泉佐野・熊取緊急AS」を行い「今、MAJの本隊が派遣されるという事態に臨んで、津々浦々から『憲法を守れ』という声が立ち上がっている」等と訴えた後、会場～南海電鉄泉佐野駅前の間を「MAJのイラク派兵反対。MAJをイラクから撤退させよう」等とシュプレヒコールしながら行進した。

34	MA	P	重信・川内平和行進実行委員会	デモ	16.2.28	1300～1350	愛媛県温泉郡重信町内(重信町役場～伊予鉄田窪駅)	17	160228 1300～1350 「重信・川内平和行進実行委員会」(P系)関係者17人は、愛媛県温泉郡重信町内(重信町役場～伊予鉄田窪駅)で、「MAJのイラク派兵は直ちに止める。MAJを派兵させな」等と訴えながら行進した。
35	MA	NL	百万人署名運動兵庫県連絡会	ビラ配布	16.2.23	1630頃	兵庫県伊丹市(いたみホール横)	1	160223 1630頃 「百万人署名運動兵庫県連絡会」(N11系)関係者(男1人)は、伊丹市内(いたみホール横)で、「3.20 全世界同時反戦行動で戦争政治の流れを変えよう」等と題するビラをHした。
36	MA	NL	百万人署名運動兵庫県連絡会	ビラ配布	16.2.23	1730～1837	兵庫県尼崎市(阪急塚口駅前)	3	160223 1730～1837 「百万人署名運動兵庫県連絡会」(N11系)関係者3人は、尼崎市内(阪急塚口駅前)で、「3.20 全世界同時反戦行動で戦争政治の流れを変えよう」等と題するビラをHした。
37	MA	他	STOP！イラク派兵・京都	集会デモ	16.2.29	1405～1608	京都市中京区(三条河川敷)	320	160229 1405～1608 「STOP！イラク派兵・京都」(超党派)等関係者約320人は、京都市内(三条河川敷及び同周辺)で、「STOP！イラク派兵 2. 29ピースウォーク」を行い「税金を戦争のために使えな。憲法違反のMAJはイラクから出て行くべき。3. 20」等と訴えた後、会場周辺を「自衛官は派兵命令を拒否しよう」等とシュプレヒながら行進した。
38	MA	他	部落問題研究所	取材	16.2.24	1110～1245	滋賀県高島郡今津町(MTJ宅)	2	160224 1110～1245 「部落問題研究所」関係者及びP今津町議の2人は、高島郡今津町在住のMTJ宅を訪れ、同研究所発行のOG「人権と部落問題」を手交するとともに、「4月号でイラク問題の特集する」として、イラク派遣に対するTIやKZ、OBの悩み等について質問した。
39	WA	P系	平和を願う女性の会	デモ	16.2.24	1102～1128	熊本県熊本市銀座通り田尻洋服店前～下通りバルコ	35名	2. 24 1102～1128 同団体の35名は、熊本市の銀座通り田尻洋服店前から下通りバルコ間で、自衛隊のイラク派遣に反対する「マザーズびーすウォーク」を行った。同行動に先立ち、(県新婦人・子供劇場)が「私達女性は戦場へ子ども達を送るために産んだのではない」という思い、「平和を繋げる気持ち」を市民の皆さんにアピールしよう」と参加者に呼び掛け、デモ行進では、(県民青同委員長)が「自衛隊のイラク派兵に強く抗議します。平和を子ども達に残したい。イラクに戦車や銃を持っていくことに反対しよう」などと繰り返し訴えた。
40	WA	P系	福岡県労連、福岡県民医連	ビラ配布	16.2.25	0900～1430	福岡県北九州市JR小倉駅前高架広場	50名	2. 25 0900～1430 同団体の50名は、福岡県北九州市のJR小倉駅前高架広場で、春闘を訴える街宣を行うとともに自衛隊のイラク派遣に反対する記事を記載したビラ配布を行った。
41	WA	P系	戦争は許さない！熊本県民連絡会	街宣・署名・ビラ配布	16.2.26	1755～1830	熊本県熊本市バルコ前	8名	2. 26 1755～1830 同団体の8名は、熊本市の下通りバルコ前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びビラ配布を行った。同街宣では、(県労連)が「皆さん、陸上自衛隊がイラクへ入り活動を始めました。機関銃などで武装した自衛隊が戦闘地域で陸海空揃って活動するのは、戦後初めての事です。自衛隊派兵は間違っています。直ちに派兵をさせないようイラクから撤退することを強く要求します。自衛隊のイラク派兵に反対し、即時撤退を求める署名を集めています」などと訴えた。
42	WA	P	日本共産党大分県委員会	街宣・署名・ビラ配布	16.2.28	1200～1230	大分県大分市トキハデパート前	4名	2. 28 1200～1230 同委員会の4名は、大分市のトキハデパート前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣、署名及びビラ配布を行った。同街宣では、(同委員会常任委)が「あの米軍が世界で1番強い軍隊を持っていても、このイラクの平和を軍力で治めることはできない。このことは今のイラクの状況を見れば如実に表れています。あの太平洋戦争の時に中国、朝鮮半島で侵略戦争を始め た頃と全く同じ状況で、今回自衛隊を派遣しようとしている訳である」などと訴えた。
43	WA	P系	イラク派兵に反対する宮崎女性の会(代表:)	デモ	16.2.28	1400～1500	宮崎県宮崎市同市役所～山形屋デパート前を往復	18名	2. 28 1400～1500 同団体は、宮崎市役所前に女性18名を集め、「自衛隊のイラク派兵に反対するピースウォーク」を行った。同行動では、「自衛隊のイラク派遣反対」「守ろう憲法9条」などと記載したゼッケンを身につけ「私達は、自衛隊のイラク派兵に反対する宮崎女性市民の会です。先日、自衛隊がイラクへ派兵されました。多くの市民の方からも、平和が1番、テロも戦争もイヤ。こういう声をあげて、参加していただきたい行進をしています」などと訴え、同市役所～山形屋デパート前を往復した。
44	WA	NL系	アメリカのイラク攻撃を許さない実行委員会(代表:)	集会デモ	16.2.29	AS:1400～1425 DS:1430～1525	福岡県福岡市AS:誓園公園 DS:同公園～岩田屋前～同公園	60名	2. 29 1400～1425 同団体は、福岡市の誓園公園に約60名を集め「20 04. 2. 29自衛隊はイラクへ行くな！殺すな！死ぬな！米英占領軍はイラクから撤退せよ！集会と天神一周デモ」を開催した。同集会では、(同代表)が、「小泉政権は、イラク攻撃を支持し、陸上自衛隊をイラクに派兵し、更に海上自衛隊をイラクへ向け出港させるなど陸海空の3軍がイラクで展開をすることになりました。まさに日本は全面的な侵略戦争に踏み出してしまったのです。ここ福岡の地からイラク派兵反対を訴えて、イラクへの自衛隊の派兵を食い止めて行きましよう」と訴えた。集会終了後、1430～1525 同約60名は、「自衛隊はイラクへ行くな」「自衛隊のイラク派兵反対」「侵略戦争止める」などのシュプレヒを挙げ、同公園～渡辺通り～岩田屋前～明治通り～同公園までデモ行進した。
45	WA	S系	大分県・竹田直入地区平和運動センター	集会	16.2.23	1730～1820	大分県竹田市役所駐車場	約200名	2. 23 1730～1820 同団体は、大分県の竹田市役所駐車場に労組員約200名を集め、「イラク派兵反対抗議集会」を行った。
46	WA	S	日田地区平和運動センター、S日田総支部、部落解放同盟	座り込み	16.2.24	0915～1253	大分県日田市JR日田駅前	32名	2. 24 0915～1253 同団体の32名は、大分県日田市のJR日田駅前で、「自衛隊イラク派兵反対座り込み行動」を行った。同行動に先立ち行ったミニ集会では、(S日田総支部長)ら3名が「小泉政権は、有事法制の成立から、イラク新法、そして今回のイラク派兵、全て我々国民を無視した強行な採決の中で決定実施した。その背景は、日本が誇る『平和憲法九条を改正する』その大きな布石である。既成事実の積み上げにより国民世論は『派遣容認』『憲法改正容認』に傾きつつある。今こそ、大きな声を上げ国民世論を惹起して憲法九条を守り、自衛隊の本隊を海外に行かせることに今後とも断固に反対して行くこと」などと訴えた。
47	WA	S系	玖珠地区平和運動センター	座り込み	16.2.24	0900～1100	大分県玖珠郡玖珠町ホンダプリモ 玖珠店横	9名	2. 24 0900～1100 同団体の9名は、大分県玖珠郡玖珠町のホンダプリモ 玖珠店横で、「自衛隊イラク派兵反対座り込み中」と記載した横断幕を掲げ「自衛隊イラク派兵反対座り込み行動」を行った。

48	WA	S	S大分県連、大分県平和運動センター	座り込み	16.2.24	0900～1800	大分県大分市大分駅前噴水公園	40名	2.24 0900～1800 同団体の40名は、大分市の大分駅前噴水公園で「小泉首相粉砕！憲法9条違反の自衛隊イラク派兵反対！」と記載した横断幕などを掲げ「自衛隊のイラク派兵に反対する座り込み行動」を行った。
49	WA	S系	大分県・佐伯地区平和運動センター	座り込み	16.2.24	0910～1200	大分県佐伯市大手前公園	30名	2.24 0910～1200 同団体の30名は、大分県佐伯市の大手前公園で「自衛隊イラク派兵反対」と記載した看板を掲げ、「自衛隊のイラク派遣に反対する座り込み行動」を行った。
50	WA	S系	鹿児島県・北薩地区平和運動センター(議長:)	集会デモ	16.2.25	AS:1806～1835 DS:1837～1910	鹿児島県川内市AS:向田児童公園 DS:同公園～国道3号線太平橋～同公園	約250名	2.25 1806～1835 同団体は、鹿児島県川内市の向田児童公園に労組員ら約250名を集め、「自衛隊のイラク派兵反対集会」を開催した。同集会では、(同議長)が「自衛隊が先週ついに戦地であるイラクに派遣され活動を始めた。合憲ということで自衛隊がイラクに派遣された。米国の侵略戦争に人道復興支援といながら戦争に自衛隊が参加するのは強い憤りを感じる。今すぐにも自衛隊を日本に返す取り組み、声を全国にあげていくことが大事である」と訴えた。集会終了後、1837～1910 同約220名は、「自衛隊のイラク派兵反対」と記載した横断幕を掲げ、「自衛隊のイラク派兵反対」「自衛隊の海外派兵反対」などとシュプレスを挙げ、同公園～国道3号線太平橋～同公園までデモ行進した。
51	WA	S系	大分県平和運動センター	集会デモ	16.2.25	AS:1735～1805 DS:1805～1830	大分県大分市AS:大手公園 DS:同公園～バルコ前	約600名	2.25 1735～1805 同団体は、大分市の大手公園に約600名を集め「自衛隊イラク派兵反対大分県中央集会」を開催した。同集会では、(同センター議長)が「現在イラクには、自衛隊の陸海空三軍とも本隊を含めて派遣されています。また、この後も自衛隊本隊の残りが派遣されるようになっています。」などと主催者挨拶を行ったほか、「小泉首相は、イラク特遣法でも憲法でも禁止している戦闘地域であるイラクに自衛隊を派遣するために自衛隊の行くところは非戦闘地域であると囁いた。まさに日本の戦後の平和外交に歴史的な汚点となるものであり、断じて容認できない」とする集会アピールを採択した。集会終了後、1805～1830 同約500名は、「自衛隊のイラク派兵反対」「米国の侵略戦争糾弾」などとシュプレスを挙げ、同公園～大分銀行左折～バルコ前までデモ行進した。
52	WA	S	S大分県連、大分県平和運動センター	街宣・ビラ配布	16.2.28	1200～1300	大分県大分市トキハデパート前	11名	2.28 1200～1300 同団体の11名は、大分市のトキハデパート前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣及びビラ配布を行った。同街宣では、(S大分市議・2期)が「米国が一方向的に起こした戦争の後始末を何故、日本がしなければならないのか。しかも復興支援ということであれば、それなりの技術者や或いは企業の専門家を送れば良いと思います。なのに何故自衛隊が行かなければならないのか。米国と同じように日本も軍隊を派遣し、米国の手足となって行動したならば、イラクの人々にとって日本は、米国と同じく憎むべき敵になってまいります。この様な事にならないうちに、速やかに自衛隊を撤収させること、そのことこそが日本の勇気ある決断ではないでしょうか」と訴えた。
53	WA	S	S大分県連、大分県平和運動センター	街宣・ビラ配布	16.2.29	1200～1300	大分県大分市トキハデパート前	10名	2.29 1200～1300 同団体の10名は、大分市のトキハデパート前で、自衛隊のイラク派遣に反対する街宣及びビラ配布を行った。同街宣では、(S大分県議・1期)が「自衛隊は、テロの驚異にさらされています。そして自衛隊の行った地には沿岸戦争で使われた劣化ウランの8倍ものウランが降り注いでいる。」などと訴えた。また、(S大分市議・2期)が「自衛隊にサマワの人々が求めるものは仕事であります。自衛隊という軍隊が行ったことで、それが米国軍の手下となって働くことによって、『なんだ日本も米国と一緒になんだ』となってしまふ。これまで民間の人が血を流し築いてきた平和的貢献の結晶これがアラブからの日本の信頼でした。しかし、自衛隊が行くことで、完全に信頼が行き消されアラブからの人々から米国と同様に敵と見なされる」と訴えた。
54	WA	他	イラク国際戦犯民衆法廷沖縄公聴会、(元沖縄教組委員長)、(牧師、平和市民連絡会)ら沖縄県内在住の市民団体メンバー5名	その他	16.2.24		沖縄県那覇市	5名	2.24 同公聴会からは、那覇地検に対し「自衛隊のイラク派遣は違憲で、刑法の『私戦予備罪』にあたるとして、小泉首相を刑事告発した。これに対し同地検側は、正式に受理するかどうかを判断するとして「預かり」扱いにした。
55	WA	他	沖縄弁護士会(副会長)	ビラ配布	16.2.24		沖縄県那覇市バレットくもじ前広場	6名	2.24 同会の6名は、那覇市のバレットくもじ前広場で、「自衛隊のイラク派遣に反対し、すでに派遣された自衛隊の即時撤退と今後の派遣を中止するよう求める」としたビラ配布を行った。同行動は、2.3 日本弁護士連合会の理事会の決議に基づき、日弁連の全国行動の一環として行った。

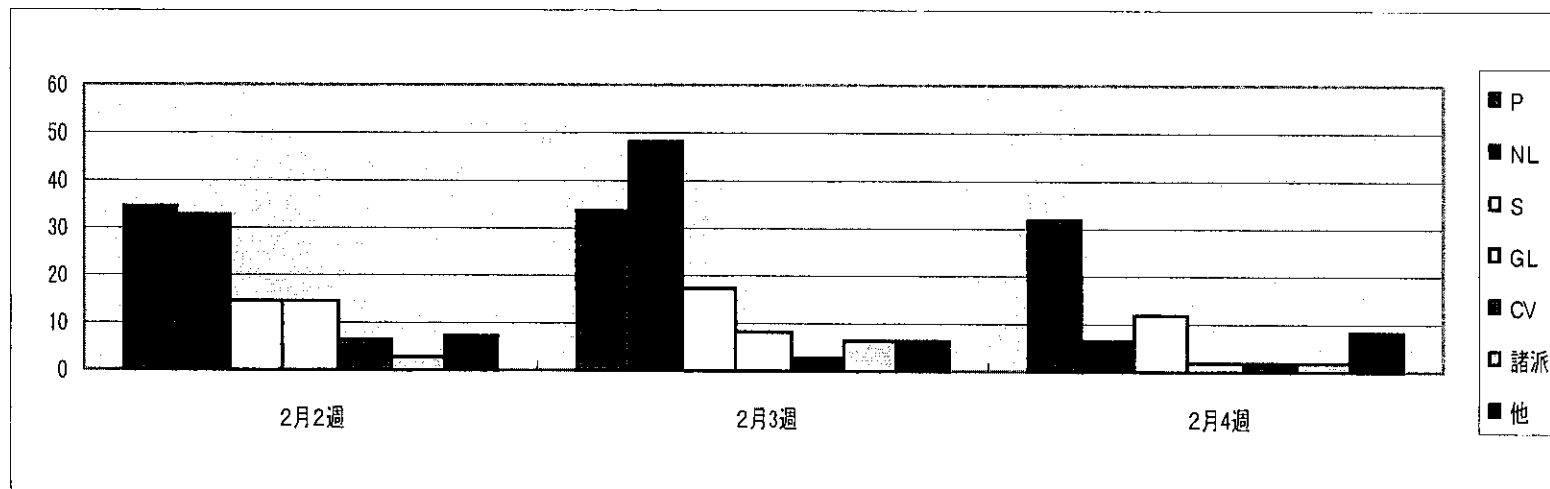
イラク自衛隊派遣に反対する国内勢力の動向状況

(16. 2. 23~2. 29) (凡例: ●集会・デモ)

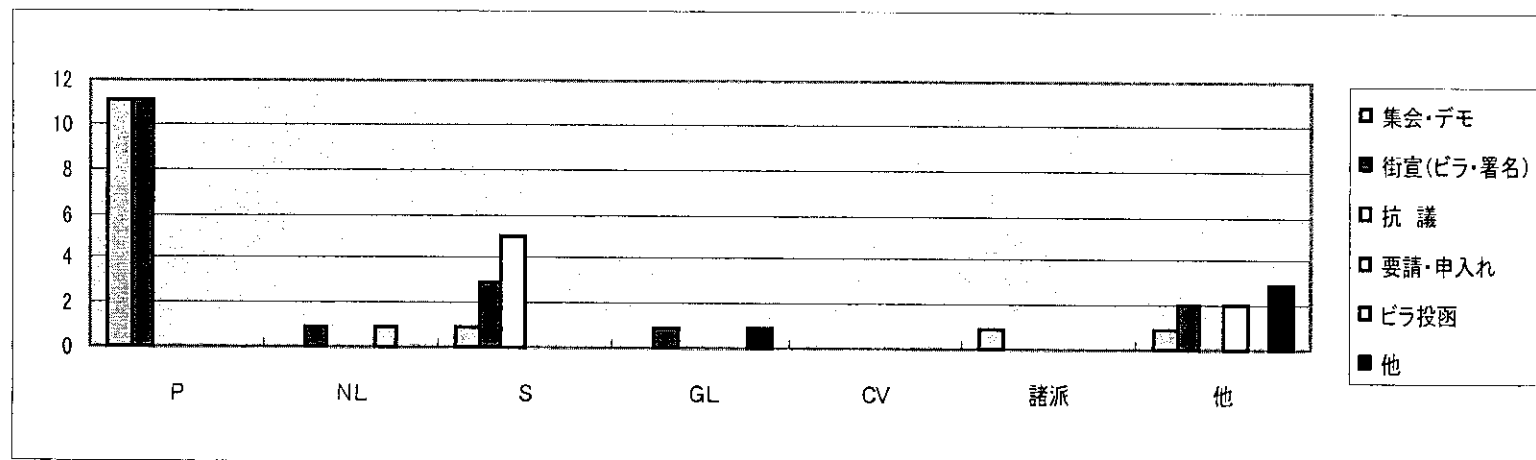


イラク自衛隊派遣反対動向 ① (16. 2. 23~2. 29)

過去2週との比較

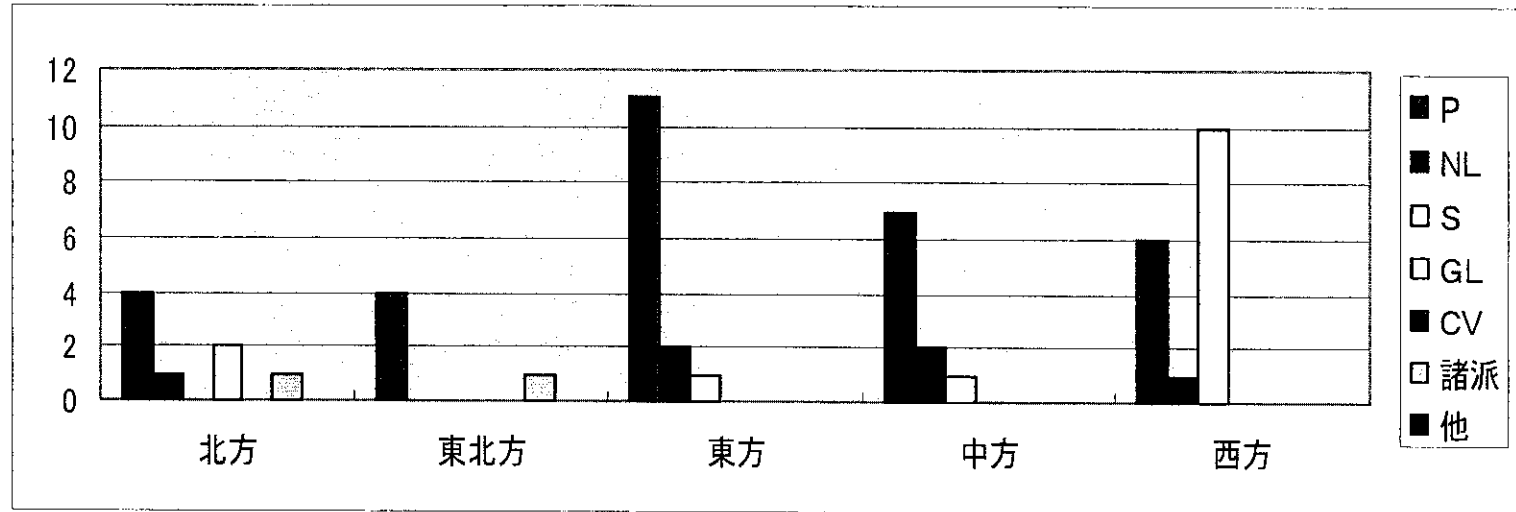


セクト・動態別件数

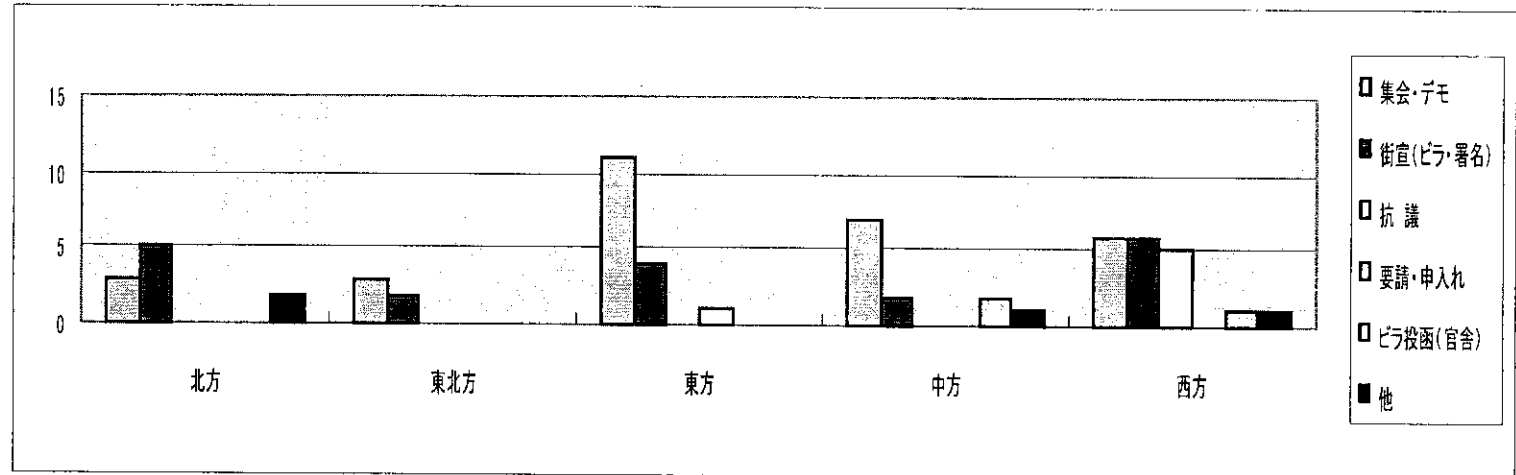


イラク自衛隊派遣反対動向 ② (16. 2. 23~2. 29)

方面セクト別件数

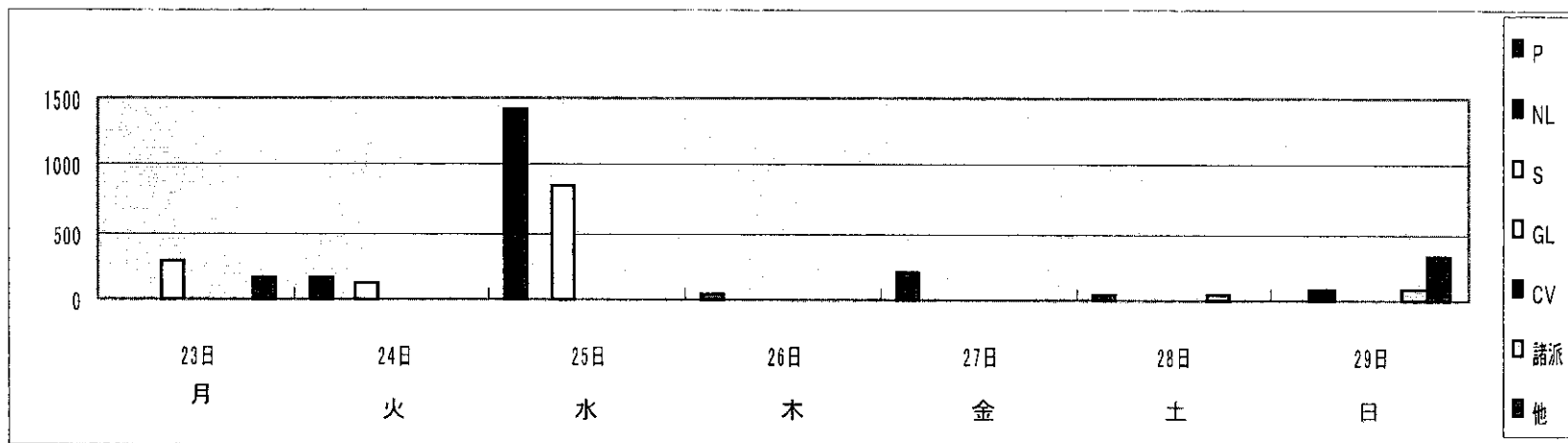


方面動態別件数



イラク自衛隊派遣反対動向 ③ (16. 2. 23~2. 29)

日ごとセクト別動員数 (下表、赤字の3,400名は、突出しているので棒グラフからは削除している。)



動員数

	P	NL	S	GL	CV	諸派	他	合計
23日	3名	4名	280名				182名	469名
24日	161名	3名	111名	11名			13名	299名
25日	1,415名		850名					2,265名
26日	40名	2名						42名
27日	195名						20名	215名
28日	49名		11名			40名		100名
29日		64名	10名			68名	320名	462名
合計	1,863名	73名	1,262名	11名		108名	535名	4,122名